

多様な主体との協働に関する調査結果報告

(平成26年度実施事業等)

平成28年5月
市民生活部市民協働課

目次

○ 調査結果の報告にあたって	1
○ 調査結果の概要	1
1 協働の形態	2
2 活動分野	4
3 協働の相手方	6
4 事業主体	8
5 費用負担	9
6 新規・継続の別	10
7 経緯	11
8 評価	12
○ 協働形態別件数一覧【別表1】	21
○ 活動分野別件数一覧【別表2】	22
○ 全事業等一覧【別表3】	23
1 保健，医療又は福祉の増進を図る活動	23
2 社会教育の推進を図る活動	42
3 まちづくりの推進を図る活動	48
4 学術，文化，芸術又はスポーツの振興を図る活動	65
5 環境の保全を図る活動	123
6 災害救援活動	131
7 地域安全活動	132
8 人権の擁護又は平和の推進を図る活動	135
9 国際協力の活動	137
10 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動	137
11 子どもの健全育成を図る活動	138
12 情報化社会の発展を図る活動	153
13 科学技術の振興を図る活動	153
14 経済活動の活性化を図る活動	154
15 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動	161
16 消費者の保護を図る活動	163
17 観光の振興を図る活動	164
18 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動	167
19 公益活動を行う団体の運営又は 活動に関する連絡，助言又は援助の活動	167
20 その他の活動	171
○ 調査票記載要領	172
○ 調査票様式	175

○ 調査結果の報告にあたって

市民協働課では、多様な主体と行政の協働の推進施策の参考とするため、毎年本調査を実施しています。1月に市役所内各所属に平成26年度に実施した協働事業等の調査を依頼した結果がまとまりましたので、報告します。

今回の調査は、昨年と同様に事業に対する評価項目を細かく設定しており、さらに、事業の継続性や発展性への評価、事業効果・成果の記述項目を新設しました。事業の評価をすることで、協働のプロセスを振り返ってもらうことを意図しています。協働の手法を用いたことによって、如何なる効果・成果が生まれたかを確認することもできます。一指標として、数値的な評価結果を受け止めることももちろん重要ですが、各事業における“協働の必要性”，相手方との“目的，成果の共有”，“振り返り機会の設定”などについて，“協働の視点”で、そのプロセスを評価し、次へつなげていくことが、より重要です。

この調査により、庁内の協働の取組み状況を把握・発信することはもちろんですが、調査への回答の作業自体が、より良い協働の取組みにつながっていくことも期待しています。

にいがた未来ビジョンにおいても、都市像の一つとして『市民と地域が学び高め合う、安心協働都市』が掲げられ、協働の推進は全庁的に取組むべき課題です。引き続き、「協働」の積極的な取組みをお願いします。その取組みの過程で、本調査結果をご活用いただければ幸いです。

○ 調査結果の概要

本調査における「多様な主体」とは、NPO（法人格の有無は問わない）、地域コミュニティ協議会などの地域自治組織、企業、大学、社会福祉協議会などの社会福祉法人、社団・財団などの公益法人等、行政以外の全ての団体を指します。

◆ 全事業数

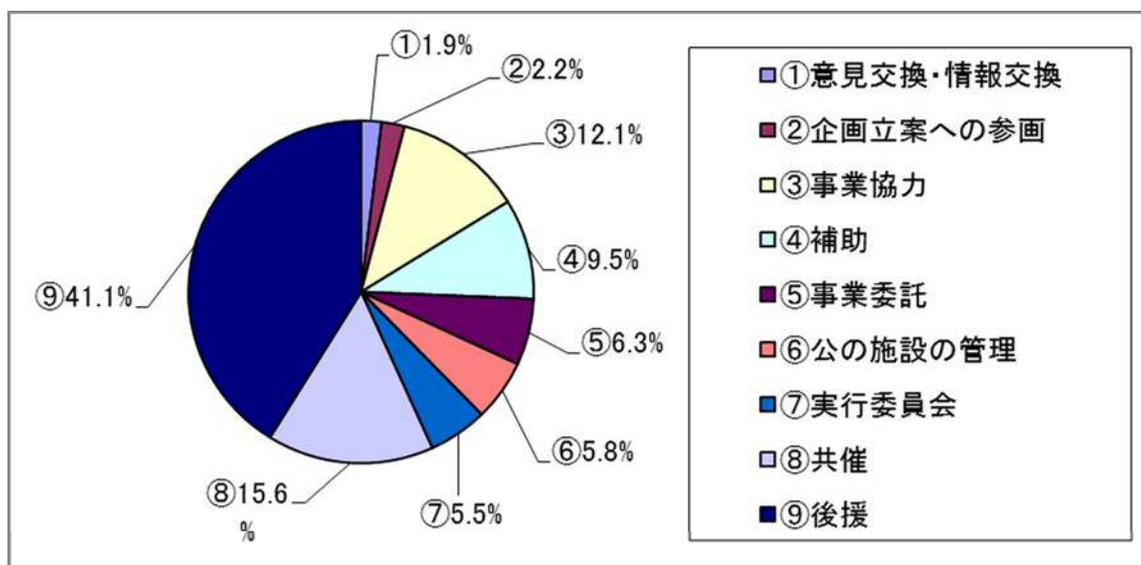
1626

【1414（H25）、1272（H24）、1264（H23）、1129（H22）、706（H21）、560（H20）】

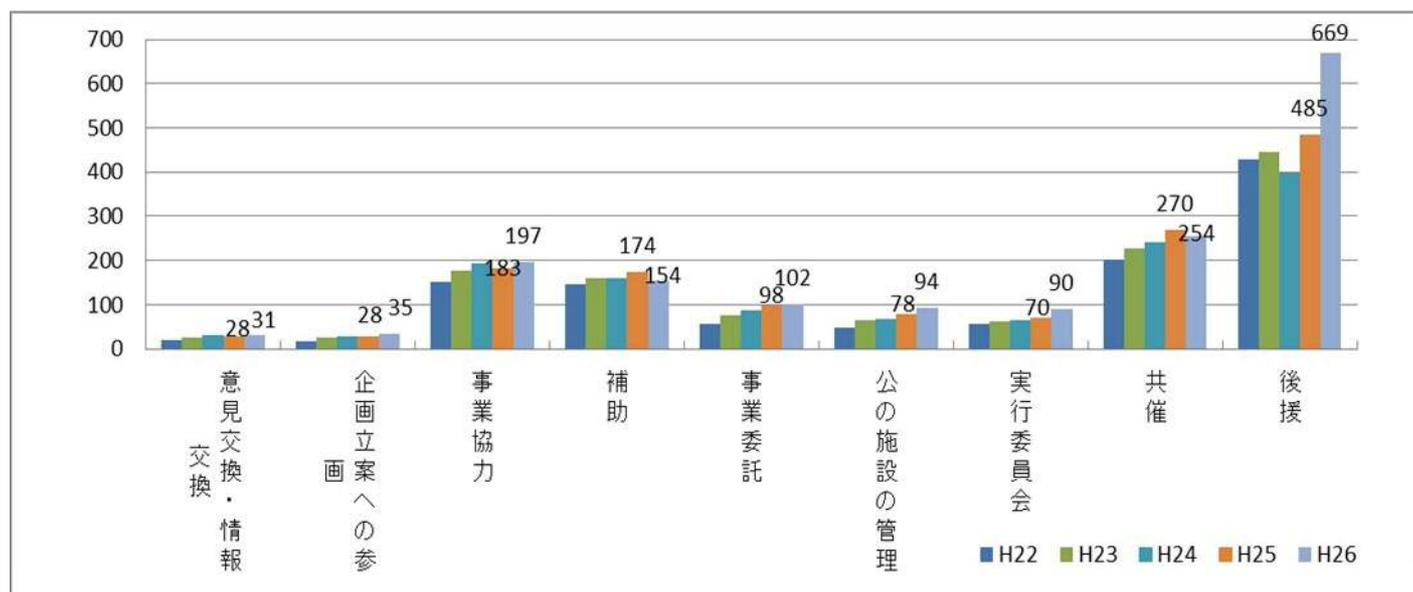
1 協働の形態

協働の形態については、“後援”がおよそ40%を占め、次いで、“共催（15.6%）”、“事業協力（12.1%）”、“補助（9.5%）”と続きます。“事業委託”、“実行委員会”の件数は増加傾向にあります。

○意見交換・情報交換	31	(1. 9%)
○企画立案への参画	35	(2. 2%)
○事業協力	197	(12. 1%)
○補助	154	(9. 5%)
○事業委託	102	(6. 3%)
○公の施設の管理	94	(5. 8%)
○実行委員会	90	(5. 5%)
○共催	254	(15. 6%)
○後援	669	(41. 1%)



【経年変化】



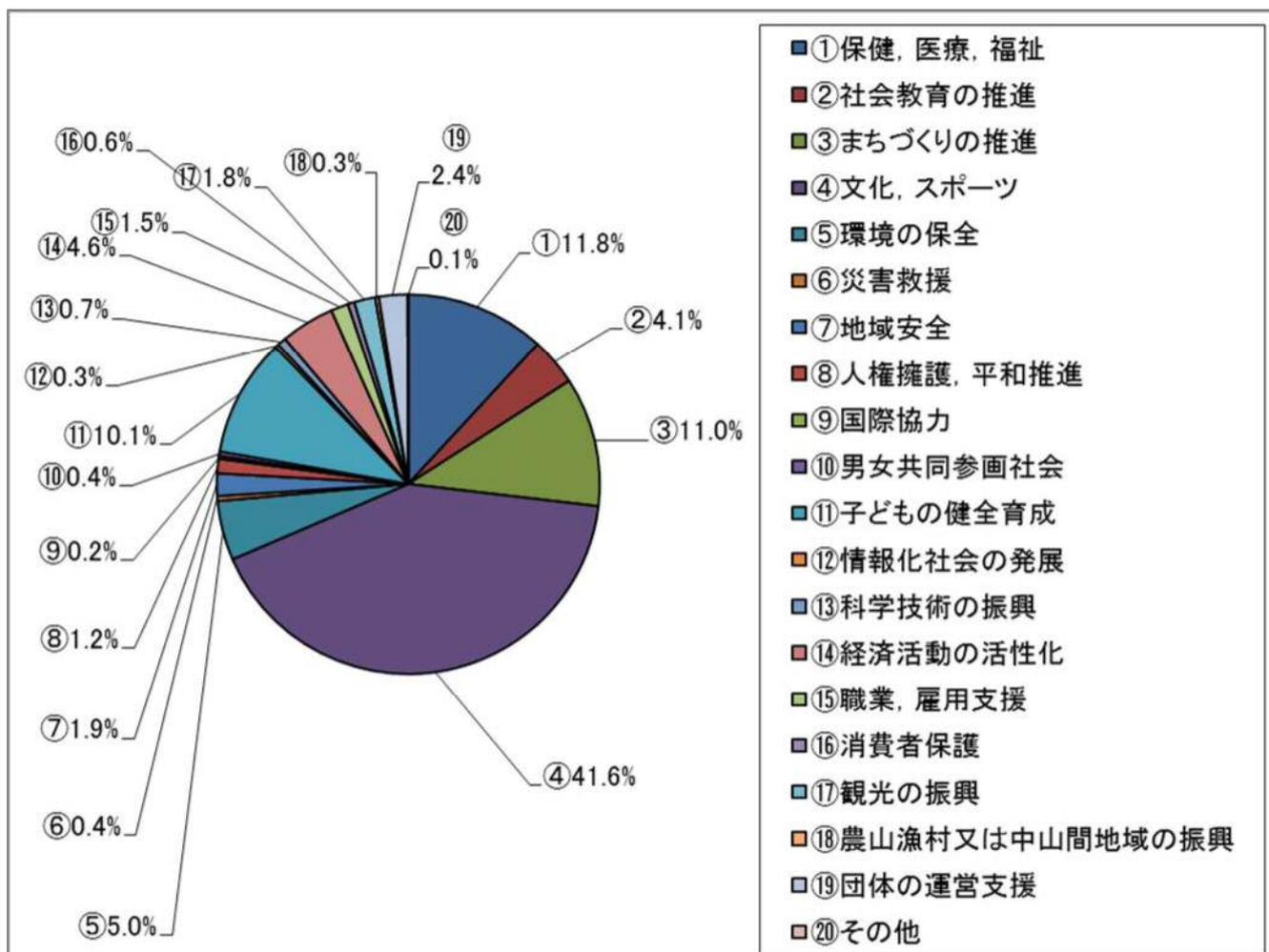
協働の形態	事業等の内容
意見交換・ 情報交換	<p>多様な主体と行政の双方が情報交換や意見交換を行うことにより、住民ニーズや行政サービスなど地域の様々な課題について共有を図ること。</p> <p>事業検討の前段階として、政策全体や分野ごとに、協働の提案を受けたり、フォーラム（集団的な公開討論の手法）やワークショップ（意見交換を通じて解決方法を見いだす参加型の会議手法）などにより課題を集約する等。</p>
企画立案への 参画	<p>行政が事業を企画立案する段階で、多様な主体から意見や提案を受けることにより、行政の事業に多様な主体の特性や専門性などの能力を活かすこと。</p> <p>行政が施策や事業の原案を企画立案するに当たり、審議会、各種委員会などに継続的に参画を求める方法や、意見を聴くことでその意見を反映させる方法、企画コンペ方式で政策や事業提案を受ける場合などがある。</p>
事業協力	<p>多様な主体と行政との間で、目標と役割分担を決め、お互いのノウハウや資源を出し合い行う事業。</p> <p>共通目的のもと役割分担をして実施するケースもあれば、一方がもう一方の活動を後方支援するケースもある。</p>
補助	<p>多様な主体が行う公益性の高い事業に対し、行政が公益上必要であると認めた場合に、その事業を育成、助長するため、資金面で協力すること。</p> <p>事業の実施主体は補助を受ける多様な主体で、事業の実施責任も補助を受けた多様な主体の側にある。（地域活動や公益事業に対する補助金等（運営補助金も含む））</p>
事業委託	<p>行政が担当すべき分野の事業を行政にはない優れた特性を持つ第三者に契約をもって委ねること。主体はあくまでも行政であり、事業についての最終的な責任と成果も委託者である行政に帰属する。（提案型事業委託、両者の協議の上での事業委託等）</p> <p>※ 単に受託者（多様な主体）が発注者（行政）の要求に応えるだけでなく、当該事業等に対して、多様な主体が自らの運営方針等に基づいた独自の提案をもっている場合に限る。</p>
公の施設の 管理	<p>公の施設の目的を効果的に達成するため必要があると認めるときに、法人その他の団体に当該公の施設の管理を行ってもらうこと。（指定管理者制度導入施設）</p>
実行委員会	<p>行政と多様な主体が新しい一つの組織を立ち上げ、そこが主催者となって事業を行うこと。（まつり実行委員会、〇〇イベント実行委員会等）</p>
共催	<p>それぞれが主催者となって共同で一つの事業を行うこと。事業の実施責任や成果は構成するそれぞれの主体が共有する。</p>
後援	<p>多様な主体が行う事業で、行政にとってもその実施が行政の目的と合致する場合、行政の後援名義の使用を認めて、事業を支援すること。</p>

2 活動分野

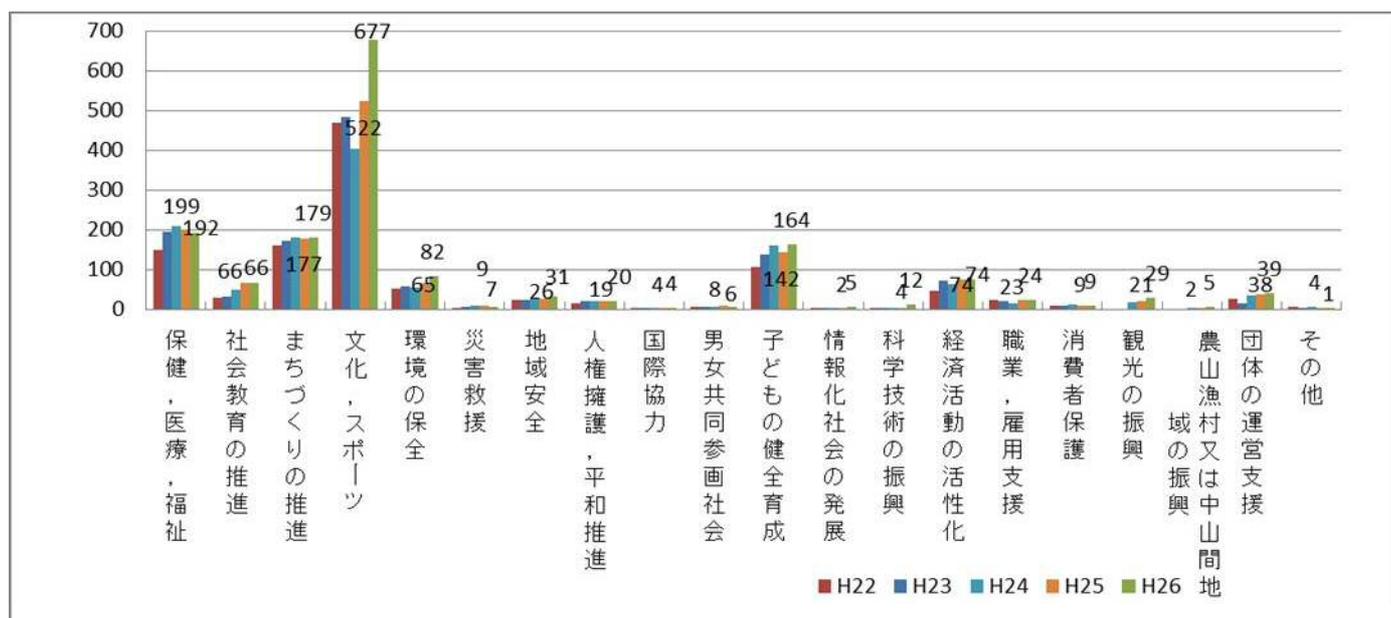
分野については、“学術、文化、芸術又はスポーツ”が4割以上を占め、次いで、“保健、医療又は福祉（11.8%）”、“まちづくり（11.0%）”、“子どもの健全育成（10.1%）”と続きます。“学術、文化、芸術又はスポーツ”の分野は、前回調査より件数が大きく増えています。

○保健、医療又は福祉の増進を図る活動	192	(11.8%)
○社会教育の推進を図る活動	66	(4.1%)
○まちづくりの推進を図る活動	179	(11.0%)
○学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動	677	(41.6%)
○環境の保全を図る活動	82	(5.0%)
○災害救援活動	7	(0.4%)
○地域安全活動	31	(1.9%)
○人権の擁護又は平和の推進を図る活動	20	(1.2%)
○国際協力の活動	4	(0.2%)
○男女共同参画社会の形成の促進を図る活動	6	(0.4%)
○子どもの健全育成を図る活動	164	(10.1%)
○情報化社会の発展を図る活動	5	(0.3%)
○科学技術の振興を図る活動	12	(0.7%)
○経済活動の活性化を図る活動	74	(4.6%)
○職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動	24	(1.5%)
○消費者の保護を図る活動	9	(0.6%)
○観光の振興を図る活動	29	(1.8%)
○農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動	5	(0.3%)
○公益活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動	39	(2.4%)
○その他	1	(0.1%)

※ 上記分類は、特定非営利活動促進法上の特定非営利活動を参考にしたものです。



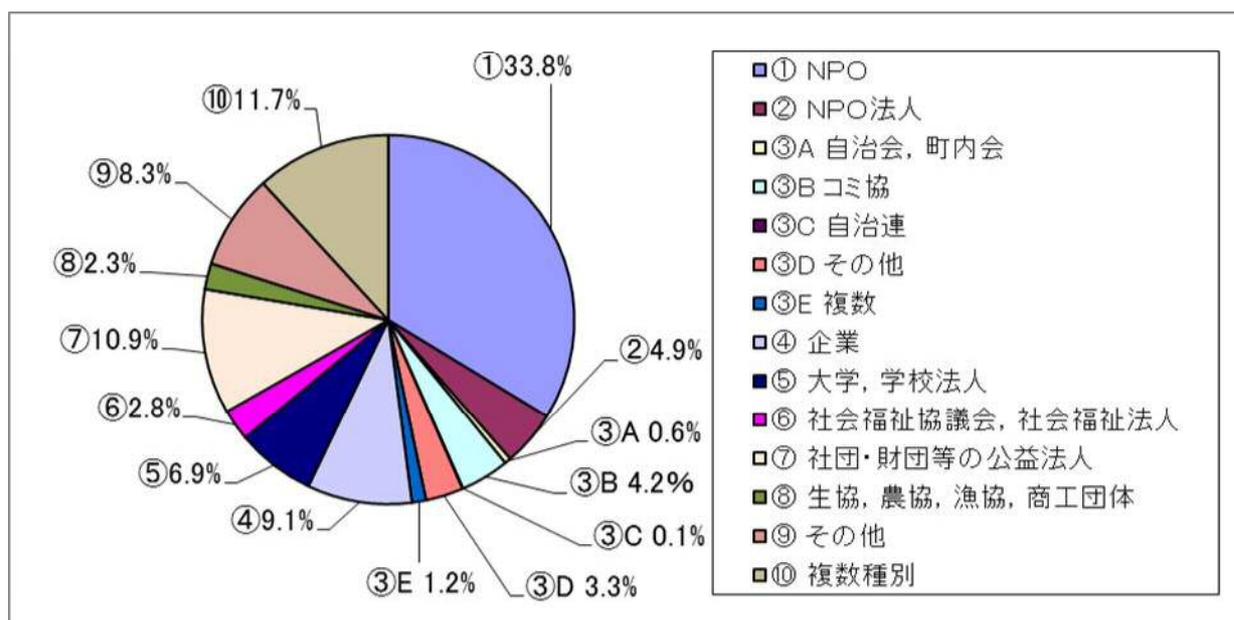
【経年変化】



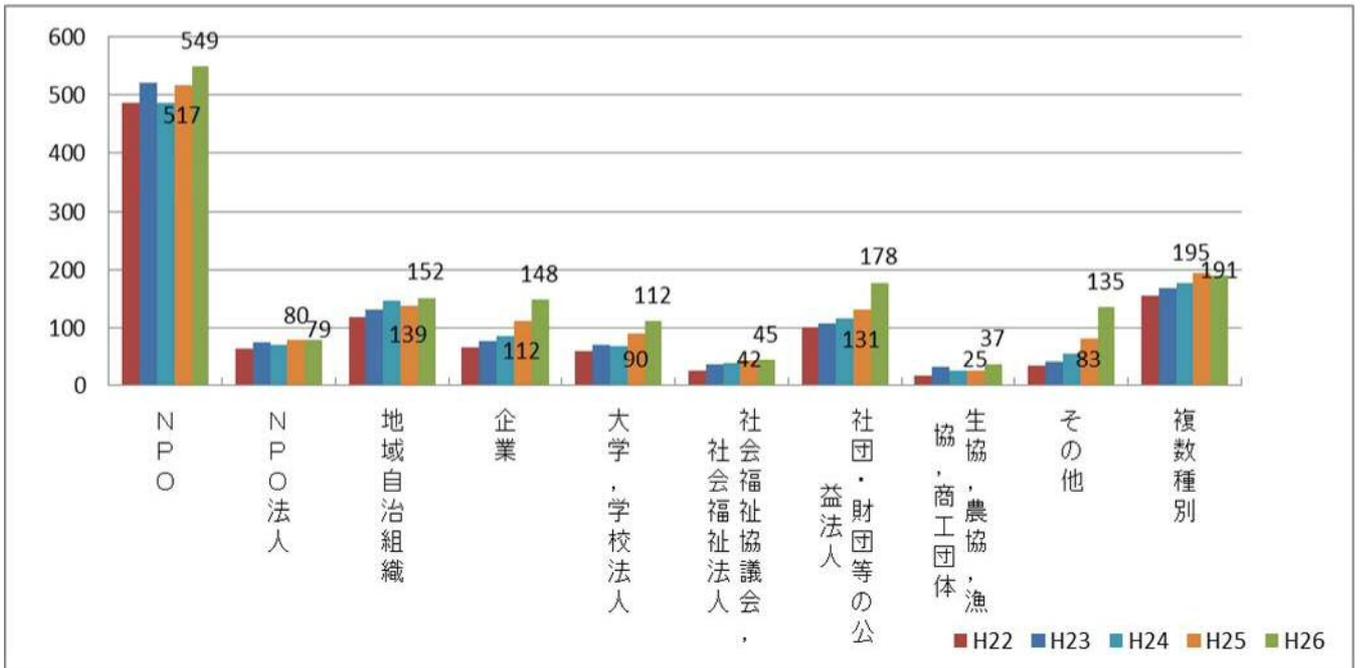
3 協働の相手方

協働の相手方については、“NPO（任意団体等）”が4割弱を占め、法人格を持つ団体も含めると、およそ40%を占めています。これに続くのが、“公益法人（10.9%）”，“地域自治組織（9.4%）”で、“複数種別（11.7%）”との協働も1割を超えています。

○ NPO	549	(33.8%)
○ NPO法人	79	(4.9%)
○ 地域自治組織	9	(0.6%)
自治会, 町内会	69	(4.2%)
コミュニティ協議会	1	(0.1%)
自治連合会	53	(3.3%)
その他（PTA, 老人クラブ, 青少年育成協議会など）	20	(1.2%)
複数（地域自治組織のみ）	20	(1.2%)
○ 企業	148	(9.1%)
○ 大学, 学校法人	112	(6.9%)
○ 社会福祉協議会, 社会福祉法人	45	(2.8%)
○ 社団・財団等の公益法人	178	(10.9%)
○ 生協, 農協, 漁協, 商工団体	37	(2.3%)
○ その他	135	(8.3%)
○ 複数種別	191	(11.7%)



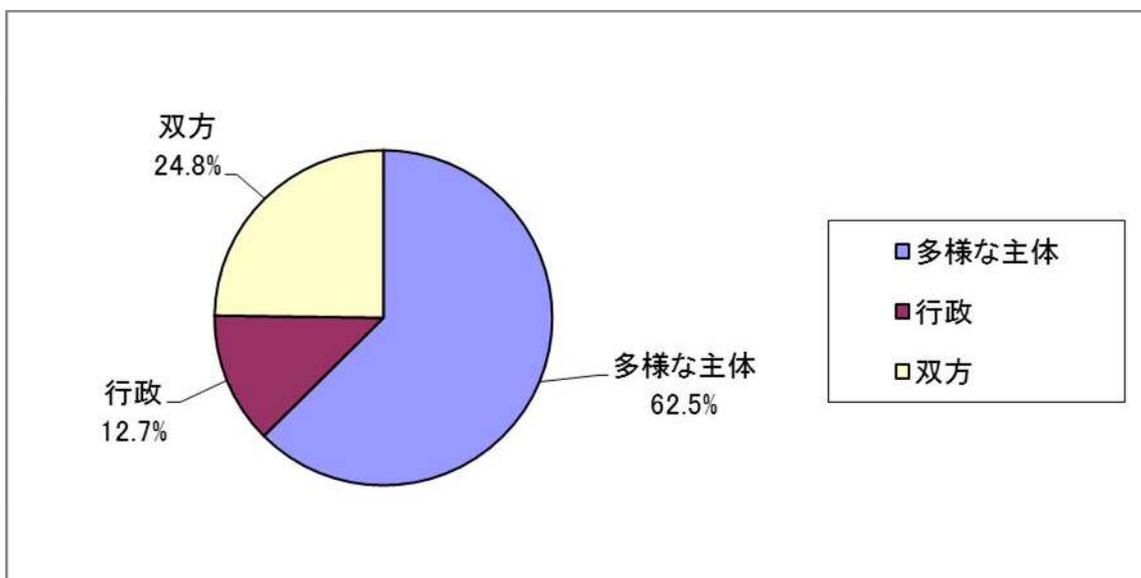
【経年変化】



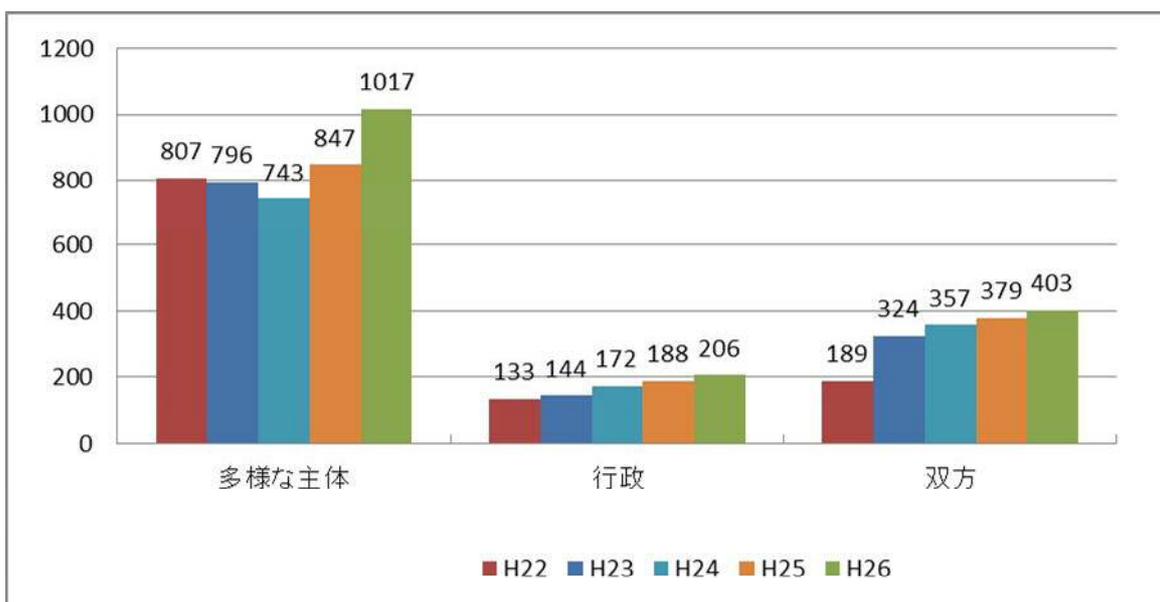
4 事業主体

事業主体については、協働の相手方が主体となった取組みの件数は6割以上を占め、多様な主体及び行政双方が主体となった取組みの件数は増加傾向にあります。

- 多様な主体・・・・・・・・・・・・・・・・ 1017 (62.5%)
- 行政・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 206 (12.7%)
- 双方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 403 (24.8%)



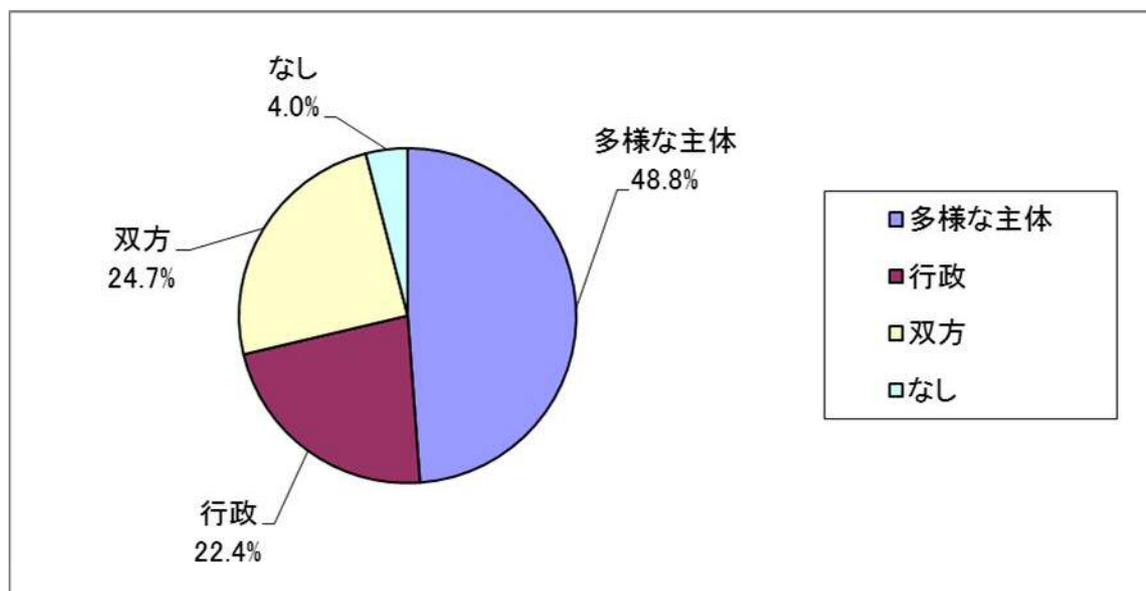
【経年変化】



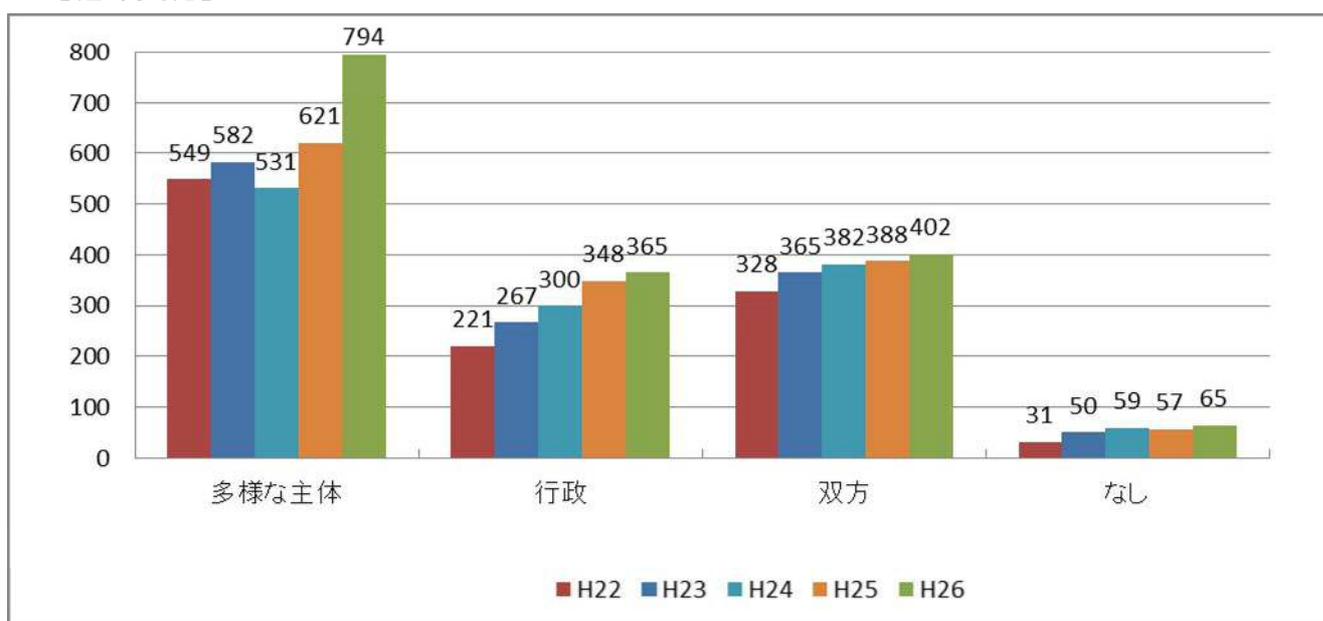
5 費用負担

費用負担については、協働の相手方が全て費用を負担する取組みが増え、約5割となっています。

○ 多様な主体	794	(48.8%)
○ 行政	365	(22.4%)
○ 双方	402	(24.7%)
○ なし	65	(4.0%)



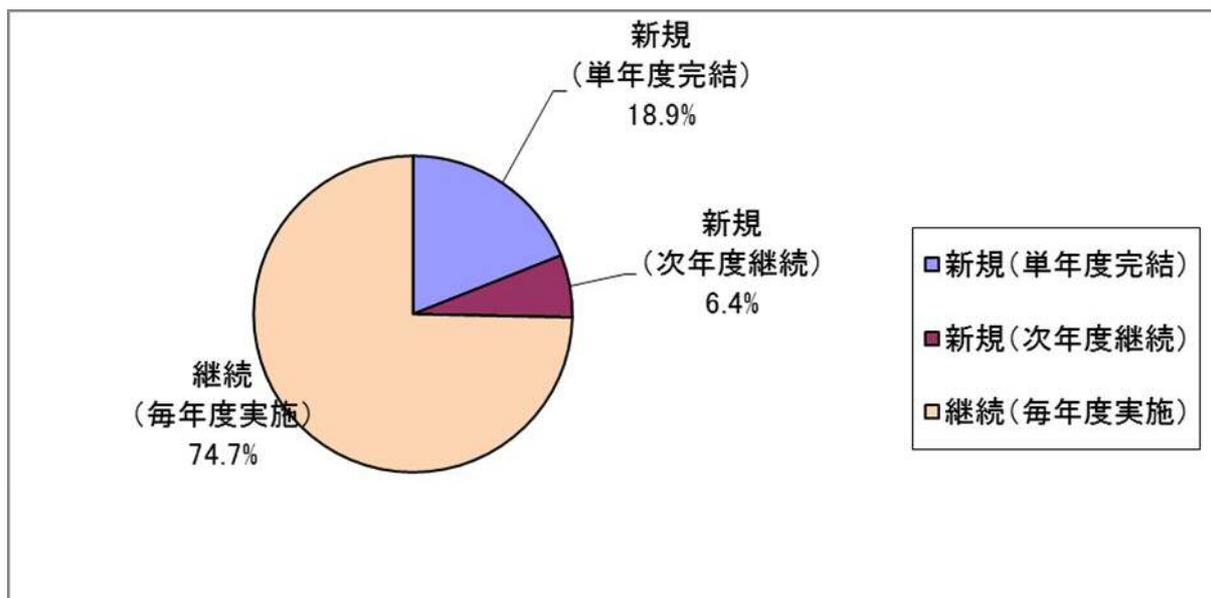
【経年変化】



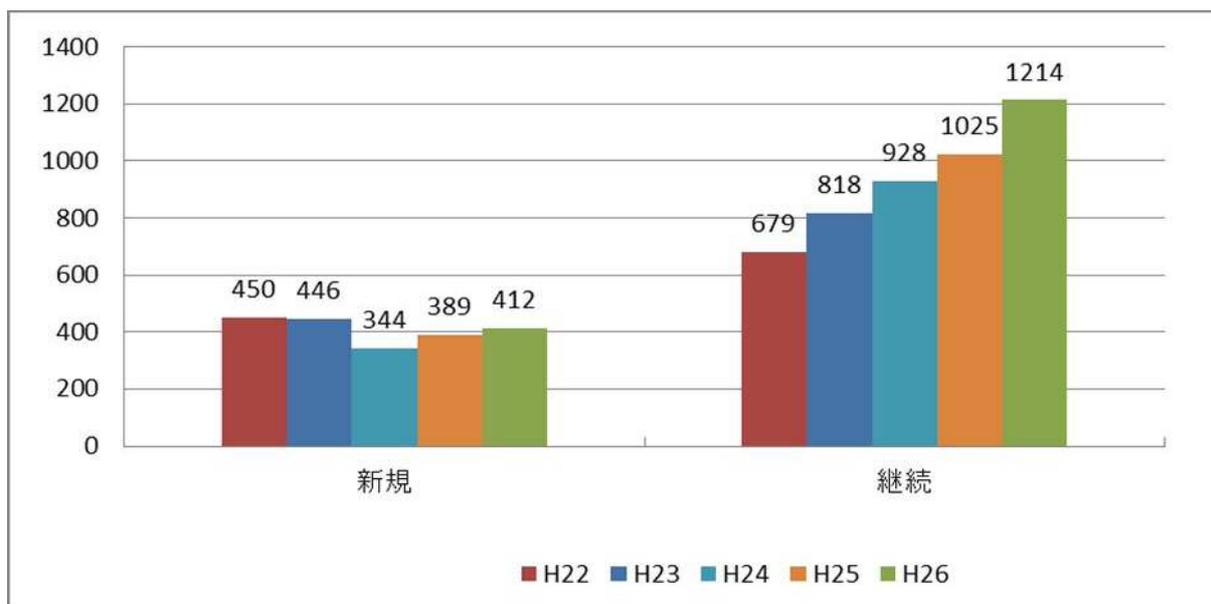
6 新規・継続の別

新規事業は前年並みですが、継続事業は増加傾向にあります。

○ 新規（単年度完結）	308	（18.9%）
○ 新規（次年度継続）	104	（6.4%）
○ 継続（毎年度実施）	1214	（74.7%）



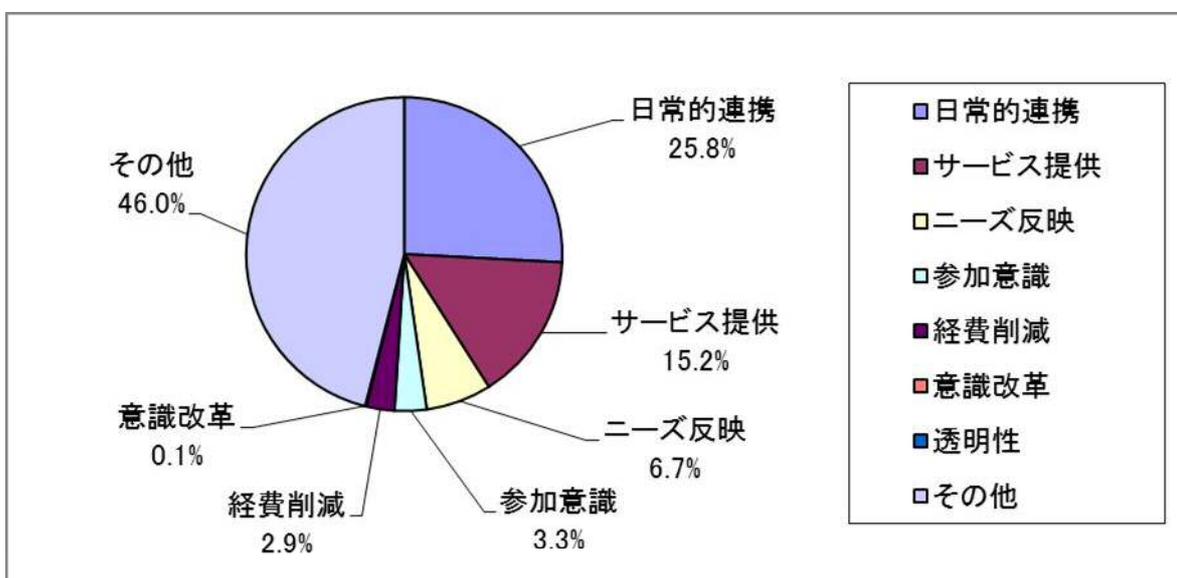
【経年変化】



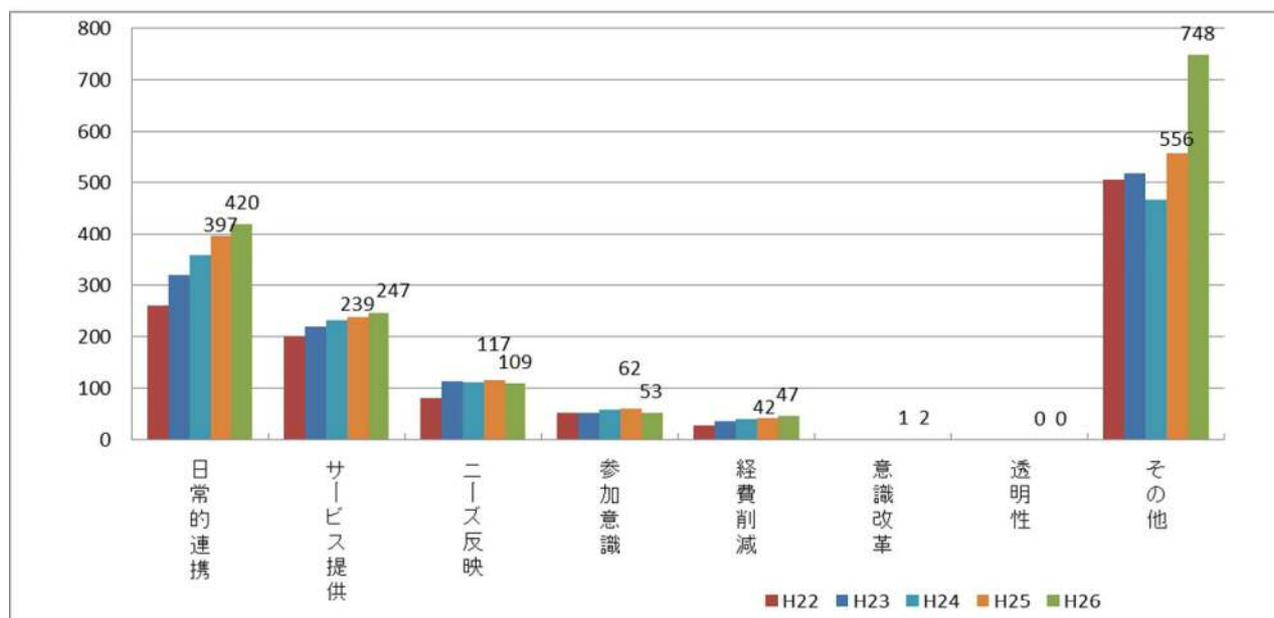
7 経緯

経緯については、例年と同様の傾向にあります。

○ 日頃からつながりがあり、提案があった(した)・・・	420	(25.8%)
○ 行政では取り組むことが難しいサービスの提供・・・	247	(15.2%)
○ 市民のニーズを反映させることができる・・・	109	(6.7%)
○ 市民参加意識が高まる・・・	53	(3.3%)
○ 行政経費を削減できる・・・	47	(2.9%)
○ 行政職員の意識改革につながる・・・	2	(0.1%)
○ 事業の透明性を高めることができる・・・	0	(0.0%)
○ その他・・・	748	(46.0%)

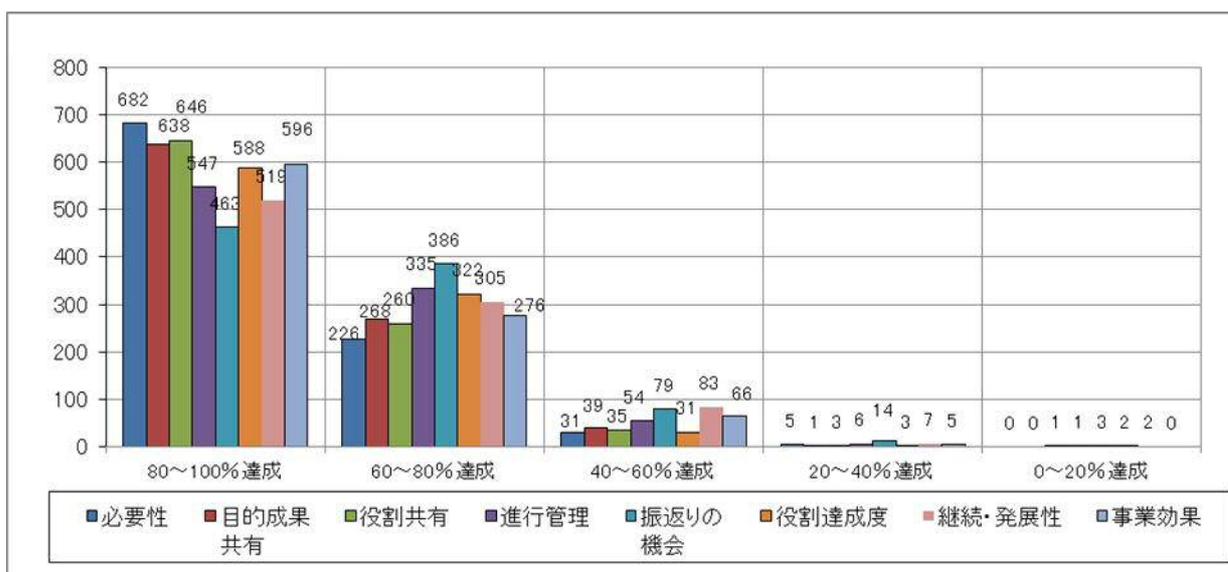


【経年変化】



8 評価（各グラフにおいて、「※評価困難」の回答（主に“後援”）は掲載を省略しています）
 評価については，“協働の必要性”，“目的，成果の共有”，“役割分担の共有”
 といった事業実施前にかかる取組みに対しては高い評価となっていますが，“行
 程，進行管理”，“振返り機会の設定”，新設の“継続性，発展性”といった事業
 実施中，あるいは実施後にかかる取組みに対する評価がやや低くなっています。

【各項目の評価比較】

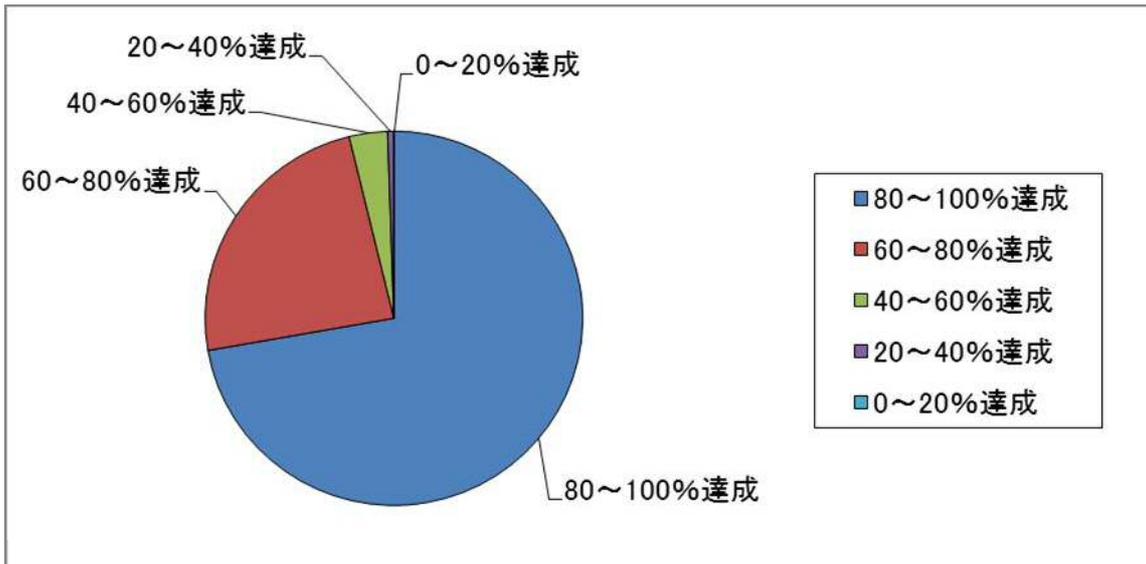


※「評価困難」の項目を省略して表示しています。

評 価
達成度 80～100%程度（十分達成された）
達成度 60～80%程度
達成度 40～60%程度（一部問題はあったものの，概ね達成された）
達成度 20～40%程度
達成度 0～20%（未着手または達成度が著しく低かった）
事業の性質上，評価項目による評価は困難

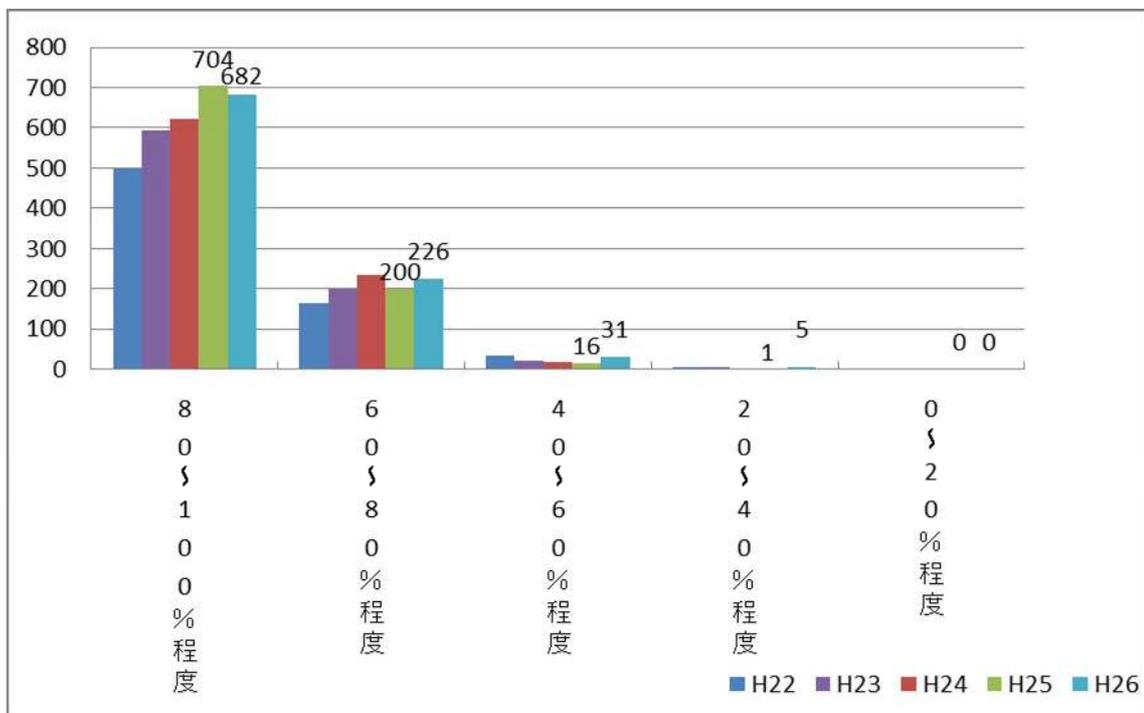
評価項目	評価の視点
協働の必要性	協働で事業を行うことの意義・効果について，十分に検討したか。
目的，成果の共有	事業の「目的」や「成果」を，双方が共有できたか。
役割分担の共有	事業実施にあたっての役割分担が明確に定められていたか。
行程，進行管理	事業の進捗状況については，それぞれの立場からのチェックや，話し合いによる情報共有などで，それぞれが適切な役割を果たしたか。
振返り機会の設定	組織内部で，あるいは協働の当事者間で事業を振り返る機会をもったか。
役割の達成度	協働を進める上で，それぞれの役割は十分に発揮されたか。
継続性，発展性	事業の内容や効果と展望などから，次年度以降の継続性や他事業などへの発展性があったか。
事業効果	協働で実施したことが，より高い事業効果につながったか。 （※達成度 60～100%程度を選択した場合は，どのような効果や成果があったか記述）

- **協働の必要性**: 協働で事業を行うことの意義・効果について十分検討したか。
 - 達成度：80～100%程度 682 (41.9%)
 - 達成度：60～80%程度 226 (13.9%)
 - 達成度：40～60%程度 31 (1.9%)
 - 達成度：20～40%程度 5 (0.3%)
 - 達成度：0～20%程度 0 (0.0%)
- ※ 事業の性質上、評価項目による評価は困難 682 (41.9%)



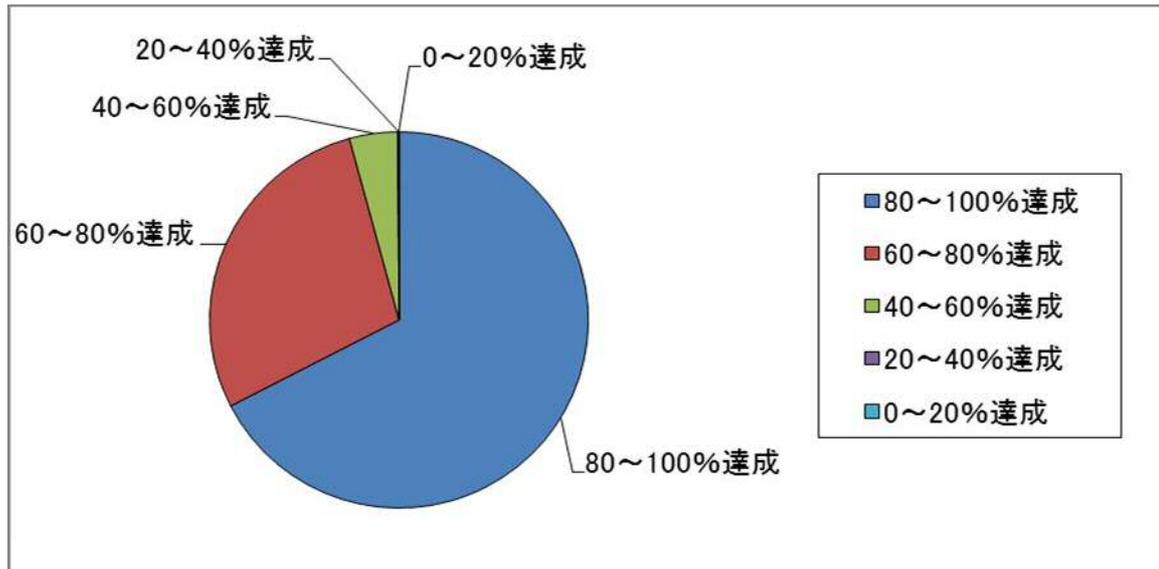
※「評価困難」の項目を省略して表示しています。

【経年変化】



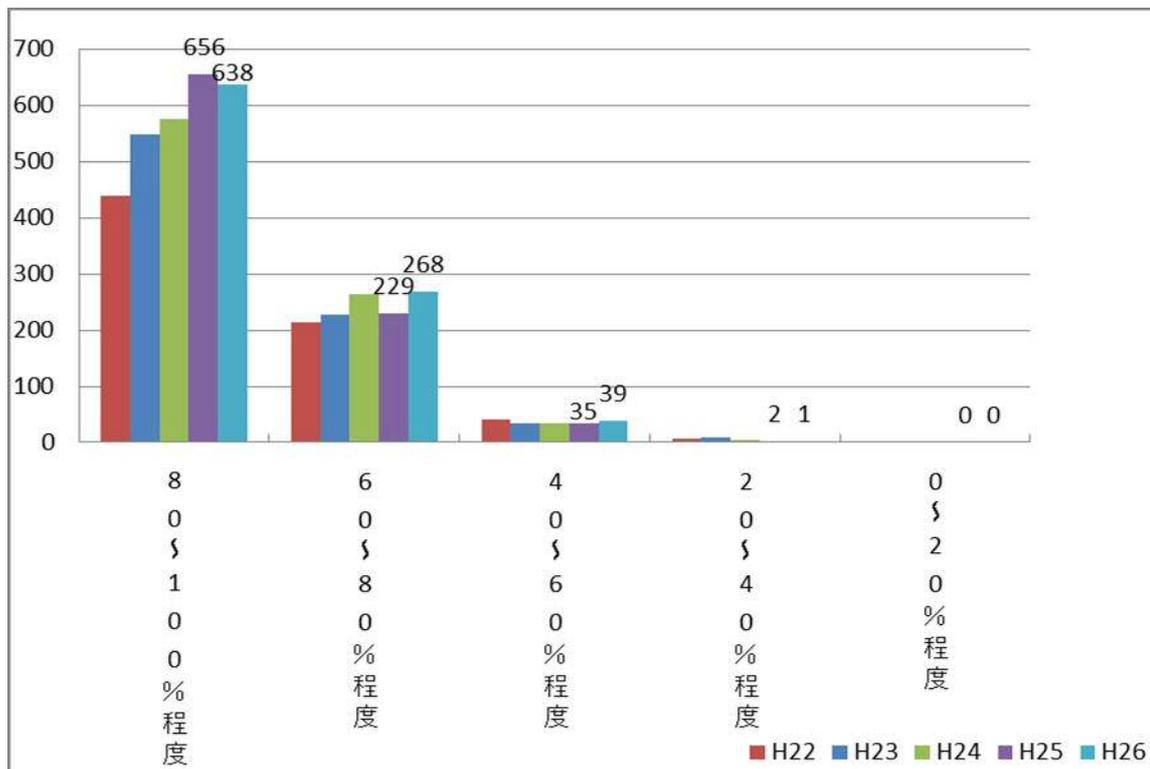
※「評価困難」の項目を省略して表示しています。

- **目的、成果の共有**：事業の「目的」や「成果」を，双方が共有できたか。
 - 達成度：80～100%程度 638 (39.2%)
 - 達成度：60～80%程度 268 (16.5%)
 - 達成度：40～60%程度 39 (2.4%)
 - 達成度：20～40%程度 1 (0.1%)
 - 達成度：0～20%程度 0 (0.0%)
- ※ 事業の性質上，評価項目による評価は困難 680 (41.8%)



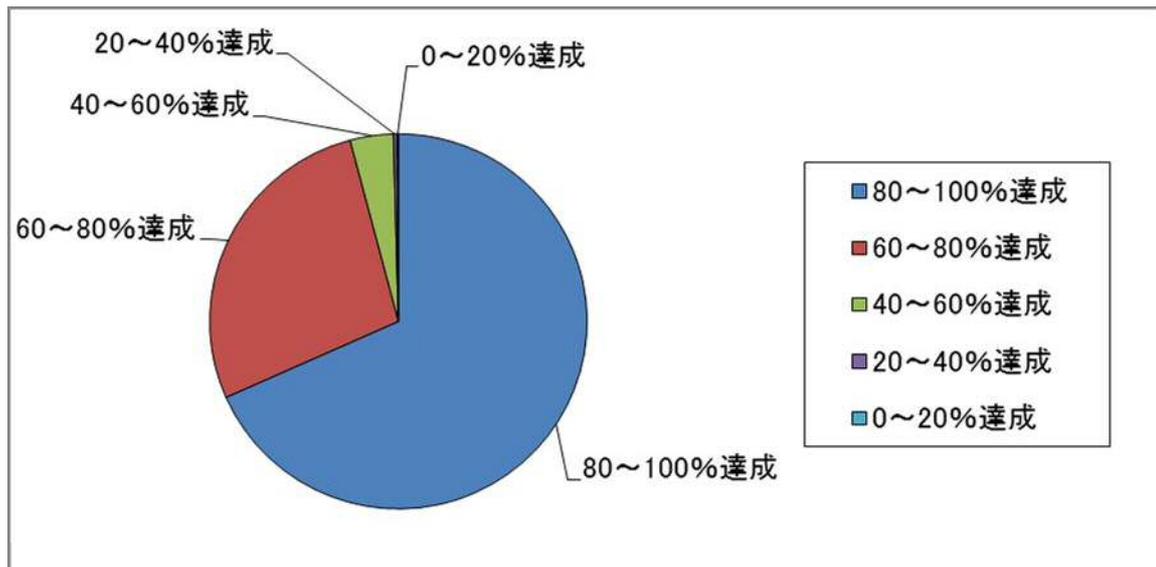
※「評価困難」の項目を省略して表示しています。

【経年変化】



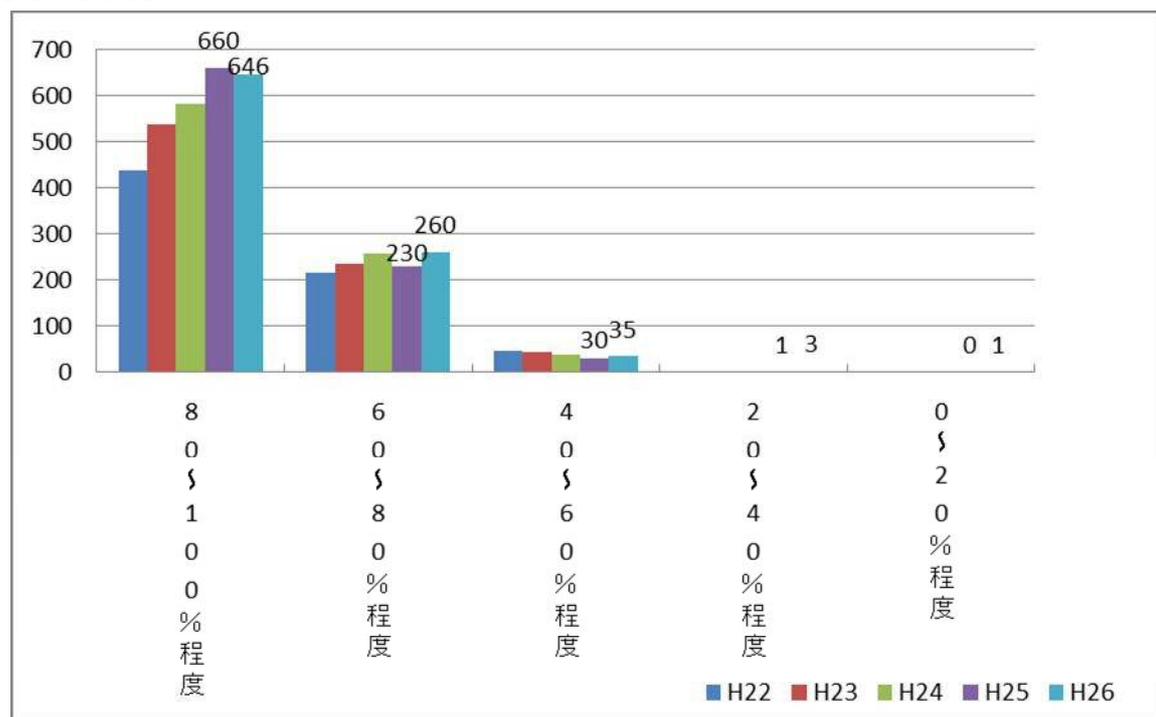
※「評価困難」の項目を省略して表示しています。

- **役割分担の共有**：事業実施にあたっての役割分担が明確に定められていたか。
 - 達成度：80～100%程度 646 (39.7%)
 - 達成度：60～80%程度 260 (16.0%)
 - 達成度：40～60%程度 35 (2.2%)
 - 達成度：20～40%程度 3 (0.2%)
 - 達成度：0～20%程度 1 (0.1%)
- ※ 事業の性質上、評価項目による評価は困難 681 (41.9%)



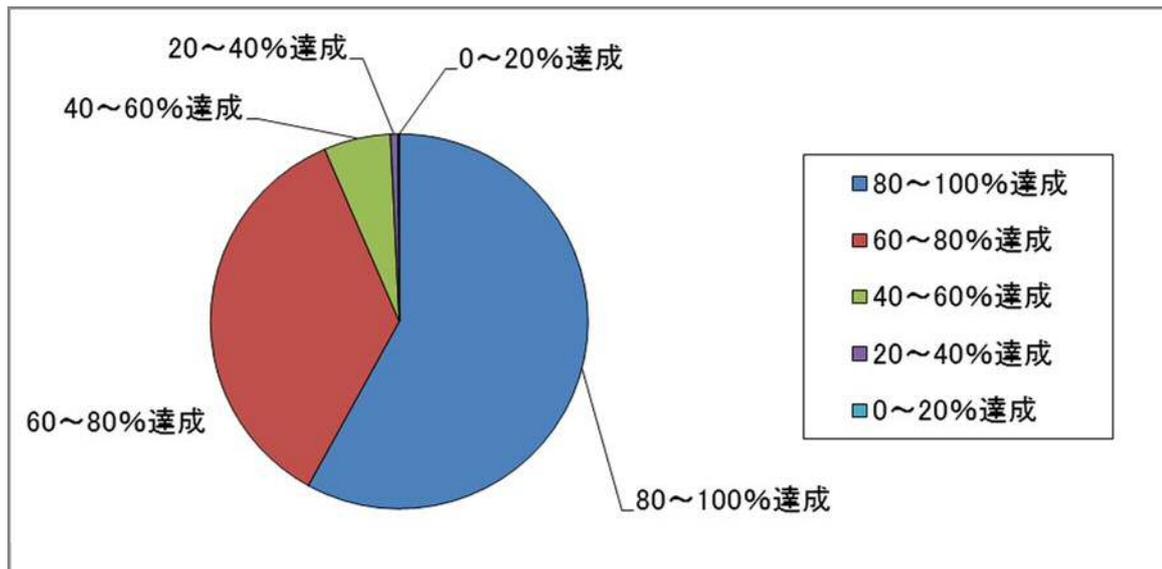
※「評価困難」の項目を省略して表示しています。

【経年変化】



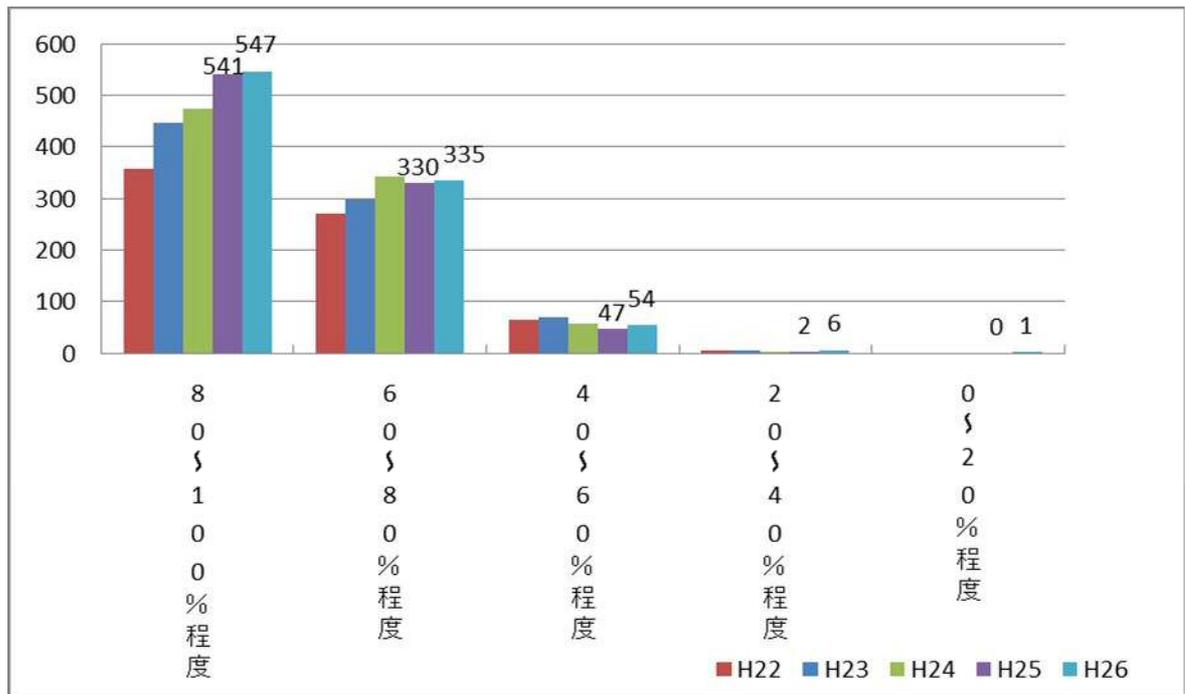
※「評価困難」の項目を省略して表示しています。

- **行程、進行管理**：事業の進捗については、それぞれの立場からのチェックや話し合いによる情報共有などで、適切な役割を果たしたか。
 - 達成度：80～100%程度 547 (33.6%)
 - 達成度：60～80%程度 335 (20.6%)
 - 達成度：40～60%程度 54 (3.3%)
 - 達成度：20～40%程度 6 (0.4%)
 - 達成度：0～20%程度 1 (0.1%)
- ※ 事業の性質上、評価項目による評価は困難 683 (42.0%)



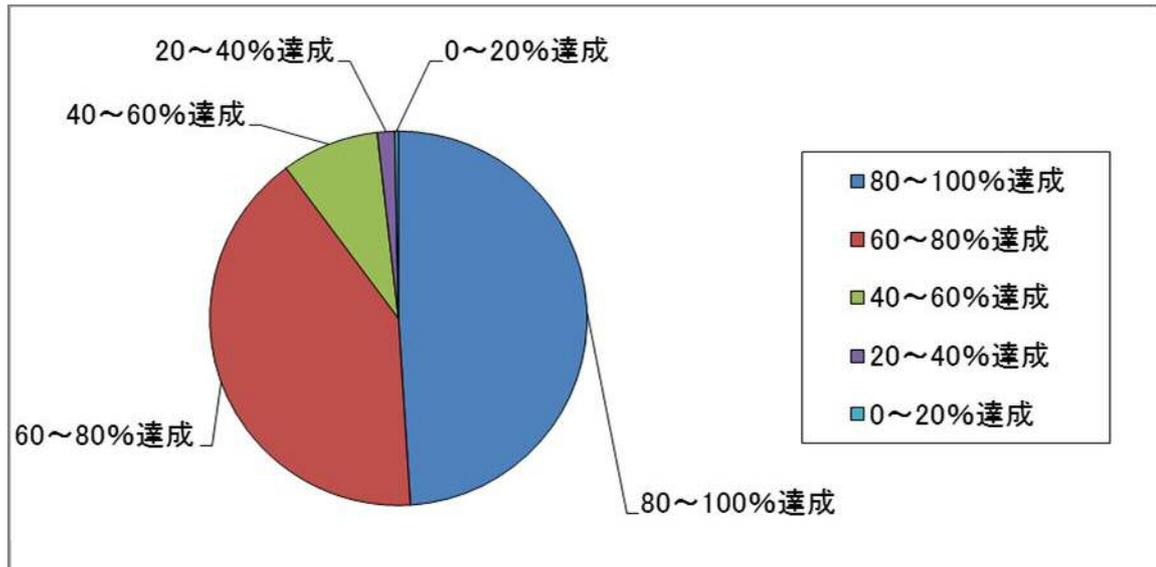
※「評価困難」の項目を省略して表示しています。

【経年変化】



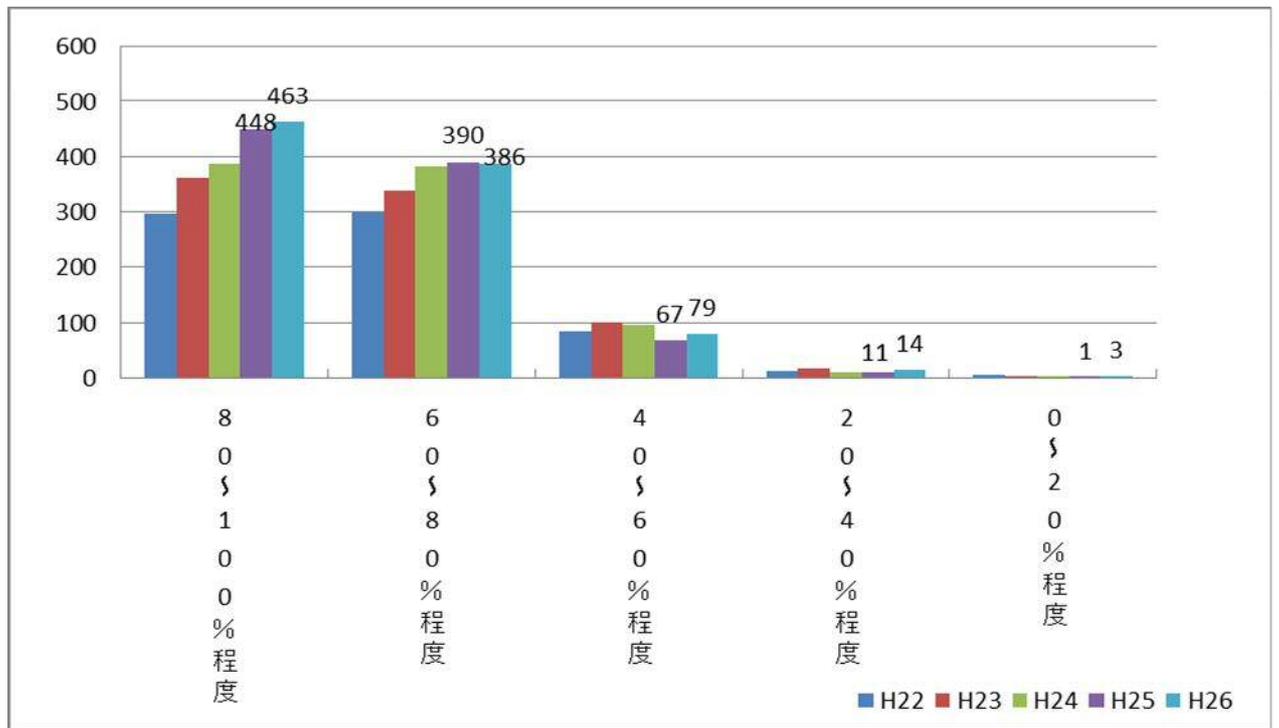
※「評価困難」の項目を省略して表示しています。

- **振返りの機会**：組織内部もしくは当事者間で事業を振返る機会をもったか。
- 達成度：80～100%程度 463 (28.5%)
- 達成度：60～80%程度 386 (23.7%)
- 達成度：40～60%程度 79 (4.9%)
- 達成度：20～40%程度 14 (0.9%)
- 達成度：0～20%程度 3 (0.2%)
- ※ 事業の性質上、評価項目による評価は困難 681 (41.9%)



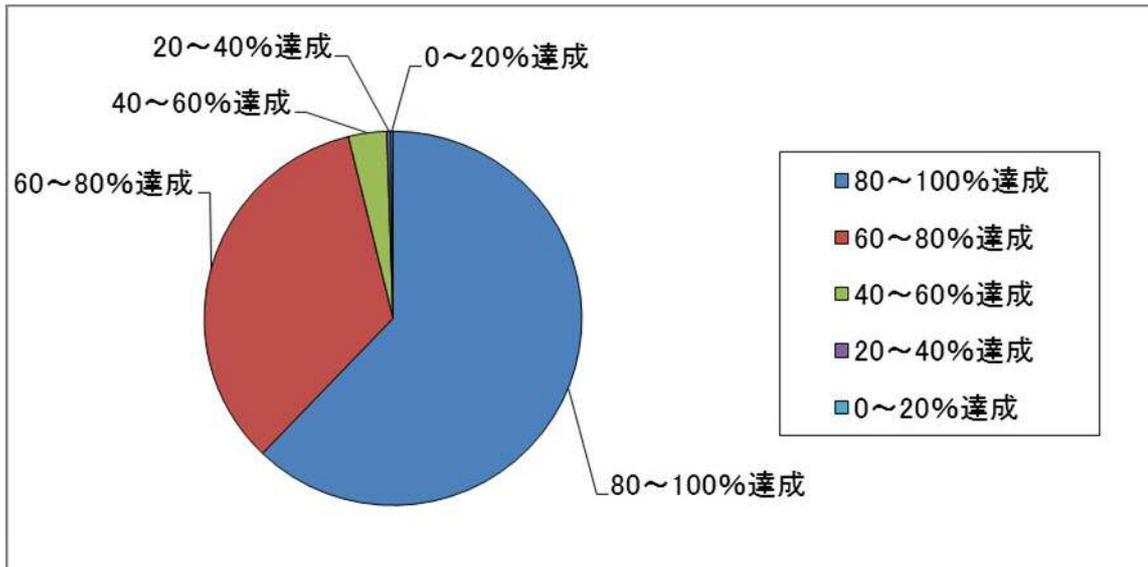
※「評価困難」の項目を省略して表示しています。

【経年変化】



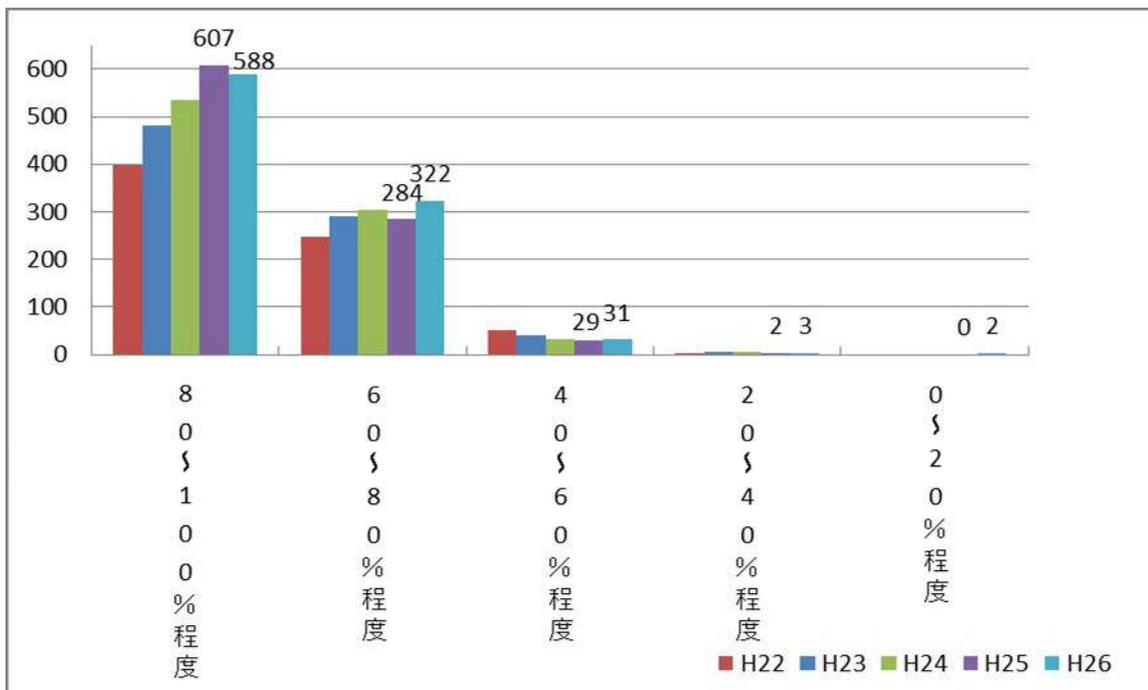
※「評価困難」の項目を省略して表示しています。

- **役割の達成度**：協働を進める上で、それぞれの役割は十分に発揮されたか。
 - 達成度：80～100%程度 588 (36.2%)
 - 達成度：60～80%程度 322 (19.8%)
 - 達成度：40～60%程度 31 (1.9%)
 - 達成度：20～40%程度 3 (0.2%)
 - 達成度：0～20%程度 2 (0.1%)
- ※ 事業の性質上、評価項目による評価は困難 680 (41.8%)



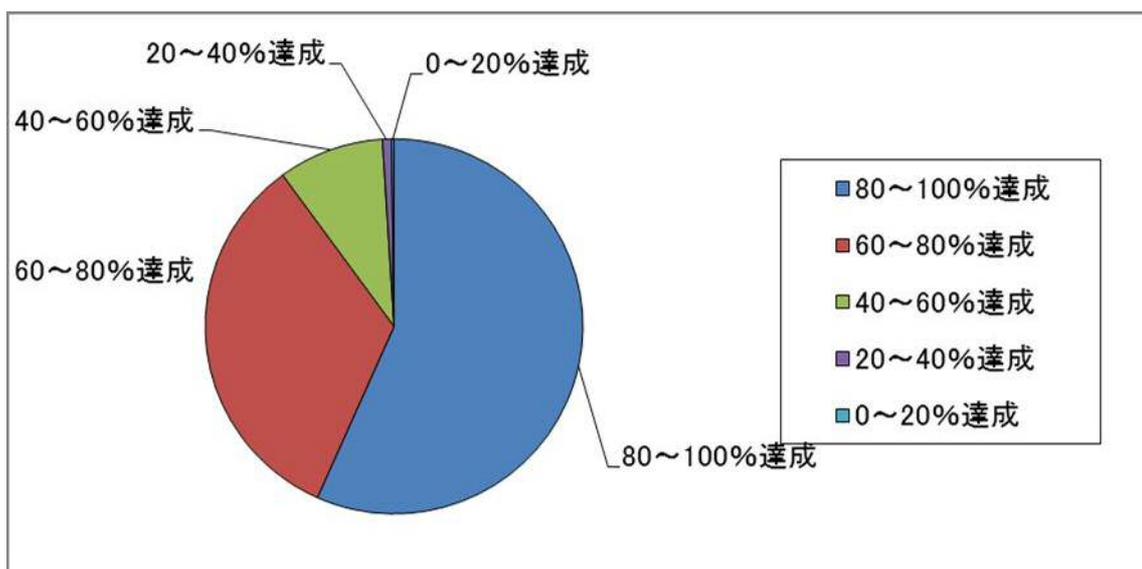
※「評価困難」の項目を省略して表示しています。

【経年変化】



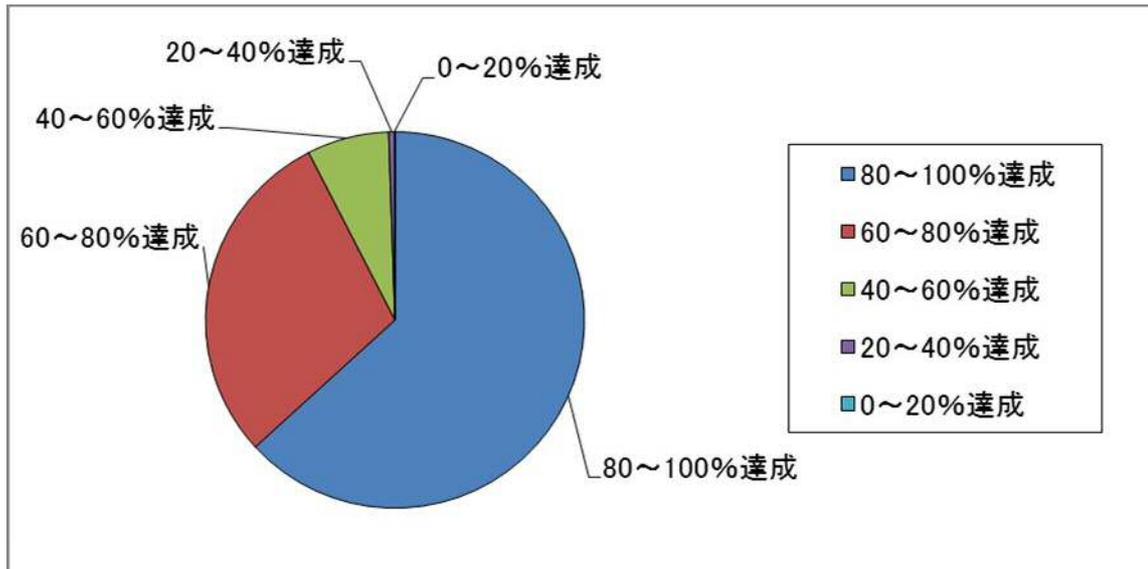
※「評価困難」の項目を省略して表示しています。

- **継続性, 発展性**：事業の内容や効果と展望などから、次年度以降の継続性や他事業などへの発展性があったか。
 - 達成度：80～100%程度 519 (31.9%)
 - 達成度：60～80%程度 305 (18.8%)
 - 達成度：40～60%程度 83 (5.1%)
 - 達成度：20～40%程度 7 (0.4%)
 - 達成度：0～20%程度 2 (0.1%)
- ※ 事業の性質上、評価項目による評価は困難 710 (43.7%)



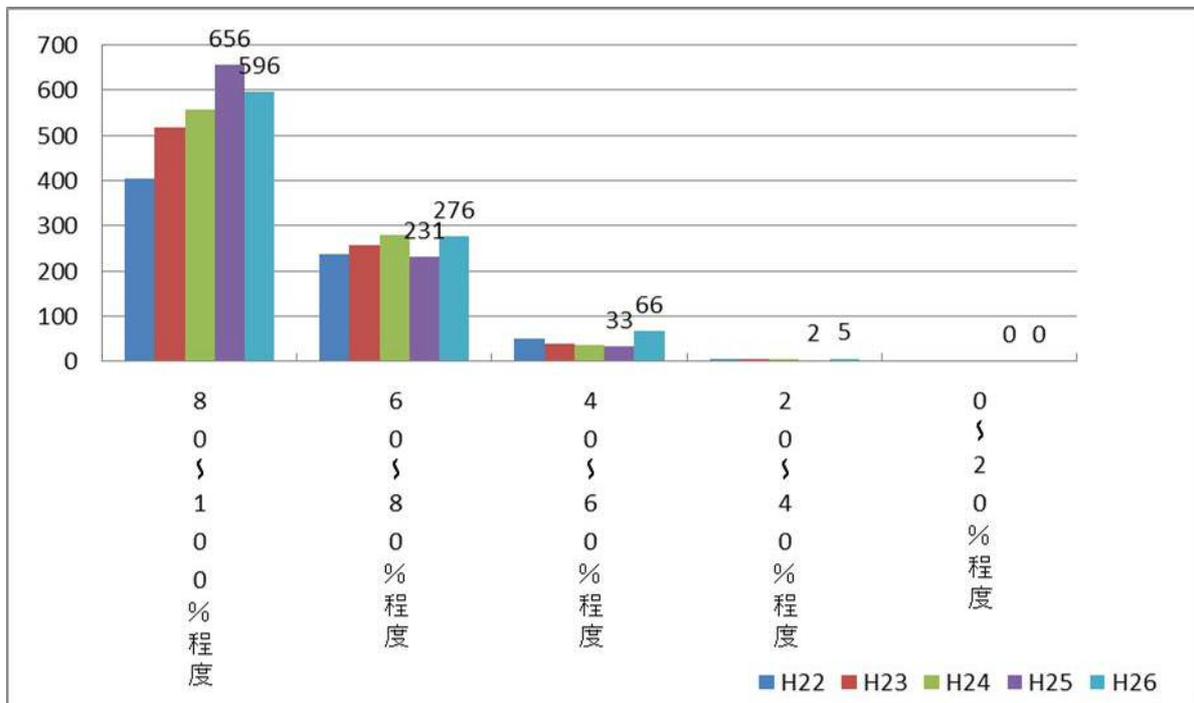
※「評価困難」の項目を省略して表示しています。
 ※新設項目につき、経年変化の掲載はありません。

- **事業効果**：協働で実施したことが、より高い事業効果につながったか。
 - 達成度：80～100%程度 596 (36.7%)
 - 達成度：60～80%程度 276 (17.0%)
 - 達成度：40～60%程度 66 (4.1%)
 - 達成度：20～40%程度 5 (0.3%)
 - 達成度：0～20%程度 0 (0.0%)
- ※ 事業の性質上、評価項目による評価は困難 683 (42.0%)



※「評価困難」の項目を省略して表示しています。

【経年変化】



※「評価困難」の項目を省略して表示しています。

多様な主体との協働に関する調査(H26実施事業等) — 協働形態別件数一覧 —

(単位:件)

	計	1 意見交換・ 情報交換	2 企画立案 への参画	3 事業協力	4 補助	5 事業委託	6 公の施設 の管理	7 実行委員 会	8 共催	9 後援
全市計	1626	31	35	197	154	102	94	90	254	669
地域・魅力創造部	24	5	1	6		3		2		7
市民生活部	30	1		7	7	7		1	1	6
危機管理防災局	6				1	2				3
文化スポーツ部	218		1	3	5	5	8	25	17	154
環境部	31	1	1	6	1	4	4	1	5	8
福祉部	81		1	4	24	12	9	3	1	27
保健衛生部	91	3	4	6	18	7	3	2	6	42
経済部	51	1		1	16	12	4	2	1	14
農林水産部	35	1	2	11	5	4	1	2	6	3
都市政策部	10			2	5					3
建築部	16	4		4		1	2			5
土木部	12	1		8	1			2		
下水道部	0									
総務部	7		4						3	
財務部	0									
観光・国際交流部	14			1	8	2		2	1	
北区	36			4	4	4	8	3	8	5
東区	16	1	1	2	3	2	3	3	1	
中央区	35			10	6	1	8	6	4	
江南区	38	2		5	4	5	9	12	1	
秋葉区	48			7	9	11	11	4	2	4
南区	35	2		7	9	6	6	2	3	
西区	34	1	1	13	3	2	6	4	4	
西蒲区	56	3	2	13	17	3	11	1	2	4
会計課	0									
消防局	7			7						
水道局	0									
市民病院	0									
議会事務局	0									
教育委員会事務局	694	5	17	70	8	9	1	13	187	384
選挙管理委員会事務局	1								1	
人事委員会事務局	0									
監査委員事務局	0									
農業委員会事務局	0									

※10件以上の箇所には網掛けしています。

多様な主体との協働に関する調査(H26実施事業等) — 活動分野別件数一覧 —

(単位:件)

計	保健、医療又は福祉の増進を図る活動	社会教育の推進を図る活動	まちづくりの推進を図る活動	学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動	環境の保全を図る活動	災害救援活動	地域安全活動	人権の擁護又は平和の推進を図る活動	国際協力の活動	男女共同参画社会の形成を促進する活動	子どもの健全育成を図る活動	情報化の推進を図る活動	科学技術振興を図る活動	経済活動の活性化を図る活動	職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動	消費者保護を図る活動	観光の振興を図る活動	農村、山村、漁村、中山間地域の振興を図る活動	公益活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動	その他	
																					1
全市計	1626	192	66	179	677	82	7	31	20	4	6	164	5	12	74	24	9	29	5	39	1
地域・魅力創造部	24			10	5	2									1						6
市民生活部	30			3				9	4		6						6				2
危機管理防災局	6						4	2													
文化観光・スポーツ部	218			2	212														4		
環境部	31	3				28															
福祉部	81	42		2							19					3					15
保健衛生部	91	76		7		1			3		1										3
経済部	51				9										25	17					
農林水産部	35			2	2	5						2			21			1	2		
都市政策部	10			6	2					1								1			
建築部	16			14													1				1
土木部	12			5		5		1										1			
下水道部	0																				
総務部	7								2							1					4
財務部	0																				
観光・国際交流部	14			7	3										3			1			
北区	36	2		4	11	13									2			3			1
東区	16	3		7	2							4									
中央区	35	2		12	14	5		1													1
江南区	38	3		16	10	3		2			3				1						
秋葉区	48	11	1	12	9	1		2	1		1				6			4			
南区	35	13		5	7	1		3	1			5									
西区	34	1		12	13	2		2			1							2			1
西蒲区	56	16	1	6	4	3			1		1				10			9	3		2
会計課	0																				
消防局	7	1						6													
水道局	0																				
市民病院	0																				
議会事務局	0																				
教育委員会事務局	694	19	64	47	374	13	3	3	8	3	127	5	12	4	4	2	3				3
選挙管理委員会事務局	1																				1
人事委員会事務局	0																				
監査委員会事務局	0																				
農業委員会事務局	0																				

※10件以上の箇所に網掛けしています。

【別表3】

多様な主体との協働に関する調査(H26実施事業等) - 活動分野別集計結果 -

1 保健、医療又は福祉の増進を図る活動(192件)																					
協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規・継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価							備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの実施	役割達成度	継続発展		事業効果	効果、成果について(記述)
公の施設管理	新潟市ふれあい健康センターの管理運営	福田道路・オーエンスグループ	企業	新潟市ふれあい健康センターの管理運営 ①センター利用の許可に関する業務 ②過去の命令に関する業務 ③センターの施設及び設備の維持管理に関する業務 ④センターにおける事業の企画及びその実施に関する業務 ⑤その他センターの管理上、市長が必要と認める業務	継続(毎年度実施)	施設の管理運営全般	指定管理者の管理運営 事業計画の承認及び指示、助言	多様な主体	行政	117,226,637	経費削減	5	5	5	5	5	5	5	H26.9月に実施した利用者満足度調査において、98.2%の方から「満足」「やや満足」との回答が得られた。	環境部	廃棄物政策課
公の施設管理	亀田清掃センター附属施設の管理運営	愛宕商事・グリーン産業グループ	企業	亀田清掃センター附属施設利用の管理運営 ①附属施設の利用許可業務 ②使用料納付期日の決定及び免除業務 ③許可の取り消し、退去等の命令 ④附属施設の施設及び設備の維持管理	継続(毎年度実施)	施設の管理運営全般	施設の設置者(指定管理者)の管理運営 事業計画の承認及び必要に応じ、指示、助言	多様な主体	行政	28,797,400	経費削減	5	5	5	5	5	5	5	福祉増進に役立っている。	環境部	廃棄物施設課 亀田清掃センター
公の施設管理	舞平清掃センター附属施設の管理運営	旭ビル管理株式会社	企業	舞平清掃センター附属施設利用の管理運営 ①附属施設の利用許可 ②使用料の納付期日の決定及び免除 ③利用許可の取消し、退去等の命令 ④附属施設の施設及び設備の維持管理	継続(毎年度実施)	施設の管理運営全般	施設の設置者(指定管理者)の管理運営 事業計画の承認及び必要に応じ、指示、助言	多様な主体	行政	11,480,240	経費削減	5	5	5	5	5	5	5	市及び指定管理者それぞれの意見を集約することにより、より良い管理運営に繋がっている。	環境部	廃棄物施設課 舞平清掃センター
補助	新潟市民生委員・児童委員地区協活動負担金	新潟市地区民生委員児童委員協議会	その他	・民生委員が担当する区域または事項の決定 ・民生委員の職務に関する連絡及び調整 ・民生委員の職務に關して関係行政機関との連絡 ・必要な資料及び情報の収集 ・民生委員の職務に關して必要な知識・技術の習得 ・地域福祉活動の実施	継続(毎年度実施)	協議会として活動	活動への負担金交付による支援	多様な主体	行政	125,257,820	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	連合会の運営、民生委員活動を円滑に推進することができた。	福祉部	福祉総務課
事業協力	高齢者等あんしん見守り活動事業	電気・ガス・水道等の協力事業者、包括支援センター モデル自治会	複数種別	・住民及び協力事業者等が日常で異変を発見した場合に包括支援センターに連絡し、専門機関等が対応する見守りネットワーク体制を整備した。 ・モデル自治会でマップ作りなどの支え合い、助け合い意識の醸成を図った。 ・保健師等が夏・冬の健康指導を兼ね、一部世帯を訪問した。	継続(毎年度実施)	事業の実施	円滑な推進のための体制整備	双方	行政	3,017,214	サービス提供	5	5	5	4	4	5	5	見守りネットワークの協力の事業者増加、住民主体の見守り体制づくりの新潟自治会の増加、保健師等の見守りにより早期の介護保険利用につながった。	福祉部	福祉総務課
補助	地域交流活動助成事業	任意団体	複数種別	地域の集会所等を利用して、自治会や民生委員・ボランティア等と協働して、地域の人たちの協力を得て、誰もが気軽に集まり交流することで、高齢者・障がい者等の閉じこもり予防や世代間交流・地域の助け合い意識を醸成し、支え合う地域づくりの推進を図る。	継続(毎年度実施)	事業実施	事業費への補助金交付による支援	双方	行政	13,954,682	参加意識	5	5	5	4	5	5	5	地域の交流の場となる集会所の支援を数多く実施した。(H26助成実績：A 256団体 B 98団体 C 314団体)	福祉部	福祉総務課
事業委託	地域福祉コーディネーター育成事業	新潟市社会福祉協議会	社協・社福	個別の課題や地域のニーズを的確に把握し、関係機関と連携しながら福祉課題の解決に導くつなぎ役である「地域福祉コーディネーター」を育成するために、福祉専門職を対象に研修を行う。	継続(毎年度実施)	事業実施	実施主体	行政	行政	1,322,835	サービス提供	5	4	4	4	4	4	4	地域福祉コーディネーターを多数養成した。(H26助成実績：186名)	福祉部	福祉総務課
補助	にいがた安心ささえ活動支援事業	任意団体	複数種別	・区地域福祉計画実践活動への支援のための助成 ・区地域福祉計画進行管理委員会の設置、支援事業研究会開催	継続(毎年度実施)	事業実施	事業費への補助金交付による支援、区地域福祉計画の共同事務局の設置や地域でのニーズ調査	双方	行政	6,307,886	サービス提供	4	4	4	4	4	4	4	ささえ合う地域づくり(に)寄与する事業の立ち上げ及び継続した支援を実施した。(助成団体数：31団体)	福祉部	福祉総務課
公の施設管理	総合福祉会館管理運営費	新潟市社会福祉協議会	社協・社福	障がい者や高齢者をはじめ、市民が福祉活動に積極的に参加することのできる拠点施設として建設した総合福祉会館の設置の目的を効果的に達成するため、新潟市社会福祉協議会が指定管理者として管理運営をしている。	継続(毎年度実施)	施設の運営管理	委託料の支出	双方	行政	115,350,105	経費削減	5	5	5	5	4	4	4	市民の福祉活動の拠点として総合福祉会館を運営(のべ利用者数227,591人)	福祉部	福祉総務課

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価								備考	【所管所属】		
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果		効果・成果について(記述式)	部・区等	課等
実行委員会	市民健康福祉まつり	新潟市民健康福祉まつり実行委員会	複数種別	まつりを通して多くの市民が福祉の現状や健康づくりについて考え、関心を深めるとともに、市民の助け合いの輪が広がることを目的として開催する。平成25年度は16回目・福祉手作りバザール・健康ひらば など。	継続(毎年度実施)	事業実施および負担金支出	事業実施および負担金支出	双方	双方	554,060	日常的連携	5	5	4	5	5	4	4	4	福祉活動や健康づくりへの関心を高め、参加団体のPRができた。(参加者数:19,000人)	「種別」地域自治組織・社協・社福・社団等法人。その他市社協2,992千円	福祉部	福祉総務課
補助	新潟市社会福祉協議会補助金	新潟市社会福祉協議会	社協・社福	民間の福祉活動団体としてますます重要性が増している社会福祉協議会に対し、運営費を補助する。	継続(毎年度実施)	事業実施	事業費への補助金交付による支援	多様な主体	行政	492,194,496	サービス提供	5	5	5	4	5	4	4	5	ボランティアセンターの運営や地域福祉の推進に貢献した。		福祉部	福祉総務課
補助	有明福祉会館運営費補助金	社会福祉法人新潟市社会事業協会	社協・社福	・地域福祉活動の拠点としての「場」の提供 ・お茶の会事業(地域住民ふれあい交流事業)の実施 ・地域自治会や地区民生委員協議会との連絡会の開催 ・保健・福祉・医療担当者連絡会の開催 ・その他地域活動への協力や場の提供	継続(毎年度実施)	会館の運営全般	運営費への補助金交付による支援	多様な主体	双方	3,037,000	サービス提供	5	5	5	5	4	5	4	5	地域福祉活動の拠点として会館を提供し、交流事業を通じて地域福祉に貢献した。(のべ利用者数:7,601人)		福祉部	福祉総務課
補助	新潟県保護会運営費補助金	更生保護法人新潟県保護会	その他	・刑事上の拘束を解かれた者の自立更生の援助 ・これに伴う指導監督を行い、対象者の更生と犯罪の防止を目的とする更生保護施設等の運営。	継続(毎年度実施)	更生保護施設等の運営全般	運営費への補助金交付による支援	多様な主体	双方	130,000	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	対象者の更生と犯罪の防止を目的とする更生保護施設の充実した運営に貢献することができた。		福祉部	福祉総務課
補助	ホームレス支援事業補助金	ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟	生協・商工団体等	ホームレスの自立を支援するため、緊急一時避難施設(シェルター)として、年間を通して市内4か所りの借家やアパートを借り上げる。	継続(毎年度実施)	シェルターの運営	運営経費に対して補助金を交付する。	多様な主体	双方	3,174,200	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	実利用者数98名 延べ利用者数136名(1泊2日を2名と計算 冬期間の凍死や衰弱死などの路上死を防ぐ上で有効であった)		福祉部	福祉総務課
事業委託	ひとり親家庭生活支援講習会	財団法人新潟市母子福祉連合会	社団・財団法人	児童の養育と就労をひとり親で担う、ひとり親家庭の経済面や健康面で問題解決を支援し、生活の自立と安定を図るため、専門家による養育費や健康に関する講習・相談事業を委託実施する。	継続(毎年度実施)	講習会事業の実施	講習会経費負担	行政	行政	463,000	二一ス反映	5	5	5	5	4	5	4	4	団体の広報誌などを通じてひとり親家庭の方に向け開催の周知を行うことができる。		福祉部	こども未来課
事業委託	ひとり親家庭等交流会	財団法人新潟市母子福祉連合会	社団・財団法人	情報交換や仲間作りの機会を提供することにより、ひとり親家庭の自立支援と児童の健全育成を図ることを目的に、交流会事業を委託実施する。	継続(毎年度実施)	交流会事業の実施	交流会経費負担	行政	行政	335,000	二一ス反映	5	5	5	5	4	5	4	4	団体の広報誌などを通じてひとり親家庭の方に向け開催の周知を行うことができる。		福祉部	こども未来課
事業委託	ひとり親家庭等就業・自立支援センター事業	一般社団法人新潟県母子家庭福祉連合会	社団・財団法人	ひとり親家庭の母又は父等の自立を促進するため、専門の相談員を配置し、就業相談や生活相談を行う「ひとり親家庭等就業・自立支援センター事業」を委託実施する。	継続(毎年度実施)	センター事業の実施	事業実施経費負担	行政	行政	2,198,319	サービス提供	5	5	5	5	4	5	4	5	団体の広報誌などを通じてひとり親家庭の方に向け事業実施の周知を行うことができる。		福祉部	こども未来課
公の施設管理	新潟市母子生活支援施設の管理運営	社会福祉法人新潟市社会福祉協議会	社協・社福	児童の養育が十分に行えない母子家庭を人任せせず、母親への生活、就労、育児等の支援を行うことで、母子の自立を促進する。	継続(毎年度実施)	施設の管理運営全般	施設の運営経費負担	多様な主体	行政	47,370,000	経費削減	5	5	5	5	5	5	5	5	これまでの経緯やノウハウなどを活かして良好な管理運営ができていた。		福祉部	こども未来課
事業委託	障がい者ITサポート事業の研究委託	新潟大学工学部福祉人間工学科	大学等	新潟市における障がい者のIT技術に関するニーズや障がい特性に合わせた支援に関するノウハウを取得する。大学内に相談・研究の拠点となるITサポートセンターを設置。	継続(毎年度実施)	相談・支援事業を実施し、内容を分析・研究	関連情報の提供	多様な主体	行政	9,359,000	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	相談事業などを通して、障がい者のニーズや支援に関するノウハウを取得することができた。		福祉部	障がい福祉課
事業委託	福祉を愛する「アート化」セミナー	財団法人たんぽぽの家	社団・財団法人	障がいのある人たちの生き方の幅を広げる手法としてアート活動に取り組み講師を全国から招き、活動の考え方や具体的な取り組み方法を学ぶ。新潟のアート活動の現状を共有し新しい福祉のあり方、価値観を提案する。	継続(毎年度実施)	セミナーの運営全般	企画立案への参画・会場借用申請手続き等	多様な主体	行政	1,444,000	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	障がいのある人のさまざまな活動をアート活動につなげていく考え方や指導方法について、施設職員等の理解を深めた。		福祉部	障がい福祉課

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					評価											部・区等	課等
												必要性	目的達成共有	役割共有	進行管理	推進力の確保	役割達成度	継続発現	事業効果	効果・成果について(記述式)				
企業立案への参画	新潟市障がい者大運動会	新潟市身体障害者福祉協会連合会 新潟市手をつなぐ育成会連合協議会 新潟市精神障害者家族会連絡協議会 新潟ボランティア連絡会 新潟市民生委員児童委員協議会連合会 新潟市くらしの里・月海・中之口・巻 新潟市知的障害者施設連絡協議会 新潟市小規模福祉施設連絡協議会 新潟市社会福祉協議会 新潟市障がい者大運動会実行委員会を構成	複数種別	市民に広く参加を呼びかけ、障がいのある方もない方も、スポーツを通じて、親睦と友情の輪を広げながら、「共に生きる喜びをわらわらい、住みよい社会づくり、共生社会の実現を図る。	継続(毎年度実施)	事前打ち合せ会議への出席、意見交換。当日の運営協力。	イベントの企画・運営全般	行政	行政	1,574,811	日常的連携	5	5	4	4	4	4	4	4	4	運動会への参加を通じ障がい者の社会参加を促進するとともに、障がいのある人、ない人が共に参加し親睦を図ることで共生社会の実現に寄与した。	福祉部	障がい福祉課	
公の施設管理	公設老人デイサービスセンターの指定管理(早川町・鏡溜・ひばり・大山村・高野・木町・東郷・里・かんばらの里・月海・小浜戸・向陽園・岩倉・西川・味方・浜東・月海・中之口・巻)	(財)恩賜財団済生会支部新潟県済生会 (福)新潟市社会事業協会 (福)坂井輪会 (福)新潟市社会福祉協議会 (福)中蒲原福祉会 (福)新潟南福祉会 (福)秋葉福祉会 (社)新潟県労働衛生医学協会 (福)愛宕福祉会	複数種別	公設老人デイサービスセンターの指定管理	継続(毎年度実施)	管理運営	評価・指導、リスク負担による修繕	多様な主体	双方	6,445,233	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	5	指定管理者との協働により、サービス水準の向上を図りながら、適切なサービス提供を行うことができた。	福祉部	高齢者支援課	
補助	老人クラブ補助金	各老人クラブ(536団体)	地域自治組織(その他)	老人クラブが、会員の生活の向上、健康の増進、地域社会との交流を図るため活動を行う場合に、活動に要する経費を対象に助成金を交付する。	継続(毎年度実施)	補助対象事業の実施、リスク負担による修繕、健康増進、レクリエーション、社会奉仕活動	補助金支出	多様な主体	双方	31,835,530	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	5	市が老人クラブと協働することで、市内の老人クラブが円滑に活動を行うことができた。	福祉部	高齢者支援課	
補助	老人クラブ連合会補助金	(社)新潟市老人クラブ連合会	社団・財団法人	新潟市老人クラブ連合会が、市内老人クラブの統括組織として、単位老人クラブに対し育成・指導を行う場合に、活動に要する経費を対象に助成金を交付する。	継続(毎年度実施)	単位老人クラブに対する育成・指導	補助金支出	多様な主体	双方	12,141,688	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	5	市が老人クラブ連合会と協働することで、市内の老人クラブが円滑に活動を行うことができた。	福祉部	高齢者支援課	
補助	老人福祉大会補助金	(社)新潟市老人クラブ連合会	社団・財団法人	高齢者の生きがいの高揚に寄与し、高齢者相互の交流と親睦の場となる老人福祉大会の運営に要する経費を対象に助成金を交付する。	継続(毎年度実施)	大会運営	補助金支出や大会の後援	多様な主体	双方	600,000	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	5	市が老人クラブ連合会と協働することで、目的に合った大会を開催することができた。	福祉部	高齢者支援課	
公の施設管理	老人類の家の指定管理	老人クラブ各地区団体、管理運営委員会、コミュニティ協議会、自治連絡協議会、社会福祉法人、学校法人	地域自治組織(複数)	高齢者の健康を保持し、その福祉の増進を図ることを目的とする老人類の家の管理運営を行う。	継続(毎年度実施)	施設の管理運営	利用証の交付、備品購入、修繕、評価・指導	多様な主体	双方	175,569,795	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	5	指定管理者との協働により、地域に密着した施設設計として、目的に合った施設運営を行うことができた。地方自治法の改正を受け、指定管理に移行了もの	福祉部	高齢者支援課	
公の施設管理	老人福祉センターの指定管理	(社)新潟市社会福祉協議会横越コミュニティ協議会 (株)NKSコーポレーション新潟支店 (福)愛宕福祉会 (株)開越サービス	複数種別	高齢者に対して、相談に応ずるとともに、高齢者の健康の増進、就業の向上及びレクリエーションのための便宜の供与を目的とする老人福祉センターの管理運営を行う。	継続(毎年度実施)	施設の管理運営	利用証の交付、リスク負担による修繕、評価・指導	多様な主体	行政	183,353,925	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	5	指定管理者との協働により、民間ノウハウも活用しながら、「経緯」地方自治法の改正によって指定管理となる。	福祉部	高齢者支援課	

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					評価											部・区等	課等
												必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	推進の機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)				
公の施設管理	特別養護老人ホーム大山村ホームの指定管理	(福)愛宕福祉会	複数種別	公設の特別養護老人ホームの指定管理	新規(次年度継続)	管理運営	評価・指導、リスク負担による修繕	多様な主体	双方	19,371,012	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	5	指定管理者との協働により、サービス水準の向上を図りながら、適切なサービスの提供を行うことができた。	「費用負担」管理運営上のリスク負担表に基づき、大規模修繕などに係る費用を行政側が負担。 ※指定管理者は利用者からの利用料金により施設を管理運営。 「経緯」:民間ノウハウの活用によるサービス水準の維持向上を図るため。	福祉部	高齢者支援課
公の施設管理	養護老人ホーム松鶴荘の指定管理	(福)愛宕福祉会	複数種別	公設の養護老人ホームの指定管理	新規(次年度継続)	管理運営	評価・指導、リスク負担による修繕	多様な主体	双方	1,530,570	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	5	指定管理者との協働により、サービス水準の向上を図りながら、適切なサービスの提供を行うことができた。	「費用負担」管理運営上のリスク負担表に基づき、大規模修繕などに係る費用を行政側が負担。 ※指定管理者は利用者からの利用料金により施設を管理運営。 「経緯」:民間ノウハウの活用によるサービス水準の維持向上を図るため。	福祉部	高齢者支援課
事業委託	シニアはつらついがたおどり事業	新潟総踊り祭実行委員会	NPO	本市の踊り文化を生かして制作した「おどより体操」について、体験会の開催や指導スタッフの派遣、希望者によるイベント参加等を実施することで、高齢者が健康づくりや介護予防、生きがいづくりに取り組むことを促進し、健康寿命の延伸を図る。	新規(次年度継続)	事業実施	企画・立案の提案・補助	双方	行政	6,750,000	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	協働することにより、受託者のノウハウを活用した効果的な事業を展開することができた。		福祉部	高齢者支援課
補助	経費老人ホーム事務費補助金	経費老人ホームを運営する社会福祉法人(福)新潟市有明福祉事業協会(福)仁政福祉協会(福)シエローム(福)更生慈仁会(福)健南福祉会(福)新潟臨港福祉会(福)徳栄福祉会(福)常盤会(福)いがた寿会(福)坂井福祉会(福)心友会(福)新潟慈恵会(福)すこやか福祉会(福)新潟南福祉会(福)巻老人福祉協会(福)福徳会(福)知足常楽会(福)いなほの郷福祉会(福)ゆえい会が運営する23施設	社協・社福	経費老人ホームの運営に要する費用の一部を補助する。	継続(毎年度実施)	施設運営全般	補助金交付	多様な主体	双方	572,155,000	その他	5	5	5	5	4	5	5	5	5	社会福祉法人との協働により、効果的に民間サービスを提供し、また、利用者の負担軽減を図ることができた。	「経緯」:利用者の負担を軽減するため。	福祉部	高齢者支援課
補助	新潟市キャリアアップ支援事業費補助金	(株)協栄テック(福)うくす福祉会(有)愛和(株)エイガ福祉ケアサービス(福)啓真会(福)新潟南福祉会(同)愛幸堂ケアアパートナース(株)はあふるあだ(医)愛広会(福)かえつ福祉会	複数種別	新潟市に介護サービス事業所を有する法人が、当該サービス事業所に勤務している介護職員等のキャリアアップ支援のために行う事業所内研修、外部研修への職員派遣及び資格取得に関する研修に要する経費に対して助成を行うもの。(補助額:補助対象経費の2分の1以内の額とし、1補助事業者あたり10万円を限度。)	継続(毎年度実施)	補助対象事業の実施	補助金交付	多様な主体	双方	558,000	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	5	協働により、法人・介護職員等の費用負担の軽減を図ることができた。	「経緯」:法人の負担を軽減することで、研修の積極的な実施・受講につなげるため。	福祉部	高齢者支援課
後援	健康生きがいづくりセミナー	NPO法人ハッピーライフ新潟	NPO法人	中高年の健康と生きがいづくりを目的としてセミナーを開催する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		「経緯」(その他):中高年の健康と生きがいづくりを目的とする団体であるため	福祉部	高齢者支援課
後援	健康生きがいづくりアドバイザー養成講座	NPO法人ハッピーライフ新潟	NPO法人	中高年の健康と生きがいづくり活動と活性化することを目的として「健康生きがいづくりアドバイザー養成講座」を開講する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		「経緯」(その他):中高年の健康と生きがいづくりを目的とする団体であるため	福祉部	高齢者支援課

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規・継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】		
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)	備考		部・区等	課等	
																									経緯
補助	シルバー人材センター補助金	(公社)新潟市シルバー人材センター	社団・財団法人	高齢者等の雇用の安定等に関する法律第45条に基づく補助事業であり、自らの生きがいの充実や、社会参加を希望する高齢者の就業機会の増大と福祉の増進を図るとともに、高齢者の能力を活かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とした団体であるシルバー人材センターの運営や事業に必要な経費を対象に助成金を交付する。	継続(毎年度実施)	会員の就業機会の提供や活力ある地域社会づくり	補助金支出や事業に対する後援	多様な主体	双方	58,500,000	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	事業活動を通じて、高齢者の就業機会を確保するほか、子育てや介護等、地域社会のニーズを踏まえた事業に積極的に取り組んでいる。	「経緯」(その他)：高齢者等の雇用の安定等に関する法律に基づく補助事業であるため	福祉部	高齢者支援課
補助	有明センター運営費補助金	社会福祉法人新潟市有明福祉事業協会	社協・社福	老人憩いの家に関する施設として開設された有明センターに対する事務費及び建設費補助金。	継続(毎年度実施)	センターの運営全般(貸館業務や主催事業など)	補助金の交付	多様な主体	行政	9,740,000	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	高齢者の生きがい対策として各種事業の開催やレクリエーション、クラブ活動、集会所等の施設の提供等、地域活動への促進につながっている。	「経緯」(その他)：老人福祉センターとしての役割を担っており、効果を果しているため	福祉部	高齢者支援課
補助	特別養護老人ホーム建設事業費補助金	(福)中蒲原福祉会 (福)いなほの福祉会 (福)藤の木原福祉会 (福)苗場福祉会	社協・社福	介護保険事業計画に基づき、当該施設整備を行うものに対し、必要な建設費の助成を行う。	継続(毎年度実施)	施設整備	補助(後に介護保険法上の指定)	多様な主体	双方	861,930,000	二一六反映	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	介護保険事業計画に掲げる介護サービス基盤の整備促進が図られた。	費用額(決算額)については、市からの補助金額の総計を記載した。	福祉部	高齢者支援課
補助	認知症高齢者グループホーム建設事業費補助金	(福)苗場福祉会 (株)ふれあいの杜	複数種別	介護保険事業計画に基づき、当該施設整備を行うものに対し、必要な建設費の助成を行う。	継続(毎年度実施)	施設整備	補助(後に介護保険法上の指定)	多様な主体	双方	76,800,000	二一六反映	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	介護保険事業計画に掲げる介護サービス基盤の整備促進が図られた。	〇「種別」：企業・社協・社福・費用額(決算額)については、市からの補助金額の総計を記載した。	福祉部	高齢者支援課
補助	小規模多機能型居宅介護施設整備事業費補助金	(福)苗場福祉会 (株)あけぼの福祉会 (株)はあどふるあたご(一社)愛郷会	複数種別	介護保険事業計画に基づき、当該施設整備を行うものに対し、必要な建設費の助成を行う。	継続(毎年度実施)	施設整備	補助(後に介護保険法上の指定)	多様な主体	双方	153,600,000	二一六反映	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	介護保険事業計画に掲げる介護サービス基盤の整備促進が図られた。	〇「種別」：企業・社協・社福・財団法人費用額(決算額)については、市からの補助金額の総計を記載した。	福祉部	高齢者支援課
補助	認知症対応型デイサービスセンター建設事業費補助金	(株)あけぼの福祉会	企業	介護保険事業計画に基づき、当該施設整備を行うものに対し、必要な建設費の助成を行う。	継続(毎年度実施)	施設整備	補助(後に介護保険法上の指定)	多様な主体	双方	15,900,000	二一六反映	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	介護保険事業計画に掲げる介護サービス基盤の整備促進が図られた。	費用額(決算額)については、市からの補助金額の総計を記載した。	福祉部	高齢者支援課
補助	スプリングラ整備特別対策事業補助金	(株)東日本福祉経営サービス (株)八城商事(株)	企業	既存の有料老人ホームにおいてスプリングラ設備の整備を行う事業に対し、必要な整備費の助成を行う。	継続(毎年度実施)	設備整備	補助	多様な主体	双方	95,210,000	二一六反映	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	入居者の安全・安心の確保が図られた。	費用額(決算額)については、市からの補助金額の総計を記載した。	福祉部	高齢者支援課
補助	施設開設準備経費助成特別対策事業補助金	(福)いなほの福祉会 (福)藤の木原福祉会 (福)中蒲原福祉会 (福)苗場福祉会 (株)ふれあいの杜 (株)あけぼの福祉会 (株)はあどふるあたご(一社)愛郷会	複数種別	介護保険事業計画に沿って、当該施設整備を行う者に対し、施設の開設準備に要する経費について、必要な助成を行う。	継続(毎年度実施)	設備整備	補助(後に介護保険法上の指定)	多様な主体	双方	146,500,000	二一六反映	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	介護保険事業計画に基づき整備された介護保険施設等において、円滑なサービス提供が開始された。	〇「種別」：企業・社協・社福・社団・財団法人費用額(決算額)については、市からの補助金額の総計を記載した。	福祉部	高齢者支援課
共催	介護施設見学会	新潟公共職業安定所	複数種別	介護の担い手の確保を図ることを目的とし、介護の仕事未経験者等を対象に職場見学会を開催する。	新規(次年度継続)	参加者募集、バス手配	見学会選定、バス手配	双方	多様な主体	0	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	見学会参加者の介護の仕事に対する興味・関心を深めることができた。	福祉部	高齢者支援課	

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価							備考	【所管所属】			
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展		事業効果	効果・成果について(記述)	部・区等	課等
事業委託	新潟市ひきこもり相談支援センター運営事業	ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟	NPO	新潟市におけるひきこもり支援を推進し、その長期化を防ぐため、ひきこもりに関する総合的な相談窓口「新潟市ひきこもり相談支援センター」を設置し、ひきこもり本人の相談や受診を出来るだけ早く実現させ、社会生活の再開及び自立を促進し、本人及び家族等の福祉の増進を図る。	新規(次年度継続)	事業の実施	委託料支出	双方	行政	15,827,000	その他	5	5	5	5	4	5	5	5	ひきこもり本人及び家族に対し、相談支援・訪問支援・居場所の開設を、ひきこもり対策推進事業実施要綱に基づき実施している。ひきこもりの問題に対し、関係機関と連携しながら支援することにつながっている。	経緯「セーフティネット支援対策等事業実施要綱」。	保健衛生部	こころの健康センター
補助	精神障がい者地域生活支援施設の運営	NPO法人新潟市精神障害者地域家族会、新津精神保健福祉ボランティアひだまり	複数種別	市内在住の精神障がい者に対し、日常生活や社会生活を営む上で必要な社会適応性や生活技術を取得できるよう集団指導、個別指導を行うことで、再発予防と病状の安定を図る。	継続(毎年度実施)	施設の運営	補助金支出	多様な主体	双方	7,546,000	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	地域における居場所を確保し、社会適応性や生活技術を取得することで、再発予防と病状の安定へつながった。	種別: NPO/NPO法人	保健衛生部	こころの健康センター
事業委託	新潟市精神障がい者地域移行・地域定着支援事業	南浜病院・新潟信愛病院・白根緑ヶ丘病院・障がい者基幹相談支援センター東・障がい者基幹相談支援センター東・社会福祉法人新潟市の福祉会地域生活支援センターふらっと	複数種別	精神科病院において、社会的入院となっている長期入院者に対し、入院中から個別支援を行い、退院後も地域において自立した生活を安定して継続できるよう支援する。	新規(次年度継続)	退院支援	事業周知及び精神科病院や関係機関に対する働きかけ	双方	行政	372,746	その他	5	5	5	4	4	5	5	5	研修会、社会資源見学ツアー、精神科病院間・地域移行・交換会を通して、関係機関への事業周知とそれぞれの役割について、相互に理解を深めることができた。	経緯「新潟市精神障がい者科病院間・地域定着支援事業実施要綱」に基づく業務	保健衛生部	こころの健康センター
補助	新潟地区新潟友の会連合会運営補助金	新潟地区新潟友の会連合会	NPO	酒害の防止に努め、広く地域福祉の向上の貢献することを目的に、アルコール依存症経験者で酒害を志す会員で組織する団体に対し、運営費の一部を補助する。	継続(毎年度実施)	酒害相談・研修例会の開催	補助金の支払い	多様な主体	双方	182,000	二一ズ反映	4	4	5	4	2	5	5	5	酒害防止のための取り組みにより、当事者の家庭環境改善と社会の関わりにつながった。		保健衛生部	こころの健康センター
補助	新潟市精神障害者地域家族会運営費補助金	特定非営利活動法人秋葉区精神障害者家族会あきはあすなろ会・南区精神障がい者家族会南区あけぼの会・新潟市精神障がい者西海地区家族会いのち会・特定非営利活動法人新潟市精神障害者地域家族会	複数種別	精神障がい者の福祉の向上と、精神保健思想の普及啓発に努めることを目的に、精神障がい者の家族を会員として組織する団体に対し、運営費の一部を補助する。	継続(毎年度実施)	研修会の開催または参加・ボランティア活動・食料交流・普及啓発	補助金の支払い	多様な主体	双方	382,000	二一ズ反映	4	4	5	4	2	5	5	5	交流会、研修会等で、精神障がい者の知識、自立、社会参加をすすめた。	「種別」: NPO/NPO法人	保健衛生部	こころの健康センター
補助	新潟県精神保健福祉協会新潟市支部運営費補助金	新潟県精神保健福祉協会新潟市支部	その他	精神保健福祉思想の普及・啓発の向上と精神保健福祉事業の寄与することを目的に、講演会の開催、普及啓発イベントへの参加、精神障害者の社会復帰に向けての活動支援、その他目的達成に必要な事業を実施する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	補助金の支払い	行政	行政	65,000	二一ズ反映	4	4	5	5	5	4	5	4	講演会や講座の開催を通じ、一般市民や支援者に精神保健福祉に関する知識を普及・啓発することができた。		保健衛生部	こころの健康センター
補助	新潟市精神障害者団体連合会運営費補助金	特定非営利活動法人新潟市精神障害者団体連合会	NPO法人	精神障がい者の福祉の向上を目的に、精神障がい者の当事者で組織する団体に対し、運営費の一部を補助する。	継続(毎年度実施)	研修の開催・相談活動	補助金の支払い	多様な主体	双方	130,000	二一ズ反映	4	4	5	4	2	5	5	5	講演会、交流会等で、障がいに対する理解を深め、社会との関わり、対応を学んだ。		保健衛生部	こころの健康センター
補助	新潟いのちの電話補助金	社会福祉法人新潟いのちの電話	社協・社福	自殺予防対策の一環として、年中無休24時間ボランティアによる電話相談を実施。	継続(毎年度実施)	事業の実施	補助金交付	多様な主体	双方	422,000	サービス提供	5	5	5	5	4	4	5	5	民間団体による電話相談を年中無休24時間実施し、多くの方の悩みや不安を解消することができた。		保健衛生部	こころの健康センター

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価							備考	【所管所属】			
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的達成共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展		事業効果	効果・成果について(記述式)	部・区等	課等
事業委託	新潟市こころのいのちのホットライン事業	社会福祉法人新潟市社会福祉協議会	社協・社福	平日夜間や休日の電話相談窓口を設けることにより、健康、生活問題等に悩む市民の相談支援の充実を図ると共に、問題解決のために他の相談機関や専門機関に繋げる等、市民の不安や悩みを解消する。 【実施時間】 平日：午後5時から午後10時まで 土日、祝祭日：午前10時から午後4時まで 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日及び1月2日、1月3日並びに12月29日から31日まで、午前11時から午後4時まで	継続(毎年度実施)	事業の実施	事業委託	行政	行政	16,064,000	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	委託事業者と定期的に会議を実施し、事業内容、課題を共有し、拡充した。	保健衛生部	こころの健康センター	
企画立案への参画	新潟市自殺対策協議会	自民連福寿会「金の金」、新潟日報社、新潟公共職業安定所、一般社団法人新潟市薬剤師会、一般社団法人新潟市医師会、新潟県警察本部、独立行政法人労働者健康福祉機構新潟県産業保健総合支援センター、新潟県精神保健協会、新潟県看護協会、新潟県看護士会、新潟県司法書士会、新潟県社会福祉士会、新潟県臨床心理士会、新潟県産業保健推進協議会、日本産業衛生学会新潟県産業看護部、社会福祉法人新潟いのちの電話、特定非営利活動法人新潟NPO協会	複数種別	本市の自殺対策に関する総合的な推進を図るため、自殺防止対策に関わる関係機関及び団体等で構成する新潟市自殺対策協議会を設置し、本市における自殺対策について協議、検討する場として開催する。	継続(毎年度実施)	意見・提言	事務局	多様な主体	行政	545,737	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	関係機関・団体と自殺対策について、協議検討を行う。自殺対策協議会推進につなげた。	「種別」：NPO/NPO法人、企業、大学等、社協・社福、社団・財団等法人、その他 「自殺対策基本法・自殺総合対策大綱・新潟市自殺対策協議会設置要綱」に基づき業務	保健衛生部	こころの健康センター
企画立案への参画	新潟市自殺対策協議会働きあいの会における自殺対策作業部会	社団法人日本産業カウンセラー協会、上越支部、新潟公共職業安定所、独立行政法人労働者健康福祉機構新潟県産業保健推進総合支援センター、連合新潟協議会、保健所健康増進課、新潟労働基準監督署、西區役所健康福祉課地域保健福祉担当、新潟商工会議所、新潟地域産業保健センター、日本産業衛生学会新潟県産業看護部、雇用対策課、新潟県立大学人間生活学部子ども学	複数種別	自殺対策協議会において課題となっていた「働きあいの会」における自殺対策～小規模事業場におけるメンタルヘルス対策」について、現状と課題を明らかにし、その具体的な解決に向けた対策の検討する場として開催する。	継続(毎年度実施)	意見・提言	事務局	多様な主体	行政	145,600	日常的連携	5	5	5	5	3	3	3	4	小規模事業場におけるメンタルヘルス調査を実施し、報告書、啓発用パンフレットを作成した。成果は出たが、作業部会員と協働して進める場面が少なかった。	「種別」：生協・商工団体等、その他	保健衛生部	こころの健康センター
意見交換・情報交換	自殺対策実務者ネットワーク会議	NPO法人新潟NPO協会、新潟市薬剤師会、新潟県弁護士会、新潟県臨床心理士会、ネットワークささえあい新潟	複数種別	自殺対策に関係すると考えられる民間団体・関係機関等で構成し、実務者レベルでの連携・共有の充実が求められる取り組みについて具体的な対策を協議検討し、施策に反映させる。	新規(次年度継続)	意見・提言	会議企画・運営	双方	なし	0	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	関係機関・団体における実務者の充実の見えるネットワークの構築を図ることができた。	「種別」：NPO/NPO法人、社団・財団等法人	保健衛生部	こころの健康センター
後援	いのちの電話後援会 第28回チャリティバザー	新潟いのちの電話後援会	NPO	チャリティバザーを実施し、いのちの電話の運営の一部にあてるとともに、いのちの電話のPRを行う。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		保健衛生部	こころの健康センター	
共催	いのちを守る超連続勉強会	一般社団法人新潟市薬剤師会	社団・財団等法人	自殺防止対策においては、相談機関、相談担当者の顔の見える実務的な連携協力が不可欠であるため、各相談機関が相互に活動内容、専門性、特性を理解しあうための講演会等を実施する。	新規(次年度継続)	事業の実施	共催	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	関係機関・団体及び参加者同士における、さらなるネットワークの構築を図ることができた。		保健衛生部	こころの健康センター
共催	いのちを守る超連続勉強会	特定非営利活動法人 新潟NPO協会	NPO法人	自殺防止対策においては、相談機関、相談担当者の顔の見える実務的な連携協力が不可欠であるため、各相談機関が相互に活動内容、専門性、特性を理解しあうための講演会等を実施する。	新規(次年度継続)	事業の実施	共催	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	関係機関・団体及び参加者同士における、さらなるネットワークの構築を図ることができた。		保健衛生部	こころの健康センター
事業協力	くらしとこころの総合相談会	新潟県弁護士会、一般社団法人新潟市薬剤師会、新潟県産業看護部、特定非営利活動法人新潟NPO協会	複数種別	弁護士、薬剤師、保健師、生活保護ケースワーカー、精神保健福祉士などの専門性により、くらしやこころの不安や悩みに関与してフットストップで相談を受ける総合相談会を実施する。	新規(次年度継続)	事業の実施	事業従事	行政	行政	2,493,547	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	多職種によるフットストップの相談会のため、複雑な相談等について、早期に対応ができた。また、適切な窓口につなぐことができた。	「種別」：NPO/NPO法人、社団・財団等法人、その他	保健衛生部	こころの健康センター

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】			
		団体名	種別			相手方	行政				主体	費用	必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果		効果・成果について(記述式)	備考	部・区等	課等
事業協力	ひきこもり対策事業	アール会の会・佐賀県・オーティズム・新潟県高度情報社会生活支援センター・伴走舎・K-BOX・第一学院新潟校・奇子屋ありがた・青森大学やなぎせきこもり研究会・新潟大学産学地域連携推進センター・新潟地域若者サポートステーション・JOIN・新潟市ひきこもり相談支援センター・KHJ・リラックス	複数種別	ひきこもり支援に関する関係機関等との連携や市民への啓発を目的に、以下の活動を行っている。 1 団体交流支援 2 各団体によるひきこもりに関する相談や支援 3 情報収集と発信、会報の発行、ホームページの運営	継続(毎年度実施)	会議の開催 団体交流支援 団体交流支援	団体交流支援	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	4	4	3	3	4	3	5	4	各分野から、ひきこもり支援に関わる団体が定期的に会議を開催し、勉強会や情報交換をした。	「種別」:NPO法人、NPO法人、大学等、その他	保健衛生部	こころの健康センター		
後援	新潟青陵大学公開講座「ひきこもった子どもと親との距離について」	新潟青陵大学	大学等	不登校とひきこもりに関する講演会。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			保健衛生部	こころの健康センター		
後援	伴走型支援者養成講座	いがりた若者自立支援ネットワーク伴走舎	NPO法人	若者の自立を支援する人材を養成する講座。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			保健衛生部	こころの健康センター		
事業協力	新潟県精神保健福祉協会記念講演会「地域が子どもを育てる～地域参加で私も元気に～」	新潟県精神保健福祉協会新潟市支部	その他	精神保健福祉の普及啓発を目的に一般を対象とした講演会を開催する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	事業の実施	双方	多様な主体	0	日常的連携	5	4	4	5	4	4	5	4	地域参加に関する講演会を開催し、ボランティア参加による自己達成感について考えることができた。		保健衛生部	こころの健康センター		
事業協力	新潟県精神保健福祉協会市民講座	新潟県精神保健福祉協会新潟市支部	その他	精神保健福祉の普及啓発を目的として、「生まるさだ」テーマとした講演会と「依存症」に関する講演会およびシンポジウムを開催する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	事業の実施	双方	多様な主体	0	日常的連携	5	4	4	5	4	4	5	4	思春期に起こりやすい心の危機に関する講座を開催し、知識と関心を高めることができた。		保健衛生部	こころの健康センター		
後援	平成26年度こころの日事業	日本精神科看護技術協会新潟支部	社団・財団法人	精神疾患や精神障がい者に対して正しい理解を図り、こころの健康の大切さを考えるための講演やイベントを開催する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			保健衛生部	こころの健康センター		
後援	南浜病院祭	医療法人 恵生会 南浜病院	社団・財団法人	医療に関する関心や精神疾患の予防意識を高め、また、地域産業や福祉活動の紹介により、地域活性化を一助するため、病院祭を開催する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			保健衛生部	こころの健康センター		
後援	こころの健康セミナー	全国健康保険協会新潟市支部	社団・財団法人	職場のメンタルヘルスに関する講演会	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			保健衛生部	こころの健康センター		
補助	運営費等補助金	公益社団法人 日本リウマチ友の会新潟支部	社団・財団法人	リウマチに関する広報や対策の推進など、リウマチ性疾患を有する者の福祉向上に寄与することを目的に、以下の事業を行っている。 ○会報誌の発行(年2回) ○治療等の相談に対する講演等に関する講演会の開催	継続(毎年度実施)	会の運営・事業実施	補助金交付	多様な主体	双方	90,000	日常的連携	3	3	4	4	4	4	3	3			保健衛生部	保健管理課		
補助	運営費等補助金	新潟白菊会	NPO	身体を解剖学実習に提供し、医学・歯学の発展に寄与することを目的に、以下の事業を行っている。 ○会誌、パンフレット、小冊子の発行・購入 ○基盤、法要、慰霊祭の開催 ○健康相談会の開催等	継続(毎年度実施)	会の運営・事業実施	補助金交付	多様な主体	双方	300,000	サービス提供	4	3	4	4	4	4	4	4	目的に沿った効果が見られた。		保健衛生部	保健管理課		
補助	運営費等補助金	新潟市スモン友の会	NPO	スモン患者、家族の救済と要支援者をめざし、会員相互扶助により生き甲斐のある生活が出来るよう寄与することを目的に、以下の事業を行っている。 ○会報誌の発行(年4回) ○患者訪問活動 ○医療リハビリ講演会	継続(毎年度実施)	事業実施	補助金交付	多様な主体	双方	117,000	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	4	目的に沿った効果が見られた。		保健衛生部	保健管理課		

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「○調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「○調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価								備考	【所管所属】					
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)		部・区等	課等				
後援	第80回県民せきつウィーク	医療法人 愛仁会 亀田第一病院	企業	県民に最新の脊髄疾患の医療知識の普及を図り、県民の健康管理の向上を目指すことを目的に開催	新規(次年度継続)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	保健管理課		
後援	第63回日本医学検査学会	社団法人新潟県臨床検査技師会	社団・財団法人	医学検査の発展振興に貢献することを目的に、毎年全国各地で開催	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	保健管理課		
後援	第2回 全人的医療と鍼灸講演会	東洋はり医学会新潟支部講演会実行委員会	NPO	東洋はり鍼灸医学の振興を図ることを目的に開催	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	保健管理課		
後援	第9回県立リウマチセンター市民公開講座「関節リウマチ最新情報」	新潟県立リウマチセンター	その他	リウマチに関する情報の周知啓発を図ることを目的に開催	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	保健管理課		
後援	第67回関東甲信越地区協議会新潟大会	一般社団法人新潟県鍼灸マッサージ師会	社団・財団法人	鍼灸マッサージの正しい知識の周知啓発を図るために開催	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	保健管理課		
後援	第7回 外国籍住民のための医療相談会	外国籍住民のための医療相談会実行委員会	NPO	外国籍住民の医療に関する相談を受けるために開催	新規(次年度継続)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	保健管理課		
後援	第15回コロナウイルス感染症in新潟	一般社団法人新潟市医師会	社団・財団法人	新潟市の循環器専門医師が、心血管性疾患にかかる循環器救急医療専門医師と医療機関との連携を図ることを目的に開催	新規(次年度継続)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	保健管理課		
後援	難病の方の就労・生活セミナー	新潟県難病相談支援センター	その他	難病患者の就労を支援するために開催	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	保健管理課		
後援	県民のための健康セミナー2014	新潟県三師会連絡協議会、新潟県医師会	複数種別	医師会、歯科医師会、薬剤師会の三師会が、保健衛生の普及振興を図るために開催	新規(次年度継続)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	種別：NPO、社団・財団法人	保健衛生部	保健管理課	
意見交換・情報交換	新潟ダルクはたきネットワーク	新潟刑務所、新潟保護観察所、新潟県精神保健センター、新潟市こころの健康センター、新潟県薬剤師会、新潟大学看護学部教授、新潟県薬物依存症者を抱える家族の会、新潟ダルク、医療機関等	複数種別	違法薬物、危険ドラッグ等についての啓発、相談、治療業務に携わる者や、依存症研究者、依存症当事者、依存症者の家族会及び刑事施設の担当者等が3か月に1度集まり、現状や課題を共有し、意見交換を行う。	継続(毎年度実施)	会場設定、参加者選定、連絡	薬物乱用防止関係事業者等の情報提供、意見交換	多様な主体	なし	0	日常的連携	5	5	5	5	0	5	5	5	5	5	5	会議で得られた意見及び情報を、会議参加者がそれぞれの業務において生かすことができ、互いに講演者等として協力することができた。	種別：NPO、大学等、社団・財団法人	保健衛生部	保健管理課
後援	第4回市民公開セミナー「ワクチンで守ろう！子どもの未来」	新潟市小児科医会、新潟県小児科医会	NPO	市民にワクチン接種についての正しい知識を周知啓発するために開催	新規(次年度継続)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	保健管理課		

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】			
		団体名	種別			相手方	行政																部・区等	課等		
												必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発表	事業効果	効果・成果について(記述式)						
後援	新潟日報市民公開講座「進歩しつづけるウイルス性肝炎治療～放置しないで早めに受診、がん予防～」	新潟日報社	企業	肝炎治療の最新の治療方法を紹介し、正しい知識を啓発するために開催	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	保健管理課	
後援	第4回肝臓病セミナー「あなたとあなたの家族が肝臓がんにならないよう」	済生会新潟第二病院	社協・社福	肝臓病に関する情報を市民に提供。「肝臓がん」にならないために、をテーマに、医師、薬剤師、栄養士、看護師が最新の肝臓治療について話す。	新規(次年度継続)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	保健管理課	
後援	第45回日本看護学会一看護教育一学術集会「市民公開講座」	公益財団法人新潟県看護協会	社団・財団法人	看護医療の課題について、広く市民に周知するために開催	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	地域医療推進課	
後援	日本医療マネジメント学会第9回新潟県支部学術集会	日本医療マネジメント学会新潟県支部	NPO	医療の質の向上を目的に、医療連携、医療安全など医療の現場における各種の課題の研究、提案を行うために開催	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	地域医療推進課	
後援	在宅医療講演会	新潟県保健医会	NPO	在宅医療をテーマに講演会を開催	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	地域医療推進課	
後援	第6回東北7県医療連携実務者協議会	済生会新潟第二病院	社協・社福	東北7県の医療連携を目的に、実務者レベルでの協議を開催	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	地域医療推進課	
公の施設管理	新潟市口腔保健福祉センターの管理運営	一般社団法人新潟市歯科医師会	社団・財団法人	市民の口腔保健の向上を図ることを目的として、休日等における歯科急患の診療に関すること(休日診療)と、障がい者、高齢者その他の一般の歯科診療所での治療が困難な者に対する、口腔内の疾患に関する診療、指導、相談及び摂食嚥下回復訓練に関すること(特別診療)を行う。	継続(毎年度実施)	施設の管理運営全般	施設の管理運営状況の管理	多様な主体	行政	27,857,715	二一ズ反映	5	5	5	4	4	5	4	5	5	5	5	5	保健衛生部	健康増進課	
事業委託	歯の健康フェア	一般社団法人新潟市歯科医師会	社団・財団法人	歯科口腔保健の正しい知識の普及を図るために行うイベント事業(年2回)	継続(毎年度実施)	事業の実施	事業の実施および負担金支出	双方	双方	800,000	サービス提供	5	5	4	5	5	4	4	5	5	5	5	5	相手方の負担金額:269,592円 ①平成26年6月8日に「歯の健康フェア」を実施。来場者数約4,300人 ②平成26年11月9日「キッズミタタク」にて、歯科の啓発ブースを設置。来場者数約600人	保健衛生部	健康増進課
補助	新潟市助産師会補助金	新潟市助産師会	その他	新潟市における母子保健事業に協力し、母子保健向上に努めている団体に対する補助金	継続(毎年度実施)	事業の実施	補助金交付	多様な主体	双方	500,000	サービス提供	5	5	4	4	5	4	4	4	5	5	5	5	①「こころは赤ちゃん訪問事業」②母子保健相談事業③子育て・女性健康支援電話相談事業④少子化対策強化事業(研修会、パンフレット作成) ④平成26年度少子化対策強化交付金事業の共催	保健衛生部	健康増進課
後援	がん制圧月間関連事業における後援	新潟県健康づくり財団	社団・財団法人	9月の1か月間をがん制圧月間とし、実情に応じた効果的な行事や広報活動を企画する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	健康増進課

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】		
		団体名	種別			相手方	行政																部・区等	課等	
												必要性	目的成果共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)					
後援	新潟はっぴー乳ライフピンクリボンポニーデーの後援	新潟はっぴー乳ライフ	NPO	新潟県の女性のマンモグラフィ検診の受診率向上及び乳がんへの関心を高めるための市民フォーラム等	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	健康増進課
後援	市民公開講座の後援	新潟県立がんセンター新潟病院	企業	がん検診の重要性等についての市民講座	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	健康増進課
後援	新潟県がん検診研究会総会の後援	新潟県がん検診研究会	NPO	県民のがん制圧を達成するために必要な事業を行う。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	健康増進課
後援	平成26年度新潟大学・新潟大学全学同窓会交流会記念講演会	新潟大学	大学等	がんと闘う人や市民の健康増進を図るための講演会。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	健康増進課
後援	市民のためのがん治療の会平成26年度第2回講演会の後援	市民のためのがん治療の会	NPO	がんの放射線治療の理解と普及啓発。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	健康増進課
後援	がん検診受診率向上セミナー	新潟日報社	企業	子宮頸がん、乳がんの検診呼びかけと予防啓発。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	健康増進課
意見交換・情報交換	がん予防促進連携協定企業との取組	市内企業6社	企業	意見交換・情報交換により双方の受診率向上を図る。	継続(毎年度実施)	セミナー等の開催、市事業の周知・PR	市主催の事業案内に企業名を掲載	双方	なし	0	その他	5	4	4	4	4	4	4	5	4	意見交換会を年2回開催。受診勧奨の発進について意見を反映	0	0	保健衛生部	健康増進課
事業協力	岩室温泉女将会と協働により日帰り温泉付き乳がん検診	岩室温泉女将会	NPO	乳がん検診の新規受診者を伸ばすため、女性に喜ばれる検診を実施。	新規(次年度継続)	事業企画・協力	検診の実施	行政	行政	32,000	サービス提供	5	4	5	4	4	4	5	5	4	受信者数52人。初診者の掘り起しに効果があった。	0	0	保健衛生部	健康増進課
事業協力	若い世代の子宮頸がん受診率向上の取組	新潟大学産科婦人科学教室	大学等	子宮頸がん検診のチラシ・ポスターを学生と共に作成。各種媒体を用いた啓発活動。	新規(次年度継続)	事業の実施	企画	多様な主体	多様な主体	0	その他	5	4	5	4	4	4	5	4	学生等23人が受診初診者の掘り起しに効果があった。	0	0	保健衛生部	健康増進課	
後援	眼科公開講座2014	新潟県眼科医会	社団・財団法人	眼の疾患に関する講演。無料眼科医療相談	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	健康増進課
後援	新潟県糖尿病週間イベント	新潟県糖尿病協会	社団・財団法人	糖尿病の早期発見・早期治療・予防につなげるため勉強会のほか、世界糖尿病デーに合わせ、萬代橋のブルーライトアップなど啓発活動を実施。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	健康増進課
後援	未成年者喫煙防止活動キャンペーン	日本たばこ産業株式会社新潟支店	企業	未成年者喫煙防止の啓もう活動として、街頭における広告入りテックユ記者、新潟日報新聞に広告掲載を実施	新規(次年度継続)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	健康増進課

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】			
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的成果共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)	部・区等		課等			
																								継続(毎年度実施)	その他	0
後援	健康づくり提唱の集い〜五輪選手からあなただまで、目からウロコのスポーツ栄養〜	公益社団法人新潟県栄養士会	社団・財団法人	スポーツや健康増進のための身体活動と食生活、栄養を結びつけ、健康管理への理解を深める講演会の実施。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	健康増進課	
後援	市民公開メデイカルセミナーin新潟田 第6回 天地腎	新潟県立新潟田病院 他	複数種別	一般市民への慢性腎臓病(CKD)の認知・啓発	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	健康増進課
後援	シンポジウム「GSH(性差保健)のグローバルな展望」	新潟大学大学院保健学研究科	大学等	男女の性差に配慮した健康支援の必要性について、感染予防や健康教育に取り組み海外の研究者の報告をもとに、検討する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	健康増進課
後援	市民公開講座「働く女性を元気にするヘルスケア」	新潟大学大学院保健学研究科	大学等	働く女性の健康状態への理解を促すことを目的に月経や更年期が就労の質に及ぼす影響をテーマについて講演を実施する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	健康増進課
後援	新潟大学 新潟臨床病院 合同市民公開CKDセミナー	新潟大学大学院医学総合研究科腎臓学医療センター	複数種別	一般市民への慢性腎臓病(CKD)と生活習慣病の認知・啓発の講演会	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	保健衛生部	健康増進課
共催	講習会「減塩料理〜食べて感じて健康メニュー〜」	新潟市調理師会	社団・財団法人	減塩に関する講話及び減塩メニュー調理のデモンストラクション、調理実習、試食	継続(毎年度実施)	事業の実施	事業の実施	双方	双方	23,788	日常的連携	5	5	5	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	保健衛生部	健康増進課
補助	新潟市食生活改善推進委員協議会補助金	新潟市食生活改善推進委員協議会	その他	地域に密着した食生活改善活動を実施し、市民に健康づくりの普及啓発を行うための補助金	継続(毎年度実施)	事業の実施	補助金交付	多様な主体	双方	510,000	二一ズ反映	5	5	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5	保健衛生部	健康増進課
補助	新潟市食品衛生協会補助金	新潟市食品衛生協会	NPO	食品衛生協会は、飲食に起因する衛生上の危害の発生を防止し、会員自らが食品衛生の向上を図るため設立された全国的な組織である。食品衛生知識の普及、指導、広報など組織の育成強化を図り、食中毒の発生防止に努め、公衆衛生の向上に寄与する活動に対し財政的な支援を行う。	継続(毎年度実施)	事業の実施	補助金交付、研修会、巡回指導等への協力	双方	双方	1,671,000	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	保健衛生部	食の安全推進課
補助	新潟市食品衛生指導員協議会補助金	新潟市食品衛生指導員協議会	NPO	協議会委員は、国の委託を受けて行う食品衛生指導員制度に基づき、県食品衛生協会会長から委嘱を受けた指導員から構成されている。食品業界の自主衛生指導の実践、指導技術の研鑽及び消費者との協働活動などにより、市民の安全で快適な食生活に寄与している活動に対し、財政的な支援を行う。	継続(毎年度実施)	事業の実施	補助金交付、研修会、消費者向けイベント等への協力	双方	双方	900,000	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	保健衛生部	食の安全推進課

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】								
		団体名	種別			相手方	行政					評価											部・区等	課等							
												必要性	目的達成共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)											
補助	新潟市調理師会補助金	新潟市調理師会	社団・財団法人	新潟市調理師会は、調理関係者が協力することで調理師の資質と、社会的地位及び調理技術の向上を図り、市民の食生活の改善、公衆衛生の向上に寄与することを目的としている。研修会、講習会などを開催するほか、減塩の普及などを通じて市民の健康の保持増進に寄与しており、その活動に対して財政的な支援を行う。	継続(毎年度実施)	事業の実施	補助金交付、研修会等への協力	双方	双方	184,000	サービスマ提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	保健衛生部	食の安全推進課		
共催	【県民公開講座】第10回「感染症予防衛生講習会」	(一般社団法人)新潟県ベクトコントロール協会	社団・財団法人	感染症などに関する知識を広く県民の皆様に身につけて頂くための公開講座。	継続(毎年度実施)	講師の選定、新潟県・県獣医師会との調整	事業共催 公開講座参加者の新潟市民分について受け付け等	双方	多様な主体	0	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	保健衛生部	保健所環境衛生課		
公の施設管理	新潟市海辺の森指定管理業務(指定管理)	公益財団法人新潟市開発公社	社団・財団法人	新潟市海辺の森管理業務 ○施設概要/総面積1,201,938㎡/施設①キヤンプ場面積28,072㎡/その他施設 展望棟2棟、便所3棟、東屋6棟、遊歩道延長約2.4km、管理車道延長約4.6km	継続(毎年度実施)	施設の管理全般、使用許可及び使用料徴収	委託料の支払	多様な主体	行政	18,750,000	二六反映	4	4	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	北区役所	産業振興課
公の施設管理	瀧川公園分区分指管理業務(指定管理)	公益財団法人新潟市開発公社	社団・財団法人	瀧川公園分区分指管理業務 ○分区分指面積:3,340㎡ ○管理施設・花壇(78区画、1区画30㎡)、道路、水道、掲示板、倉庫、草捨て場	継続(毎年度実施)	貸出花壇の受付等	委託料の支払、管理施設経年劣化時の修繕	多様な主体	双方	638,000	二六反映	4	4	5	4	4	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	北区役所	建設課
共催	山の下地域包括ケアネット	山の下地域包括ケアネット	その他	東区山の下の地域における在宅ケアに携わる医療・福祉・保健・行政関係者等を対象とした研修会等を実施し、多職種連携を図る。	継続(毎年度実施)	事業の実施	事業の実施	双方	なし	0	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	5	4	4	東区役所	健康福祉課	
公の施設管理	老人憩いの家じゅんさい池の指定管理	東山の下水道コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	老人憩いの家じゅんさい池の管理運営業務	新規(次年度継続)	施設の管理運営	指定管理者の指定	多様な主体	行政	6,514,622	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	東区役所	健康福祉課
補助	新潟東地区保護司会補助金	新潟東地区保護司会	NPO	犯罪・非行のない社会を目指して、以下の事業を実施している。 ○更生保護活動 犯罪をした人や非行のある少年の立ち直りを支援したり、犯罪予防のための様々な活動の実施 ○「社会を明るくする運動」の実施 犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を求め、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動として実施	継続(毎年度実施)	事業の企画・立案・実施	補助金交付	多様な主体	双方	541,000	サービスマ提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	東区役所	健康福祉課
事業協力	中央区地域健康福祉推進協議会	中央区社会福祉協議会	社協・社福	地域福祉計画及び地域福祉活動計画の推進のため、区役所と区社協が事務局となり、長年委員や学識経験者、地域住民とともに計画の進行管理を行う。	継続(毎年度実施)	企画・準備・運営	企画・準備・運営	双方	行政	1,369,926	日常的連携	4	4	4	3	3	3	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	中央区役所	健康福祉課
事業協力	中央区助け合いのまちづくりシンポジウム	中央区社会福祉協議会、中央区自治協議会	複数種別	超高齢社会に突入した中央区において、「住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり」をテーマに改めて地域福祉の意義について考えるため基調講演やパネルディスカッションを行う。	継続(毎年度実施)	企画・準備・運営・費用負担	企画・準備・運営・費用負担	双方	双方	459,706	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	中央区役所	健康福祉課

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政																部・区等	課等
												必要性	目的達成共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)				
共催	江南区民福祉大会	江南区社会福祉協議会	社協・社福	区社協・区役所の共催により、地域福祉計画の基本理念「みんなできさえあい安心して暮らせるまち江南区」をめぐり、区民福祉大会を開催している。	継続(毎年度実施)	(事業の主体)事業の企画・立案・実施・評価・改善など (事業の共催)会場確保・運営補助・事業費の支援など	双方	双方	285,000	日常的連携	5	5	5	5	4	4	5	5	区社協・区役所が協働することで、事務負担の軽減や大会内容の充実を図ることができた。		江南区役所	健康福祉課		
実行委員会	江南区ふれあい・ささえあい交流事業	江南区ふれあい・ささえあい交流事業実行委員会	NPO	コミ協・福祉団体・区社協・区役所が協働して、地域福祉計画の基本理念「みんなできさえあい安心して暮らせるまち江南区」をめぐり、交流事業を開催している。	継続(毎年度実施)	事業の実施 企画・準備・運営	双方	行政	1,886,843	日常的連携	5	5	5	5	4	5	4	5	障がいのある人もない人もゲームやスマホゲームと一緒に楽しむなど、会場の定員を超えて多世代交流が行われた。		江南区役所	健康福祉課		
事業委託	未来へつなごう！中高生「やりたいこと」応援プロジェクト	NPO法人まちづくり学校	NPO法人	中高生を対象に、5回のワークショップ等を行うなどし、「子どもたちの居場所」の愛称やキャラクターを決定した。また中高生による居場所のルールづくりや自主企画事業を行った。	新規(次年度継続)	事業全体の企画・コーディネート(ワークショップ等の準備、運営進行など)	双方	行政	1,521,349	日常的連携	5	5	5	5	5	5	4	4	他校の生徒との交流による生徒間ネットワークができて、将来に向けた人脈形成も期待できる。		江南区役所	健康福祉課		
事業協力	献血事業	秋葉区献血推進協議会	NPO	区内において献血車「ゆうあい号」による全血献血が実施される際、献血会場において協力の呼びかけを行う。 ・区民に対し、献血事業への理解を深めてもらうための各種PR活動を行う。	継続(毎年度実施)	献血普及啓発活動 事前準備・資料作成	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	3	4	3	3	4	3	3	4	30年以上、互いの役割を明確にし、各々の立場で主体的に活動し献血の実施、普及啓発に寄与している。		秋葉区役所	健康福祉課		
補助	「手をつなごう愛の大運動会」事業費補助金	「手をつなごう愛の大運動会」実行委員会	NPO	「ともしつらう愛の輪」をテーマに障がい児者と通常児者の交流を目的とした運動会、各障がい者団体やボランティアグループなどが運営する300人規模の運動会。	継続(毎年度実施)	事業実施 補助金の交付	多様な主体	双方	190,000	日常的連携	5	5	4	4	3	4	5	3			秋葉区役所	健康福祉課		
補助	地域活動支援センター運営事業費補助金	特定非営利活動法人 秋葉区障害者家族会 あきほあすなる会	NPO法人	障がい者の地域的な支援対策の一環として、保護者団体が設立した地域活動支援センター「しんすえい」に対し、運営費を補助する。	継続(毎年度実施)	施設の運営 補助金の交付	多様な主体	行政	14,411,000	サービス提供	5	5	5	4	3	4	5	4	利用者が地域で自立した生活を営むことが出来るよう、必要な適応能力を身につける場所となっている。		秋葉区役所	健康福祉課		
後援	平成26年度第21回どんちゃんまつり	障害福祉サービス事業所ほっとサポートしんえい	社協・社福	障がい福祉サービス事業所利用者や保護者、地域、ボランティアの方々の連携を深め、地域交流の場として夏祭りを開催する。	継続(毎年度実施)	事業の実施 名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			秋葉区役所	健康福祉課		
後援	第4回グリーン・デフォеста	社会福祉法人親和福祉会	社協・社福	障がい者や健常者などの垣根なく共に楽しみ、交流することで、相互理解と親睦を深め地域活性化に寄与する事を目的としたコミュニティイベント。	継続(毎年度実施)	事業の実施 名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			秋葉区役所	健康福祉課		
公の施設管理	小須戸温泉健康センター管理運営事業(指定管理)	新潟ビルサービス	企業	市民に健康増進、心身の保養及び憩いの場を提供し並びに市民のコミュニティづくりに資する目的に、以下の事業を行っている。 ○健康づくり等を目的とした自主事業を開催	継続(毎年度実施)	センターの運営全般 評価・指導・リスク負担による修繕	多様な主体	双方	23,744,210	経費削減	5	5	5	4	4	4	4	4	施設の修繕に迅速に対応できた。 ・費用額のうち指定管理料21,752,000円 ・利用料等指定管理者収入37,364,816円		秋葉区役所	健康福祉課		
事業委託	足腰鍛えて笑顔で長生き	新潟医療福祉大学	大学等	ロコモティブシンドローム予防体操の普及のため、地域の団体が継続できるように支援を行う。	継続(毎年度実施)	専門的立場からの助言 事業の実施の支援	行政	行政	1,010,620	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	大学の専門的な助言・事業内容が充実している。	経緯、専門的な助言・事業実施協力等を必要としたため。	秋葉区役所	健康福祉課		
公の施設管理	子育て支援センター【新潟市新津市ちの森】管理運営(指定管理)	特定非営利活動法人 ヒューマンエイド22	NPO法人	「新潟市新津育ちの森条例」に基づく業務 (1) 子育てを行う市民の支援に関すること。 (2) 子育てに関する情報提供及び相談業務に関すること。 (3) 親子の交流事業に関すること。 (4) 子育て支援のため施設の一部を市民の利用に供すること。 (5) 一時保育の実施に関すること。	継続(毎年度実施)	子育て支援センター事業全般、施設管理 NPO法人へ事業費の支出	多様な主体	行政	28,844,000	二一六反映	5	5	5	5	5	5	5	5	新津育ちの森は地域の子育て支援の中核となっている。		秋葉区役所	健康福祉課		

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価								備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果		効果・成果について(記述式)	部・区等
事業委託	子育てサロン事業	特定非営利活動法人 ヒューマンエイド22	NPO法人	地域の子育てサロンとして、子育て支援センターが各地域の子育てサポーターと協働し、公民館・コミュニティセンター等を利用して子育てサロンを展開する。(秋葉区の中学校区毎に子育てサロンを展開)	継続(毎年度実施)	子育てサロン事業全般	NPO法人へ事業費の支出、各サロン実施施設使用許可申請	多様な主体	行政	3,765,000	二一ズ反映	5	5	5	5	5	5	5	5	子育てサロンは身近な子育て支援の場として定着している。	秋葉区役所	健康福祉課
事業委託	放課後児童健全育成事業	NPO法人 ディンプルアイランド	NPO法人	秋川・船・阿賀・第二小学校区で放課後児童クラブを運営し、昼間保護者のいない家庭の小学校1～6年生の児童の健全な育成を図る。	継続(毎年度実施)	放課後児童クラブの運営と利用料の徴収	委託料の支出	多様な主体	行政	30,112,700	二一ズ反映	5	5	5	5	5	5	5	4か所の放課後児童クラブを運営し、綿やかな保育を行った。	秋葉区役所	健康福祉課	
後援	新潟あきけっ子冬まつり	にいがた秋葉っ子冬祭り実行委員会	NPO	新潟の冬を楽しく遊ぶための様々な遊びを豊富に子ども達に提供するとともに、児童クラブ職員・保育士・学校教員・大人・学生・ボランティアなどの交流を深める。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0		秋葉区役所	健康福祉課	
公の施設管理	白根斎場の管理運営	株式会社高本工業所	企業	斎場の管理運営・斎場における火葬等に関する業務・斎場における儀仗の引き取りに関する業務・斎場の施設及び設備の維持管理に関する業務	継続(毎年度実施)	施設の管理運営全般	施設の設置者(指定管理者の管理運営事業計画の承認及び必要に心し、指示、助言)	多様な主体	行政	43,568,145	その他	5	5	5	4	4	5	5	専門的な知識を有する指定管理者により、同施設の管理運営を滞りなく行うことができた。	「経緯」:斎場にふさわしいきめ細かなサービスの提供と効率的な管理運営を行うため。	南区役所	区民生活課
事業協力	いきいき長生き健康づくり講座	新大人文社会・教育科学部・コミュニティ協議会(3地区)	複数種別	生活習慣病予防を目的としたウォーキングを中心とした健康講座を開催し、地域での継続的な健康づくりグループへの発展を目指した。	継続(毎年度実施)	新大計画から計画から計画、事業の取りまとめ	連絡調整支援	行政	行政	391,673	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	実施した3つの地域のうち2つの地域で自主グループへ発展		南区役所	健康福祉課
公の施設管理	南区白根健康福祉センターの管理運営	特定非営利活動法人ワークスコープ	NPO法人	市民の健康の保持及び福祉の増進に資するため設置された南区白根健康福祉センターの管理運営	継続(毎年度実施)	施設の管理運営	包括的管理責任	行政	行政	21,600,000	その他	5	5	5	5	5	5	5	健康づくり・「経緯」:「新潟市の公の施設に係る指定管理者制度に関する方針」による。	南区役所	健康福祉課	
補助	地域活動支援センター運営事業補助金	NPO法人 ゆうわ	NPO法人	障がい者の地域的な支援対策の一環として保護者団体が設立した地域活動センター「ゆうわ」に対し運営費を補助する。	継続(毎年度実施)	施設の運営	補助金交付	多様な主体	双方	10,976,741	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	障がい者が地域で活動できる場として、地域生活支援の促進が図れた。		南区役所	健康福祉課
補助	地域活動支援センター運営事業補助金	社会福祉法人白蓮福祉会	社協・社福	障がい者の地域的な支援対策の一環として社会福祉法人が設立した地域活動センター「あけぼの」に対し運営費を補助する。	継続(毎年度実施)	施設の運営	補助金交付	多様な主体	双方	9,358,261	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	障がい者が地域で活動できる場として、地域生活支援の促進が図れた。		南区役所	健康福祉課
補助	地域活動支援センター運営事業補助金	社会福祉法人 燕・西浦原福祉会	社協・社福	障がい者の地域的な支援対策の一環として社会福祉法人が設立した地域活動センター「すいーとあーむ」に対し運営費を補助する。	継続(毎年度実施)	施設の運営	補助金交付	多様な主体	双方	9,529,335	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	障がい者が地域で活動できる場として、地域生活支援の促進が図れた。		南区役所	健康福祉課
補助	遺族会補助金	新潟市南区遺族連合会	その他	戦没者の英霊を顕彰し、戦没者遺族の福祉の増進を図るとともに、平和日本の建設に貢献する事を目的に活動を行っている。	継続(毎年度実施)	事業の実施	補助金交付	多様な主体	双方	504,000	サービス提供	5	5	4	4	4	4	4	戦没者遺族の支援を行うことにより、市民福祉に寄与		南区役所	健康福祉課
事業委託	生きがい対応型通所事業の業務委託	(社)新潟市社会福祉協議会	社協・社福	高齢者に、通所による各種サービスを提供し、生きがいづくりと社会参加を促進する。それにより、要介護状態に陥ることを予防し、認知症の防止・介護予防及び健康増進を図る。	継続(毎年度実施)	事業の運営	利用者、事業内容、利用料の決定	多様な主体	行政	7,036,000	二一ズ反映	5	4	5	4	4	5	5	利用者が要介護状態に陥ることなく予防できており、健康増進にも努めている。		南区役所	健康福祉課
事業委託	老人福祉センターの運営管理(白寿荘)	社会福祉法人新潟市社会福祉協議会	社協・社福	高齢者に対して、各種の相談に応ずると共に、高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜の供与を行うための老人福祉センターの運営管理	継続(毎年度実施)	老人福祉センターの運営及び施設管理	老人福祉センターの管理及び定額を超えた修繕	双方	行政	17,088,000	経費削減	5	5	5	5	4	4	4	毎月100名以上の利用があり、高齢者の日常の生きがいづくりや交流の場として、社会参加の促進に寄与している。		南区役所	健康福祉課

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述)	部・区等		課等	
																								必要
実行委員会	心の健康づくり講座運営委員会		NPO	精神保健福祉と精神障がいについて理解を深めるとともに、精神保健福祉ボランティアを育成することを目的に、医療・福祉等の関係機関・団体で運営委員会を組織し、講座を開催した。	継続(毎年度実施)	運営、事業実施についての協力	運営、事業実施	双方	双方	24,700	日常的連携	4	4	4	4	4	5	4	5	ポランティアの一部がNPOを立ち上げた。		南区役所	健康福祉課	
事業委託	地域健康づくり事業	南区連合保健会	NPO	地域ぐるみで健康づくり活動を推進するために、南区連合保健会に事業委託し、地域住民の健康づくりや生涯を通じた健康の保持増進に努める。	継続(毎年度実施)	各種健康づくり事業の企画及び運営	各種健康づくり事業の企画及び運営支援、事業実施、保健推進員の研修	双方	双方	900,000	その他	4	4	4	4	4	4	4	4	保健推進員の中心世代となる40~50歳の健康診受診率が市平均より高い	保健会はS411に発足した住民組織であり、当時から行政と協働しながら健康づくり事業を実施してきた。	南区役所	健康福祉課	
補助	市民活動支援事業	南区連合保健会	NPO	地域ぐるみで健康づくり活動を推進するために、地区保健会が実施する自主的な地域健康づくり活動を支援し、地域住民の健康づくりや生涯を通じた健康の保持増進に努める。	継続(毎年度実施)	各種健康づくり事業の企画及び運営	各種健康づくり事業の企画及び運営支援、事業実施、保健推進員の研修	双方	双方	72,000	その他	4	4	4	4	4	5	5	5	地域での世代間交流や保健会だよりの発行など、健康情報の発信をきめ細やかに実施できた。	保健会はS411に発足した住民組織であり、当時から行政と協働しながら健康づくり事業を実施してきた。	南区役所	健康福祉課	
実行委員会	南区健康福祉フェア2014	南区健康福祉フェア実行委員会	NPO	福祉や健康づくりに関心を高め、区民の助け合いの輪を広げることを目的に、地域住民、福祉や健康づくりに関する諸団体、関係機関による実行委員会を組織し、南区健康福祉フェア2014を開催した。	継続(毎年度実施)	運営主体	運営支援協力	双方	多様な主体	0	日常的連携	5	5	4	4	4	4	4	5	イベント当日、700人程度の集客が実現し、福祉や健康づくりへの関心を高めた。		南区役所	健康福祉課	
企画立案への参画	西区地域福祉計画・地域福祉活動計画「いきいき西区ささえあいプラン」の策定	西区社会福祉協議会・地域コミュニティ協議会	複数種別	計画は西区全体で取り組む全体計画と、地域(コミ協)が主体的に取り組む地域別(コミ協別)計画から構成されており、特に地域別計画については、コミ協と協働で策定	継続(毎年度実施)	計画の策定作業への協力	計画の策定作業の取りまとめ	行政	行政	1,406,190	二一ズ反映	5	4	4	4	4	4	4	4	地域独自の課題や今後の取り組み等について検討し、計画として策定することで、身近で地域が主体を持って取り組めるものとなった。	協働の相手方「種別」コミュニティ協議会、福祉・福祉	西区役所	健康福祉課	
補助	遺族会補助金	岩室地区遺族会 和納遺族会 寿地区連合遺族会 西川地区戦没者遺族会 高東遺族会	その他	戦没者の英霊を顕彰し、戦没者遺族の福祉の増進を図り、平和日本の建設に貢献することを目的に活動している遺族会を支援する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	補助金交付	双方	双方	514,975	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	遺族会に対する補助をすることで活動内容を充実することができた。		西蒲区役所	健康福祉課	
事業協力	西蒲区地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会	西蒲区社会福祉協議会	社協・社福	地域福祉計画及び地域福祉活動計画の推進のため、区役所と区社協で共同事務局を設置し、地域住民とともに計画の進行管理を行なうもの。	継続(毎年度実施)	企画・準備・運営	企画・準備・運営	双方	行政	2,312,232	日常的連携	4	4	4	5	5	5	4	4	地区懇談会を開催し住民の声を計画に反映できた。		西蒲区役所	健康福祉課	
公の施設管理	巻ふれあい福祉センターの指定管理	(社)新潟市社会福祉協議会	社協・社福	巻ふれあい福祉センターの管理運営	継続(毎年度実施)	巻ふれあい福祉センターの運営全般	設備の維持管理等	双方	双方	18,663,881	二一ズ反映	4	5	5	5	4	5	5	4	管理運営を委託することで施設の維持管理を行えた。		西蒲区役所	健康福祉課	
公の施設管理	西川社会福祉センターの指定管理	(社)新潟市社会福祉協議会	社協・社福	西川社会福祉センターの管理運営	継続(毎年度実施)	西川社会福祉センターの運営全般	設備の維持管理等	双方	双方	3,518,000	二一ズ反映	4	5	5	5	4	5	5	4	管理運営を委託することで施設の維持管理を行えた。		西蒲区役所	健康福祉課	
公の施設管理	西川高齢者ふれあいセンターの指定管理	(社)新潟市社会福祉協議会	社協・社福	高齢者の閉じこもりの防止、介護予防及び健康増進を図ることを目的とする高齢者支援センターの管理運営を行う。	継続(毎年度実施)	施設の管理運営	施設管理に関するモニタリング、一定額を超えた施設修繕費	多様な主体	双方	11,209,000	二一ズ反映	5	4	4	4	4	4	4	4	高齢者の閉じこもりの防止、介護予防、健康増進といった設置目的に十分寄与している。		西蒲区役所	健康福祉課	
公の施設管理	中ノ口高齢者支援センターの指定管理	(社)愛宕福祉会	社協・社福	高齢者の閉じこもりの防止、介護予防及び健康増進を図ることを目的とする高齢者支援センターの管理運営を行う。	継続(毎年度実施)	施設の管理運営	施設管理に関するモニタリング、一定額を超えた施設修繕費	多様な主体	双方	9,287,000	二一ズ反映	5	4	4	4	4	4	4	4	高齢者の閉じこもりの防止、介護予防、健康増進といった設置目的に十分寄与している。		西蒲区役所	健康福祉課	
事業委託	生きがい対応型通所事業の業務委託	(社)新潟市社会福祉協議会・間瀬福祉会・越前浜地域福祉会・漆山東町地域福祉会・十三輪福祉会・松野尾業友福祉会	複数種別	高齢者に、通所による各種サービスを提供し、生きがいづくりと社会参加を促進する。それにより、要介護状態に陥ることを予防し、閉じこもりの防止、介護予防及び健康増進を図る。	継続(毎年度実施)	事業の運営	利用者、事業内容、利用料の決定	多様な主体	双方	7,733,332	二一ズ反映	5	4	4	4	4	4	4	4	高齢者の生きがいづくりと社会参加の促進に寄与するとともに、介護予防及び健康増進が図られた。		西蒲区役所	健康福祉課	

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「O調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「O調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的成果共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述)	部・区等		課等	
事業協力	健康づくり教室なしらねえ	自治会または地区組織	地域自治組織(複数)	健康に関する集まりの少ない地域での集食作りと健康意識の向上を図ることを目的に地域の自治会または地区組織と協働で健康づくり教室を実施する。	継続(毎年度実施)	参加者募集 会場借用 会長挨拶	事業の実施	双方	行政	146,040	日常的連携	4	4	4	4	4	4	3	3	集まりの少ない自治会等に働きかけ、協力して健康づくり教室を22回実施し、今後の継続開催を行った。	西蒲区役所	巻地域保健福祉センター		
公の施設管理	岩室健康増進センター管理運営事業	岩室観光開発(株)	企業	休憩施設・温泉施設・飲食の提供の調和により、市民に健康増進、心身の保養及び憩いの場を提供する。	継続(毎年度実施)	施設の運営全般	施設管理に関するモニタリング、一定額を超えた施設修繕費	双方	双方	50,069,108	サービス提供	5	4	4	4	4	4	4	3	管理形態：入館料・貸部屋使用料は市の職人とし、自主事業で行う飲食提供業務については指定管理者の収入となる。 費用負担：30万円を超える修繕については市負担	西蒲区役所	健康福祉課		
公の施設管理	じよんのび館管理運営事業	福井開発(株)	企業	休憩施設・温泉施設・飲食の提供の調和により、市民に健康増進、心身の保養及び憩いの場を提供する。	継続(毎年度実施)	施設の運営全般	施設管理に関するモニタリング、一定額を超えた施設修繕費	双方	双方	8,801,600	サービス提供	5	4	4	4	4	4	4	3	管理形態：利用料金制 費用負担：50万円を超える修繕については市負担	西蒲区役所	健康福祉課		
事業協力	西蒲区健康ウォーキング教室	新潟大学	大学等	運動の定着をはかるために、初心者向けにウォーキングの基本を学ぶ教室を実施する。	継続(毎年度実施)	事業企画への助言と事業当日の協力	事業運営の全般	行政	行政	305,700	二二反映	4	4	4	4	4	4	4	3		西蒲区役所	健康福祉課		
事業協力	高齢者の健康づくり事業	運動普及推進委員	NPO	高齢者の健康づくり及び介護予防を推進するために、地域の茶の間や介護予防教室における事業協力。	継続(毎年度実施)	運営、事業実施についての協力	事業運営の全般	行政	なし		日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	3		西蒲区役所	健康福祉課		
意見交換・情報交換	医師会、歯科医師会、薬剤師会、行政の情報交換会	西蒲区医師会 西蒲区歯科医師会 西蒲区薬剤師会	その他	西蒲区の健康課題について除法を共有し、市民の健康の保持・増進に努める。	継続(毎年度実施)	情報交換会の設営の実施	情報交換会の設営の協力の協力と情報交換会の実施	双方	なし		日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	4	医師会、歯科医師会、薬剤師会、行政が情報共有することにより、保健福祉の向上につながる。	西蒲区役所	健康福祉課		
事業協力	子育て体験教室	小学校 中学校 高校	大学等	赤ちゃんとのふれあい体験等を通し、命の大切さ、産み育てる意識や役割、産まない妊娠、出産について考える機会とする。もって虐待の予防につながる。	継続(毎年度実施)	事業前後の児童・生徒への教育と事業当日の協力	事業運営の全般	双方	行政	770,338	日常的連携	5	3	4	4	5	4	4	4	子どもたちのアンケートからも命の大切さ、親への感謝の気持ちが聞かれ、貴重な体験になっていた。	西蒲区役所	健康福祉課		
事業協力	思春期健康教育	小学校 中学校 高校 助産師	複数種別	思春期の心と体、妊娠から生命の誕生について学ぶことにより、健やかな思春期を目指す。また、望まない妊娠や性感染症の予防につなげる。	継続(毎年度実施)	事業前後の児童・生徒への教育と事業当日の協力	事業運営の全般	双方	行政	87,868	日常的連携	4	4	4	4	5	4	4	3		西蒲区役所	健康福祉課		
事業協力	岩室健康展 と身体に若返り体験教室	岩室コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	地域ぐるみで健康づくり活動を推進するために、岩室コミュニティ協議会に協力し、地域住民の健康づくりの保持増進に努めた。	継続(毎年度実施)	事業運営の全般	運営の支障と当日従事者の確保	多様な主体	多様な主体	400,256	日常的連携	4	4	5	5	4	5	4	4	多くの市民が参加し、地域住民の健康づくりの保持増進につながった。	西蒲区役所	健康福祉課		
事業協力	養護教員との協働による学校における応急手当普及啓発	新潟県養護教員研究協議会 (新潟市養護教員会)	その他	市内に勤務する養護教員に講習を開催し応急手当普及員になってもらうことで、養護教員が自ら勤務する学校において応急手当講習を開催し、学校で更なる応急手当普及啓発を図る。	継続(毎年度実施)	講習開催に係る事務全般、養護教員による応急手当講習の指導、学校における救命講習の協働開催	養護教員に対する応急手当普及員講習及び講習の指導、学校における救命講習の協働開催	双方	なし		日常的連携	5	4	4	5	5	4	3	3		消防局	教急課		
後援	関東甲信越地区特別支援学校知的障害教育校PTA連合会研究協議会	関東甲信越地区特別支援学校知的障害教育校PTA連合会	地域自治組織(その他)	知的障がい教育の発展・充実と福祉増進、その他関連事項の改善向上を図る。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体		その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	学校支援課		

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】		
		団体名	種別			相手方	行政																部・区等	課等	
												必要性	目的成果共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)					
後援	みんなで創ろう！いきやかと大壁画に変更	新潟南ローターアクトクラブ	その他	社会人が高校生と協力してボランティア活動を行うことで、高校異性に異年齢集団との関わりの中でボランティア精神を育む。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	教育委員会	学校支援課
共催	とやの長寿学級	老人クラブ鳥屋野地区協議会	地域自治組織(その他)	地域の高齢者が心身ともに元気に過ごせるような学習・交流の場として、月に1回程度講座を開催している。	継続(毎年度実施)	老人クラブ会員	講座開催	双方	双方	5,200	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	費用負担10,000円	教育委員会	鳥屋野地区公民館
共催	赤ちゃんこんちちは	浜浦地区民生委員児童委員協議会、浜浦小学校区コミュニティ協議会、浜浦地区社会福祉協議会	複数種別	浜浦小学校区の乳児の保護者を対象に、地域で安心して子育てでき、若い世代が地域活動に参加できる環境をつくる。	継続(毎年度実施)	企画、広報、事業運営	広報、会場提供、事業運営補助	多様な主体	双方	32,933	日常的連携	5	5	5	4	4	5	5	5	5	5	5	地域の関連団体と協働することで、地域住民が事業について、より情報を得やすく、参加しやすい環境づくりができた。	教育委員会	照屋地区公民館
共催	大学健康公開講座	日本歯科大学・新潟医療福祉大学	大学等	講演会・お口の健康を守って、カラダがいきいき・あなただけの脂肪肝・他者とのつながりと心の健康・腰痛予防	継続(毎年度実施)	企画、広報、事業運営	広報、会場提供、事業運営補助	多様な主体	多様な主体	0	サービス提供	5	4	5	3	3	5	4	5	4	5	協働の相手方が講演会の講師を無償で手配することで、必要最小限の費用で事業を実施できた。	教育委員会	照屋地区公民館	
共催	平成26年度曾野木地区ボランティア研修会	曾野木地区在宅福祉活動推進委員会、曾野木七味の会	複数種別	地域コミュニティの醸成・活性化を図る一環として、曾野木地区のこれからの在宅福祉活動の推進のために地域のみならずに関心をもっていたとき、地域福祉と健康について考えていただく機会を設ける。午前中は調理実習、午後は福祉やボランティアなどに関する講演を実施する。	継続(毎年度実施)	企画、準備、当日の運営など	企画、講師依頼、会場確保、広報資料の作成、当日の運営補助	双方	双方	13,600	経費削減	5	5	5	5	4	5	3	3	3	3	「種別」9(9)＝地域福祉団体及び地域ボランティア団体	教育委員会	曾野木地区公民館	
後援	手をつなごう愛の大運動会	手をつなごう愛の大運動会実行委員会	NPO	「共につくろう愛の輪を」をテーマに、自分らしく元気を出して楽しめる運動会への参加を促して、「支えあう地域福祉」を体験する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	教育委員会	新津地区公民館
共催	ボランティアきっかけづくり講座	南区社会福祉協議会	社協・社福	ボランティアに関する基礎的知識、技能等を身につけ、今後のボランティア活動のきっかけづくり。	継続(毎年度実施)	企画、資料作成、準備、当日の運営などの事業全般	会場の提供、当日の運営などの事業全般の補助	多様な主体	なし	0	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	受講生が団体サークルとなり、公民館の定期利用団体となった。	教育委員会	白根地区公民館
後援	観学セミナー	新潟市南区「観学」推進協議会	NPO	子育てに悩んでいる親が、親としての必要な心構えなどを学ぶことで親子の絆の成長が生まれる事を目的とする。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	教育委員会	白根地区公民館
実行委員会	月岡地区運動会	月岡地区コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	月岡地区住民の健康増進と交流を図ることを目的に地区運動会を開催するもの。	継続(毎年度実施)	事業の実施	事務局・補助金交付	行政	行政	537,492	参加意識	4	5	5	4	3	4	5	4	4	4	事前準備・当日運営の任務分担が行えた。企画の意見交換ができた。	教育委員会	月岡地区公民館	
共催	ボランティア入門講座	西区社会福祉協議会	社協・社福	ボランティア活動の啓発と地域福祉ボランティアの育成。	継続(毎年度実施)	資金、企画実施	会場提供、広報	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	5	4	4	4	4	5	5	4	4	4	参加者の満足度が高い事業である。西区社会福祉協議会との連携を継続し事業を開催したい。	教育委員会	坂井輪地区公民館	
共催	赤塚地区いきいき健康教室	コミュニティ佐岡	コミュニティ協議会	地区民の親睦を図るとともに、心身ともに活力を得る機会として講義や運動などを開催。	継続(毎年度実施)	運営補助	運営全般	双方	行政	19,180	日常的連携	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	健康づくりを通して、地域住民の交流を図ることができた。	教育委員会	西地区公民館	
共催	中野小屋ひだまり学級	コミュニティ中野小屋	コミュニティ協議会	地区民の親睦を図るとともに、心身ともに活力を得る機会として講義や運動などを開催。	継続(毎年度実施)	運営補助	運営全般	双方	行政	21,233	日常的連携	5	4	5	5	4	4	4	4	4	5	健康づくりを通して、地域住民の交流を図ることができた。	教育委員会	西地区公民館	

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的成果共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述)	部・区等		課等	
共催	うちの寄席	日本こども福祉専門学校	大学等	地域の専門学校生が日頃コミュニケーション能力のスキルアップのために身に付けた「落語」や「漫才」など介種をテーマに地域住民に披露し交流を深める。	継続(毎年度実施)	運営全般	運営補助・施設提供	多様な主体	なし	0	日常的連携	4	4	5	4	4	5	4	5	4	5	学生が学んだことを地域へ発表する場、地域住民との交流の場が設けられており、相互の交流を図ることができた。	教育委員会	西部地区公民館
共催	高齢者を対象にした健康教育事業	黒崎地区の全ふれあい協議会、西区社会福祉協議会など	複数種別	地域の高齢者を対象として、「美しい健康」をテーマに落語講演会を開催	継続(毎年度実施)	企画、広報、当日スタッフ	企画、講師との調整、会場提供、備品・消耗品の貸与	双方	双方	0	日常的連携	5	5	5	5	4	4	5	5		協働による横断的な連携の推進	教育委員会	黒崎地区公民館	
共催	元気いきいき教室 ウォーキング講座	小針小学校区コミュニティ協議会・西区歩こうかい	コミュニティ協議会	～地域を歩いて健康に～ウォーキングで体と心を元気にし、生活習慣病を防止するためウォーキングの基礎を学ぶ。	継続(毎年度実施)	企画・運営	企画・運営、広報・会場確保	双方	行政	63,805	参加型	5	5	5	5	5	5	5	5	5	楽しみながら地域を歩くことでウォーキングの楽しさを伝えることができた。	教育委員会	小針山公民館	
共催	福祉ボランティア育成事業	西区社会福祉協議会	社協・社福	地域の福祉ボランティアの育成、知的障がい・発達障がいをもつ人へのサポートを学ぶ。	継続(毎年度実施)	企画・運営	企画・運営、広報・会場確保	双方	多様な主体	0	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	定員以上の応募があり、その後のボランティア活動希望者は1/3以上であった。	教育委員会	小針山公民館	
補助	西川高砂学級	西川地区老人会	NPO	地域の高齢者同士で学級を作り、それぞれのテーマを学び、生きがいづくりに対する補助	継続(毎年度実施)	企画・運営、事業全般	事業費補助	多様な主体	双方	864,000	サービス提供	5	4	5	4	3	5	5	5		公民館事業にも講師として協力いただいている。	教育委員会	西川地区公民館	
共催	かたがし健康ウォーク	湯東地域コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	区自治協議会で作製したウォーキングマップを活用したウォーキング等イベント、地域住民に参加を呼びかけ、月1回開催	新規(単年度継続)	事業の企画	事業の企画・実施	行政	多様な主体	0	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	4	4	地域住民の健康づくりに寄与した。	相手方の負担額 72,9076円	教育委員会	湯東地区公民館
2 社会教育の推進を図る活動(66件)																								
共催	秋葉区産学官連携地域交流講座	新潟薬科大、新潟商工会議所	複数種別	大学と行政が連携し、学びの場を提供するとともに、大学との交流を促進し、地域の活性化を図ることを目的とし、「健康自立」をテーマとして全4回開催	継続(毎年度実施)	テーマや講義内容の立案	参加者募集PR及び申し込み受付、当日の会場準備及び講師の提供、講師謝礼の支払。	行政	双方	358,016	日常的連携	5	5	5	5	5	5	4	5		大学の連携による学びの場を提供することができ、産学官それぞれが役割を担うことにより、より一層の連携を図ることができた。	秋葉区役所	地域課	
補助	新潟西蒲・南地区保護司会補助金	新潟西蒲・南地区保護司会	NPO	新潟西蒲・南地区保護司会会の運営を通じ、保護司会としての資質向上に努め、保護観察業務を円滑にし、対象者の運やかな更生を図り犯罪予防のため、地域浄化活動を推進する新潟西蒲・南地区保護司会会の活動を支援する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	補助金交付	多様な主体	双方	433,000	サービス提供	5	4	5	5	5	4	5	5		保護司会会の運営に対する補助をすることで、組織の活動を知らることができた。	西蒲区役所	健康福祉課	
実行委員会	成人式	成人式実行委員会	NPO	新成人の新しい門出を祝福し、社会人としての自覚と誇りを持つ機会として式典を開催する。	継続(毎年度実施)	プレイベント等の企画・運営	事業の企画・運営・管理・費用負担	行政	行政	7,713,743	二一ス反映	5	5	5	5	5	5	5	5		若者のアイデアを生かしたプレイベントを開催できた。同時に若者のアイデアを実現する場を提供できた。	教育委員会	地域教育推進課	
事業協力	カルチャーMIXシアター	カルチャーMIXフェスタ実行委員会、Y2工房	NPO	オールユーザーと実行委員会メンバーである演劇団体の若者が協力し、一つのことを成し遂げる達成感を味わった。	新規(単年度継続)	企画・経営・運営	企画補助・開催支援	双方	双方	0	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5		登録している団体と、利用者が交流を図り、社会へ一歩踏み出すきっかけを作った。	教育委員会	地域教育推進課 若者支援センター	
事業協力	Emotional Hearts	カルチャーMIXフェスタ実行委員会	NPO	仲間と協力し企画したことを最後でやり遂げる力をつける。	新規(次年度継続)	企画・経営・運営	企画補助・開催支援	双方	双方	0	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5		登録団体として活動する若者をつなぎ、情報発信の場を提供できた。	教育委員会	地域教育推進課 若者支援センター	

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述)	部・区等	課等			
																							必要	共有
事業協力	俳句ワークショップ	とねりこジュニア旬会	NPO	多様な若者の生き方を知り、自分たちの活動の幅を広げる。	新規(単年度完結)	企画・運営・運営	企画補助・開催支援	多様な主体	双方	5,200	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	4	5	自分の興味・関心がある事を多様な若者と企画・運営で協力し合い、発表できた。	教育委員会	地域教育推進課若者支援センター	
事業協力	キャンドルアート制作ワークショップ	halo キャンドル	NPO	登録している団体と、利用者が交流を図り、社会へ一歩踏み出すきっかけをつくる。	継続(毎年度実施)	企画・運営・運営	企画補助・開催支援	多様な主体	双方	5,200	日常的連携	4	5	5	5	5	5	5	4	5	仲間と協力し企画したことを最後までやり遂げる力をつけることができた。	教育委員会	地域教育推進課若者支援センター	
事業協力	キャンドル作り体験ワークショップ	halo キャンドル	NPO	登録している団体と、利用者が交流を図り、社会へ一歩踏み出す場を設ける。	継続(毎年度実施)	企画・運営・運営	企画補助・開催支援	多様な主体	双方	0	日常的連携	4	5	5	5	5	5	4	5	登録団体として活動する若者となり、多様な生き方、社会性を学ぶことができた。	教育委員会	地域教育推進課若者支援センター		
事業委託	のんびり田舎暮らし体験	NPO法人ヒーローズ・ファーム	NPO法人	自然の中で心を癒し、作業の中で役割の責任感と主体性を育てる。	継続(毎年度実施)	企画・運営・運営	企画補助・開催支援	双方	行政	582,988	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	古民家やゆったりした自然環境の中で、自己選択、自己決定する力を育てることができた。	教育委員会	地域教育推進課若者支援センター	
事業委託	あつたか行商	NPO法人伴走舎	NPO法人	行商など地域に役立つ活動をし、地域の方の称赞を得ることで働く喜びを体験する。	継続(毎年度実施)	企画・運営・運営	企画補助・開催支援	双方	行政	190,614	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	地域に役立つ活動を通じ、働く喜びを体験することができた。	教育委員会	地域教育推進課若者支援センター	
企画立案への参画	ボランティア入門講座	新潟市社会福祉協議会	社協・社福	ボランティアを経験したことのあるオール利用者3人が企画委員となり、講座の企画運営、講師役を務め、他の若者のボランティア意識を高めるきっかけづくりの為、講座を開催した。	新規(単年度完結)	企画・運営	企画補助・開催支援	行政	行政	15,600	サービス提供	5	5	5	5	5	5	3	5	社会に役に立ちたい気持ちを育て、体験に踏み出すきっかけになった。	教育委員会	地域教育推進課若者支援センター		
企画立案への参画	ボランティア体験	新潟市社会福祉協議会	社協・社福	ボランティア体験を通して、人々の生活や社会の役に立ちたい気持ちを育て、社会に貢献しようとする力を高める。	新規(単年度完結)	企画・運営・運営	企画補助・開催支援	行政	行政	0	サービス提供	5	5	5	5	5	5	3	5	自分の興味・関心がある活動で、自分で決めることに責任を持ち行うことで、社会性を身につけることができた。	教育委員会	地域教育推進課若者支援センター		
事業協力	ドミニカ探訪報告会	若者挑戦プロジェクト	NPO	若者が集い、多様なゲストの話や生き方を学ぶ機会として、ドミニカの文化や歴史、子ども支援の現状について話を聞いた。	新規(単年度完結)	企画・運営	企画補助・開催支援	双方	なし	0	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	ドミニカの文化や歴史や歴史、子ども支援の現状について理解を深めることができた。	教育委員会	地域教育推進課若者支援センター		
企画立案への参画	社会教育委員会	みらいずWorks・秋葉区自治協議会 新潟市小学校PTA連合会 新潟市小学校校長会 新潟市中学校校長会 新潟大学 新潟中央短期大学	複数種別	社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため下記の職務を行う。 ・社会教育に関する諸計画を立案すること。 ・定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して意見を述べること。 ・職務を行うために必要な調査研究を行うこと。	継続(毎年度実施)	諸計画立案及び調査研究	委員招集、会議開催、運営経費の執行	行政	行政	733,276	参加意識	5	4	5	4	4	5	5	5	5	それぞれの分野からの問題点や課題等について聞き出すことができた。 「種別」：分野からの問題点や課題等について聞き出すことができた。NPO 地域自治組織、大学等	教育委員会	生涯学習センター	
共催	夏休み企画「あそびの市場」	子どもとかかわるボランティア「あそぶんジャー」	NPO	小学生とその家族とボランティアサークルのスタッフが遊びを通して、楽しみながら世代間交流を図る。	継続(毎年度実施)	企画・準備、当日運営(受付、司会、指導)等	広報(チラシ、市報)、会場手配	双方	双方	3,100	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	小学生とその家族がボランティアスタッフと様々な遊びや工を通じ、楽しみながら世代間交流を図ることができた。	教育委員会	生涯学習センター	
共催	春休み企画「親子クッキング」	子どもとかかわるボランティア「あそぶんジャー」	NPO	小学生とその家族とボランティアサークルのスタッフが調理を通して、楽しみながら世代間交流を図る。	継続(毎年度実施)	企画・準備、当日運営(受付、司会、指導)等	広報(チラシ、市報)、会場手配	双方	双方	3,100	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	新潟名物の太巻き寿司作りを通して、小学生とその家族がボランティアスタッフと楽しみながら世代間交流を図ることができた。	教育委員会	生涯学習センター	

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】		
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述)	部・区等		課等		
																								継続(毎年度実施)	新規(単年度完結)
共催	生涯学習相談窓口「ひだまり」	生涯学習相談ボランティア「ひだまり」	NPO	学習成果の地域への還元と、市民の生涯に渡る学習活動を支援するために、生涯学習相談ボランティアによる生涯学習相談窓口を設置、生涯学習に関する情報提供と相談対応及び情報収集と整理。	継続(毎年度実施)	市民からの相談対応、情報の収集と整理。	相談員の養成、研修、施設提供、備品管理。	双方	行政	67,752	参加意識	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	窓口相談員としての技能を習得し、自身が「学び」を続けていく生涯学習相談ボランティアが対応することで、市民(地域)へと学習成果が還元され、学びの循環が創出されている。	教育委員会	生涯学習センター	
後援	第14回新潟県社会教育研究大会五県大会	新潟県社会教育委員連絡協議会	NPO	資質の向上を図るとともに、自己の職務の遂行に資する情報交換を行う。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター	
後援	平成26年度後期新潟大学公開講座	国立大学法人新潟大学	大学等	地域社会に生涯学習の機会を提供する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター	
後援	平成26年度後期新潟テルサ文化講座	新潟市開発公社・愛宕共同事業体	複数種別	新潟における勤労者福祉の向上に寄与する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		種別:企業・社団・財団等法人	教育委員会	生涯学習センター
後援	クリスマス年末年始献血呼びかけキャンペーン「あなたの愛を!!」	新潟5校インター・アウトクラブ合同奉仕実行委員会	NPO	年末年始の時期に血液不足となるため、献血を呼び掛ける奉仕活動	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター	
後援	平成27年度公益財団法人民間放送教育協会 北海道・東北・関東・甲信越地区協議会 2015新潟大会	株式会社新潟放送	企業	放送による生涯学習の普及についての協議・研究	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター	
後援	平成27年度前期新潟テルサ文化講座	新潟市開発公社・愛宕共同事業体	複数種別	新潟における勤労者福祉の向上に寄与する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		種別:企業・社団・財団等法人	教育委員会	生涯学習センター
事業委託	市民大学講座	新潟医療福祉大学 敬和学園大学	大学等	市民の高度な学習要求に対応し、大学と連携して実施	継続(毎年度実施)	企画・講師の派遣	企画・運営・開催会場の設置・必要備品の準備・広報	行政	行政	85,020	サービス提供	4	3	3	4	2	3	2	3		参加者の減少が見られる。プログラムがニーズとマッチしない面がある。	教育委員会	豊栄地区公民館		
共催	公民館まつり	公民館まつり実行委員会	NPO	生涯学習推進のため、公民館等の活動グループの作品展示・体験コーナー・実技発表会、一日体験教室を開催	継続(毎年度実施)	企画・運営及び準備	会議日程・会場の調整・備品の準備・広報	双方	双方	316,376	サービス提供	5	4	4	4	5	4	4	4	4	4	実行委員会の熱意が高く、毎年充実してきた。	教育委員会	豊栄地区公民館	
事業協力	地域のたから再発見事業	中地区地域楽、桃山小学校	複数種別	地域の歴史や地理を題材に、地域学習サークルと連携し、小学校の総合学習の発表などで子どもの地域への理解を深める。	継続(毎年度実施)	企画・運営	運営・広報	行政	行政	157,209	日常的連携	5	5	5	4	4	5	4	4	4	4	学・社・民の連携	教育委員会	中地区公民館	
事業協力	ホットプレイス紙で雪の結晶を作ろう!	山の中学校美術部	大学等	館内のフリースペースを中学生の協力により作品作り体験及び展示の場とする。施設利用者と中学生の交流を図る。	新規(単年度完結)	企画・体験指導	運営・広報	行政	行政	0	日常的連携	5	4	4	4	4	5	5	5	5	5	小学生と中学生の交流・中学生のボランティア意識の醸成	教育委員会	中地区公民館	

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政																部・区等	課等
												必要性	目的達成共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)				
事業協力	大形地区芸術フェスティバル	大形地区芸術会	その他	大形地区の芸術文化の向上、地域の活性化及び住民の親睦を目的とした発表会。	継続(毎年度実施)	企画・運営	広報	多様な主体	双方	7,020	日常的連携	5	5	5	4	3	4	3	3		教育委員会	中地区公民館		
共催	中地区公民館文化祭	中地区公民館使用団体連絡協議会	その他	使用団体の展示・発表・交流の場として文化祭を開催。	継続(毎年度実施)	企画・運営・広報	企画・運営・広報	双方	双方	23,900	日常的連携	5	5	5	5	4	5	4	4	地域住民との交流、団体相互の交流	教育委員会	中地区公民館		
共催	サークル体験学習会	中地区公民館使用団体連絡協議会	その他	公民館活動サークルの体験学習会の開催。	継続(毎年度実施)	運営	企画・運営・広報	双方	なし	0	日常的連携	5	4	5	5	4	5	4	5	活動団体の周知、新規入会者の獲得	教育委員会	中地区公民館		
共催	自主グループ育成事業(初心者講習会)	中地区公民館使用団体連絡協議会	その他	公民館活動サークルの体験学習会の開催。	継続(毎年度実施)	企画・運営	広報・助言	多様な主体	なし	0	日常的連携	5	4	5	5	4	5	4	4	活動団体の周知、新規入会者の獲得	教育委員会	中地区公民館		
共催	児童期家庭教育学習会	万代長嶺小学校・PTA、沼垂小学校・PTA、笹口小学校・PTA	複数種別	ふれあいスクール事業、児童期の家庭教育について考える学習会。	継続(毎年度実施)	企画立案事業運営会場の提供	企画立案事業運営会場の提供	双方	行政	47,690	日常的連携	4	4	5	4	5	4	4	4	児童期の子どもに対する親の接し方などについて学ぶ大切な学習機会であり、受講者から高い評価を得ている。	教育委員会	東地区公民館		
事業協力	公民館サイエンスカフェ	サイエンスカフェいかに	NPO	団塊世代の男性を中心に、知的好奇心を満たす機会を設け、新しい公民館利用層を開拓する。	継続(毎年度実施)	企画協力	企画立案事業運営会場の提供	行政	行政	130,140	サービスマ提供	4	4	5	4	4	4	4	4	公民館と団塊世代をつなぐ、また、科学的知識の普及、知ることのできる貴重な学習機会として、受講者から高い評価を得ている。	教育委員会	東地区公民館		
企画立案への参画	子育てこみゆ0123!	親子ネットワーク「idobata」から発生した有志グループ	その他	地域の小学校出前型親子遊びや工作、ミニコンサート等を通し仲間づくりや育児不安を軽減するなど子育て支援を行う。	継続(毎年度実施)	企画立案事業運営	企画立案事業運営講師等の依頼	行政	行政	72,661	日常的連携	4	4	5	5	5	5	4	4	子育て中の入達の仲間作りや育児不安の軽減のための事業であり、受講者から高い評価を得ている。	教育委員会	東地区公民館		
事業協力	子ども環境学習支援事業 信濃川の環境学習会	万代長嶺小学校・地域教育コーディネーター	大学等	小学校5年生の総合学習で取り組んでいる信濃川環境について、講師に環境カウンセラーを派遣し学習会を開催。総合学習での学びを深め問題解決の一助とする。	継続(毎年度実施)	講師選定会場の提供	講師等の依頼	双方	行政	18,401	日常的連携	4	4	5	5	4	4	4	4	児童が環境問題について総合学習の一環として学び、考える大切な機会となる事業であり、先生・児童ともに高い評価を得ている。	教育委員会	東地区公民館		
後援	ドキュメンタリー映画「夢は牛のお医者さん」上映会	しろね市民大学	NPO	市民の生涯学習に対する多様な要望に応え、市民の学習生活の充実と、学び合う市民の輪を広げ地域文化の向上を図るための映画を上映する。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	白根地区公民館		
共催	しろね市民大学	しろね市民大学	NPO	市民の生涯学習に対する多様な要望に応え、市民の学習生活の充実と、学び合う市民の輪を広げ地域文化の向上を図るため、講座を開設する。	継続(毎年度実施)	事業の企画運営全般	広報、受講申し込み取り扱い、会場提供、連絡調整	多様な主体	双方	0	日常的連携	5	5	5	5	5	5	4	4	生涯学習の場と機会を区民に提供することができる。	教育委員会	白根地区公民館		
共催	伝統文化継承事業	月形地区コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	季節の行事を通じ世代間の交流を図る目的で開催するもの。	継続(毎年度実施)	運営の支援	事業実施	行政	行政	62,720	日常的連携	4	5	3	3	3	4	5	4	アシスタントの人選や運営のアドバイスをもらえた。	教育委員会	月形地区公民館		
共催	内野三川源流親子巡礼	内野中学校、内野中学校PTA、内野中学校区青少年育成協議会	複数種別	内野中学校生徒、PTA、地域住民と一緒に、内野を代表する三川(西川、新川、広通川)の源流を歩いて通る。	継続(毎年度実施)	生徒、PTA対応	一般参加者対応	双方	双方	38,800	日常的連携	4	4	5	4	4	4	4	4	学校と地域の連携、中学と地域住民の世代を超えた交流を図ることができた。	教育委員会	西地区公民館		

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政																部・区等	課等
												必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述)				
共催	思春期家庭教育学級	Voice・新潟県新聞活用教育推進委員会(NIE)	NPO	小学校高学年～中学生・高校生の保護者対象。講義・座談会・調理実習。	継続(毎年度実施)	Voice・企画・運営 NIE:講師	企画・運営 会場確保	行政	多様な主体	0	日常的連携	5	4	5	5	5	5	3	5	Voiceは中高生を持つ保護者の団体であるため、思春期の講座を開催するにあたり市民のニーズを取り入れることに専事があった。	教育委員会	小針青山公民館		
共催	小学生期家庭教育学級(小針小学校)	小針小学校	大学等	「小学校生活を楽しくしよう!」と題して、H27年度就学児の保護者を対象に授業体験などを行う。	継続(毎年度実施)	企画・運営・会場確保	企画・運営 広報	双方	行政	11,200	日常的連携	5	5	5	5	4	5	4	5	これから就学する保護者に広く家庭教育の大切さを伝える事ができた。	教育委員会	小針青山公民館		
共催	小学生期家庭教育学級(東青山小学校)	東青山小学校	大学等	「わくわくドキドキ1年生」と題して、H27年度就学児の保護者を対象にワークショップなどを行う。	継続(毎年度実施)	企画・運営・会場確保	企画・運営 広報	双方	行政	6,200	日常的連携	5	5	5	5	4	5	3	5	これから就学する保護者に広く家庭教育の大切さを伝える事ができたが、所要時間が短かく伝えきれない部分もあった。	教育委員会	小針青山公民館		
共催	小学生期家庭教育学級(青山小学校)	青山小学校	大学等	「小学校生活を楽しくしよう!」と題して、H27年度就学児の保護者を対象にワークショップなどを行う。	継続(毎年度実施)	企画・運営・会場確保	企画・運営 広報	双方	行政	6,200	日常的連携	5	5	5	5	4	5	5	5	これから就学する保護者に広く家庭教育の大切さを伝える事ができた。	教育委員会	小針青山公民館		
企画立案への参画	60歳からの生き方	活動協力員	その他	家に閉じこもりがちな定年退職後の男性や、社会活動にあまり参加をしていない60歳以上の住民を対象として、参加者の意欲を高め社会活動に参加するきっかけづくりの場とする。	継続(毎年度実施)	企画・運営	企画・運営 会場確保	行政	行政	24,600	二六反映	5	5	5	5	5	5	5	5	定員以上の応募がありテーマに沿った講座ができた。	教育委員会	小針青山公民館		
共催	第17回小針青山公民館文化祭	公民館定期利用団体連絡協議会	NPO	定期利用団体の活動成果の発表 作品展示・お茶会・芸能発表会ほか	継続(毎年度実施)	企画・運営	企画・運営 会場確保	双方	双方	31,600	日常的連携	5	5	4	4	5	4	5	5	文化祭は毎年行っているが、その趣意新しい試みがされている。	教育委員会	小針青山公民館		
共催	定期利用団体文化講演会	公民館定期利用団体連絡協議会	NPO	定期団体の教養を深める「美しい」をテーマにした講演会	継続(毎年度実施)	企画・運営	企画・運営 会場確保	双方	多様な主体	0	日常的連携	5	5	4	4	5	4	3	3	この文化講演会は定着しているが、参加人数は年々減少してきており、内容の見直しを検討している。	教育委員会	小針青山公民館		
共催	定期利用団体講演会(定例)	公民館定期利用団体連絡協議会	NPO	定期利用団体の育成・向上を図る「悪質商法」「振り込め詐欺」をテーマにした講話	継続(毎年度実施)	企画・運営	企画・運営 会場確保	双方	行政	9,000	日常的連携	5	5	4	4	5	4	5	5	参加しやすい内容であり、再演を望む声が多かった。	教育委員会	小針青山公民館		
共催	定期利用団体歴史講演会	公民館定期利用団体連絡協議会	NPO	定期利用団体の育成・向上を図る「認知症」をテーマにした講演会	新規(単年度完結)	企画・運営	企画・運営 会場確保	双方	なし	0	日常的連携	5	5	4	4	5	4	5	4	前年度の講演会を受けての開催で、そのアンケート結果から次年度へ継続されている。	教育委員会	小針青山公民館		
共催	おもちゃ病院in小針青山公民館	おもちゃ病院	NPO	子どもの居場所を会場としておもちゃ病院を開設。毛/を大切にすることを育むとともに病院スタッフとの異世代間交流を進める。	継続(毎年度実施)	企画・運営	企画・運営 会場確保	双方	双方	15,600	日常的連携	5	5	5	4	4	4	4	4	定着してきている事業であり、定例の他に特別編も行った。	教育委員会	小針青山公民館		
共催	絵本ボランティア	絵本ボランティア	その他	プレイルームの絵本の管理と修理を行う。	継続(毎年度実施)	企画・運営	企画・運営 会場確保	双方	行政	2,000	日常的連携	5	5	5	5	5	5	4	5	定期的に絵本の管理や修理を行うことで、よい環境づくりができていく	教育委員会	小針青山公民館		
共催	巻地区長寿大学	地区長寿クラブ・老人クラブ	地域自治組織(その他)	高齢者の自立と地域課題を探ることで、生きがいを見出す。	継続(毎年度実施)	事業企画への参画、広報	会場確保、事業の企画・運営・実施	行政	双方	223,200	二六反映	5	5	4	5	5	4	4	5	延べ約400名の高齢者の参加を得て各種講演や野外研修を実施した。	教育委員会	巻地区公民館		

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	推進の機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)	部・区等		課等	
共催	漆山地区長寿大学	漆山地区コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	高齢者の自立と地域課題を探ることで、生きがいを見出す。	継続(毎年度実施)	事業の企画への参画	会場確保、事業の企画・運営	行政	行政	152,800	二一ズ反映	5	5	4	5	4	5	5	5	5	高齢者の親睦と学習による認知症予防効果等が図られた。	教育委員会	漆地区公民館	
共催	早寝早起朝ごはん料理講習会	岩室地区コミュニティ協議会 岩室地区青少年育成協議会	地域自治組織(複数)	子どもたちの基本的な生活習慣の形成と、地域及び家庭の教育力を高める。	継続(毎年度実施)	企画・運営	企画・運営	行政	多様な主体	0	日常的連携	4	4	4	3	4	4	4	4	食生活の大切さを学んだり、親子のコミュニケーションを図る場(事業)である。	教育委員会	岩室地区公民館		
事業協力	新春大いに夢を語る会	中之口地区青少年育成協議会	地域自治組織(その他)	幼稚園児から一般の方の夢や言いたいことを発表。	継続(毎年度実施)	事業立案、経費負担	事業立案、会場提供、各種資料作成、参加者取りまとめ	双方	多様な主体	0	日常的連携	3	4	4	4	3	4	3	3	【経緯】(日常的連携)以前からの継続となっている。	教育委員会	中之口地区公民館		
事業協力	中之口大学リニュアル事業	中之口コム協	コミュニティ協議会	地域住民の郷土への思いや学びを深めるための講座等を行う。	新規(次年度継続)	事業立案、経費負担	事業立案、会場提供、各種資料作成、経費の一部負担、参加者取りまとめ	双方	双方	99,477	日常的連携	3	4	4	4	3	4	4	3	【経緯】(日常的連携)以前からの継続となっている。	教育委員会	中之口地区公民館		
共催	「はしれきかんしゃでーて」パネル展	きいちの会	NPO	東日本大震災の際にあった実話をもとに作られた絵本のパネルを展示し、来館者に読み聞かせを行った。	新規(単年度完結)	企画・運営	会場提供・広報活動・会場運営	多様な主体	なし	0	日常的連携	5	4	5	5	3	5	3	5	年齢に関係なく、震災の際の実話を知らせ、絵本を手にとってみよう機会を作ることができた。	教育委員会	中央図書館企画管理課		
共催	本で知る災害と防災-本の力巡回展	キハラ株式会社	企業	東日本大震災に関する本を集めた展示	新規(単年度完結)	企画・展示資料貸出	会場提供・広報活動・会場運営・関連資料貸出	双方	なし	0	サービス提供	5	5	5	5	3	4	1	4	震災関連の巡回資料を多く展示し、図書館の蔵書は貸出に対応することで、役割分担がうまくできた。	教育委員会	中央図書館企画管理課		
事業協力	中央図書館支援事業	新潟市立中央図書館友の会	NPO	個人で登録し、中央図書館でそれぞれ活動 ○総会 ○図書館ボランティア交流研修会と講演会 ○部会活動(配菜・美化・広報・研修) ○古い雑誌をお分けします(図書館で不要になった雑誌のリサイクル) ○ふれあいこどもフェスティバル	継続(毎年度実施)	企画案内実施ほか	各活動に対する助言や実施への協力	多様な主体	双方	0	参加意識	5	5	5	5	5	5	5	0	費用について友の会運営費決算額:259,877円(友の会年会費1人千円)事務用品等消耗品は一部図書館が負担	教育委員会	中央図書館サービス課		
3 まちづくりの推進を図る活動(179件)																								
事業委託	ユネスコ創造都市ネットワーク加盟申請書翻訳等業務	NPO法人 都市文化創造機構	NPO法人	ユネスコ創造都市ネットワーク(食文化分野)の加盟申請書作成に伴う、日本語原稿から英語への翻訳作業等を委託するもの。	新規(単年度完結)	申請書作成支援、申請書英訳	申請書原案作成、予算負担	双方	行政	920,000	サービス提供	5	5	5	5	5	5	0	5	委託分野において継続と実績のある団体であり、高い事業効果が得られた。		地域・魅力創造部		
事業協力	創造的まちづくり調査研究(志民委員会)	志民委員会N-Visionプロジェクト	NPO	市民主体による魅力的なまちづくり活動に取り組む志民委員会との協働により創造的まちづくり活動を推進する。	継続(毎年度実施)	事業の企画・運営	事業の企画・運営及び経費負担	双方	双方	5,018,332	二一ズ反映	5	5	5	5	5	5	5	5	市民目線からの魅力的かつ創造的な企画・取組を展開できた		地域・魅力創造部		
後援	第61回新潟JCFフォーラム「地域ブランド創造のすすめ」	新潟青年会議所	社団・財団法人	新潟の地域ブランドの効果的な展開について、パネルディスカッション形式で開催した。【開催日】平成26年11月14日	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		地域・魅力創造部	政策調整課		
後援	新潟人間力大賞	新潟青年会議所	社団・財団法人	地域の課題に対して積極果敢に活動・挑戦する若者の活動を表彰し、表彰。【エントリー期間】平成27年11月14日～3月31日【最終審査日】平成27年5月18日	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		地域・魅力創造部	政策調整課	

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					評価											部・区等	課等
												必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)				
補助	新潟市地域活動補助金	○地域コミュニティ協議会 ○自治・町内会 ○市民が自主的に公益活動を行う団体	複数種別	地域住民による自主的・主体的なまちづくり活動の取組の促進を図ることを目的とし、以下の事業に対して補助を行っている。 ○地域課題の解決を図る活動 ○資源循環型社会形成の推進を図る活動 ○地球温暖化対策を図る活動 ○地域コミュニティ協議会の活動で地域課題の解決を図る活動	新規(次年度継続)	事業の企画運営、実施	補助金交付	多様な主体	双方	105,360,000	その他	5	5	5	4	4	5	4	4	事業性別に補助金を設け、公共性の高い事業の重点的な支援を通じて、地域住民による自主的及び主体的なまちづくり活動の取組の促進を図ることができた。	「OF種別」NPO/NPO法人地域自治組織 OF費負担:補助率10/10 上限20万円(千円未満切捨) 補助率10/10 上限20万円(千円未満切捨) 地域住民による自主的及び主体的なまちづくり活動の取組の促進を図ることができた。 OF種別:平成20年6月から実施した「新こみま量産制度」では、有料指定ごみ袋の手数料収入を削減するため、その還元事業の一つとして地域住民による自主的・主体的なまちづくり活動の取組の促進を図ることを目的とし、立ち上げた。	市民生活部	市民協働課	
後援	「社会起業家宣言」なぜ、いま社会起業家なのか〜	一般社団法人新潟青年会議所	社団・財団法人	社会起業家の精神や生き方を理解することで、誰もが社会起業家になり得ることを自覚し、その社会貢献の精神と生き方が地域社会の課題解決への一助となることを伝えるフォーラム。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			市民生活部	市民協働課	
実行委員会	ふるさと新潟PR事業	千の風音楽祭実行委員会、「千の風になって」の歌碑をつくる市民の会	NPO	「千の風になって」を活用したまちおこしに取り組む。	継続(毎年度実施)	事業実施	事務局、負担金支出、後方支援	多様な主体	双方	3,173,419	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	「千の風音楽祭」の開催などにより、「千の風」のふるさと「新潟市」を全国に発信することができた。		文化スポーツ部	文化政策課	
事業協力	古津八幡山遺跡史跡整備事業に係る史跡活用イベント	NPO法人いしがき森林の仲間会	NPO法人	国史跡古津八幡山遺跡で歴史の学習をすることで、その事業にある崖山の自然に触れることを目的とし、NPO法人いしがき森林の仲間会の協力を得て、イベントを企画・開催する。	継続(毎年度実施)	イベントの運営協力	イベントの企画・開催	行政	行政	197,600	日常的連携	5	5	5	5	4	5	5	5	参加者の多いイベントや専門性知識を必要とするイベントについて協力いただいた市民に運営に貢献することができた。		文化スポーツ部	文化財センター	
事業委託	フランスハーティ推進事業	(公財)新潟観光コンベンション協会	社団・財団法人	新潟市にゆかりのある首都圏で活躍されている方を対象に、本市の重要な取り組みをテーマにした講演・報告を本市の認知を深めてもらうほか、本市の食材を使った料理を提供し、食をアピールしつつ、本市の魅力を広めてもらう。ネットワークの拡大を図る。	継続(毎年度実施)	講演・パーティーの運営	講演・講師の手配、来訪者リストの作成	双方	双方	1,852,000	サービス提供	4	4	4	4	3	3	4	4	参加者数162人(前年+17人)		観光・国際交流部	観光政策課	
補助	観光・文化検定事業	新潟市観光・文化検定実行委員会	NPO	本市の文化・歴史を学ぶ機会を提供し、市民等の観光に対する意識の高揚及び観光振興を目的に「新潟市観光・文化検定」を実施し、その実行委員会へ補助金を交付する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	補助金交付等	双方	双方	500,000	日常的連携	5	5	5	4	3	5	5	4	平成18年度の第1回から第3回まで延べ約5千人の合格者を輩出し、市民等の観光・文化に対する意識の高揚及び観光振興が図られた。		観光・国際交流部	観光政策課	
事業協力	新潟県フィルムコミッション協議会	新潟県フィルムコミッション協議会(フィルムコミッション、観光協会、企業、専門学校)	複数種別	県内のロケ誘致のできる環境整備を会員が協力して推進する。各地域のフィルムコミッションの活動等を支援し、地域の活性化を図る。	継続(毎年度実施)	ロケ誘致に向けた情報発信、情報提供	負担金支出、ロケ支援	行政	双方	10,000	サービス提供	5	5	5	4	4	5	4	4	映画等のロケで宿泊増につながった		観光・国際交流部	観光政策課	
実行委員会	新潟まつり関連補助金	新潟まつり実行委員会	NPO	夏の重要な観光資源であり、地域の活性化に貢献する「新潟まつり」を開催・大民謡流し・新潟キラキラハレード・花火大会 ほか	継続(毎年度実施)	事業の実施	補助金の交付等	双方	双方	70,000,000	サービス提供	4	4	4	4	4	4	4	4	平成26年度の入込人数833,000人		観光・国際交流部	観光政策課	
補助	とやの遊桜まつり開催補助金	新潟駅南まつり協賛会	NPO	鳥屋野湯周辺の桜に雲霧を期間中点灯するほか、メインイベントとしてNIGATAスプリングフェスティバルを開催する。 ・NIGATAスプリングフェスティバル(4/27)	継続(毎年度実施)	事業の実施	補助金交付等	多様な主体	双方	2,500,000	サービス提供	4	4	5	4	3	4	4	4	市内最大の桜の名所である鳥屋野湯周辺の新潟の春を代表するイベントとなっている。期間全体の入込人数は268,000人。		観光・国際交流部	観光政策課	

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価								備考	【所管所属】		
		団体名	種別			相手方	行政					目的成果共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)		部・区等	課等	
																							必要
補助	日本海夕日キャンペーン開催補助金	日本海夕日キャンペーン実行委員会	NPO	新潟の魅力の一つである夕日を全国に発信するための活動。今回で29回目。 ・夕日コンサート(8/9) ・日本夕日写真大賞 ・写真展開催	継続(毎年度実施)	実行委員会事業全般	補助金交付等	多様な主体	双方	23,000,000	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	日本夕日写真大賞や夕日コンサート、日本海夕日コンテストと併せて、市民が新潟市の魅力を改めて発見することができ、若者の活性化につながった。		観光・国際交流部	観光政策課
補助	Niigata光のページェント補助金	Niigata光のページェント実行委員会	NPO	けやき通りと駅前口広場のケヤキを約26万球のイルミネーションで飾り、駅南地区の冬を温かく演出する。 ・イルミネーション点灯期間(12/5~1/12)	継続(毎年度実施)	事業の実施	補助金交付等	多様な主体	双方	5,000,000	サービス提供	4	4	5	4	3	4	4	4	本市の冬の観光名所として地域のイメージアップに貢献。初の点灯式の入込客数は5,000人。		観光・国際交流部	観光政策課
事業委託	まちなか障がい福祉フェス	まちなか障がい福祉フェス実行委員会	NPO	市民に広く障がいや障がい者についての関心と理解を深めてもらうまちづくりの推進のため、障がい者のステージパフォーマンスや障がい者施設製品の販売、疑似体験などのコーナーを設けた啓発イベントを開催。	継続(毎年度実施)	イベントの企画・運営全般	企画立案への参画・会場借用手続き等	多様な主体	行政	926,000	日常的連携	5	5	4	4	5	4	5	4	障がいや障がい者に対する市民の理解や、障がい者自身の社会参加意欲を高め、共生社会に向け福祉のまちなかづくりを推進した。		福祉部	障がい福祉課
補助	敬老祝会助成事業	新潟市社会福祉協議会	社協・社福	自治会等9月～10月に開催する敬老祝会に対し、上限額の範囲内で経費の一部を補助する。 補助上限額：自治会等 30,000円/団体 コミ協200,000円/団体	継続(毎年度実施)	広報、自治体等からの申請受付及び交付	自治会等に対する助成金と相手方の事務経費の全額を補助する。	多様な主体	行政	9,198,000	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	自治会等にとって身近な福祉協議会と協働することで、補助事務が円滑に実施できた。		福祉部	高齢者支援課
補助	新潟市衛生害虫駆除用機具購入費補助金	各自治会及び町内会又はその連合組織	地域自治組織(複数)	自治会等の衛生害虫駆除活動を支援し、地域の生活環境の維持及び向上を図る。	継続(毎年度実施)	機具購入、駆除活動	事業費補助	多様な主体	双方	689,300	サービス提供	5	5	5	4	4	5	5	5	自治会等における日頃からの衛生害虫駆除の意識の定着により、多くの自治会から利用されている。		保健衛生部	保健所環境衛生課
補助	新潟市衛生害虫駆除用薬剤購入費補助金	各自治会及び町内会又はその連合組織	地域自治組織(複数)	自治会等の衛生害虫駆除活動を支援し、地域の生活環境の維持及び向上を図る。	継続(毎年度実施)	薬剤購入、駆除活動	事業費補助	多様な主体	双方	6,647,300	サービス提供	5	5	5	4	4	5	5	5	自治会衛生費の負担軽減を図るとも、害虫駆除実践活動を促し、動物由来感染症の未然防止の啓発活動が遂行できた。		保健衛生部	保健所環境衛生課
実行委員会	2014新潟市動物フェスティバル	2014新潟市動物フェスティバル実行委員会	NPO	動物の愛護と適正飼養についての関心と理解を深めることを目的に、動物愛護意識啓発活動として実施している。	継続(毎年度実施)	事業の実施	事業実施及び負担金交付	双方	双方	40,402	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	多くの来場者があり、動物の愛護や適正飼養について広く知らされる機会となっている。		保健衛生部	保健所環境衛生課動物愛護センター
後援	第17回犬の大運動会	スポーツドッグクラブ・ジャパン	NPO	運動会を開催し、犬の飼養者から適正飼養やしつけの重要性を認識してもらう。 ・ドッグラン ・障害物競走 ・しつけ相談 など	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			保健衛生部	保健所環境衛生課動物愛護センター
後援	NDNフェスティバル2014	新潟動物ネットワーク	NPO	映画上映、トークセッション、写真展を通して、殺処分ゼロを実現するために、殺処分ゼロから考える機会を提供する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			保健衛生部	保健所環境衛生課動物愛護センター
補助	新潟市動物愛護協会に対する猫の不好手術費助成事業支援補助金	新潟市動物愛護協会	その他	飼い主のいない猫に対して不好手術を行うことを推奨し、不必要な繁殖による猫の増加を抑制することで、生活環境の保全及び猫の適正飼育に関する意識の高揚を図る。	継続(毎年度実施)	事業の実施	補助金交付事務局運営	多様な主体	双方	600,000	日常的連携	5	5	5	5	4	5	5	5	補助限度額を超えているなど、事業も市民に広く浸透し、多くの方に利用されている。		保健衛生部	保健所環境衛生課動物愛護センター
公の施設管理	動物ふれあいセンターの管理(指定管理)	にいがた未来共同事業体	企業	動物とのふれあいを通じて思いやりややさしい心を育み、動物への理解を深め、人と動物との関わりを学ぶ「動物ふれあいセンター」を適正に管理運営するため、指定管理者制度を導入。	継続(毎年度実施)	指定管理業務の実施	業務管理及び経費支払い	行政	行政	64,757,000	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	当センターの設置目的に沿った体感事業を積極的に実施するなど、事業計画に基づき適正に管理運営されている。		保健衛生部	保健所環境衛生課動物愛護センター

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述)	部・区等		課等	
																								評価
実行委員会	食と花の世界フォーラムにいがた	食と花の世界フォーラム組織委員会(企業、大学、社団、財団、農工商団体など)	複数種別	食と花の魅力と個性を国内外に発信し、世界に買収できる都市ブランドを構築するための以下の事業を実施。 食の新潟国際露園 食の国際見本市 食の花の発信を本市の3本柱として、食と花の発信をはかり農業の新たな基盤づくりを進めた。	継続(毎年度実施)	事業の開催に関する審議 事業運営の支援	事務局運営、負担金支出	行政	双方	53,100,000	日常的連携	5	4	4	3	4	4	5	5	食の新潟国際露園、国際見本市の3本柱として、食と花の発信をはかり農業の新たな基盤づくりを進めた。	農林水産部	食と花の推進課		
補助	にいがた花絵プロジェクト	にいがた花絵プロジェクト実行委員会	NPO	球根育成のため取り、捨てられしチューリップの花を使って花絵を制作することで、市の花チューリップのPR、地域コミュニティの構築や街の緑化推進の啓発、環境美化、球根育成農業者への支援等を行う。	継続(毎年度実施)	事業の企画・運営実施	事業補助、広報支援、参加費及び取りまとめ。	多様な主体	双方	850,000	サービス提供	4	5	3	5	5	4	4	4	市民・観光客に向けたチューリップのPRに効果があった。市民参加により、地域の活性化に寄与した。	農林水産部	食と花の推進課		
事業協力	景観形成推進組織の活動支援	小須戸本町通り街並みを考える会、旧小澤家周辺の歴史的街並みを考える会	NPO	地域の良好な景観形成に向けた市民の主体的な取り組みを推進するため、それと取り組む組織を支援の観点から活動初期には要綱により助成金を交付することができる。具体的には地域の勉強会、講師を招いた研究会、地域でのイベント開催などの活動を支援する。	継続(毎年度実施)	勉強会・研究会・イベントの開催など活動全般	研究会等への出席、資料提供、助成金交付などの支援	多様な主体	多様な主体	0	その他	5	5	5	5	5	5	4	5	地域住民が見え地域を元気づけたい、情報交換、情報交換、補助金、民間主体の景観形成のために勉強会等、イベントを実施している。	都市政策部	まちづくり推進課		
事業協力	景観形成推進事業(上記以外)	新潟市都市景観形成市民団体連絡協議会	NPO	景観形成推進組織以外にも良好な景観形成に向けた様々な取組みがあり、それらと連携し、情報交換、連携などを行っている。	継続(毎年度実施)	勉強会・研究会・イベントの開催など活動全般	研究会等への出席、資料提供などの支援	多様な主体	双方	0	その他	5	5	4	4	5	5	4	5	イベントとしてまち歩きを実施する等、地域活性化の起爆剤と期待されるほか、開港都市の景観形成に取り組み民間団体との交流を行うなど、市民に限らない広がりが生まれている。	都市政策部	まちづくり推進課		
補助	土地区画整理組合助成金	土地区画整理組合	その他	「土地区画整理事業助成金交付規則」により、市全体または周辺地域への貢献が認められる形での事業を推進する。	継続(毎年度実施)	土地区画整理事業を施行	土地区画整理組合への事業費の一部を助成	多様な主体	双方	196,074,000	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	施行地区の周辺地区への貢献や、優れた景観形成、安全安心なまちづくりを、優れた景観形成、安全安心なまちづくりに寄与する事業を推進する。	都市政策部	まちづくり推進課		
補助	まちづくり推進助成制度	古町通7番町D地区再開発準備組合	その他	市民が主体となったまちづくりを行うために必要な専門的・技術的な支援と、計画的に市街地の整備を推進する団体等の活動経費を助成することにより、良好な都市環境の形成を図る。	新規(次年度継続)	再開発事業計画および権利変換計画等の検討/先導地区事例調査	補助金の交付	多様な主体	双方	1,350,000	二一ズ反映	5	5	5	5	5	5	5	5	権利者に対し同意形成を図り、整備方針の作成を行った。また、関係権利者の意向整理や合意形成を図られた。	都市政策部	まちづくり推進課		
補助	まちづくり推進助成制度	古町通7番町D地区再開発準備組合	その他	市民が主体となったまちづくりを行うために必要な専門的・技術的な支援と、計画的に市街地の整備を推進することにより、良好な都市環境の形成を図る。	新規(単年度完結)	まちづくり方針・コンセプトおよび施設計画、事業計画の検討	補助金の交付	多様な主体	行政	499,932	二一ズ反映	5	5	5	5	5	5	5	5	古町通7番町D地区再開発準備組合負担額1,350,000円	都市政策部	まちづくり推進課		
補助	新潟西港にぎわい活動支援補助金	NPO法人新潟みなとクラブ(一社)日本マリン事業協会 関東支部新潟地区部会 NPO法人にいがたあねあさみ倶楽部 なしらね沼垂 新潟オフショアサーリングクラブ 新潟ハワイアンカルチャー研究会 (株)けんとう放送 北部マリンクラブ トレイルランナーズ 山の下山場通リ商店街三栄会 新潟北部開発協議会青年部 新潟大学の会 STARSHIP369	複数種別	開港150周年に向けた種々の活動を推進するとともに、民主体の自主的なみなとまちづくりを促進するため、西港周辺で行うイベント活動支援している。 ＜対象となる事業＞ 次の両方に該当する活動 ①西港周辺地域のにぎわい創出に資する活動 ②新潟港の歴史・景観、意義のいずれかの啓発につながる活動 ※特定の団体の利益、宗教・政治・選挙活動を目的とする事業、参加対象が限定されるもの、本市・関係団体から支援を受けているものは対象外。	新規(次年度継続)	事業の企画・開催及び開港に当たり必要となる行政機関への手続き	事業に係る経費の一部補助及び実施事業に関する広報	多様な主体	双方	1,865,000	サービス提供	5	5	5	5	4	5	5	5	港の歴史にゆかりのあるコースを散策する歴史ツアーやヨットの体験乗船など多岐にわたるイベントにより、新潟西港の景観や歴史についての啓発ができたことと、周辺地域に多くの「にぎわい」効果をもたらした。	都市政策部	港湾課		

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価								備考	【所管所属】		
		団体名	種別			相手方	行政					評価									部・区等	課等	
												必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果				効果・成果について(記述式)
公の施設管理	市営住宅及び共同施設の管理運営	大成有楽・三愛ビル管理共同企業体	企業	新潟市内北区及び東区にある市営住宅及び共同施設の管理・運営をおこなうために指定管理者制度を導入している。	継続(毎年度実施)	入居者募集・抽選 住宅退去の立会 使用料の徴収 簡易な維持修繕 施設設備保全点検等	申請書類の審査・決定 明渡訴訟・調停 管理人の委・解任 計画修繕 財産管理 建設・除却等への報告等	多様な主体	行政	106,868,606	経費削減	5	5	5	5	5	4	5	5	市営管に比して、コストの削減、窓口開設時間の延長、24時間電話受付などが図られた。		建築部	住環境政策課
公の施設管理	市営住宅及び共同施設の管理運営	株式会社 新潟ビルサービス	企業	新潟市内中央区、江南区、秋葉区、南区、西区及び西蒲区にある市営住宅及び共同施設の管理・運営をおこなうために指定管理者制度を導入している。	継続(毎年度実施)	入居者募集・抽選 住宅退去の立会 使用料の徴収 簡易な維持修繕 施設設備保全点検等	申請書類の審査・決定 明渡訴訟・調停 管理人の委・解任 計画修繕 財産管理 建設・除却等への報告等	多様な主体	行政	106,851,150	経費削減	5	5	5	5	5	4	5	5	市営管に比して、コストの削減、窓口開設時間の延長、24時間電話受付などが図られた。		建築部	住環境政策課
事業委託	すまいづくり教室開催事業	新潟市建築設計協同組合	生協、商工団体等	住宅の新築や改修を考えている市民を対象に、個々のすまいづくりの実践に向けた知識修得と、すまいづくりを通じたまちづくりの意識啓発を目的として、住まいに関する様々な情報を提供する。	継続(毎年度実施)	教室の運営、講座内容の企画、講師の手配、講義資料の作成	会場手配、広報、参加者募集、受付	行政	行政	1,245,147	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	豊富な専門的知識と経験を持った専門家集団による企画・運営により、有意義な情報を効果的に市民に発信できた。		建築部	住環境政策課
事業協力	マンション管理セミナー	新潟県マンション管理士会、マンション管理センター	複数種別	分譲マンションが良質な社会資産として適切に維持管理されるため、マンション管理組合役員、区分所有者などを対象に、マンション管理の基礎的な情報を提供するセミナーを開催する。	継続(毎年度実施)	講師派遣、広報	セミナーの運営、講座内容の企画、資料作成、会場手配、広報、参加者募集、受付	行政	行政	178,676	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	豊富な専門的知識と経験を持った専門家による講演や相談対応によって、より効果的なセミナーとなった。		建築部	住環境政策課
後援	健康・省エネシンポジウム in 新潟	一般社団法人健康・省エネ住宅を推進する国民会議	社団・財団法人	医療・福祉機関や研究機関など地場業者が連携し、「健康」と「省エネ」に關して居住環境との関係性を講義し、質の高い住宅の供給を行う仕組みを構築し普及するためのセミナーを開催する。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			建築部	住環境政策課
後援	住生活月間協議「賃貸住宅の住環境向上セミナー」	公益財団法人日本賃貸住宅管理協会新潟県支部	社団・財団法人	賃貸住宅においては災害への備え、高齢者対応、現状回復の考え方の普及といった課題が増えるなかで、安心して生活を営むことができる賃貸住宅について、貸主・借主等の理解を促すためのセミナーを開催する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			建築部	住環境政策課
後援	平成26年度事業者向け住宅「長寿化リフォーム」セミナー	一般財団法人にいがた住宅センター	社団・財団法人	「長寿化リフォーム」の実践事例を紹介するとともに、長期優良住宅化リフォーム推進事業の職業、住宅リフォームの減税制度等を周知するためのセミナーを開催する。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			建築部	住環境政策課
後援	平成26年度消費者向け住宅リフォームセミナー	一般財団法人にいがた住宅センター	社団・財団法人	居住水準、住宅の機能・性能の向上のための住宅リフォームなどの円滑かつ的確な実現を図り、もっと消費者が安心して適切なリフォームが行える環境整備の推進に寄与するためのセミナーを開催する。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			建築部	住環境政策課
事業協力	木造住宅耐震診断士派遣事業	(一社)新潟県建築士会	社団・財団法人	木造戸建住宅の耐震化促進を目的として、市民から耐震診断の申込みがあった時に、派遣する耐震診断士の選定及び診断結果の報告書を審査する判定会の開催。	継続(毎年度実施)	耐震診断士の派遣調整 耐震診断申請書の受理並びに結果報告書受理	耐震診断士の登録及び診断調整 耐震診断申請書の受理並びに結果報告書受理	行政	行政	4,800,000	サービス提供	5	4	4	4	4	5	5	5	木造住宅の耐震化に向けてお話し合い、多くの住宅の耐震診断を行った。		建築部	建築行政課
事業協力	日報住まいのリフォームフェア	新潟日報社	企業	住まいのリフォームに関する情報を提供するイベント、行政も情報提供をしており、建築行政課は、耐震改修に関する補助制度の情報を提供。	継続(毎年度実施)	イベントの実施	後援及び情報提供	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	3	3	5	3	3	5	3	3	民間主催のイベントを活用し行政の情報を発信できた。		建築部	建築行政課

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】				
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的成果共有	役割共有	進行管理	推進の機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)	部・区等		課等				
補助	住民バス運行費補助金	江南区内住民バス運営団体(4団体)	NPO	新浜市における地域住民の生活交通の確保を図るため、路線バス廃止地域や、公共交通空白・不便地域の住民組織が主体となって取り組むバス又は乗合タクシーによる住民バスに対して支援を行うもの。	継続(毎年度実施)	住民バスの企画、運行等	補助金の交付等	双方	双方	59,065,667	サービス提供	5	5	4	4	5	4	4	5	5	5	5	5	5	5	江南区役所	地域課
意見交換・情報交換	江南区ついでやすい公共交通推進会議	江南区内住民バス運営団体(4団体)、交通事業者(4社)ほか	複数種別	区内の多様な交通の利便性について知ってもらう利用促進を図ることや、モビリティ・マーズや小地域間の連携を推進する。併せて、必要とされる交通の情報提供のあり方などについて意見交換等を行うもの。	継続(毎年度実施)	情報紙企画、活用方法や公共交通利用促進策等の検討	情報紙の作成、公共交通利用促進策の実施等	行政	行政	554,835	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	5	5						江南区役所	地域課
公の施設管理	亀田市民会館指定管理	運営をサポートする株式会社きらめき	企業	市民の生活の向上並びに教育及び文化の発展を図り、より効果的・効率的にサービスを向上させるため指定管理者制度を導入。	新規(次年度継続)	施設の管理運営(自主事業を含む)	指定管理料の支出、施設運営の助言・協議	双方	行政	35,975,000	二一ズ反映	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	江南区役所	地域課
公の施設管理	亀田あけぼの会館の管理運営	株式会社関越サービス	企業	市民の生活の向上並びに教育及び文化の発展に資するという設置目的をより効果的・効率的に達成するため、指定管理を行っている。 ○主な業務 ・亀田あけぼの会館の利用の許可 ・亀田あけぼの会館の施設及び設備の維持管理	継続(毎年度実施)	会館の運営全般(貸館業務や自主事業など)	指定管理料の支出、施設運営の助言・協議	双方	行政	3,102,920	経費削減	5	5	5	5	4	4	4	4	4						江南区役所	地域課
公の施設管理	亀田駅前地域交流センター及び亀田駅前地域交流センター自転車等駐車場の管理運営	運営をサポートする株式会社きらめき	企業	市民相互の交流及び地域活動の振興を支援し、市民の生活及び文化の向上並びに地域の発展に資するという設置目的をより効果的・効率的に達成するため、指定管理を行っている。 ○主な業務 ・亀田駅前地域交流センター等の利用の許可 ・亀田駅前地域交流センター等の施設及び設備の維持管理	継続(毎年度実施)	交流センターの運営全般(貸館業務や自主事業など)	指定管理料の支出、施設運営の助言・協議	双方	行政	18,352,000	経費削減	5	5	5	5	5	4	4	3							江南区役所	地域課
事業委託	亀田市民協働事業	特定非営利活動法人 環境バル21	NPO法人	「まちの駅 亀田の郷」を拠点として、区内の官民等の情報提供や、交流スペースの提供等を通じて江南区の活性化を図る。 ○主な事業 ・行政施設の案内 ・区役所だより等の閲覧 ・地域イベント情報等の提供 ・交流スペースの提供 ・ホームページによる地域情報発信	継続(毎年度実施)	「まちの駅 亀田の郷」の運営全般	委託料の支出	行政	双方	2,820,363	サービス提供	5	5	4	4	4	4	5	4	4						江南区役所	地域課
補助	新浜市地域コミュニティ協議会運営助成金	地域コミュニティ協議会(江南区内)7団体	コミュニティ協議会	地域コミュニティ協議会の運営に要する経費を助成することにより、協議会の安定した運営を図り、地域と行政が協働してまちづくりに取り組み環境を整備する。	継続(毎年度実施)	協議会の運営	助成金の交付	多様な主体	双方	1,066,000	参加意識	5	5	5	5	5	5	5	5	5						江南区役所	地域課
公の施設管理	江南区コミュニティ施設の管理運営	管理運営委員会(2団体)	地域自治組織(複数)	地域住民の連帯感を高め、住みよい地域づくりの推進に資するため、コミュニティ活動の中心地的施設としてコミュニティ施設を設置し、地域に密着した運営管理を行う。 ①小形地区コミュニティセンター ②二本木地区コミュニティセンター・横越体育センター	継続(毎年度実施)	施設の管理運営全般、事業の実施	指定管理料の支払い	双方	双方	13,551,031	二一ズ反映	4	5	5	4	5	5	5	4							江南区役所	地域課
実行委員会	わく灯籠まつり	亀田商工会議所青年部・江南区社会福祉協議会・亀田地域センター	複数種別	かつて田植えの際に活用した田植え杵を灯籠にし、地域の魅力として製作してきた。加えて地域の食等をコラボレーションしてPRするイベントを実施。	継続(毎年度実施)	事業の企画、実施	事業の企画、実施	双方	双方	200,000	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5						江南区役所	地域課
意見交換・情報交換	区長懇談会	江南区内8コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	コミュニティ協議会と区役所との意見交換・情報交換の場として、コミュニティ協議会単位で区長出席の懇談会を開催する。	継続(毎年度実施)	課題のとりまとめ	開催全般	双方	なし	0	二一ズ反映	5	4	5	4	5	4	5	5						江南区役所	地域課	

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「〇調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「〇調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】		
		団体名	種別			相手方	行政					評価											部・区等	課等	
												必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述)					
実行委員会	かめた祭り	かめた祭り実行委員会	NPO	300年以上の伝統ある「亀田草旬」の良風流し江戸時代に始まった「大岩万燈押し合ひ」は亀田地域を代表する祭りであり、多くの市民に支持・支援されている。 ○亀田本町通りで実施 ○8月25日、26日	継続(毎年度実施)	事業の主催、運営全般	補助金の支出、実行委員会に参加し、事業の運営補助	多様な主体	双方	2,000,000	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	伝統文化の伝承と地域振興に貢献している。	○費用負担:3290千円(企業等からの寄付金等)	江南区役所	産業振興課
実行委員会	江南区「旬果旬菜」いきいきフェスタ	江南区「旬果旬菜」いきいきフェスタ実行委員会	NPO	江南区の魅力を発信し、区としての一体感を醸成するとともに、農業と商業の連携と地産地消を推進し、農水産物の消費拡大と商工業の活性化を図る。 ○新潟市中央卸売市場で実施	継続(毎年度実施)	事業の主催、運営全般	補助金の支出、実行委員会に参加し、事業の運営補助	多様な主体	双方	5,500,000	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	多くの来場者があり、江南区の特産品をPRできた。	○費用負担:680千円(農協、亀田郷土地区改良区からの負担金・商工委場所、商工会からの協力金)	江南区役所	産業振興課
実行委員会	たけのフェアフジコマ	たけのフェアフジコマ実行委員会	NPO	藤山・駒込地区の竹林を地域の環境資源として、保護活動を通じて地域コミュニティの連携と育成を目的に、生産者と消費者の交流を促し、地産地消を推進し消費拡大を図る。 ○藤野野菜集出荷場及び藤山・駒込地区竹林	継続(毎年度実施)	事業の主催、運営全般	補助金の支出、実行委員会に参加し、事業の運営補助	多様な主体	双方	300,000	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	多くの来場者があり、地域コミュニティの連携、消費者との交流を深めることができた。	○費用負担:100千円(亀田郷土地区改良区からの助成金)	江南区役所	産業振興課
実行委員会	かめた梅まつり	かめた梅まつり実行委員会	NPO	亀田の梅を地元特産品として区内外に広くPRし、地産地消の活性化を図る。 ○霞ヶ根 泥場、手代山地区の園境(イベント会場は江南区役所)	継続(毎年度実施)	事業の主催、運営全般	負担金の支出、実行委員会に参加し、事業の運営補助	多様な主体	双方	350,000	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	多くの来場者があり、地元特産品として区内外へ広くPRを図ることができた。	○費用負担:400千円(新潟県内い農業協同組合250千円、亀田郷土地区改良区150千円からの負担金)	江南区役所	産業振興課
公の施設管理	大江山農村環境改善センター管理業務委託	大江山地域づくり推進委員会	NPO	新潟市大江山農村環境改善センターを適正かつ円滑に管理するために以下の事業を行っている。 (1)利用の許可に関する業務 (2)規定による退去等の命令に関する業務 (3)施設及び設備の維持管理に関する業務 (4)その他管理上、必要な業務	継続(毎年度実施)	センターの運営全般(利用許可業務や施設の維持管理など)	1.事業委託料の支出 2.施設の有料施設使用許可及び有料使用料徴収	多様な主体	行政	9,652,000	参加意識	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	市民サービスの向上と施設管理経費の削減を図ることができた。		江南区役所	産業振興課
公の施設管理	木津地域研修センター管理業務委託	木津地域研修センター管理委員会	NPO	新潟市木津地域研修センターを適正かつ円滑に管理するために以下の事業を行っている。 (1)利用の許可に関する業務 (2)規定による退去等の命令に関する業務 (3)施設及び設備の維持管理に関する業務 (4)その他管理上、必要な業務	継続(毎年度実施)	センターの運営全般(利用許可業務や施設の維持管理など)	1.事業委託料の支出	多様な主体	行政	842,000	参加意識	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	市民サービスの向上と施設管理経費の削減を図ることができた。		江南区役所	産業振興課
事業協力	「はな・花・薔」いっぱい事業	地元コミュニティ協議会等	コミュニティ協議会	南蒲原の種まきイベント開催を通じて、緑を大切に育てるとともに、フラワーロードの推進を図り、花の秋葉区を広くアピールする。	新規(次年度継続)	種まき、種まき、種まき、種まき、種まき、除草。	種まきイベントを実施することにより、フラワーロードの推進と花の秋葉区のPRにつなげることを果たした。		行政	双方	1,286,422	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5			秋葉区役所	地域課
補助	秋葉区地域コミュニティ協議会運営助成金	秋葉区内地域コミュニティ協議会11団体	コミュニティ協議会	秋葉区地域コミュニティ協議会の運営に要する経費を助成。	継続(毎年度実施)	協議会の運営	補助金交付	多様な主体	双方	2,580,000	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	安定した運営が図られた。	協議会の安定した運営が図られた。地域と行政が協働してまちづくりに取り組む環境の支援	秋葉区役所	地域課
事業委託	秋葉区地域コミュニティ連絡協議会研修委託料	秋葉区地域コミュニティ連絡協議会	地域自治組織(その他)	秋葉区地域コミュニティ協議会で構成される連絡協議会が実施する研修会に要する経費を助成。	継続(毎年度実施)	協議会の事業実施	委託料執行	多様な主体	双方	140,000	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	秋葉区コミュニティ連絡協議会との連携が図られた。	秋葉区地域コミュニティ連絡協議会の活動支援	秋葉区役所	地域課
公の施設管理	秋葉区コミュニティ施設の管理運営	管理運営委員会、コミュニティ協議会	地域自治組織(複数)	地域住民の連帯感を高め、住みよい地域社会づくりの推進に資するため、コミュニティ活動の中心的施設としてコミュニティ施設を設置し、地域に密着した運営管理を行う。(夏川・金津・小倉・新聞・交流センター)	継続(毎年度実施)	施設の管理運営全般、事業の実施	指定管理料の支払	双方	双方	51,442,700	二六反映	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	地域の活動拠点として活用が図られた。		秋葉区役所	地域課
公の施設管理	新潟地区勤労青少年ホームの管理運営	コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	中小企業に働く青少年の健全な育成と福祉の増進を図るため設置した新潟地区勤労青少年ホームの管理運営	継続(毎年度実施)	施設の管理運営全般、事業の実施	指定管理料の支払	双方	行政	9,466,000	二六反映	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	青少年の健全な育成と福祉の増進及び地域の活動拠点として活用が図られた。		秋葉区役所	地域課
公の施設管理	小須戸地区ふれあい会館の管理運営	コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	市民の生活及び福祉の向上並びに教育及び文化の発展に資するため設置した小須戸地区ふれあい会館の管理運営	継続(毎年度実施)	施設の管理運営全般、事業の実施	指定管理料の支払	双方	行政	8,843,000	二六反映	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	地域の活動拠点として活用が図られた。		秋葉区役所	地域課

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政																部・区等	課等
												必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述)				
事業委託	秋葉区コミふら散歩	秋葉区内地域コミュニティ協議会4団体	コミュニティ協議会	コミュニティ協議会と連携を図り協働のまちづくりを推進するため、秋葉区のコミュニティ協議会との協働で、地域の歴史や文化に目を向けたまち歩きを行う。	新規(単年度完結)	協議会の事業実施	委託料執行	行政	行政	806,000	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	地域の歴史や文化を活かした取組みが図られた。	秋葉区役所	地域課
補助	地区保護司会補助金	新堀中蒲地区保護司会	NPO	犯罪・非行のない社会を目指して、以下の事業を実施している。 ○更生保護活動 犯罪をした人や非行のある少年の立ち直りを支援したり、犯罪予防のための様々な活動の実施 ○社会を明るくする運動の実施 犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を求め、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動として実施	継続(単年度実施)	事業実施	補助金の交付	多様な主体	双方	400,000	サービス提供	5	5	5	4	3	4	5	4	犯罪や非行のない明るい社会づくりのため更生保護活動や犯罪防止活動に尽力いただいている。	秋葉区役所	健康福祉課		
事業協力	学ぼう・育てよう「環境林・保健休業林」事業	石油の世界館友の会	NPO	石油文化遺産の歴史的価値や地域の自然を教育的資源として活用する為、市内の敷地を対象とした講演・見学会を実施	継続(単年度実施)	当日の指導・運営	企画・立案	双方	行政	6,200	サービス提供	4	5	5	5	5	5	4	5	5	「いつ丘」のPRに繋がった。	秋葉区役所	産業振興課	
公の施設管理	新保地域研修センター管理	新保地域管理センター管理委員会	自治会、町内会	農村整備総合モデル事業により建設された新保地域研修センターの管理	継続(単年度実施)	施設の管理運営全般	施設の運営経費負担	多様な主体	行政	1,024,000	経費削減	5	5	5	5	4	4	4	4	施設の管理を委託することにより利用申請の受付等施設に職員が常駐しなくてよい	秋葉区役所	産業振興課		
公の施設管理	鎌倉地域研修センター管理	鎌倉地域管理センター管理委員会	自治会、町内会	農村整備総合モデル事業により建設された鎌倉地域研修センターの管理	継続(単年度実施)	施設の管理運営全般	施設の運営経費負担	多様な主体	行政	934,000	経費削減	5	5	5	5	4	4	4	4	施設の管理を委託することにより利用申請の受付等施設に職員が常駐しなくてよい	秋葉区役所	産業振興課		
実行委員会	鉄道を活かしたまちづくり	「いつ鉄道商店街実行委員会	NPO	かつて日本屈指の鉄道の街であった新津の地域資源である「鉄道」を見つめなおし、これを活かしたまちなか活性化、賑わい創出を行う。	継続(単年度実施)	事業の企画、運営	負担金の支出、実行委員会に参加し、事業の運営	双方	双方	3,510,255	日常的連携	5	5	5	5	4	5	5	5	地域資源を活かしたまちづくりを、商店街や地域住民の発案を基に行うことができた。	秋葉区役所	産業振興課		
公の施設管理	コミュニティセンター管理費	コミュニティ協議会(指定管理者)	コミュニティ協議会	地域住民の連帯感を高め、住みよい地域社会づくりの推進に資するため、コミュニティ活動の中心となる施設としてコミュニティセンターを設置し、地域に密着した運営管理を行う。	新規(次年度継続)	コミュニティセンターの管理運営	管理運営委託料の支払	多様な主体	行政	26,978,663	日常的連携	5	4	5	5	4	5	5	5	観しやすしい地域拠点づくりにつながっている	区内10施設	南区役所	地域課	
意見交換・情報交換	地区コミュニティ懇談会	コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	区民と区長が地域の課題や問題、まちづくりなどについて話し合い、協働で目的達成に向けた方策を探る機会とする。	継続(単年度実施)	開催の調整及び当日の運営	開催の調整及び運営補助	多様な主体	なし	0	二一ズ反映	5	3	5	4	4	4	3	4	地域課題の共有に資している	区長と語る会をコミュニティ懇談会として各地区ごとに開催	南区役所	地域課	
補助	地域と学校ふれあいネットワーク補助金	コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	次世代の子どもたちの郷土愛を育み、地域との絆を深めるため、コミュニティ協議会と学校が連携する各種事業の支援を行う。	新規(次年度継続)	事業の企画、実施	補助金の交付	多様な主体	双方	2,300,000	日常的連携	3	4	5	4	4	4	3	4	地域と学校の連携を図る事業となった	南区役所	地域課		
意見交換・情報交換	次期南区区ビジョンまちづくり計画策定にかかる意見交換会	区内地域コミュニティ協議会、南区社会福祉協議会、区内商工会、区内農業協同組合、南区PTA連絡協議会など	複数種別	次期南区区ビジョンまちづくり計画を策定するにあたり、住民意見を反映させるため、意見交換会を開催。 各団体を分野、地域ごとに8グループに分け意見交換会を開催	新規(次年度継続)	意見交換会への参加	意見交換会の運営	行政	なし	0	二一ズ反映	4	3	3	4	3	4	3	4	市民ニーズの把握に役立った。	南区役所	地域課		
事業協力	南区自治協議会提案事業「南区まちづくりフェスタ2014」	南区自治協議会	地域自治組織(その他)	南区自治協議会提案事業「南区まちづくりフェスタ2014」を実施するにあたり、運営を実施し、協働で事業を実施した。	新規(単年度完結)	事業実施	事業委託・実施	行政	双方	857,000	日常的連携	3	3	4	3	4	4	3	4	相手方の持つ地域の人脈を活用できた。	南区役所	地域課		

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					評価											部・区等	課等
												必要性	目的成果共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)				
意見交換・情報交換	地域コミュニティ協議会区政懇談会	西区内15コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	コミュニティ協議会と区役所との情報交換・意見交換の場として、コミュニティ協議会単位で区長出席の懇談会を開催する。	継続(毎年度実施)	協議のとりまとめ 開催方法の検討 当日の運営	双方	なし	0	日常的連携	5	4	5	4	5	4	5	4	5	5	道路の改善など、各コミュニティから提出された各々の課題について、すぐに対応できる案件については年度内に解決することができた。	西区役所	地域課	
公の施設管理	コミュニティセンター管理費	坂井輪コミュニティセンター管理運営委員会、西コミュニティセンター管理運営委員会	地域自治組織(その他)	地域住民の連帯感を高め、住みよい地域社会づくりの推進に資するため、コミュニティ活動の中心施設として設置したコミュニティセンター、及び地域に密着した施設として設置したコミュニティハウスの管理運営 西区内には、2つのコミュニティセンターを設置。	継続(毎年度実施)	コミュニティセンターの管理運営 管理運営委託料の支払	多様な主体	行政	23,538,290	二一 ズ反映	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	地域住民が施設を管理運営することで、地域住民向けの自主事業を実施するなど、地元ニーズを反映させた施設の活用ができた。	西区役所	地域課	
公の施設管理	コミュニティハウス管理費	青山小学校区コミュニティ協議会、五十嵐小学校区コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	地域住民の連帯感を高め、住みよい地域社会づくりの推進に資するため、コミュニティ活動の中心施設として設置したコミュニティセンター、及び地域に密着した施設として設置したコミュニティハウスの管理運営 西区内には、2つのコミュニティハウスを設置。	継続(毎年度実施)	コミュニティハウスの管理運営 管理運営委託料の支払	多様な主体	行政	14,251,362	二一 ズ反映	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	地域住民が施設を管理運営することで、地域住民向けの自主事業を実施するなど、地元ニーズを反映させた施設の活用ができた。	西区役所	地域課	
事業協力	ふれ！ふれ！西区ふれあいまつり	日本文理高校、新潟大学、新潟短期大学、坂井輪中学校、西警察署、黒崎商工会、JAほか	複数種別	西区の魅力や区内外に発信しながら、区民が家族連れで参加、交流できるイベントを企画する目的で開催。区内の様々な分野の団体等から参加してもらい、異分野間の交流も進める。	継続(毎年度実施)	出演、出店 イベント全体の統括、企画、運営、実施	行政	双方	3,349,664	二一 ズ反映	5	5	5	4	4	5	5	5	5	5	西区関係団体が協力し、イベントを企画運営した。西区の特産品販売など西区の特徴を出すことが出来た。	西区役所	地域課	
事業協力	食と農の学校 西区週末農業体験教室	JA新潟みらい 風高に根を創る会 一般農家	複数種別	「農業体験教室」開催により都市部生活者が農作業に取り組み、農業への関心を高め、ゆとりある生活を楽しむ場を提供する。	継続(毎年度実施)	体験農場準備、作物管理、作業指導等	行政	行政	367,515	サー ビス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	農業の大変さを知ることや地産地消の意識が高まった。	西区役所	農政商工課	
共催	西区大農業まつり すいかまつり	JA新潟みらい	生協、商工団体等	すいかの収穫を祝う農業祭の開催により、地場産農産物を消費者に周知し、消費拡大を図ると共に、都市と農村の互恵関係を促進し、田園型政令市の豊かさや賑わいを創出する。	継続(毎年度実施)	事業の実施・運営 事業の実施・運営	双方	双方	2,155,158	サー ビス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	過去最高の来場者数を記録し、西区の農産物のPRにつながった。	西区役所	農政商工課	
共催	西区大農業まつり 新米・大根・ねぎの収穫祭	JA新潟みらい 新潟国際情報大学	複数種別	新米・大根・ねぎの収穫を祝う農業祭の開催により、地場産農産物を消費者に周知し、消費拡大を図ると共に、新潟国際情報大学の学際系と同時開催することにより、地域の賑わいを更に創設する。	継続(毎年度実施)	事業の実施・運営 事業の実施・運営	双方	双方	1,149,907	サー ビス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	国際情報大学と共催することで、より多くの世代に西区の大根などの農産物をPRすることができた。	西区役所	農政商工課	
事業協力	親子農業体験教室	新潟大学農学部、教育学部	大学等	新潟大学農学部と連携し、小学生とその保護者に農業体験の機会を提供。また教育学部の指導のもと収穫した作物で料理教室を開催し、食への関心や理解を高め、食育を推進する。	継続(毎年度実施)	作業場所の提供・作物管理・参加者の作業指導補助等	行政	行政	391,976	日 常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	大学からの指導を受けることで、次世代を担う子供たちが農業への関心を高めることができた。	西区役所	農政商工課	
事業協力	夏休み・親子農業体験教室	黒島地区・明るい農村を創る会	自治会町内会	夏休み期間を利用して生産者の園場での農業体験や収穫物を利用した料理教室を行い、農業への関心を高め、食育を推進する。	新規(次年度継続)	作業場所の提供・作物管理・参加者の作業指導補助等	行政	行政	265,519	日 常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	自ら作物を栽培し、調理まで行うことで、地産地消への意識が高まった。	西区役所	農政商工課	
事業協力	真砂地区海岸飛砂対策	真砂小学校区コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	季節風が強くなる冬季において、国道402号や住宅地の飛砂被害を軽減させるために海岸植物の植栽活動を行っている。	継続(毎年度実施)	海岸植物の植栽 海岸植物の植栽、堆砂場の設置、勉強会の開催	双方	双方	30,188,360	日 常的連携	4	5	4	4	4	4	4	5	4	4	飛砂被害の防止 負担割合 新潟市 29,988,360円 相手方 200,000円	西区役所	建設課	
事業委託	道路除草業務委託	黒島一番組農家組合、西蒲原土地改良区木場・坂井工区、西川護岸美化愛護会	複数種別	水田への雑草の繁茂、病害虫の発生を防止するため、水田管理と一体的に道路除草を実施できることから、協働の相手方に業務委託を行った。	新規(単年度完結)	道路路肩部の除草 業務委託	行政	行政	1,861,920	二一 ズ反映	5	5	5	5	5	5	4	5			「種別」：社団・財団等法人、その他	西区役所	建設課	
補助	五十嵐地区コミュニティ協議会 勉強会(鉄筋道路対策)	五十嵐地区コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	地区の課題である鉄筋道路問題の解消を図るため、コミュニティ協議会が勉強会を運営するための支援を行った。また、勉強会に区役所職員(地域課、総務課、建設課)も参加した。	新規(単年度完結)	意見・提言 事務局	双方	なし	0	サー ビス提供	5	4	3	4	4	4	5	4			地域の課題点を行政と地域が情報共有できた。	西区役所	建設課	

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的成果共有	役割共有	進行管理	推進の機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)	部・区等		課等	
																								種別
意見交換・情報交換	まちづくり懇話会	西蒲区内の地域コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	地域と行政が協働し、よりよいまちづくりを進めるため、地域の様々な課題や目標などのテーマについて区長との懇談形式で意見交換を行う。	継続(毎年度実施)	事業の実施	事業の実施の支援(運営サポート)	双方	なし	0	日常的連携	3	4	5	4	3	4	3	3		西蒲区役所	地域課		
企画立案への参画	区ビジョンまちづくり計画策定	NPO法人まちづくり学校	複数種別	区ビジョンまちづくり計画策定にあたり、区民の意見を反映させるため、ワークショップを行い、基本方針や事業計画等を検討した後、計画書を作成した。	新規(単年度完結)	ワークショップ企画・運営・参加	計画書デザイン等作成	行政	行政	1,496,880	ニーズ反映	5	4	3	4	4	4	0	5	ワークショップを行うことで区民が期待しているまちづくりがわかり、また、意見をまとめた計画のたたき台等を事業者者に作成してもらうことで、計画策定をスムーズに行うことができた。	種別:2-3B	西蒲区役所	地域課	
意見交換・情報交換	西蒲区まちづくり講座	西蒲区内の地域コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	地域コミュニティ協議会が求める、地域づくりにおける課題解決に向けた考え方や取組手順を地域住民とともに学ぶ講座を実施する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	経費の負担及び事業支援	多様な主体	双方	486,000	日常的連携	4	5	5	5	4	4	4	4	地域コミュニティ協議会の抱える課題について、地域住民と意識の醸成を図った。	西蒲区役所	地域課		
事業協力	西蒲区コミュニティ交流会	西蒲区内の地域コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	新しい活動のきっかけづくりや活動内容の充実に役立ててもらうことを目的として、コミュニティ協議会と共催で、交流会を開催するもの。	継続(毎年度実施)	事業の企画、実施	事業の企画、実施	双方	行政	253,217	参加意識	4	4	5	5	4	5	5	5	地域コミュニティ協議会間の交流を深め、情報交換の場となった。	西蒲区役所	地域課		
企画立案への参画	地域の学習支援検討委員会及び先進都市視察	小学校長、地域教育コーディネーター、PTAなど	複数種別	地域人材活用事業の先駆モデルとして実施する子ども達への学習支援に携う。意見聴取の場として外部委員会を開催し、先進都市視察を実施したものの。	新規(単年度完結)	外部委員会の同行	外部委員会の運営、先進都市視察の企画・実施	行政	行政	1,316,852	ニーズ反映	5	5	5	5	5	5	5	5	平成27年度から西蒲区に相応しい学習支援事業が円滑に実施することができた。	西蒲区役所	地域課		
公の施設管理	中之口農業体験公園管理業務	NPO法人はざなみき中之口	NPO法人	中之口農業体験公園を適正に管理運営するため以下の事業を行っている。 ・条例に規程する許可関係業務 ・施設の維持管理業務 ・自主事業実施	新規(次年度継続)	施設の管理運営	委託料の支出	多様な主体	双方	18,478,000	経費削減	4	5	4	4	4	4	4	4		西蒲区役所	産業観光課		
後援	平成26年度明和義人祭	明和義人祭実行委員会	NPO	新潟の歴史・文化の語り継ぎとして、市民参加型の祭りを創造し、次世代へ継承する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター		
後援	古町アートフラッグプロジェクト	古町アートフラッグプロジェクト実行委員会	NPO	賑わい活性化を目的にアーケードにフラッグを飾る。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター		
後援	合同演奏会(第6回)	浜浦小学校区コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	地域住民と学校、学校と学校との親睦を深めるとともに、地域全体の文化の向上を図る。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター		
後援	さかいわ健康まつり	さかいわ健康まつり実行委員会	NPO	地域の健康増進活動	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター		
後援	2015さいがた花絵プロジェクト	さいがた花絵プロジェクト実行委員会	NPO	球根育成のために摘み取られたチューリップの花で花絵を作成することで①地域のコミュニティの復活②街路緑化の啓蒙③県花、市花チューリップのPRと球根生産者へのエール④観光事業への貢献	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター		

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)	部・区等		課等	
共催	豊栄大民謡ながし	豊栄大民謡ながし実行委員会	NPO	毎年9月5日に豊栄地区の地域団体等による民謡ながしを開催	継続(毎年度実施)	企画・運営及び事業費の集金等	備品等の準備、片付け、関係書類の申請・広報等	双方	双方	1,445,008	日常的連携	5	5	5	4	5	5	4	5	永年継続してきた事業であり、地域住民に浸透している。	教育委員会	豊栄地区公民館		
企画立案への参画	コミュニティ・カレッジ	松浜、瀧川、南浜地区コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	コミュニティ協議会が抱えている課題点を解消しながら、地域の実態に即した地域づくりを目指す。	継続(毎年度実施)	企画立案	企画、運営、会場確保	双方	行政	31,057	ニーズ反映	3	3	3	2	2	3	3	3		教育委員会	北地区公民館		
共催	地域から広げる「虹の架け橋国際交流」	虹の架け橋実行委員会	NPO	在住外国人と地域住民の交流をスポーツや食事とおして図る。また、各国の伝統舞踊などの鑑賞もあり。	継続(毎年度実施)	企画立案、運営	事務局	双方	行政	23,064	参加意識	3	3	3	3	3	3	3	3		教育委員会	北地区公民館		
共催	JISはつらつクラブ	山の下地区コミュニティ協議会、桃山校区コミュニティ協議会、山の下まちづくりセンター管理運営委員会	地域自治組織(複数)	子どもとの交流によるシニアのための仲間作りや生きがいづくりを目的とした、料理体験、ものづくり体験	継続(毎年度実施)	企画・運営	企画・運営・広報	双方	行政	70,128	日常的連携	5	3	4	3	5	4	5	5	「まちづくりセンター」の賑わいづくり子どもとの交流によるシニア世代の仲間作り	教育委員会	中地区公民館		
共催	世代交流！夏まっさかりフェスタ	山の下地区コミュニティ協議会、桃山校区コミュニティ協議会、山の下まちづくりセンター管理運営委員会	地域自治組織(複数)	まちづくりセンターを中心としたにぎわいづくり、絆づくりを目的としたイベントの開催	新規(毎年度完結)	企画・運営	企画・運営・広報	双方	双方	0	日常的連携	5	3	4	3	5	4	5	5	地域住民の多世代交流	教育委員会	中地区公民館		
事業協力	大形ほてっ子サークル特別編	大形コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	味噌造りを通して食育の意識啓発及び地域での多世代交流を図る。	継続(毎年度実施)	運営	企画・運営・広報	行政	行政	51,200	日常的連携	5	4	5	5	4	5	5	4	地域住民同士の交流、多世代交流	教育委員会	中地区公民館		
共催	鏡湖小学校区コミュニティ協議会地域活性化プロジェクト情報発信テーマ事業「歩いて発見かがみふち」	鏡湖小学校区コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	鏡湖小学校区活性化の一環としてPRマップを作成するための、地域住民を対象としたまち歩き及びワークショップ。	新規(次年度継続)	参加者募集、まちあるきガイド料負担	当日の進行と消耗品等の準備	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	4	4	5	3	3	4	5	4	まち歩きを通して地域のよさを再認識してもらった。新しい発見もあり、PRマップ製作に向けた情報収集ができた。	教育委員会	中央公民館		
共催	学社民融合推進事業	湊小学校湊校区コミュニティ協議会	複数種別	小学生の親子を対象に、小学校、地域教育コーディネーター、コミュニティ協議会との連携事業を行うことで、家庭と地域の交流の場をつくり地域住民の関係を支援する。	継続(毎年度実施)	●学校企画・広報、運営補助 ●コミュニティ協議会との連携事業を行うこと、家庭と地域の交流の場をつくり地域住民の関係を支援する。	●学校企画立案、事業運営、広報、講師等の依頼 ●コミュニティ協議会との連携、広報、講師等の依頼	行政	行政	4,000	日常的連携	4	4	4	4	3	4	0	4	地域、学校及び地域教育コーディネーターとの連携が図られた。	教育委員会	中央公民館		
共催	湊小学校出前講座「絵手紙体験教室」	湊小学校	大学等	湊小学校及び地域コーディネーターと連携し、出前講座を開催し、地域の方が小学校に親しむ機会にする。	継続(毎年度実施)	会場提供、企画、広報	企画立案、事業運営、広報、講師等の依頼	行政	行政	37,000	日常的連携	4	4	5	4	3	5	0	5	自主サークル会員数が増加。	教育委員会	中央公民館		
共催	うたごえ喫茶in二葉コミハ	湊地区コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	湊校区コミュニティ協議会と連携しながら、地域の拠点となっている二葉コミュニティハウスへ興味を持ってもらうきっかけづくりし、あわせて地域住民の交流の機会とする。	新規(次年度継続)	会場提供、企画、広報、事業運営補助	企画立案、事業運営、広報、講師等の依頼	双方	行政	5,200	日常的連携	4	4	5	4	3	5	4	4	コミ協や参加者の好評の声が多かった。	教育委員会	中央公民館		
共催	防犯英語講座「二葉コミ密着」	湊地区コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	湊校区コミュニティ協議会と連携しながら、地域の拠点となっている二葉コミュニティハウスへ興味を持ってもらうきっかけづくりし、あわせて地域住民の交流の機会とする。	継続(毎年度実施)	会場提供、企画、広報、事業運営補助	企画立案、事業運営、広報、講師等の依頼	双方	行政	9,000	日常的連携	4	4	5	4	3	5	4	4	防犯について楽しく学び、意見交換をする良い機会となった。	教育委員会	中央公民館		
共催	礎地域カーリン大会&ロコモティブシニアがROOM予防教室	礎地域コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	礎地域コミュニティ協議会と共催でニュースポーツを通じた地域交流事業と、ロコモティブシニアがROOM予防教室を行い、健康について考える機会とする。	継続(毎年度実施)	企画、事業運営、広報	企画、運営、広報、講師等の依頼	双方	双方	28,400	日常的連携	4	3	5	4	3	5	5	5	地域住民の交流、健康づくり	教育委員会	中央公民館		

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					評価											部・区等	課等
												必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発表	事業効果	効果・成果について(記述)				
共催	おはよう前ごはん料理講習会&初心者でも出来る簡単ヨガ	健地域コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	生涯学習センターが主催している「朝ごはん料理講習会」と併せて、健地域コミュニティ協議会と共催で、地域住民の健康づくりを支援するため、ヨガを実施。(健康づくり講習会、ヨガ)	継続(毎年度実施)	企画・事業運営補助、広報	企画・事業運営、広報、講師等の依頼	双方	双方	7,600	日常的連携	4	3	5	4	3	5	5	5	地域住民の交流、健康づくり	教育委員会	中央公民館		
共催	学社民融合推進事業	寄居中学校	大学等	中学校、地域教育コーディネーター、コミュニティ協議会との連携事業を行うことで、家庭と地域の交流の場をつくり地域住民の関係を支援する。また、地域の中学校を会場とすることで地域の方が学校に親しむ機会にする。	継続(毎年度実施)	●学校企画・広報、運営補助 ●コミュニティ協議会との依頼	企画立案、事業運営、広報、講師等の依頼	行政	行政	24,400	日常的連携	5	5	5	5	4	5	5	5	中学生と地域住民の交流、学校と地域の連携強化	教育委員会	中央公民館		
共催	第41回文化祭	中央公民館使用団体連絡協議会	NPO	定期利用団体の学習成果を発表するとともに地域文化の向上と団体相互の交流を図る。 ○作品展 ○音楽・芸能発表 ○各種催し物	継続(毎年度実施)	企画・運営・実施	会場提供、広報、作業協力等	双方	双方	25,000	日常的連携	4	5	5	5	4	5	5	5	活動団体の成果発表、学校と団体の相互の交流	教育委員会	中央公民館		
共催	「お寺でゴーン!」学校でもゴーン!	入舟小学校・豊原小学校・湊小学校・栄小学校コミュニティ協議会、入舟小学校PTA・チキキョウワークコーディネーター	複数種別	平成19年度~21年度までの3年間モデル事業として取り組んできた経験を元に、学校や地域のお寺・銭湯などを活動場所とした。様々な体験学習を実施。	継続(毎年度実施)	企画立案、事業運営、広報、講師等の依頼	企画協力事業運営補助	双方	双方	39,900	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	学校及び地域の団体や地域の人とつながりが深まった	教育委員会	中央公民館		
共催	ママをつくらう!プレママ学校	新潟小学校	大学等	小学校を会場にして、出産前の親を対象に出産前後の子育てについて考える機会及び仲間づくりの場を設けることにより、安心し出産し子育てができる環境づくりを進める。また、将来子どもが通うことになる小学校を知ってもらう機会とする。	継続(毎年度実施)	企画協力、事業運営補助、会場の提供	企画立案、事業運営、広報、講師等の依頼	行政	行政	33,000	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	学校で開催することで、授業に参加したり、様子を知る機会となった	教育委員会	中央公民館		
共催	第34回文化祭	鳥屋野地区公民館利用団体連絡協議会	その他	定期利用団体の学習成果を発表するとともに地域文化の向上と団体相互の交流を図る。 ・作品展・音楽発表 ・各種催し物	継続(毎年度実施)	企画・運営・実施	会場提供、広報	双方	双方	44,982	日常的連携	5	4	4	4	5	4	4	4	団体相互の交流を図ることができた	教育委員会	鳥屋野地区公民館		
共催	地域コミュニティ活性化支援事業	上山校区コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	高齢者の孤独感、孤立死防止問題について研修会開催・高齢者アンケートの集計、報告、地域の茶の間	継続(毎年度実施)	研修会、企画、運営	研修会、講演の企画、運営、会議への参加と助言	双方	行政	39,757	日常的連携	5	4	4	4	4	4	4	4	地域課題の理解共有化が図られた	教育委員会	鳥屋野地区公民館		
共催	地域の茶の間	大江山地区コミュニティ協議会、江南区社会福祉協議会	複数種別	大江山地区コミュニティ協議会、江南区社会福祉協議会と連携し、世代間交流や健康増進を図るための事業を実施。	継続(毎年度実施)	事業の企画運営	事業の企画運営	多様な主体	双方	35,670	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	大江山地区コミュニティ協議会が主体となって事業の企画・運営がされている。	教育委員会	亀田地区公民館		
共催	ご近所だんご「お亀菜縁」	江南区社会福祉協議会	社協・社福	話し合い、仲間づくり	継続(毎年度実施)	事業の企画運営	事業の企画運営	双方	行政	26,909	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	地域住民同士が交流できる場づくりがされている。	教育委員会	亀田地区公民館		
共催	平成26年度世代交流会	・曾野木地区在宅福祉活動推進委員会 ・曾野木七味の会 ・江南区社会福祉協議会	複数種別	健康で思いやりのある子を育てる生きた学習の場として、お年寄りとお孫さんとの交流の場を設け、世代間交流や健康増進を図る。	継続(毎年度実施)	企画運営と当日の事業運営全般	会場提供、事前準備と当日の運営など	多様な主体	双方	1,000	サービス提供	5	5	5	5	4	5	5	5	子どもたちとお年寄りが触れ合うことにより、相互理解が深まった。また子どもたちには尊敬という心、お年寄りには愛しむ心が養われた。	教育委員会	曾野木地区公民館		

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					評価											部・区等	課等
												必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述)				
共催	平成26年度歳末ふれあいお楽しみ会	江南区社会福祉協議会 曾野木地区自治連合会 曾野木七味の会	複数種別	子どもたちにはお年寄りに尊敬し、お年寄りには可愛い元氣な子ども達と楽しい一時を過ごして、小・中・高校生ボランティアの育成を図る。	継続(毎年度実施)	企画運営と当日の事業運営全般	会場確保、事前準備と当日の運営補助など	多様な主体	双方	1,000	サービス提供	5	5	5	5	4	5	5	5	子どもたちとお年寄りが触れ合うことにより、相互理解が深まった。また子どもたちには尊敬といったわりの心、お年寄りに対する思いやりが養われた。また、これに從事したことにより、ボランティアの育成につながった。	「種別」:3 Q6.6.9(9=地域ボランティア団体)	教育委員会	曾野木地区公民館	
共催	横越地区地域公民館朝若スポーツ大会	横越地区地域公民館連絡協議会 横越スポーツ振興会 横越コミュニティ協議会	複数種別	9地域公民館対抗4人制ソフト・ボール大会。地域内の親睦を深めるとともに、他地域の人もふれあひ、横越地区が一体になれる気運を向上する。	継続(毎年度実施)	事業の企画・運営	事業の企画・運営	双方	双方	79,050	参加意識	5	5	5	5	4	5	5	5	新旧住民の交流の場としてよい機会であり、徐々にではあるが、回を重ねることで、和やかな雰囲気となっている。	「種別」:1.3 スポーツ振興会負担額30,000円	教育委員会	横越地区公民館	
共催	よこしふれあいウォーク	横越地区地域公民館連絡協議会 横越コミュニティ協議会	複数種別	ウォーキングによるスタンブラリーを開催。9地域公民館が休憩所を設け、地域の特産品を振舞うなど工夫を凝らして立ち上げた。おもしろい、横越地区の一体感を向上を図る。	継続(毎年度実施)	事業の企画・運営	事業の企画・運営	双方	双方	73,667	参加意識	5	5	5	5	4	5	5	5	横越地区全域を知る良い機会となり、観光への愛着の醸成に寄与している。	「種別」:1.3	教育委員会	横越地区公民館	
共催	地域コミュニティ活動活性化支援事業「しんせきマップ」活用・実践事業	新開コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	「地域のお宝マップ」づくりを進めることで、コミュニティの人的資源、ネットワークづくりを図る。	継続(毎年度実施)	企画・運営、実施、広報	事業実施全般に係る補助	双方	行政	133,332	日常的連携	5	5	4	4	4	5	5	5	マップのコミュニティにおける活用拡大		教育委員会	新津地区公民館	
企画立案への参画	みんなが集まれる居心地のよい居場所	秋葉区社会福祉協議会、小須戸小学校区コミュニティ協議会、秋葉区地域課、健康福祉課	社協・社福	地域課題・解決に取り組む人材を育成し、ネットワーク化を図る。	継続(毎年度実施)	事業実施についての協力	事業の企画・運営、参加者の参加PR。	行政	行政	36,980	日常的連携	4	4	5	5	5	4	5	4	新しいまちづくりセンターで「地域の茶の間」を立ち上げようという動きがある		教育委員会	小須戸地区公民館	
共催	白根コミュニティ活動活性化事業(白根地区)	白根コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	幅広い年代の住民に、白根コミュニティ協議会の活動を広く周知し活性化を図る。また、地区の教育力向上と異世代交流の促進を図る。	継続(毎年度実施)	企画、準備、当日の運営など	資料作成、準備、当日の運営などの事業全般の補助	行政	双方	27,931	日常的連携	3	5	4	4	5	5	5	3			教育委員会	白根地区公民館	
共催	どんどこ焼き(茨管根地区)	コミュニティ茨管根、茨管根小学校	複数種別	茨管根に伝わる「どんどこ焼き」は、家内安全、交通安全、意作祈願、1年間の無病息災等を祈願する伝統行事。これを継承し、住民の交流を図る。	継続(毎年度実施)	企画、準備、当日の運営全般	企画、資料作成、準備、当日の運営などの事業全般	双方	双方	20,000	日常的連携	5	5	5	5	4	5	5	5	地域の学校や団体と協働することで、地域のニーズが把握しやすく、事業の充実にもつながっている。		教育委員会	白根地区公民館	
共催	桃の花見茶会	コミュニティ茨管根	複数種別	県内有数の桃の産地である茨管根で桃の開花時期に合わせて野点や地元の神楽舞などを行っている。市内外を問わず、多くの人が集まり、交流人口を増やしている。	継続(毎年度実施)	企画、準備、当日の運営全般	企画、資料作成、準備、当日の運営などの事業全般	双方	双方	27,000	日常的連携	5	5	5	5	4	5	5	5	地域の団体と協働することで、地域のニーズが把握しやすくなっている。		教育委員会	白根地区公民館	
事業委託	味方ロールプロジェクト	味方ロールプロジェクト実行委員会	NPO	創作のり巻きで地域作りとして、地域の食材について考えながら、創作のり巻きを作りながら、普及活動などを行い地域の交流を図る。協定にもとづく負担金による執行。	新規(次年度継続)	事業実施	資料作成・事業支援	行政	行政	550,000	参加意識	5	5	5	5	5	4	3	5	南区のイベントで試食提供や講演会・講習会など開催しながら、味方の食を通して地域への関心を高めることができた。		教育委員会	味方地区公民館	
事業協力	地域デザイン講座	西区社会福祉協議会	社協・社福	コミュニティコーディネーター養成講座	継続(毎年度実施)	企画会議出席、運営	会場提供、広報、参加者連絡調整	行政	行政	338,540	サービス提供	5	5	4	5	5	5	5	5	事業に取り組んだ企画委員の役割は非常に大きく、受講者の積極共有に深く配慮し、難易度の高い講座を的確に運営し、実践につなげることができた。		教育委員会	坂井輪地区公民館	

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価								備考	【所管所属】		
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果		効果・成果について(記述式)	部・区等	課等
事業協力	新潟大学法学部「特殊講義(新潟市の行政)」	新潟大学	大学等	行政学の講義において、行政現場の実情について、市の職員が講義を実施した。 【開催期間】H26.10.7~H27.2.21所属が1コマ90分(全15回)の講義を実施	継続(毎年度実施)	事務の企画立案及び事業の実施	事務の企画立案及び事業の実施	行政	なし	0	意識改革	4	5	4	5	5	4	5	4	これからの新潟市を担う「学生」に、本市の取組について知ってもらい、意見を寄せてもらう機会を得ることができた。		地域・魅力創造部	政策調整課
後援	思い出のフランス料理 新潟発ジャポニズム	新潟県立大学	大学等	本市が農業特区に選定されたことをきっかけに、食分野における産学連携をより深めることを目的に講演会を実施したものの。 【開催日】平成26年6月8日	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0			地域・魅力創造部	政策調整課	
後援	2015サテライトキャンパスサミットin Niigata	新潟青陵大学	大学等	地方都市の大学がサテライトキャンパスを利用して、地域とのつながりを考えようとする事例発表・シンポジウムを実施したものの。 【開催日】平成27年2月27-28日	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0			地域・魅力創造部	政策調整課	
後援	一橋大学移動講座「地方創生と地方自治」	一橋大学	大学等	大学の地域貢献のひとつとして、地方創生と地方自治を考えた講演会を実施したものの。 【開催日】平成27年4月12日	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0			地域・魅力創造部	政策調整課	
補助	新潟市民芸術文化会館事業費補助金	公益財団法人新潟市民芸術文化振興財団	社団・財団法人	財団自主事業の補助金	継続(毎年度実施)	事業実施	事業補助	多様な主体	行政	180,551,310	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	質の高い舞会芸術の鑑賞機会を市民に提供したり、市民の文化活動への支援や文化を支える人材の育成を行い、芸術文化の拠点としての役割を果たした。		文化スポーツ部	文化政策課	
補助	新潟市民芸術文化会館事業費補助金	公益財団法人新潟市民芸術文化振興財団	社団・財団法人	新潟市民の自発的な芸術文化活動の活性化を図り、本市の芸術文化活動の基盤の充実に資する。	継続(毎年度実施)	財団運営	運営補助	多様な主体	行政	22,918,000	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	主催・共催事業の実施や、市民の行う文化活動に支援活動を行なうなど、本市の芸術文化活動の基盤の充実に資する。		文化スポーツ部	文化政策課	
公の施設管理	新潟市民芸術文化会館・新潟市音楽文化会館の管理運営	公益財団法人新潟市民芸術文化振興財団	社団・財団法人	公の施設の管理	継続(毎年度実施)	施設の利用許可、観覧料等の納付期日の決定及び免除、施設・設備の維持管理等	使用料還付、不払観覧料等の徴収に関する業務等	行政	行政	746,728,431	経費削減	5	5	5	5	5	5	5	施設の機能を最大限に発揮し、より多くの人々に快適かつ安全に利用してもらうために、適正な維持管理を行った。		文化スポーツ部	文化政策課	
公の施設管理	新潟市水族館の管理運営	公益財団法人新潟市開発公社	社団・財団法人	公の施設の管理	継続(毎年度実施)	施設の利用許可、観覧料等の納付期日の決定及び免除、施設・設備の維持管理等	設置条例に定めのない減免処理	行政	行政	620,944,746	経費削減	5	5	5	5	5	5	5	施設の機能を最大限に発揮し、より多くの人々に快適かつ安全に利用してもらうために、適正な維持管理を行った。		文化スポーツ部	文化政策課	
公の施設管理	新潟市津波一記念館の管理運営	公益財団法人津波一記念館	社団・財団法人	公の施設の管理	継続(毎年度実施)	施設の利用許可、観覧料等の納付期日の決定及び免除、施設・設備の維持管理等	不払観覧料等の強制徴収に関する業務、観覧料等の還付に関する業務等	行政	行政	5,969,208	経費削減	5	4	4	4	4	4	4	施設の機能を発揮し、より多くの人々に快適かつ安全に利用してもらうために、適正な維持管理を行った。		文化スポーツ部	文化政策課	
後援	平成26年北日本書芸院学生書道コンクール	北日本書芸院	NPO	小学生・中学生・高校生への書道技術、書道水準の向上を目的として毎年開催されているコンクール。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0			文化スポーツ部	文化政策課	
後援	第28回新潟市伝承芸能保存会公演「郷土」	新潟市伝承芸能保存会	NPO	市内で受け継がれてきた伝統芸能を発表することで、広く市民に親しみんでもらい保存継承していくことを目的に開催するもの。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0			文化スポーツ部	文化政策課	

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政																部・区等	課等
												必要性	目的共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)				
共催	第24回ジャズストリート〜デューク・エリントン・メモリアル〜	NPO法人 新潟ジャズストリート実行委員会	NPO法人	「ジャズの街新潟」を目指して、音楽文化の振興と市街地活性化を図ることを目的に開催されるもの。	新規(単年度完結)	事業の実施	共催	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	5	5	4	4	4	4	4	4	4	音楽文化の振興と市街地活性化を図ることができた。		文化スポーツ部	文化政策課
後援	ART MIX JAPAN 2015	新潟総語り祭実行委員会、新潟商工会議所	複数種別	日本独自の表現を学び感じる機会。この面で育まれてきた魂を受け取る機会。また歌舞が深いと言われる日本の風情を身近に感じる機会として、若者や家族、年配の方々にも気軽に楽しんでもらうことを目的に開催するもの。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		種別:NPO、生協・商工団体等	文化スポーツ部	文化政策課
後援	第29回新潟県書道協会会員展	新潟県書道協会	NPO	新潟県書道協会の会員が日頃の芸術活動の結集の場として作品を展示することで、書道を身近に感じるとともに、多くの芸術作品に感動する心を育む機会とすることを目的に開催するもの。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		文化スポーツ部	文化政策課	
後援	ミュージカル「ジーザス・クライストス〜パルスター〜」	四季株式会社(劇団四季)	企業	ミュージカルの公演を通して、「人間の素晴らしさ」と劇場の感動を届け、文化・芸術の振興の一環とすることを目的とする。日本全国の子どもたちを劇場に招待する「こころの劇場」の開催にちなみ、多くの子どもたちに、舞台芸術に触れる機会を与えることを目的とする。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		文化スポーツ部	文化政策課	
後援	第24回新潟新能	新潟新能運営委員会	NPO	白山神社の境内で古典芸能である能や狂言を披露するもの。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		文化スポーツ部	文化政策課	
後援	BASS GARDEN 第7回演奏会	BASS GARDEN	NPO	コントラバスの日頃の練習成果を発表する機会を設けることにより演奏技術の向上を図るとともに、演奏会を通じて地域の音楽文化の発展に寄与することを目的に開催するもの。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		文化スポーツ部	文化政策課	
後援	第1回Art of Child care 成果発表会	学校法人新潟福祉医療学園 日本こども福祉専門学校	大学等	療育や教育の枠を超え、さまざまな文化、芸術、創作活動に取り組みできた学生の集大成としての発表会を通じ、新潟市の文化、芸術、福祉に貢献することを目的に開催。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		文化スポーツ部	文化政策課	
後援	第7回新潟県写真芸術協会公募展	新潟県写真芸術協会	NPO	新潟県内の写真愛好家より広く作品を公募し、審査の後展覧会を開催することで写真文化の技術の向上、交流を目的に開催されるもの。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		文化スポーツ部	文化政策課	
後援	新潟大学演劇研究部122回定期公演「こまがてくートピア」	新潟大学演劇研究部	NPO	大学生により行われるもので、大学生という視点での演劇を観客に見てもらうことで、演劇に興味・関心を持ってもらうことを目的に開催するもの。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		文化スポーツ部	文化政策課	
共催	ステージラボ新潟セッション	一般財団法人地域創造	社団・財団法人	公共ホール・劇場、地方公共団体などの芸術環境づくりに取り組む職員を対象とした実践的研修を実施することにより、地域における創造的な表現活動の環境づくりに取り組む人材の育成と、相互交流の促進を目指し開催する。	新規(単年度完結)	事業の実施	共催	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	5	5	4	4	4	4	4	4	4	関係機関・団体及び参加者同士における、さらなるネットワークの構築を図ることができた。		文化スポーツ部	文化政策課
後援	新潟大学管弦楽団第35回サマーンコンサート	新潟大学管弦楽団	NPO	一般の聴衆の方々に、楽団の日頃の練習の成果を発表するとともに、今後の演奏技術の向上を図ることを目的に開催するもの。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		文化スポーツ部	文化政策課	
後援	平成26年度明和義人祭	明和義人祭実行委員会	NPO	市民参画型の祭りの開催を通して、新潟の歴史・遺産・風情に先をたどり、その活性化を図るとともに、義人たちの精神を継承することを目的に開催するもの。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		文化スポーツ部	文化政策課	

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】			
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)	部・区等		課等			
																								その他	0	0
後援	第20回NPP新潟県写真家協会展	新潟県写真家協会	NPO	新潟県内の写真愛好家より広く作品を公募し、審査の後展覧会を開催することで写真文化の技術の向上、交流を目的に開催されるもの。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	文化政策課	
後援	企画展「伊藤若冲と京の美術コレクションの精華」	新潟県立万代島美術館	その他	京都市・岡崎の細美美術館のコレクションの中から、奇想の画家・伊藤若冲の作品をまとめて紹介するほか、源氏物語などを題材にした物語絵、桃山から江戸時代に描かれた祭礼図や道楽図、琳派の絵巻、茶陶・茶の湯釜などを厳選して展示し、日本美術の多彩な魅力を紹介するもの。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	文化政策課	
後援	公募 第46回二科新潟展	二科新潟支部	NPO	絵画・彫刻作品の鑑賞・出品を通じ美術振興を目的に開催するもの。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	文化政策課	
後援	アップビートジャズオーケストラ38thコンサート	アップビートジャズオーケストラ	NPO	アマチュアビッグバンドとして、日ごろの活動や練習の成果を発表することを目的にコンサートを開催する。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	文化政策課	
後援	「写真力」展2014	TAIZAN会	NPO	市民の方々に鑑賞してもらい、写真に興味を持ってもらうとともに、アマチュアの写真家の日ごろの成果を発表する場として開催されるもの。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	文化政策課	
後援	新潟交響楽団第94回定期演奏会	新潟交響楽団	NPO	広く新潟県民にアピールし、新たなクラシックファンを視野を広げることにより、県内の音楽文化の振興を図ることを目的に開催するもの。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	文化政策課	
後援	二科会写真部新潟支部公募展	一般社団法人二科会写真部新潟支部	社団・財団法人	新潟県内の写真愛好家から広く作品を公募し、審査の後展覧会を開催することで、写真技術の向上や写真文化の発展と向上を目的に開催されるもの。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	文化政策課	
後援	新潟アートディレクターズクラブ 第8回公開審査会	新潟アートディレクターズクラブ	NPO	本市のクリエイターがデザインと自らの可能性を広げ、新潟クリエイティブシーンの質を高めることで、人々に勇気や元気をもたらす活動を上げていくことを目的に開催するもの。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	文化政策課	
後援	第43回新潟県芸術美術展	新潟県美術家連盟	NPO	公募での新人発掘と県美術展の発展に寄与することを目的に毎年開催される展覧会。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	文化政策課	
後援	新潟大学管弦楽団第11回佐渡公演	新潟大学管弦楽団	NPO	本市を拠点に活動している同楽団が、一般の聴衆の方々に日ごろの練習の成果を発表するとともに今後の演奏技術の向上を図ることを目的に開催するもの。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	文化政策課	
後援	昭和追想—美術でたどる時代の風景	新潟県立万代島美術館	その他	昭和時代の社会や世相を反映している作品を所蔵品を中心に紹介します。平成生まれには新鮮な、昭和生まれには懐かしい展示となる。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	文化政策課	
後援	第37回全日本おかさんコーラス全国大会	新潟県合唱連盟	NPO	全国の各支部大会の代表である合唱団が集まり、2日間行われた開催される大会。今年も新潟市内で開催される。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	文化政策課	

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価								備考	【所管所属】		
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的達成共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果		効果・成果について(記述式)	部・区等	課等
後援	第12回「にいがた市民観音寺棋大会」	新潟市将棋普及協議会	NPO	本市の将棋文化の普及と発展。将棋を通しての世代間の交流、相互理解を目的に毎年開催されているもの。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		文化スポーツ部	文化政策課
後援	新潟アートディレクターズクラブ 第9回公開審査会	新潟アートディレクターズクラブ	NPO	本市のクリエイターがデザインと自らの可能性を広げ、新潟のクリエイティブシーンの質を高めることで、人々に勇気や元気をもたらす活動を広げていくことを目的に開催するもの。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		文化スポーツ部	文化政策課
後援	新潟大学管弦楽団第36回サマースタート	新潟大学管弦楽団	NPO	一般の聴衆の方々に、楽団の日常の練習の成果を発表するとともに、今後の演奏技術の向上を図ることを目的に開催するもの。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		文化スポーツ部	文化政策課
後援	第41回春季劇画展	NST新潟総合テレビ	企業	劇画会による日本画の発表の場として開催するもの。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		文化スポーツ部	文化政策課
共催	にいがたデジタルコンテスト2014	特定非営利活動法人「にいがたデジタルコンテンツ推進協議会」	NPO	デジタルコンテンツが変える社会は、今後ますます新たなビジネスを生み出していく中、これからのIT産業をリードできる人材、クリエイターの育成を目的に開催されるもの。	新規(単年度完結)	事業の実施	共催、経費の一部負担(協賛金)	多様な主体	双方	100,000	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5		文化スポーツ部	文化政策課
共催	第8回秋仲道人賞写真コンテスト	公益財団法人會津八一記念館	社団・財団法人	會津八一の歌をモチーフに万人の心に響く心象風景を自らに写真で表現してもらうことを目的に開催されるもの。	新規(単年度完結)	事業の実施	共催、経費の一部負担(市長賞賞金)	多様な主体	双方	80,000	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5		文化スポーツ部	文化政策課
実行委員会	にいがたマンガ大賞	にいがたマンガ大賞実行委員会(新潟市、ガタケット事務局、JAM日本アニメ専門学校)	複数種別	マンガ創作の楽しさ、マンガの持つ表現の豊かさを、新潟から全国に向けてアピールする。	継続(毎年度実施)	運営、企画等	事務局	行政	行政	3,292,000	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	4	4		文化スポーツ部	文化政策課
実行委員会	にいがたアニメ・マンガフェスティバル	にいがたアニメ・マンガフェスティバル実行委員会(新潟市、JAM日本アニメ専門学校、にいがたマンガ大賞実行委員会、ガタケット事務局)	複数種別	新潟市のマンガ・アニメを活用したまちづくりの取り組みとして、身近にマンガ・アニメに触れる機会を創出し、マンガ・アニメの魅力と情報を新潟から発信する。	継続(毎年度実施)	運営、企画等	事務局	行政	双方	8,672,000	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	4	4		文化スポーツ部	文化政策課
補助	新潟市マンガ・アニメ出店事業	株式会社 劇屋 かみや本店 SIVA MIND	企業	「マンガ・アニメのまち にいがた」としてのイメージ形成・発信、交流人口の拡大及びまちの魅力や賑わいの創出を図るため、マンガの世界を体感できる交流施設「マンガの家」と相乗効果を発揮する事業に補助をする。	継続(毎年度実施)	事業の実施	補助	多様な主体	双方	14,946,000	サービス提供	5	4	5	4	4	4	4	4	4		文化スポーツ部	文化政策課
公の施設管理	新潟市マンガ・アニメ情報館及び新潟市マンガの家の管理運営	にいがたアニメ・マンガプロジェクト共同団体	社団・財団法人	公の施設の管理。	継続(毎年度実施)	休館日又は開館時間の変更に関する業務、親資料の免除に関する業務等	減免処理等	行政	行政	61,714,240	経費削減	4	4	4	4	4	4	4	4	3		文化スポーツ部	文化政策課
実行委員会	劇場版魔法少女まどか☆マギカ展	株式会社新潟放送	企業	マンガ・アニメ情報館で劇場版魔法少女まどか☆マギカ展の開催。	新規(単年度完結)	広報、負担金の支出	事務局、負担金の支出	双方	双方	10,000,000	経費削減	5	5	5	5	4	5	4	5	5		文化スポーツ部	文化政策課
実行委員会	ハイキュー!!アニメ原画展	株式会社新潟放送 有限会社銀座堂 新潟交通株式会社 ナミックス株式会社 有限会社新津清掃社	企業	マンガ・アニメ情報館でハイキュー!!アニメ原画展の開催。	新規(単年度完結)	広報、負担金の支出	事務局、負担金の支出	双方	双方	8,400,000	経費削減	5	5	5	5	4	5	4	5	5		文化スポーツ部	文化政策課

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「〇調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「〇調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的成果共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述)	部・区等		課等	
実行委員会	思い出のマーニー米林宏品展	株式会社テレビ新潟放送網	企業	マンガアニメ情報館で米林宏品展の開催。	新規(次年度継続)	広報・負担金の支出	事務局・負担金の支出	双方	双方	600,000	経費削減	5	5	5	5	4	5	4	5	5	テレビ局と実行委員会を形成。広報や運営など、各得意分野で業務を分担した。		文化政策課	
実行委員会	東アジア文化都市	東アジア文化都市	複数種別	東アジア文化都市の国内代表都市に選定されたことを受け、文化イベントや文化交流などの事業を実施するもの。	新規(次年度継続)	事業企画運営	事業企画事務局	行政	双方	135,498,535	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	5	東アジアの相互理解につながる取組ができた。	種別:企業、大学等、社団・財団等法人、商工団体等、その他 費用負担:行政負担のほか、外部収入あり 経緯:広い分野に事業実施効果をもたらした。効果を高めるため	文化政策課	
実行委員会	芸術創造助成事業	まちなかアートスタジオ実行委員会	NPO	芸術家等の創作活動を支援し、文化活動の推進や地域活性化などにつながることを目的に、アーティスト・イン・レジデンスや各種アートイベントなどを実施。	新規(次年度継続)	企画、運営	事務局	双方	行政	4,104,000	サービス提供	4	4	4	4	4	4	3	4	4	アーティスト、市民、商店街との新たな交流やコミュニティが生まれ、文化活動の推進や地域活性化に寄与	種別:大学等、社団・財団等法人、商工団体等、その他 (アート団体)	文化政策課	
事業委託	小・中学校教員向けNoismからワークショップ	公益財団法人新潟市芸術文化振興財団	社団・財団法人	Noismで運営しているからワークショップを、小・中学校教員向けに実施し、表現運動やダンスなどの指導の一助とする。	新規(次年度継続)	ワークショップの実施。参加者への指導	全体調整、小・中学校への募集、周知、参加者取りまとめ、施設使用許可	行政	行政	44,000	日常的連携	4	3	4	3	4	3	4	3	4		文化政策課		
事業委託	高校ダンス部員向けフェスティバル	公益財団法人新潟市芸術文化振興財団新潟県高等学校体育連盟	複数種別	市内高校ダンス部員を対象にNoismのスクールを実施し、次代の踊り文化を担う若者の技術向上を図る。	新規(次年度継続)	[財団]スクールの実施、生徒への指導 [高体連]高校ダンス部への募集・周知、参加者取りまとめ	全体調整、施設使用許可	行政	行政	45,000	日常的連携	4	4	4	3	4	4	4	4	5	高校生がプロの指導を受けることで、大きな刺激となり、参加者の所属する高校がその後の全国大会で優勝するなど、人材育成に寄与した。		文化政策課	
事業委託	にいがた市民文学	新潟日報事業社	企業	市民の文芸活動の振興を図るため、作品を募集し、作品集を発刊する。	継続(毎年度実施)	企画提案、事業実施	事業実施	双方	行政	3,433,866	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	編集、印刷製本作業等で、ノウハウを生かしたアドバースを受けて事業を行うことができた。		文化政策課	
実行委員会	安吾賞	安吾賞市民交流事業実行委員会	NPO	安吾の精神を具現し、さまざまな分野で挑戦する人を応援する都市風土を全国にアピールする。	継続(毎年度実施)	事業実施	事務局、負担金支出	多様な主体	行政	8,463,287	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	実行委員会の発足により、多様な意見を踏まえて事業を行うことができた。		文化政策課	
実行委員会	安吾顕彰事業	坂口安吾生誕祭実行委員会	NPO	新潟市出身の作家坂口安吾を顕彰し、安吾の音及啓蒙に努める。	継続(毎年度実施)	事業実施	事務局	多様な主体	多様な主体	5,971,000	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	実行委員会の発足により、多様な意見を踏まえて事業を行うことができた。		文化政策課	
事業委託	ふるさとへ贈る手紙	新潟日報事業社	企業	「ふるさとへの想い」を広く全国から受け止め「心のふるさと新潟市」といった温かな都市イメージを発信していく。	継続(毎年度実施)	企画提案、事業実施	事業実施	行政	行政	4,443,625	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	記念イベントの運営等について、経験を生かした意見を聞くことができ、円滑に事業が進められた。		文化政策課	
実行委員会	新潟市美術展	新潟市美術展運営委員会	NPO	美術を愛好する市民の創作活動を発表する場であり、また生活のなかに美術を味わう楽しさを普及していくことを目的に開催。	継続(毎年度実施)	事業実施	事務局、負担金支出、入賞者表彰	多様な主体	双方	1,441,132	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	「新潟市美術展」の開催により、市民に日常の中に美術を味わう楽しさを普及することができた。		文化政策課	
共催	新潟市芸術祭開催費	新潟市華道協会	NPO	市内14流派の作品を展示し、いけばな文化の振興を図る。	継続(毎年度実施)	事業の実施、一部経費負担	事業の実施、一部経費負担	多様な主体	双方	389,968	経費削減	5	5	5	5	5	5	5	5	5	「古町華展」の開催により、いけばな文化の振興につながる取り組みができた。		文化政策課	

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的の共有	役割の共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述)	部・区等		課等	
																								必要
実行委員会	ラフォーラル音楽祭	ラフォーラル音楽祭実行委員会	NPO	文化都市としての創造性を高めるとともに、交流人口の拡大と都市の活性化に貢献する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	事務局、負担金支出	多様な主体	双方	56,922,505	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	ラフォーラル音楽祭を開催し、本市の創造性を高め、交流人口の拡大に向けた取り組みができた。	文化政策課	文化政策課
共催	洲之内徹と現代画廊	NHK新潟放送局、NHKプロモーション	複数種別	文字者、画廊主、美術収集家として知られる洲之内徹の、没後手続に遺された作品や著作の中で選ばれた作品を展示。	新規(単年度完結)	広報	事業の企画・運営	双方	行政	9,178,159	日常的連携	5	5	5	5	4	5	0	2	巡回の企画であり、幹事の方で、NHKとの共催のしくみが決定したが、NHKプロモーションとの協働は必ずしも多々しなかった。	文化スポーツ部	美術館		
実行委員会	荒木経惟 往生写真集「愛ノ旅」	新潟日報社、NST	企業	「アラキー」の名で知られる写真家・荒木経惟の、妻や愛猫との日々に始まり、虚実取り混ぜた新潟への旅、そしてひろやかな人間性に満ちた最新作の展示。	新規(単年度完結)	広報、運営補助	事業の企画・運営及び事務局	双方	双方	5,000,000	日常的連携	5	5	5	5	4	4	0	2	安香の愛に関連する事業として実施。新潟日報社負担額：5,000,000円 NST負担額：5,000,000円	文化スポーツ部	美術館		
共催	第10回新潟教育アート展	下越美術教育研究会	NPO	主として下越地区の幼稚園、保育園、小・中学校、高校、特別支援学校、中等教育学校の園児、児童、生徒による公募作品展。	継続(毎年度実施)	事業の実施	会場の提供、施設使用料の免除(一部)	多様な主体	多様な主体	0	その他	5	5	5	5	4	5	4	5	例年2週間展の期間より共催申請があり、芸術文化の交流の推進に寄与するも、展覧会と認められたため。	文化スポーツ部	新潟美術館		
実行委員会	川島小島写真展「未来ちゃん」	BSN新潟放送	企業	写真家・川島小島が、佐渡島に住む女の子の一年を四季折々の美しい情景と心を通いかけた写真を展示。	新規(単年度完結)	広報、運営補助	事業の企画、運営及び事務局	双方	双方	5,000,000	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	相手の報道機関の強みを生かした広報展開ができた。	文化スポーツ部	新潟美術館		
実行委員会	絵本原画展 きかんしゃトーマスとなかまたち	TeNYテレビ新潟	企業	世界185の国や地域で放送されている「きかんしゃトーマス」の絵本原画がテレビシリーズで使用された機関車車両などを展示。	新規(単年度完結)	広報、運営補助	事業の企画、運営及び事務局	双方	双方	6,000,000	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	相手の報道機関の強みを生かした広報展開ができた。	文化スポーツ部	新潟美術館		
実行委員会	メタルズ1-豪華容るの金属の美-	高岡市美術館、碧南市藤井達吉現代美術館、北九州市立自然史・歴史博物館	その他	古代から中世、近現代に至るさまざまな出土品から、金属造形、金属工芸の美を鑑賞し、あわせて新潟県内作家の近現代の作品や三条の金属産業・工業デザインなどの作品も展示。	新規(単年度完結)	事業の企画、開催	事業の企画、開催	双方	双方	6,000,000	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	金属とゆかりのある地域に立地している館の特徴を活かした展覧会を企画・実施できた。	文化スポーツ部	新潟美術館		
公の施設管理	新潟市歴史博物館・旧新潟税関庁舎等の管理運営	公益財団法人新潟市芸術文化振興財団	社団・財団法人	新潟市の歴史的特徴を明らかにし、市民の歴史に対する理解を深めるとともに、歴史を媒介として市民交流を行うことにより、市民の社会的活動及び文化的活動に寄与することを目的に、歴史資料の収集、整理及び保存並びに調査及び研究をおこない、その成果を展覧会などを通じて公開する。	継続(毎年度実施)	指定管理業務の実施	指定管理業務の指導、評価	多様な主体	行政	210,120,630	経費削減	5	5	5	5	5	5	5	5	26年度は開館10周年を迎え、地域の歴史等に焦点を当てた企画展「新潟地獄展」を開催し、多くの方から来館して頂いた。	文化スポーツ部	歴史文化課		
公の施設管理	新潟市文化財旧小澤家住宅の管理運営	公益財団法人新潟市芸術文化振興財団	社団・財団法人	市指定文化財旧小澤家住宅を活用し、みなとまち新潟の歴史、生活文化、観光資源に関する情報の提供等を行うことにより、みなとまち新潟に対する市民の理解を深め、市民相互の交流を推進し、市民文化の向上及び地域の活性化を図るため施設を公開する。	継続(毎年度実施)	指定管理業務の実施	指定管理業務の指導、評価	多様な主体	行政	26,157,959	経費削減	5	5	5	5	5	5	5	5	多様な企画展やイベントを数多く開催し、きめ細かいサービスを実施しており、来館者から好評を得ており、リピーターを増やして、広報宣伝が一元化できた。	文化スポーツ部	歴史文化課		
実行委員会	いつ鉄道商店街実行委員会	新潟商店街協同組合連合会、秋葉区産業振興課、新潟観光協会	生協、商工団体等	鉄道の街に一つキーワードで実施する鉄道関連事業である。・新潟鉄道フェスタ	新規(次年度継続)	企画立案準備	企画立案、広報・宣伝	双方	双方	850,000	日常的連携	5	5	4	3	3	4	4	5	「官商民が連携し「鉄道」の強みとして事業実施できた。	文化スポーツ部	歴史文化課		
後援	第7回 親子で学ぶ歴史勉強会	親子で学ぶ歴史勉強会	その他	歴史の中で活躍した「先人・偉人の生き方」を通じて、親子がともに日本の歴史を学ぶ場を提供する。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	(経緯の具体的内容)文化の普及振興に寄与するもので、その趣旨に賛同し開催を援助するために名義使用を認めることとした。	文化スポーツ部	歴史文化課		

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的成果共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)	備考		部・区等	課等
企画立案への参画	国際ユースサッカーin新潟	(財)日本サッカー協会(社)新潟県サッカー協会(株)新潟日報社(新潟県・新潟市・聖籠町)	複数種別	国際サッカーイベントを通じたスポーツ交流により青少年の競技力の向上を図るとともに、相互理解と国際友好を深める。また、日本海交流時代の拠点としての新潟を大きくアピールする。	継続(毎年度実施)	大会の企画運営、実施	委員会の委員として大会実施に向け職務を遂行	双方	双方	4,056,000	日常的連携	5	5	5	5	5	4	4	5	新潟県サッカー競技力の向上や青少年の国際交流に効果があった。	「種別」:企業・社団・財団等法人その他	文化スポーツ部	スポーツ振興課	
事業協力	日韓交流少年サッカー観審試合	新潟市サッカー協会	NPO	韓国ウルサン市と少年サッカーの交流会を行うことにより青少年の国際感覚を養うとともに両国の友好と交流の進展を図る。	継続(毎年度実施)	事業の企画運営、実施	事業の企画運営、実施	双方	双方	0	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	ウルサン市との交流発展を図ることができた。	新潟が会場となる年のための、旅費等の経費なし。	文化スポーツ部	スポーツ振興課	
実行委員会	新潟シティマラソン	新潟シティマラソン実行委員会(公財)新潟市陸上競技協会	複数種別	市役所本館前公道スタート、陸上競技場をゴールとした公認マラソンコースでフルマラソン・ハーフマラソン・10kmの3種目を開催。	継続(毎年度実施)	競技部門の企画運営、実施	大会全体の統括、企画、運営、実施	双方	双方	26,401,000	日常的連携	5	5	5	4	5	4	4	4	マラソン大会運営に関する多様な主体の専門的知見をいただくことで、安全かつ円滑な運営を実現した。	「協働形態」:実行委員会共催「種別」:NPO・社団・財団等法人	文化スポーツ部	スポーツ振興課	
実行委員会	新潟シティアイド	新潟シティアイド実行委員会(公財)新潟市体育協会	複数種別	新潟市陸上競技場を発着とし、市内に設置したロングコース(120キロ)とショートコース(33キロ)を自転車で巡るサイクリングのイベント。	継続(毎年度実施)	大会の企画運営、実施	大会全体の統括、企画、運営、実施	双方	双方	772,000	日常的連携	5	5	5	5	5	5	4	5	自転車を有効に活用することで市民の健康維持・増進が図れる。	「協働形態」:実行委員会共催「種別」:NPO・社団・財団等法人	文化スポーツ部	スポーツ振興課	
実行委員会	新潟ヒルクライム	新潟ヒルクライム実行委員会	NPO	弥富山スカイランの麓から山頂までの5.2キロを自転車で登りタイムを競うイベント。	新規(次年度継続)	競技部門の企画運営、実施	大会全体の統括、企画、運営、実施	双方	双方	2,160,000	日常的連携	5	5	5	5	5	5	4	5	自転車を有効に活用することで市民の健康維持・増進が図れる。また、サイクルスポーツの普及・発展・強化が図れる。		文化スポーツ部	スポーツ振興課	
後援	夏巡業 大相撲新潟場所	NST	企業	相撲	継続(毎年度実施)	事業実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	スポーツの振興		文化スポーツ部	スポーツ振興課	
後援	福島海棠の花・SAKURAMARON&ウォーク	新潟アルビレックスランニングクラブ	企業	マラソン&ウォーク	継続(毎年度実施)	事業実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	スポーツの振興		文化スポーツ部	スポーツ振興課	
後援	新潟ロードレース大会	新潟ロードレース大会	NPO	ロードレース大会	継続(毎年度実施)	事業実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	スポーツの振興		文化スポーツ部	スポーツ振興課	
後援	新潟市信濃川駅伝大会	新潟市マラソン協会	NPO	駅伝大会	継続(毎年度実施)	事業実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	スポーツの振興		文化スポーツ部	スポーツ振興課	
後援	ファンタジーオンアイス2014 in NIGATA	NST(株)CIC	企業	アイスショー	継続(毎年度実施)	事業実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	スポーツの振興		文化スポーツ部	スポーツ振興課	
後援	新潟県ダンススポーツ大会	新潟県ダンススポーツ連盟	NPO	ダンス大会	継続(毎年度実施)	事業実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	スポーツの振興		文化スポーツ部	スポーツ振興課	
後援	トリットボール事業	トリットボール協会	NPO	トリットボール大会	継続(毎年度実施)	事業実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	スポーツの振興		文化スポーツ部	スポーツ振興課	

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】		
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的達成共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)	備考		部・区等	課等	
																									経緯
公の施設管理	〈東区〉スポーツ施設管理運営	公益財団法人新潟市開発公社	社団・財団法人	東区体育施設の管理運営・東総合スポーツセンター・市庭球場・下山スポーツセンター・中地区運動広場(野球場、テニスコート、ゲートボール場)・津島屋公園運動広場(野球場)・阿賀野川河川公園(野球場、多目的広場、テニ	継続(毎年度実施)	施設の管理運営全般	施設の設置者(管理運営事業計画)の承認、必要に応じた指示・調整、費用の負担	双方	行政	305,030,238	その他	5	5	5	5	4	5	5	5	5	施設利用者増のため、指定管理者独自にスポーツ教室やイベントを実施し、目標値より19%以上増の約57万人の方に利用していた。	「経緯」指定管理者制度導入による	東区役所	地域課	
補助	地区スポーツ振興会活動助成	各地区スポーツ振興会	地域自治組織(その他)	地域に根ざした生涯スポーツの振興を図るため、身近なスポーツ・レクリエーション活動を推進し地域におけるスポーツ振興及び健康維持増進と親睦に等する活動を実施している団体に対して、必要な事業経費を助成するもの。	継続(毎年度実施)	事業の企画立案・実施	補助金支出	多様な主体	双方	1,200,000	二又反映	4	4	4	4	4	4	4	4	5	補助金を活用し、各振興会でスポーツ大会や教室、ラジオ体操に取り組み、5,700人あまりの参加者があり、スポーツ振興や健康維持増進に効果が現れた。		東区役所	地域課	
公の施設管理	〈中央区〉スポーツ施設管理運営	(公財)新潟市開発公社	社団・財団法人	下記体育施設の管理運営・鳥屋野総合体育館・西海寿公園(市営プール・少年野球場)・鳥屋野運動公園(野球場、球技場)	継続(毎年度実施)	施設の管理運営全般	施設の設置者(管理運営事業計画)の承認、必要に応じた指示・調整、費用の負担	双方	行政	388,247,558	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	5	民間事業者のノウハウを活用し管理・運営を行うことにより、市民サービスの向上や経費の削減を図ることができた。	「経緯」指定管理者制度導入による	中央区役所	地域課	
公の施設管理	〈中央区〉スポーツ施設管理運営	姥ヶ山自治会	自治会、町内会	山ニツ運動広場の指定管理業務委託	継続(毎年度実施)	施設の管理運営全般	施設の設置者(管理運営事業計画)の承認、必要に応じた指示・調整、費用の負担	双方	行政	5,300,000	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	5	地元自治会が管理・運営を行うことにより、施設に対する関心が高まった。	「経緯」指定管理者制度導入による	中央区役所	地域課	
公の施設管理	〈中央区〉スポーツ施設管理運営	新潟市馬術協会	NPO	・鳥屋野運動公園(馬場)の指定管理業務委託	継続(毎年度実施)	施設の管理運営全般	施設の設置者(管理運営事業計画)の承認、必要に応じた指示・調整、費用の負担	双方	行政	2,300,000	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	5	実際に使用している団体が管理・運営を行うことにより、利用者目線で施設改善等している。	「経緯」指定管理者制度導入による	中央区役所	地域課	
公の施設管理	新潟市旧商家別荘の管理運営	栗松園・新潟ビルサービス共同企業体	企業	近代の新潟を代表する商家の別荘である旧商家別荘をみたまちで育まれたもてなしの文化を体験できる場として活用し、かつて静寂と閑静といがれた繁華ぶりを市内外に発信することにより、市民文化の向上、観光交流の推進及び地域の活性化に寄与することを目的として施設を公開する。	継続(毎年度実施)	指定管理業務の実施	指定管理業務の指導、評価、観覧料等の徴収、減免など	双方	双方	36,260,000	経費削減	5	5	5	5	5	5	5	5	5	民間事業者のノウハウを活用し管理・運営を行うことにより、市民サービスの向上や経費の削減を図ることができた。	費用額 36,260,000円(指定管理料・工事費・市支出額) 3,260,963円(自主事業費・指定管理者の独自財源) 計 39,520,963円 経緯:8(指定管理者公募により選定された)		中央区役所	地域課
事業委託	伝統文化PR事業	西大畑旭町文化施設協議会	NPO	みなとまち新潟で生まれ、育まれてきた歴史や文化を再認識してもらい、地域文化の活性化を目的とし、中央区の文化施設を会場として伝統文化PR事業を推進する。	新規(次年度継続)	事業の企画・運営全般	費用負担	多様な主体	行政	999,000	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	公設・民設施設が協働して事業を実施することにより、施設の回遊性が高まり、市民満足度が向上した。		中央区役所	地域課	
公の施設管理	旧日本銀行新潟支店長役宅の管理運営	新潟絵屋・新潟ビルサービス特定共同企業体	複数種別	中央区、ひいては新潟市の芸術・文化のさらなる発展を目的に、旧日本銀行新潟支店長役宅の管理運営を行う。	継続(毎年度実施)	施設の管理運営全般(自主事業を含む)	施設の設置者(管理運営事業計画)の承認、必要に応じた指示・調整	双方	双方	12,403,000	経費削減	5	5	5	4	4	5	4	5	5	民間事業者のノウハウを活用し管理・運営を行うことにより、市民サービスの向上や経費の削減を図ることができた。	種別:NPO 法人企業費用額: 3,272,385円(自主事業費) 経緯:その他(指定管理者公募により選定された)		中央区役所	地域課
公の施設管理	新潟市民プラザの管理運営	新潟ビルサービス	企業	中央区民、ひいては新潟市民のさらなる文化の向上及び地域の発展を目的に、新潟市民プラザの管理運営を行う。	継続(毎年度実施)	施設の管理運営全般(自主事業を含む)	施設の設置者(管理運営事業計画)の承認、必要に応じた指示・調整	双方	双方	85,025,644	経費削減	5	5	5	4	4	4	4	5	5	民間事業者のノウハウを活用し管理・運営を行うことにより、市民サービスの向上や経費の削減を図ることができた。	「経緯」指定管理者公募により選定された	中央区役所	地域課	
補助	新潟市スポーツ振興会補助金	中央区内地区スポーツ振興会	地域自治組織(その他)	地域のスポーツ振興と活性化を推進する地区スポーツ振興会に対して補助金を交付する。	継続(毎年度実施)	地域におけるスポーツ振興事業等の企画・実施	補助金の交付	多様な主体	双方	2,000,000	サービス提供	5	5	5	4	4	5	5	5	5	地域に密着した活動が行われ、市民サービスの向上を図ることができた。		中央区役所	地域課	

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】		
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述)	部・区等		課等		
																								経緯	必要性
実行委員会	東日本大震災復興支援チャリティコンサート	復興支援チャリティコンサート実行委員会	NPO	東日本大震災の被災地への復興と福島からの避難者への激励の意味を込めて、「みやぎびっきの会」『Classic for Japan』の協力によりチャリティコンサートを開催する。	新規(次年度継続)	企画・公演当日ステージ業務、印刷、チケット販売	広報・公演当日の運営、チケット販売	双方	双方	1,000,000	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	チケットも完売となり観客からは感動の涙も見られ、有意義なコンサートだった。	協働の相手方費用負担額:100,000円	江南区役所	地域課 江南区文化会館
実行委員会	シルクロードを旅するコンサート	シルクロードコンサート実行委員会	NPO	文化会館の利用促進を図る目的と市民の方に中国や東南アジアの楽器やダンス等、普段あまり触れる機会が少ない文化を楽しんでいただくコンサートを開催する。	継続(毎年度実施)	企画・公演当日ステージ業務、印刷、チケット販売	広報・公演当日の運営、チケット販売	双方	行政	500,000	日常的連携	5	5	5	5	5	5	4	5		チケットも完売となり、市民の方も様々な文化に触れられたコンサートだった。		江南区役所	地域課 江南区文化会館	
実行委員会	全国社会人落語祭り	全国社会人落語祭り実行委員会	NPO	文化会館の利用促進を図り、市民の方へ落語を楽しんでもらう目的で、江南区文化会館二周年を記念し、全国で活躍中のメンバーを招き社会人落語祭りを開催する。	継続(毎年度実施)	企画・公演当日ステージ業務、印刷、チケット販売	広報・公演当日の運営、チケット販売	双方	双方	395,000	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5		チケットも完売となり、市民の方からは大いに落語を楽しんでいただいた。	協働の相手方費用負担額:21,330円	江南区役所	地域課 江南区文化会館	
事業委託	トルヴェール・クラリネットコンサート	(株)コンサートサービス	企業	文化会館の利用促進を図る目的と市民への音楽文化享受の機会の増大を図るため、サクソフォン・クラリネットコンサートを開催する。	継続(毎年度実施)	演奏会の企画・公演当日ステージ業務	企画、運営、連絡、広報、チケット販売、受付、印刷	双方	行政	1,222,961	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5		中・高校生へのクリニックス・ワークショップ企画も同時に行い、サクソクスを通して音楽の裾野が広がるコンサートとなった。		江南区役所	地域課 江南区文化会館	
事業協力	秋葉区文化会館オープニングイベント	秋葉区文化会館オープニングイベント企画・運営委員会	その他	文化会館オープニングイベントの企画・運営を主体的に行う区民とともに、その多様な意見を調整し、イベントのプランニングを行う。	継続(毎年度実施)	オープニングイベントの企画・運営	オープニングイベントの企画・運営	行政	行政	89,652	日常的連携	5	5	5	5	5	5	0	5				秋葉区役所	地域課	
補助	吉田文庫資料調査事業	吉田文庫	NPO	地域文化資源の掘り起こしと適切な保存を通して文化の振興を図るため、歴史地理学者吉田寛信父子等の資料である吉田文庫の調査を行う。	継続(毎年度実施)	調査・出版	補助金交付	多様な主体	双方	570,000	サービス提供	5	5	5	5	5	5	4	4		ブックレット出版に向けて調査研究を行い、地域文化の振興に寄与した。		秋葉区役所	地域課	
事業委託	新津地区森林文化・植物分布調査事業	いつ丘陵里山文化・自然調査研究会	NPO	市に寄託されている植物標本の分類整理作業を進め、県内の植物分布の様子を明らかにするとともに、新津地区の植物分布の特徴をまとめる。	継続(毎年度実施)	調査・報告	資金協力・広報	双方	双方	1,752,608	サービス提供	5	5	5	5	5	5	4	5		標本の分類整理を進めるとともに、植物観察会・報告会等を行い、地域文化の振興に寄与した。		秋葉区役所	地域課	
事業委託	秋葉区レクリエーション事業	新津レクリエーション協会	NPO	市民と共にレクリエーション活動を行い、レクリエーションの輪を広げると共にレクリエーション関係団体相互の連絡協議を図る。	継続(毎年度実施)	企画・運営	資金協力・広報	双方	双方	391,000	サービス提供	5	5	5	5	5	5	4	5		レクリエーション活動を通して、健康スポーツの普及を推進した。		秋葉区役所	地域課	
事業協力	石油文化普及啓発事業	石油の世界縮友の会	NPO	石油に関する講演会や野外見学会を実施し、石油文化の普及啓発を図る。	継続(毎年度実施)	企画・運営	資料作成・広報・資金協力(講師謝礼等)	双方	双方	338,303	日常的連携	5	5	5	5	5	5	4	5		講演会や見学会、石油に係る出前講座を実施し、石油文化の普及啓発に寄与した。		秋葉区役所	地域課	
補助	地区スポーツ振興会補助金	荻川地区スポーツ振興会ほか計10団体	地域自治組織(その他)	地域に根ざした各種スポーツ活動を通じ、市民の健康維持・推進と地域づくりの輪を広げるため、小学校区単位でスポーツ振興会を設立し、その活動に対し補助を行う。	継続(毎年度実施)	企画・運営	補助金交付	多様な主体	双方	1,300,000	ニーズ反映	4	5	4	4	4	4	4	4		地域に根ざした各種スポーツを委嘱し、市民の健康維持・増進に寄与した。		秋葉区役所	地域課	
事業委託	地域文化施設の活用	小須戸小学校区コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	小須戸町「産房」を拠点とし、小須戸特有の地域文化の交流と啓発を図る。	継続(毎年度実施)	企画・運営	資金協力・広報	多様な主体	双方	998,000	サービス提供	5	5	5	5	5	5	4	5		町屋の閉館や展示事業等を行い、地域文化の振興に寄与した。		秋葉区役所	地域課	
実行委員会	新潟市花の写真コンテスト	新潟市花の写真コンテスト実行委員会	NPO	「食と花の政令市」新潟を広く県内外にアピールすると共に、秋葉区の特産である花弁・花木を広く紹介し、花の写真を通して花の新しい魅力を創造する。	継続(毎年度実施)	専門的立場からの意見・提言	事務局業務・負担金支出	行政	双方	1,403,000	サービス提供	5	5	5	5	4	5	5	5		秋葉区の花産業の周知が、写真コンテストというメディアを通じて効果的に行われた。		秋葉区役所	産業振興課	

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価								備考	【所管所属】		
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的共有	役割共有	進行管理	推進の機会	役割達成度	継続発展	事業効果		効果・成果について(記述式)	部・区等	課等
事業協力	西区アクティブスポーツプロジェクト「アルビレックスBバスケットボール教室」	(株)新潟プロバ	企業	小学生を対象としたバスケットボール教室	継続(毎年度実施)	企画、講師	運営業務全般	行政	行政	411,900	サービス提供	5	5	5	5	4	5	5	5	プロの指導を受け、児童生徒の健全育成を図ることができた。		西区役所	地域課
公の施設管理	西総合スポーツセンターの管理運営	公益財団法人新潟市開発公社	社団・財団法人	公の施設の管理(西総合スポーツセンター指定管理業務)	新規(次年度継続)	施設の管理運営全般	施設の設置者(指定管理者)の事業計画の承認及び必要に応じ、指示・助言	双方	行政	169,856,044	経費削減	5	5	5	5	5	5	5	5	指定管理者制度導入によりサービス向上、経費の削減を図ることができた。		西区役所	地域課
公の施設管理	みどり森の運動公園体育施設等の管理運営	みどり森体育施設運営グループ	企業	公の施設の管理(みどり森の運動公園体育施設指定管理業務)	継続(毎年度実施)	施設の管理運営全般	施設の設置者(指定管理者)の事業計画の承認及び必要に応じ、指示・助言	双方	行政	35,141,000	経費削減	5	5	5	5	5	5	5	5	指定管理者制度導入によりサービス向上、経費の削減を図ることができた。		西区役所	地域課
公の施設管理	黒崎地区総合体育館の管理運営	公益財団法人新潟市開発公社	社団・財団法人	公の施設の管理(黒崎地区総合体育館ほか体育施設指定管理業務)	新規(次年度継続)	施設の管理運営全般	施設の設置者(指定管理者)の事業計画の承認及び必要に応じ、指示・助言	双方	行政	46,899,571	経費削減	5	5	5	5	5	5	5	5	指定管理者制度導入によりサービス向上、経費の削減を図ることができた。		西区役所	地域課
公の施設管理	小針野球場の管理運営	㈱新潟ビルサービス	企業	公の施設の管理(小針野球場指定管理業務)	新規(次年度継続)	施設の管理運営全般	施設の設置者(指定管理者)の事業計画の承認及び必要に応じ、指示・助言	双方	行政	23,479,800	経費削減	5	5	5	5	5	5	5	5	指定管理者制度導入によりサービス向上、経費の削減を図ることができた。		西区役所	地域課
事業協力	西区アクティブスポーツプロジェクト「アルビレックスランニングクラブ」	(株)新潟アルビレックスランニングクラブ	企業	小学生を対象としたかけっこ教室	新規(次年度継続)	企画、講師	運営業務全般	行政	行政	101,020	サービス提供	5	5	5	5	4	5	5	5	児童生徒の健全育成を図ることができた。		西区役所	地域課
事業協力	西区ウォーク	(株)新潟アルビレックスランニングクラブ	企業	25年度までの西区リバーサイドウォークを拡充実施	継続(毎年度実施)	企画、講師	運営業務全般	行政	行政	154,585	サービス提供	5	5	5	5	4	5	5	5	区民のスポーツを普及させ、健康増進を図ることができた。		西区役所	地域課
実行委員会	地域と大学連携プロジェクト「西区暮らしの広場2014」	新潟大学教育学部「音楽学・音楽マネジメント」研究室	大学等	西区の一体感を醸成するため、音楽を通して、区民の地域交流を深めるとともに、区内内外へ芸術文化を発信することを目的として、市民会館を会場にコンサートを開催したり、小学校での音楽ワークショップをおこなった。	継続(毎年度実施)	各種コンサート、ワークショップの企画、運営、広報活動、実行委員会の運営	広報協力、コンサートの企画、運営、広報協力、小学校へ協力依頼	双方	行政	2,300,195	サービス提供	5	4	5	5	4	5	5	5	区の方針である大学連携を実現し、芸術文化を区内内外へ発信できた。		西区役所	地域課
実行委員会	アートクロスングにいがた2014 うちのDEあい	新潟大学教育学部環境芸術講座、夢アートのちのちDEあい	複数種別	芸術の新たな可能性の模索と地域の活性化、広く芸術文化を発信することを目的として、内野地区の空き店舗などを利用して巡回ワークショップや作品展の展示といった道型イベントを開催	継続(毎年度実施)	ワークショップ、作品展の企画、運営、広報活動、実行委員会の運営	広報協力、公共団体への許可手続き	双方	行政	2,029,900	サービス提供	5	5	5	4	4	5	5	5	区の方針である大学との連携を実践できた。実行委員会形式で、行政だけでは難しい事業を実施できた。		西区役所	地域課
補助	西蒲区スポーツ振興会補助金	西蒲区内地区スポーツ振興会	地域自治組織(その他)	地域のスポーツ振興と活性化を推進する地区スポーツ振興会に対して補助金を交付する。	継続(毎年度実施)	地域におけるスポーツ振興事業等の企画・運営	補助金の交付	多様な主体	双方	1,500,000	経費削減	5	4	4	4	4	4	3	3			西蒲区役所	地域課
公の施設管理	西川総合体育館指定管理	西蒲スポーツ振興グループ	企業	公の施設の管理(西川総合体育館指定管理業務)	継続(毎年度実施)	施設の管理運営全般	施設の設置者(指定管理者)の事業計画の承認及び必要に応じ、指示・助言	双方	行政	41,788,000	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	指定管理者の自主事業により利用者の増加がみられる	「経緯」指定管理者制度導入による	西蒲区役所	地域課
実行委員会	西蒲区展	西蒲区展実行委員会	NPO	芸術分野に関わりのある区民等で実行委員会を立ち上げ、区自治協議会提案事業で西蒲区展を実施した。	新規(次年度継続)	事業の企画・運営	事業の実施	行政	行政	708,208	二一反映	3	3	3	2	4	2	3	3			西蒲区役所	地域課

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政																部・区等	課等
												必要性	目的成果共有	役割共有	進行管理	推進の機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)				
公の施設管理	岩室観光施設管理運営業務	NPO法人いわむらや	NPO法人	新潟市岩室観光施設「いわむらや」を適正かつ円滑に管理運営するための以下の事業を行っている。	継続(毎年度実施)	施設管理全般	指定管理料の支出	多様な主体	行政	25,300,000	サービス提供	4	4	4	4	4	4	0	4	交流人口の拡大と地域振興が図られた。		西蒲区役所	産業観光課	
事業委託	学校開放事業	スポーツ振興会	地域自治組織(その他)	学校教育に支障のない範囲内で、学校施設を市民に開放し、市民の体育活動、文化活動、地域活動の普及・推進並びに幼児、児童及び生徒の健全な育成を図る。	継続(毎年度実施)	事業の運営	施設の維持管理、施設使用許可及び使用料徴収	多様な主体	行政	7,993,334	参加意識	5	5	5	5	4	5	5	5	利用団体同士で詰合っで運営することで、誤解のない適正な運営ができた。		教育委員会	地域教育推進課	
後援	第30回わんぱく相撲全国大会 予選	社団法人青年会議所	社団・財団法人	日本の団社である「相撲」を通して心身の鍛錬と健康の増進をはかる。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			教育委員会	学校支援課	
後援	(財)日本リトルリーグ野球協会 信越連盟新潟ブロック主催6大会	(公財)日本リトルリーグ野球協会 信越連盟新潟ブロック	社団・財団法人	野球を愛する子供達の夢を育み、硬式野球を通じ朝陽にして思いやりのある有能な社会人に育成する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			教育委員会	学校支援課	
後援	挑戦ボルダリング	いがた北青年会議所	社団・財団法人	ボルダリングというスポーツを通して子供たちに運動能力の向上や困難に立ち向かう精神力、自ら考え成功のイメージを描く力を育む。	新規(毎年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			教育委員会	学校支援課	
後援	職業教育の日記念	県専修学校各種学校協会	社団・財団法人	7月11日の「職業教育の日」に、今日の日本の社会に強く要請されている職業意識の涵養をはかる。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			教育委員会	学校支援課	
後援	第23回全国小学生バドミントン大会	県バドミントン協会	社団・財団法人	ジュニア選手の育成を目的として、全国から約1200名のジュニア選手が出場する。	新規(毎年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			教育委員会	学校支援課	
後援	第15回 全日本中学生バドミントン選手権大会	県バドミントン協会	社団・財団法人	近年の国際的なバドミントン界の状況に対応するため、全国都道府県の優秀なバドミントン選手が一途に集って、相互に技能研修する機会とする。	新規(毎年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			教育委員会	学校支援課	
後援	いがたキッズテニスフェスティバル	新潟市テニス協会	その他	各反の園児、児童にテニスを通じスポーツする楽しさを伝える。	新規(毎年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			教育委員会	学校支援課	
後援	教員のための金融教育セミナー	新潟県金融広報委員会	その他	学校における金融教育の必要性を認識してもらうとともに、金融教育研究校での実践報告や研修講師による講演により教員に対する情報提供を行い、金融教育の指導力を高める。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			教育委員会	学校支援課	
後援	平成26年度新潟県合唱講習会	新潟県合唱連盟	その他	県外より講師を招き、合唱団員と指導者を対象とし、NHK全国学校音楽コンクール課題曲講習、指導者講習、全日本合唱コンクール課題曲講習、一般の部講習を開催する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			教育委員会	学校支援課	
後援	第38回親子の名曲なかよしコンサート	アンサンブルアルモニカ	NPO	音楽を通して創造性豊かな人間教育の一助とする。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			教育委員会	学校支援課	

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価								備考	【所管所属】			
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的成果共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果		効果・成果について(記述式)	部・区等	課等	
																								0
後援	第7回新潟県写真芸術協会公募展	新潟県写真芸術協会	NPO	展覧会を開催し、写真文化と技術の向上、交流を目的とする。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター
後援	第1回 Art of Child care 成果発表会	日本こども福祉専門学校	大学等	新潟市の文化芸術活動の発展向上、市民への福祉理解、向上に寄与する。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター
後援	第1回オープンメント全北陸空手道選手権大会	新潟県空手道支部	NPO	青少年の健全な心の育成と、チャリティにおける積極的な社会貢献活動を目指す。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター
後援	レッドくんのくもようび	新潟西おやこ劇場	NPO	未来を担う子供たちに、感性豊かに育ってもらおう。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター
後援	2014J-1 ジュニア全北陸CUP空手道選手権大会	新潟県空手道選手権大会	NPO	国際親善、青少年の交流を図る。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター
後援	第60回新潟県母親大会	新潟県母親大会実行委員会	NPO	県内の母親、女性たちが子育てや教育、くらしのこと、環境のこと、平和のことなど学習し、交流し、話し合う場とする。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター
後援	講演会 講師 武蔵野大学教授 榎田二三子氏	新潟県友の会	NPO	子どもの発達に即した理解を深めより楽しい育児よりよい育児を伝える。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター
後援	スズキジャパンカップ2014「第31回全日本エアロビック選手権大会新潟県大会」	新潟県エアロビック連盟	NPO	更なるエアロビックの普及に寄与する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター
後援	第63回関東甲信越大学体育大会	関東甲信越大学体育大会協議会	大学等	学生スポーツの健全な発達及び普及を図り、併せて相互の親睦に資する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター
後援	第20回福島県駅伝競走大会	新潟市北区体育協会	NPO	スポーツの振興	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター
後援	シティプラス続後 第20回定期演奏会	シティプラス続後 第20回定期演奏会実行委員会	NPO	日頃の成果発表の場として、また地域の人々と音楽の楽しみを共有する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター
後援	平成26年度新潟大学公開講座	国立大学法人新潟大学 研究企画推進部 産学連携課	大学等	地域社会に生涯学習の機会を提供する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価								備考	【所管所属】		
		団体名	種別			相手方	行政					必要 性	目的 共有	役割 共有	進行 管理	振返 りの 機会	役割 達成 度	継続 発展	事業 効果		効果・成果に ついて(記述 式)	部・区等	課等
後援	第19回福本正一フルート・リサイタル	新潟フルートアンサンブルアカデミー	NPO	音楽愛好家にフルート、ヴァイオリン、ハーブという珍しい組み合わせの楽曲を楽しんでいただく。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター
後援	ラ・フォル・ジュルネ新潟「熱狂の日」音楽祭2015	ラ・フォル・ジュルネ新潟「熱狂の日」音楽祭実行委員会	NPO	テーマ・パシオン～恋する作曲家たち～、東アジア文化都市の一環として中国と韓国との文化要素が加わり、今まで以上に国際色豊かなプログラムとなる。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター
後援	国士館大学男子新体操部演技発表会	公益財団法人新潟市開発公社	社団・財団法人	「見るスポーツ」の楽しさを提供し、スポーツの素晴らしさ・楽しさを味わっていただくとともに、スポーツ振興を図る。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター
後援	映画「ひまわり」の上映会	映画「ひまわり」を観る会	NPO	映画「ひまわり」を多くの新潟市民に鑑賞してもらうことで戦争の悲惨さ、平和の尊さ、平和憲法の大切さを多くの市民と共感・共有したい。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター
後援	新潟テルサ市民舞踊・ダンス発表会	公益財団法人新潟市開発公社	社団・財団法人	新潟における勤労者福祉の向上に寄与する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター
後援	男声アンサンブルGrowth Echoの活劇の森源声合唱団Child Again合同演奏会(Friend's Concert)	男声アンサンブルグループスエロー	NPO	交流を深めてきた両合唱団の特色を生かした演奏会を持ち、それぞれの合唱表現の力を伸ばすと共に、活動への関心・理解を高める。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター
後援	SKJベージックセミナー2015(指導者編)(保護者編)	一般社団法人スポーツフォーキッズジャパン	社団・財団法人	スポーツ指導者や保護者に子どもの自主性や自発性を引き出し、創造的な活動を支える「これからの時代」に必要なとされる指導力や支援力を身につける。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター
後援	地域公演「こまのおちやんのこまのサーカス」	新潟中央おやこ劇場	NPO	地域の身近な会場で、親子を対象とした観劇の提供、体験活動、伝承遊びを通じた異年齢交流	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター
後援	第6回新潟県カーリンコン大会	新潟県カーリン協会	NPO	生涯にわたるスポーツ活動の普及と競技力の発表の場	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター
後援	新潟30歳成人式三十路人式	新潟30歳成人式三十路人式実行委員会	NPO	市内在住の満30歳になる男女を対象とした地域活性化文化イベント	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター
後援	「2015年福島を忘れない！」企画 福島県立相馬高校放送局制作「今伝えたいこと(仮)」ほかDVD上映と相馬高校放送局顧問斎藤義弘先生のお話	福島を忘れない！実行委員会	NPO	未曾有の被害をもたらした東日本大震災の災態を市民の世代をつないで、見開きして、忘れて、何をすべきかを考える。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター
後援	平成26年度公益財団法人新潟市体育協会指導者研修会	公益財団法人新潟市体育協会	社団・財団法人	スポーツ指導者の資質向上、女性アスリートの競技力向上	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的成果共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)	部・区等		課等	
																								継続(毎年度実施)
共催	世代間交流のつどい	関屋卓友会	NPO	関屋中学校卓球部と関屋地区公民館の卓球サークル卓友会による卓球大会。卓球を通して、地域の中学生と高齢者の交流を深める場になっている。	継続(毎年度実施)	企画、事業運営	会場提供、運営補助	多様な主体	行政	10,400	日常的連携	5	4	5	4	3	5	4	5	協働の相手方が事業実施主体になることで、よりスムーズな事業実施が可能となっている。	教育委員会	関屋地区公民館		
共催	初級登山教室	ゆきみ山の会	NPO	初心者のための登山の知識、技術の習得を目指し、安全で楽しい登山ができるよう講義を5回、実地登山を1回開催。	継続(毎年度実施)	企画、事業運営	企画、広報、会場提供、運営補助	双方	行政	9,247	サービス提供	5	5	5	5	4	5	4	5	協働の相手方が講師となることで、必要最小限の費用で事業を実施できた。	教育委員会	関屋地区公民館		
共催	第25回文化祭	関屋地区公民館利用団体連絡協議会	NPO	定期利用団体の学習成果を発表するとともに地域文化の向上と団体相互の交流を図る。 ・作品展示 ・事業活動発表 ・各種催し物	継続(毎年度実施)	企画、広報、事業運営	企画、広報、会場提供、事業運営	双方	双方	25,410	日常的連携	5	5	5	5	4	5	4	5	協働の相手方が事業実施主体になることで、よりスムーズな事業実施が可能となっている。	教育委員会	関屋地区公民館		
実行委員会	2014かめた音楽祭	かめた音楽祭実行委員会	NPO	亀田地区で音楽活動を行っている団体が一堂に集い、日頃の活動成果を披露することにより、音との出会い、心のふれあいを深め、音楽を通して活力あるまちづくりを目的とする。 ○内容 合唱の部 合奏の部 合同合唱	継続(毎年度実施)	企画、会場準備、片付け、ステージ運営	企画・立案、会場確保、連絡、広報、事前準備、事業運営全般など	双方	行政	38,117	二二反映	5	5	5	5	5	5	5	5	日頃の活動成果の発表の場として、地域に密着した事業である。	教育委員会	亀田地区公民館		
実行委員会	大江山地区文化とスポーツの祭典	大江山地区文化とスポーツの祭典実行委員会	NPO	地域住民の親睦を深め、コミュニティづくりを促進するもの。	継続(毎年度実施)	事業の企画運営	事業の企画運営	双方	多様な主体	0	二二反映	5	5	5	5	5	5	5	5	実行委員会での文化活動の場として、地域の活性化を促している。	教育委員会	亀田地区公民館		
共催	平成26年度 曾野木地区文化祭	・曾野木地区文化祭実行委員会 ・曾野木地区公民館利用団体連絡協議会 ・曾野木自治連合会 ・曾野木自治連合協議会	複数種別	曾野木地区の文化活動の発表の場として、また地域の活性化を図り各グループ間の交流を促し、地域における文化の向上を目指して以下の事業を行っている。 ○作品展示 ○曾野木地区保険委員会健康チェック(音年度検査、血圧測定、健康相談) ○チャリティバザー ○曾野木地区音楽発表会 ○レクダンスパーティー	継続(毎年度実施)	企画、当日運営など	企画・立案と準備、団体のとりまとめ、当日の事業運営全般	双方	双方	8,000	日常的連携	5	5	5	5	5	4	5	5	曾野木地区での文化活動及び各グループ間の交流を促進し、地域における文化の活性化が見られた。 「種別」:3 ○.9(9=曾野木地区文化祭実行委員会、曾野木地区公民館利用団体連絡協議会、曾野木地区文化祭実行委員会 82,196円	教育委員会	曾野木地区公民館		
共催	平成26年度 関川地区文化祭	・関川地区文化祭実行委員会 ・関川地区公民館利用団体連絡協議会 ・関川地区自治会連絡協議会	複数種別	関川地区の文化活動の発表の場として、また地域の活性化を図り各グループ間の交流を促し、地域における文化の向上を目指して以下の事業を行っている。 ○作品展示 ○体験コーナー ○チャリティバザー ○福祉施設の自主製品販売 ○美術館との交流コーナー	継続(毎年度実施)	企画、準備、当日の運営など	企画・立案と準備、団体のとりまとめ、当日の事業運営全般	双方	双方	8,000	日常的連携	5	5	5	4	5	4	5	5	関川地区での文化活動及び各グループ間の交流を促進し、地域における文化の活性化が見られた。 「種別」:その他(関川地区文化祭実行委員会、関川地区公民館利用団体連絡協議会、関川地区自治会連絡協議会、関川地区自治会連絡協議会協賛金60,000円)	教育委員会	曾野木地区公民館		
事業協力	第8号「文芸あきは」発行	新津文芸協会	NPO	地域における文芸創作活動の活性化をはかるとともに、創造性豊かな若い心を養い、地域文化の向上を図る。	継続(毎年度実施)	企画、準備、発行などの事業全般	企画、準備などの事業全般	双方	双方	330,000	サービス提供	5	4	4	4	5	4	3	5	事業の周知	教育委員会	新津地区公民館		
補助	第9回秋葉区美術展覧会	秋葉区美術展覧会運営委員会	NPO	美術を愛好する区民の創作作品を発表する場であり、また、生活の中に美術を味わう楽しさを普及していくことを目的に開催する。	継続(毎年度実施)	企画・運営、実施、広報	事業実施全般に係る補助	双方	行政	800,000	サービス提供	4	4	4	4	5	5	4	5	事業の周知	教育委員会	新津地区公民館		
後援	沼澤茂美講演会&天体観望会	株式会社ケイミックス	企業	公演と観望会を行うことで、宇宙についての夢を育み、将来を担う人材育成につなげる。	新規(単年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	新津地区公民館		

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政																部・区等	課等
												必要性	目的達成共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)				
共催	小須戸地区芸能祭	小須戸文化協会	NPO	白旗の練習の成果を披露する地元の出演者による芸能発表会	継続(毎年度実施)	会場準備と後片付け	出演者や来場者へのPR、出演の受付窓口、プログラムの作成、会場の提供	双方	双方	27,559	二一ズ反映	5	5	5	5	5	5	4	5	5	公民館の館を借りて最後の芸能祭を実施した。	教育委員会	小須戸地区公民館	
事業協力	こいがたポケ1スリッパ卓球大会	小須戸小学校区コミュニティ協議会、山のコミュニティ協議会、小須戸地区スポーツ協議会	コミュニティ協議会	珍スポーツ「スリッパ卓球」の大会	継続(毎年度実施)	大会の運営補助	参加者募集PRと申込み受付窓口、会場の予約、大会運営	行政	双方	54,167	参加意識	4	4	4	5	5	4	4	4	4	次年度に実行委員会と大会運営という方向性が出た。	教育委員会	小須戸地区公民館	
事業協力	子ども大合唱大会	白根合唱協会	NPO	子どもたちに声の原理と声上げの方法を教え、伝統行事を継承する。	継続(毎年度実施)	企画、当日の運営、技術指導など	企画、資料作成、準備、当日の運営などの事業全般	双方	双方	879,565	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	お互いの得意分野を活かさせた事業内容になった。	教育委員会	白根地区公民館	
事業協力	文芸みなみ風の発刊	白根文化協会	NPO	豊かな暮らしを築くための創造性を養い、文化と酒いのある市民生活を旨とする。文芸作品を広く一般から募集し、市民の創作意欲を高め文芸活動の活性化を図る。	継続(毎年度実施)	企画、準備、発刊などの事業全般	企画、準備、発刊などの事業全般	双方	双方	300,000	二一ズ反映	4	4	3	3	5	4	3	3		教育委員会	白根地区公民館		
後援	第6回 座・楽表会	ラスベック応援団	NPO	演芸や音楽などの催しを通してラスベックホールの新しい使い方を提案し、一人でも多くの方に足を運んでもらうことを目的とする。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	白根地区公民館	
後援	アイヌ古式舞踊新潟公演	味方文化協会	NPO	新潟市内で一般市民を対象にアイヌ古式舞踊とアホ文芸の公演を開催し、アイヌ文化に触れる機会を提供し、市民へのアイヌ文化についての理解の促進を図る。	新規(単年度完了)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	白根地区公民館	
後援	南区音楽祭プロジェクト「オボラタ舞」	南区音楽祭プロジェクト実行委員会	地域自治組織(その他)	南区内の音楽活動の拠点であるラスベックホールで市民参加型のクラシックオペラ上演を行い区の音楽・芸術活動の活性化を目指す。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	白根地区公民館	
後援	新潟県民話語り	新潟おはなしの会	NPO	人へのやさしさ、生きる勇氣の詰まった民話の語りでゆたかな心を育てる。	新規(単年度完了)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	白根地区公民館	
共催	南区ハーモニーネット・ジョイントコンサートvol.8	南区ハーモニーネット	NPO	区内の合唱団体が集い、それぞれに合唱を披露するほか、同一曲の合唱を通して区民の交流と一体感を醸成する。	継続(毎年度実施)	事業の企画運営	会場提供、広報印刷物作成、連絡調整、当日運営補助	多様な主体	双方	0	二一ズ反映	4	4	5	5	4	5	4	3		教育委員会	白根地区公民館		
事業協力	白根学習館まつり(展示・芸能)	白根文化協会	NPO	区民の文化活動の振興を図るため、サークル活動の成果発表の場を設け、区民に鑑賞の場を提供する。	継続(毎年度実施)	企画・立案・当日の運営補助	企画・立案、団体の取りまとめと準備、事業運営全般	双方	双方	70,000	二一ズ反映	4	4	4	4	5	4	4	4	4	生連学習発表の機会を区民に提供することができる。	教育委員会	白根地区公民館	
補助	味方文化協会補助金	味方文化協会	NPO	地域の文化、芸術、加盟団体の支援及び発表の場を提供している団体に経費を補助する。	継続(毎年度実施)	金の活動運営	補助金申請受付・審査・交付	双方	双方	139,000	日常的連携	5	5	5	4	4	5	3	5		地域の文化活動の活性化のため活動し、行政との共催事業を推進している。	教育委員会	味方地区公民館	
補助	伝統文化保存事業補助金	西白根神楽舞保存会・味方鼓倉太鼓	NPO	伝統芸能の保存、後継者育成を目標として郷土の文化の振興に寄与し、活動している団体に経費を補助する。	継続(毎年度実施)	事業実施	補助金申請受付・審査・交付	多様な主体	双方	227,000	サービス提供	5	5	5	5	5	5	3	5		伝統文化の保存のため、育成及び地域事業に参加し貢献している。	教育委員会	味方地区公民館	

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的達成共有	役割共有	進行管理	推進の機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述)	部・区等		課等	
																								部・区等
企画立案への参画	味方地区芸術祭	味方文化協会	NPO	地域の芸術サークルの活動発表の場と高齢者の交流を図り、芸術文化を振興するため開催する。	継続(毎年度実施)	企画・準備・司会	資料作成・当日準備・事業全般の補助	双方	双方	108,797	参加意識	5	5	5	5	5	5	3	5	味方地区の芸術祭として定着している。	教育委員会	味方地区公民館		
企画立案への参画	味方地区文化祭	味方文化協会	NPO	地域の文化団体の活動発表の場と地域の交流を図り、創作活動等を振興するための開催する。	継続(毎年度実施)	準備・当日の作品解説・会場設営	資料作成・当日準備・事業全般の補助	双方	双方	65,405	参加意識	5	5	5	5	5	5	3	5	味方地区の文化祭として定着している。	教育委員会	味方地区公民館		
事業協力	ゲートボール大会	味方ゲートボール連盟	NPO	地域交流の場として、高齢者の生きがい、練習の成果を発揮することにより、充実した健康生活を過ごすための開催	継続(毎年度実施)	会場準備・当日の運営	資料作成・事業補助	多様な主体	双方	15,228	二一ス反映	5	5	5	5	5	5	3	5	団体が主催し、公民館が事務的補助を行い、分担して健康事業を実施している。	教育委員会	味方地区公民館		
共催	フロアカーリング大会	味方スポーツ振興会	地域自治組織(その他)	大人から子どもまでカーリングを楽しみながら地域交流し、勝負の厳しさとチームの和を図る。	継続(毎年度実施)	会場準備・当日の運営	資料作成・事業補助	双方	行政	52,388	日常的連携	5	4	5	5	5	5	3	4	南区の推進スポーツであるフロアカーリングの普及	教育委員会	味方地区公民館		
共催	綱引き大会	味方スポーツ振興会	地域自治組織(その他)	大人と子どもも分け、綱引きの楽しさを味わいながら地域交流し、地位コミュニティの活性化を図る。	継続(毎年度実施)	会場準備・当日の運営	資料作成・事業補助	双方	行政	51,300	日常的連携	4	4	5	5	4	5	3	5	冬期において、健康増進の機会を提供している。慣例事業として定着している。	教育委員会	味方地区公民館		
企画立案への参画	味方ふれあいギャラリー	味方文化協会	NPO	味方出張所2階をギャラリーとして開催。文化協会加盟団体を中心に作品を展示、訪れる人に感動を与える。	継続(毎年度実施)	作品展示・運営	資料作成・連絡調整	行政	行政	0	参加意識	4	4	5	5	4	5	3	5	文化団体の作品を展示。団体と連携し負担無く実施できた。	教育委員会	味方地区公民館		
事業協力	菊花展	味方菊花愛好会	NPO	笹川邸の前庭に日ごろ丹精込めた菊花を入場者に鑑賞してもらい、遠る意欲を感じてもらおう。	継続(毎年度実施)	会場準備・展示全般	資料作成・事業支援	多様な主体	双方	84,536	参加意識	5	5	5	5	5	5	3	5	団体が主催し、公民館が事務的補助をして分担して実施できている。発表の場、笹川邸の事業として定着している。	教育委員会	味方地区公民館		
事業協力	さつき展	味方さつき会	NPO	白根泉合戦開催中、笹川邸の前庭に日ごろ丹精込めたさつきを入場者に鑑賞してもらい、遠る意欲を感じてもらおう。	継続(毎年度実施)	会場準備・展示全般	資料作成・事業支援	多様な主体	双方	38,596	参加意識	5	5	5	5	5	5	3	5	団体が主催し、公民館が事務的補助をして分担して実施できている。発表の場、笹川邸の事業として定着している。	教育委員会	味方地区公民館		
共催	月潟地区駅伝大会	南区体育協会	NPO	6区間(月潟地区内)により駅伝を通し健康づくりと交流を図る。	継続(毎年度実施)	企画・準備・当日の運営など	資料作成・準備・当日の運営などの事業全般	行政	多様な主体	0	日常的連携	4	4	4	3	3	4	4	4	運営のアドバイスをもとに、任務の一部を担ってもらった。	南区体育協会50,000円 教育委員会	月潟地区公民館		
共催	月潟地区元旦マラソン	南区体育協会	NPO	2Km/4Kmのマラソンを通し健康づくりと交流を図る。	継続(毎年度実施)	企画・準備・当日の運営など	資料作成・準備・当日の運営などの事業全般	行政	多様な主体	0	日常的連携	4	4	4	3	3	4	4	4	運営のアドバイスをもとに、任務の一部を担ってもらった。	南区体育協会50,000円 教育委員会	月潟地区公民館		
補助	月潟地区文化協会補助金	月潟地区文化協会	NPO	月潟地区の文化の向上を図るため、各団体と連携し学術・芸術・技術の習得に努め、生きがいのある地域社会環境の醸成と維持を目的としている。	継続(毎年度実施)	事業実施	イベントの案内、申込み、事業全般の補助	双方	双方	117,000	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	4	文化祭や芸術祭などの行事の事前準備・当日運営の任務分担が行えた。	教育委員会	月潟地区公民館		
共催	囲碁将棋大会	月潟地区文化協会	NPO	8月大会を開催し参加者の技術向上に資する。	継続(毎年度実施)	企画・準備・当日の運営など	資料作成・準備・当日の運営などの事業全般	行政	双方	9,240	日常的連携	4	4	4	4	3	4	4	4	参加の呼びかけをもらった。当日運営の任務分担が行えた。企画の意見交換ができた。	教育委員会	月潟地区公民館		

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政																部・区等	課等
												必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)				
共催	坂井輪地区公民館文化祭	坂井輪地区公民館利用団体連絡協議会	NPO	公民館利用団体による作品展・音楽・芸能ステージ、健康まつりなどの開催。	継続(毎年度実施)	事業の企画、会場設営、運営	会場の提供、会場設営、運営の協力	双方	双方	60,147	日常的連携	5	4	5	4	4	5	5	5	公民館を利用しての団体の活動、成果発表の場として文化祭は大いに生かされている。	教育委員会	坂井輪地区公民館		
共催	坂井輪4地区芸術大会	坂井輪地区老人クラブ	地域自治組織(その他)	坂井輪地区老人クラブの芸術発表	継続(毎年度実施)	資金、企画実施	会場提供、広報	双方	多様な主体	0	日常的連携	4	4	4	5	3	4	4	4	高齢者の生きがいづくりの場として必要とされる事業である。	教育委員会	坂井輪地区公民館		
共催	西地区公民館文化祭	西地区公民館定期利用団体協議会	NPO	公民館利用団体・グループによる作品展・芸術発表・学習成果の発表を通して地域の住民へ文化意識の昂揚と交流を図る。	継続(毎年度実施)	運営全般	運営補助、施設提供	双方	双方	65,991	日常的連携	4	4	5	4	4	5	4	4	相互に連携、役割分担をしながら運営できた。	教育委員会	西地区公民館		
共催	黒崎地区公民館文化祭	黒崎地区公民館利用団体連絡協議会	NPO	地域における文化活動の向上を目指し、公民館や地域で活動する文化系サークルの作品展や関連イベントを開催	継続(毎年度実施)	作品出展、展示作業、撤去	事業の企画、運営	双方	行政	62,077	日常的連携	5	4	4	4	4	4	4	5	協働による横断的な連携の推進	教育委員会	黒崎地区公民館		
共催	黒崎北部公民館文化祭	黒崎北部公民館利用団体連絡協議会	NPO	地域における文化活動の向上を目指し、公民館や地域で活動する文科系や音楽系発表会等を開催。	継続(毎年度実施)	作品展示、撤去作業、音楽系発表会の会場設営	事業の企画、運営	双方	多様な主体	0	日常的連携	5	4	4	4	4	4	4	5	協働による横断的な連携の推進	教育委員会	黒崎北部公民館		
共催	黒崎地区公民館音楽発表会	黒崎地区公民館利用団体連絡協議会	NPO	地域における文化活動の向上を目指し、公民館や地域で活動する音楽・芸術系サークルのステージ発表会を開催	継続(毎年度実施)	参加団体の事前調整、当日スタッフ	事業の企画、運営	双方	なし	0	日常的連携	5	4	4	4	4	4	4	5	協働による横断的な連携の推進	教育委員会	黒崎地区公民館		
共催	黒崎地区公民館ダンス交流会	黒崎地区公民館利用団体連絡協議会	NPO	地域における文化活動の向上を目指し、公民館や地域で活動する社交ダンスサークルの交流会を開催	継続(毎年度実施)	事業の企画、運営	会場準備、備品・消耗品の貸与	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	5	5	5	5	4	5	5	5	協働による横断的な連携の推進	教育委員会	黒崎地区公民館		
共催	島原地区音楽芸術祭	大野校区ふれあい協議会	コミュニティ協議会	地域における文化活動の向上を目指し、島原地区住民による音楽・芸能ステージ発表会を開催	継続(毎年度実施)	事業の企画、運営	会場準備、備品・消耗品の貸与	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	5	5	5	4	4	4	5	5	協働による横断的な連携の推進	教育委員会	黒崎地区公民館		
共催	黒島地区心ふれあう芸術発表会	黒島南ふれあい協議会	コミュニティ協議会	地域における文化活動の向上を目指し、黒島地区住民による音楽・芸能ステージ発表会を開催	継続(毎年度実施)	事業の企画、運営	会場準備、備品・消耗品の貸与	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	5	5	5	4	4	4	5	5	協働による横断的な連携の推進	教育委員会	黒崎地区公民館		
共催	地域の伝統芸術支援	大野基句保存会	NPO	黒崎地域の中心部・大野地区で江戸時代から続く大野基句の存続・発展に向けて、各種支援を実施	継続(毎年度実施)	事業の企画、運営	練習会場・発表の場の提供、広報	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	5	5	5	5	4	4	5	5	情報発信力や活動機会の拡大	教育委員会	黒崎地区公民館		
共催	大人のためのおはなし会	立仏校区ふれあい協議会、立仏小学校	複数種別	地域の大人と高学年児童を対象として、小学校で閉読会を開催	新規(次年度継続)	事業の企画、運営、会場提供、広報	講師の選定・各種調整、広報	多様な主体	行政	7,600	日常的連携	5	5	5	5	4	4	5	5	地域・学校と連携強化	教育委員会	黒崎地区公民館		
共催	巻地区カーリンコン大会	巻まちづくり協議会、地域教育コーディネーター	複数種別	子どもから高齢者まで楽しめるニュースポーツを通して世代間交流の場と地域の活性化に寄与する。	新規(単年度完結)	事業の企画・運営	会場確保、事業の運営補助	双方	なし	0	二六反映	4	5	3	4	4	3	3	4	協働の相手方との準備段階からの連絡不足等があったが、老若男女が楽しめる事業となった。	教育委員会	巻地区公民館		

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政																部・区等	課等
												必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述)				
共催	漆山地区スポーツ大会	漆山地区コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	地区住民の親睦と健康増進を図り、老若男女が参加できるグラウンドゴルフとソフトバレーボール大会を実施。	継続(毎年度実施)	大会役員	会場確保、事業の企画・運営	双方	双方	0	日常的連携	4	5	4	4	4	5	5	5	5	スポーツ大会を通して地域の連帯性の向上効果が得られた。	教育委員会	巻地区公民館	
共催	峰岡地区ジュニアドッチボール大会	峰岡地区コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	スポーツを通して、峰岡地区の小学生の交流を図る。	継続(毎年度実施)	大会役員	会場確保、事業の企画・運営	双方	多様な主体	0	日常的連携	5	5	4	4	4	5	3	5	保護者同士による事業企画・実施により、児童・保護者の交流や地域との交流の場となった。	教育委員会	巻地区公民館		
共催	峰岡地区ジュニア野球大会	峰岡地区コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	スポーツを通して、峰岡地区の小学生の交流を図る。	継続(毎年度実施)	大会役員	会場確保、事業の企画・運営	双方	多様な主体	0	日常的連携	5	5	4	4	4	5	3	5	保護者同士による事業企画・実施により、児童・保護者の交流や地域との交流の場となった。	教育委員会	巻地区公民館		
共催	岩室地区芸術発表会	岩室文化協会	NPO	岩室文化協会の芸術部門団体による文化活動の成果発表と、地域住民の交流の場とする。	継続(毎年度実施)	企画・運営	企画・運営	双方	なし	0	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	4	文化協会の芸術団体の成果発表の場となっており、役員と企画会議を行い準備、当日の運営を行っている。	教育委員会	岩室地区公民館		
共催	岩室地区文化祭	岩室文化協会	NPO	岩室文化協会の芸術部門団体による文化活動の成果発表と、地域住民の交流の場とする。	継続(毎年度実施)	企画・運営	企画・運営	双方	なし	0	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	4	文化協会の芸術団体の成果発表の場となっており、役員と企画会議を行い準備、当日の運営を行っている。	教育委員会	岩室地区公民館		
共催	岩室茶会	岩室茶道連盟	NPO	岩室地区文化祭の関連事業として、宗廟流、石州流、裏千家の三席と点心席を設け、地域文化向上に寄与する。	継続(毎年度実施)	企画・運営	企画・運営	双方	多様な主体	0	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	4	35回を数える岩室茶会は長い歴史がある。市内内外から大勢の参加があり、文化振興に一役かっている。	教育委員会	岩室地区公民館		
補助	西川文化協会	西川文化協会	NPO	地域の文化振興を図るために、地域の文化活動団体で組織する文化協会への補助	継続(毎年度実施)	企画・運営・事業全般	事業費補助	多様な主体	双方	750,000	サービス提供	5	5	5	4	4	5	5	5	公民館事業に協力いただいている。	教育委員会	西川地区公民館		
後援	芸術・芸能の秋祭り	西川文化協会	NPO	文化協会会員による芸術・芸能の発表会を開催し、市民の文化活動の活性化と普及・振興を図る。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	西川地区公民館		
後援	ハラウ フアラオアロ チャリティー フラ	西川文化協会	NPO	文化協会加盟団体によるフラダンスの発表会で、文化活動の活性化と普及・振興を図る。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	西川地区公民館		
後援	西浦・曾根郷ゆかりの7文人展実行委員会	西浦・曾根郷ゆかりの7文人展実行委員会	NPO	地域文化の継承を図るため、郷土の文人の書画を展示し、歴史学者の講演会を開催する。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	西川地区公民館		
後援	チャリティーカラオケ発表会	西川文化協会	NPO	文化協会会員による芸術・芸能の発表会を開催し、市民の文化活動の活性化と普及・振興を図る。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	西川地区公民館		
企画立案への参画	まちのお宝ガイド養成講座	湯東文化振興会	地域自治組織(その他)	地域の文化財などをガイドする人材を育成し、地域の活性化を図る。	継続(毎年度実施)	事業の企画	事業の企画・実施	行政	行政	91,827	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	4	講座により地域の文化財に対する知識を深めることができた。	教育委員会	湯東地区公民館		

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】		
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的達成共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)	部・区等		課等		
実行委員会	浜東総合文化祭	浜東総合文化祭実行委員会	地域自治組織(その他)	文化活動の振興、地域活性化を目指す。	継続(毎年度実施)	事業の企画	事業の実施	行政	行政	154,058	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	地域の文化活動の活性化に寄与した。	教育委員会	浜東地区公民館
実行委員会	浜東芸術祭	浜東地区文化団体連絡協議会	地域自治組織(その他)	文化芸術活動の振興、地域活性化を目指す。	継続(毎年度実施)	事業の企画	事業の実施	行政	行政	70,000	二一〇二反映	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	地域の文化活動の活性化に寄与した。	教育委員会	浜東地区公民館	
事業協力	浜東地区駅伝マラソン大会	浜東地域コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	スポーツを通じた地域づくり。全15地区を訪問する21km駅伝と2.4kmのマラソン大会を同時開催する。	継続(毎年度実施)	事業の企画	事業の実施	行政	多様な主体		二一〇二反映	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	スポーツを通じた地域づくりに寄与した。	教育委員会	浜東地区公民館	
実行委員会	中之口地区運動会	中之口地区運動会運営協議会・中之口コミ協	地域自治組織(複数)	地区12チーム対抗の運動会	継続(毎年度実施)	事業立案、経費負担	事業立案、会場提供、各種資料作成、参加者取りまとめ	双方	多様な主体		日常的連携	2	3	1	2	1	1	2	2			【経緯】(日常的連携)以前からの継続となっている。	教育委員会	中之口地区公民館	
実行委員会	中之口芸術祭	中之口芸術祭実行委員会・中之口コミ協・中之口芸術文化協会	複数種別	中之口芸術文化協会加盟団体及び公民館利用団体による芸術発表会	継続(毎年度実施)	経費負担	事業立案、会場提供、各種資料作成、参加者取りまとめ	行政	多様な主体		日常的連携	3	3	3	3	4	3	3	3			【経緯】(日常的連携)以前からの継続となっている。	教育委員会	中之口地区公民館	
実行委員会	中之口地区総合文化祭	中之口地区総合文化祭実行委員会・中之口コミ協・中之口芸術文化協会	複数種別	中之口芸術文化協会加盟団体及び公民館利用団体による作品展示会	継続(毎年度実施)	経費負担	事業立案、会場提供、各種資料作成、参加者取りまとめ	行政	多様な主体		日常的連携	3	3	3	3	4	3	3	3			【経緯】(日常的連携)以前からの継続となっている。	教育委員会	中之口地区公民館	
共催	Noism「柳都Noi」	新潟市芸術文化振興財団	社団・財団法人	Noismの倉倉隆氏と新潟市ゆかりのゲストとの対談とゲストに関する所蔵本の紹介	新規(次年度継続)	企画・運営、広報活動	会場提供、会場運営	多様な主体	なし		日常的連携	3	5	4	4	4	4	3	4			書庫は、中央図書館を利用しない市民にも、来館してもらえた。また、新潟の文化芸術に関する資料を紹介できた。	教育委員会	中央図書館企画管理課	
共催	新潟地域図書館ネットワーク「めぐるくん」	新潟大学附属図書館(新潟県立図書館)	大学等	新潟市立図書館・新潟県立図書館・新潟大学附属図書館3館で配本車を行い、資料の相互利用を行うもの。	継続(毎年度実施)	新潟市立図書館内から、各図書館までの配本車の運行(費用負担)	新潟市立図書館内からの配本車の運行	双方	双方		日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	それぞれの館の役割をふまえた資料の相互利用ができており、効果的・効率的な事業となっている。	教育委員会	中央図書館サービス課	
共催	めぐるくん講演会「映像で読む「いがた」地域映像アーカイブとは何か～」	新潟大学附属図書館(新潟県立図書館)	大学等	新潟地域図書館ネットワーク「めぐるくん」の講演会を開催。	継続(毎年度実施)	講演会・企画・運営、会場準備、広報	広報	双方	なし		日常的連携	5	5	5	5	5	5	3	5			図書館のネットワークについて知ってもらい、また、郷土に関する知識を得る機会となっている。	教育委員会	中央図書館サービス課	
共催	新潟ゆかりの文学	文学サクラ会	NPO	毎月1回、講師を迎え新潟ゆかりの文学講演会を開催。	継続(毎年度実施)	講演会の運営(受付)講師連絡	会場提供と準備広報	多様な主体	多様な主体		二一〇二反映	5	5	5	5	4	5	5	4			資料代として参加費(500円)を徴収	教育委員会	中央図書館サービス課	
共催	地域連携講座「沼垂ゆかりの文人・長井雲坪」	万代コミ協、長井コミ協、沼垂コミ協、沼垂の今昔を語る会	複数種別	沼垂ゆかりの文人・画家である長井雲坪を取り上げ、講演会を開催。また、ゆかりの土地をめぐるまちあるきを実施。	継続(毎年度実施)	講師連絡会場準備広報	講演会の企画・運営会場提供と準備広報	双方	行政	14,600	二一〇二反映	5	5	5	5	5	5	5	5			地元の方たちと協力し、中央図書館周辺地域の歴史等を知ることができるといふ機会となっている。	教育委員会	中央図書館サービス課	
事業協力	新いがた市紀行上映会	新いがた市紀行制作実行委員会	NPO	政令市「いがた」の各地域の自然やまちづくりを紹介したDVDの上映会を開催。	継続(毎年度実施)	事項企画運営全般チラシ等の作成DVD制作	会場提供と準備広報	多様な主体	なし		参加意識	5	5	5	5	5	5	3	5			作製されたDVDは図書館の資料となり、参加者に市内各地域の自然やまちづくりを紹介する機会となっている。	教育委員会	中央図書館サービス課	

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的達成共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)	部・区等		課等	
																								相手方
事業協力	白根図書館支援事業	しろね図書館友の会	NPO	読書会共催 読書会共催 読書週間事業への協力 市内図書館友の会との交流	継続(毎年度実施)	各活動に対する助言や実施への協力	企画・案内・実施ほか	行政	双方	250,000	日常的連携	5	5	4	4	4	5	5	4	読書推進や図書館の利用拡大に繋がる事業を実施できた。	相手方費用額:講師昼食代750円	教育委員会	白根図書館	
共催	読書会	坂井輪読書会	その他	読書会	継続(毎年度実施)	企画運営	会場提供・広報・企画	双方	なし	0	日常的連携	5	4	4	5	5	5	5	4	自立した市民団体として対等に事業を実施できた。		教育委員会	坂井輪読書会	
共催	本の森コンサート	「本の森コンサート」準備会	NPO	地域の演奏家によるギター等の演奏と読み聞かせを鑑賞する会	継続(毎年度実施)	企画会の実施	企画広報 会場提供	双方	なし	0	日常的連携	4	4	4	4	4	5	4	5	音楽を楽しむことを通じて、地域への愛着や図書館への親近感を深めることができた。		教育委員会	巻図書館	
共催	鯛車復活プロジェクトの10年～講演とワークショップ～	「鯛車復活プロジェクト」の10年「準備会」	NPO	鯛車復活プロジェクトの10年の歩みについて講演とペーパークラフトのミニ鯛車製作の会	継続(毎年度実施)	企画会の実施	企画広報 会場提供 経費負担	双方	行政	5,200	日常的連携	5	4	4	4	4	4	4	5	事業を通して、地域の歴史や魅力を再発見し参加者相互の交流を持つことができた。準備会が発展的に図書館との協働グループとして継続する機会となった。		教育委員会	巻図書館	
事業協力	教職12年経験者研修	新潟大学教育学部	大学等	総合教育センターで実施する「教職12年経験者研修」の「教科指導研修」において、センター指導主事と新大教育学部の教員がチームを組んで指導にあたりしている。	継続(毎年度実施)	教科の専門性を生かした指導・助言	研修の企画・運営、受講者への指導への助言	行政	なし	0	日常的連携	5	4	5	5	5	5	5	5			教育委員会	総合教育センター	
事業協力	教員養成実地指導	新潟大学教育学部	大学等	新大教育学部で実施する「教員養成実地指導」において、センターの一部指導主事が講師として4講座指導にあたる。	継続(毎年度実施)	教員養成	教員養成に係る実地指導	多様な主体	なし	0	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5			教育委員会	総合教育センター	
5 環境の保全を図る活動(82件)																								
事業協力	じゅんさい池公園の生きもの観察と外来生物対策	生物多様性保全ネットワーク新潟	NPO	じゅんさい池公園内の動植物の採集・観察を通して、自然環境、環境保全への理解を深める。	新規(単年度完結)	事業の企画、運営	協力(指導者の一員として参加)	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	3	4	3	3	3	4	4		子どもへの教育機会を提供することに協力できた。		地域・魅力創造部	潟環境研究所	
事業委託	研究委託	新潟大学	大学等	・田んぼダムによる潟の水質改善に関する研究 ・福島潟の植生の現状と埋土種子集団の構成	新規(次年度継続)	委託研究	内容協議・経費負担	行政	行政	1,788,480	サービス提供	5	5	5	4	4	4	5		専門機関ならではの高度な技術や知識を用いながら、より高いレベルの研究が可能になった。		地域・魅力創造部	潟環境研究所	
共催	環境フェア	いがけた市民環境会議、新潟市地球温暖化対策地域推進協議会、新潟地区環境保全連絡協議会	複数種別	持続可能な社会を構築するため、行政・市民団体・事業者の環境保全の協力がなされることにより、市民の環境保全意識の向上を図るもの。	継続(毎年度実施)	啓発コーナーでのブース出展	その他すべて	行政	行政	4,516,957	日常的連携	5	5	5	4	3	4	5	5	協働先のPRを市民に広く実施することができた。	「種別」:NPO/NPO法人、企業、大学等、社団・財団等法人、生協・商工団体等	環境部	環境政策課	
事業協力	いがけた市民環境会議事業	いがけた市民環境会議(H26年度32団体)	複数種別	市民・事業者・行政のパートナーシップのもと、各種環境情報を収集・発信することを通じ、参加団体の自主的な環境保全活動を推進するもの。	継続(毎年度実施)	環境保全活動の実践、関連情報の共有	事務局の運営、会報の作成などに対する支援	双方	多様な主体	0	日常的連携	5	5	4	4	4	5	3	5		新潟市が目指すべき都市像について話し合うワークショップを開催し、話し合った結果を、当時決定中の、新潟市環境基本計画の目指す都市像へ反映させた。		環境部	環境政策課

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】		
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的成果共有	役割共有	進行管理	推進の機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)	部・区等		課等		
共催	万代アースフェスタ	万代アースフェスタ実行委員会	NPO	地球と明日を元気にするために、参加者が何ができるかを考えるきっかけの場づくりを目的に、万代シティ通りを会場としてブース出展や音楽イベントを実施。	継続(毎年度実施)	事業の実施	共通道路占用許可申請ブース啓発	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	環境部	環境政策課
後援	新潟日報環境フォーラム	新潟日報社	企業	環境に優しい企業を目指す「環境宣言」発表を契機に環境やエネルギー問題を考える講演会を実施。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	環境部	環境政策課
事業協力	新潟市地球温暖化対策地域推進協議会事業	新潟市地球温暖化対策地域推進協議会(H28年度62団体・個人)	複数種別	温対法第26条に基づき実行計画の目標達成を目的に、本市における日常生活に係る温室効果ガス削減のための具体策を各主体協働で実行するための組織。	継続(毎年度実施)	事業の企画・実施、意見提案	事務局長の運営、事業の実施	双方	行政	484,276	日常的連携	5	4	4	5	5	4	5	5	5	5	市民啓発用の省エネルギーフレットを作成し、次年度以降の活用の方針を検討できた。	環境部	環境政策課	
補助	バイオマス利活用事業	葛塚中央コミュニティ協議会他	地域自治組織(複数)	家庭から排出される廃天ぷら油の回収を実施。その実施に対する支援金の補助。	継続(毎年度実施)	事業の実施補助	事業の実施	行政	行政	5,433,280	二一ズ反映	5	5	5	4	3	4	5	5	5	近所で廃天ぷら油を出すことができない市民が、ミットと油は再生燃料として活用できるメリット。	環境部	環境政策課		
共催	新潟メガソーラー親子エネルギー教室	昭和シェル石油株式会社	企業	メガソーラー施設の見学とソーラーカー教室を通して、エネルギーの大切さについて子どもたちに学んでもらう。	継続(毎年度実施)	事業の企画・運営	広報、企画協力	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	5	5	5	5	4	5	4	5	5	再生可能エネルギーを学んでもらう場として活用された。	環境部	環境政策課		
後援	みどり育むエネルギー広場	東北電力株式会社新潟営業所	企業	市内の小中学校に対し「出前電気教室」及び「植物の循環支援」を通じてエネルギー・環境問題により深く関心を持ってもらうことを狙いとした取り組み。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	環境部	環境政策課	
意見交換・情報交換	佐潟周辺自然環境保全計画の進行管理	佐潟周辺自然環境保全連絡協議会(湖主、赤塚漁協、赤塚商工会、コミュニティ佐潟、赤塚地区自治連絡協議会、赤塚中学校、JA新潟みらい赤塚支店、佐潟と歩む赤塚の会、赤塚郷土研究会、佐潟環境ネットワーク、佐潟ボランティア解説員の会、新潟水辺の会、事業創造大学院大学、新潟大学、新潟植物資料室、日本歯科大学、新潟国際情報大学、新潟県都市緑化センター、環境省、新潟県)	複数種別	「佐潟周辺自然環境保全計画」の具体的取組を推進するため、必要な協議及び情報交換などを行うもの。	継続(毎年度実施)	意見・情報提供	協議会開催に係る関連資料の取りまとめ、会場設置、議事概要の作成	行政	行政	76,000	二一ズ反映	5	5	5	5	4	5	5	5	5	佐潟の保全に向けて、人の手を加えて保全する方法の急務が認識された。また、ゾーニングを用いた保全方法の理解が図れた。	「種別」：NPO/NPO法人、コミ協、大学等、社団法人、財団等法人、生徒・協働団体等、その他	環境部	環境政策課	
企画立案への参画	新潟市の鳥制定事業	市の鳥制定検討委員会(いがた野鳥の会、日本歯科大学新潟生命歯学部、新潟県野鳥愛護会)	複数種別	本市が広域合併してから10周年を迎えたことを記念し、市民の皆さまが本市の自然に想いを巡らせ、郷土愛を育むことができる「市の鳥」の制定した。	新規(単年度完結)	意見・情報提供	委員会開催に係る関連資料の取りまとめ、会場設置、議事概要の作成	行政	行政	630,519	その他	5	5	5	5	4	5	5	5	5	市の鳥ハコブシを見るツアーや関連シンポジウムを開催し、市民が本市の河川や里山などの自然の豊かさに誇りを感じ、愛着をもつための機会となった。	「種別」：NPO、大学等、社団法人、財団等法人「経緯」：専門性の高い研究者や団体から、対象鳥類の選定や制定に関する意見を求められた。	環境部	環境政策課	
事業委託	鳥屋野湯の水質調査及び水質調査	NPO法人 新潟水辺の会	NPO法人	鳥屋野湯全域の水質調査及び湯の水質調査を協力団体と協働で実施し、鳥屋野湯の水面下の湖底を立体的に3次元化した図を作成する。また、湖沼のCOD水質調査も、河川全体で面的調査として実施する。	新規(単年度完結)	事業実施	事業の委託	多様な主体	行政	500,000	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	5	鳥屋野湯の水質が明らかとなり、今後の利活用の基礎資料となった。	「経緯」：専門性の高い研究者、団体から研究成果をまとめた。	環境部	環境政策課	
事業委託	新潟市内におけるオオヒンクイの好適棲居地の抽出	新潟大学	大学等	オオヒンクイの保全策を定めるために、潜在的な好適棲居地を予測する統計モデルの構築と、それを用いて潜在的な生息地マップを作成する。このことから、本種の棲居に不可欠な地域を可視化、抽出するとともに本市の湯の環境を考えた上で、将来的に本種の越冬保全計画を立案する。	新規(単年度完結)	事業実施	事業の委託	多様な主体	行政	500,000	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	5	国の天然記念物であるオオヒンクイを保全するための基礎資料となった。	「経緯」：専門性の高い研究者、団体から研究成果をまとめた。	環境部	環境政策課	

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】		
		団体名	種別			相手方	行政					評価											部・区等	課等	
												必要性	目的共有	役割共有	進行管理	推進の機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)					
共催	市民探鳥会	にいがた野鳥の会 日本野鳥の会新潟県	複数種別	市民の自然保護意識を醸成するため、年3回(4会場)の探鳥会を開催するもの。	継続(毎年度実施)	一般参加者への探鳥指導	「市報にいがた」その他各種広報、公園使用許可申請などの各種手続き	双方	双方	74,400	サービズ提供	5	5	5	4	5	5	5	5	5	5	分かりやすい指導の下、参加者の野生鳥獣に関する知識や関心を高め、自然に親しむ機運を醸成することができた。	「種別」：NPO社団・財団等法人全3回のうち、鳥屋野鳥市民探鳥会は共催事業。西海岸公園(含む青山海岸保安林)は昭和56年度から、鳥屋野鳥市民探鳥会は平成11年度から、佐田は平成8年度から。	環境部	環境政策課
共催	生物多様性シンポジウム	福島県みらい連合、新潟県水鳥湖沼ネットワーク	NPO	新潟県水鳥湖沼ネットワークと連携し新潟市及び周辺に生息する雁や白鳥の生息状況を情報交換し保全とその活動に向けた啓発を目的として開催する。	新規(毎年度実施)	事業実施	事業の共催、開催の連携	双方	双方	60,000	日常的連携	5	4	4	3	3	4	4	4	4	4	様々な団体が協働で実施することができ、内容の濃いシンポジウムを開催することができた。		環境部	環境政策課
後援	ジャンパードフェスティバル2014	ジャンパードフェスティバル実行委員会	その他	自然のシンボルである鳥たちの魅力を題材とした芸術的・文化的な事業をはじめ、科学的な鳥類知識の普及及び教育的・環境的視点にたった事業の実施を通して、新しい地域文化の創造と人と鳥が共存する豊かな生活を目指していく。併せて日本各地にその情報を発信し、芸術文化の素晴らしさや身近な取組から自然環境の大切さをアピールしていく。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		環境部	環境政策課	
後援	じゅんさい池公園の生きもの観察と外来生物対策	生物多様性保全ネットワーク新潟	NPO	新潟市民の憩いの場である「じゅんさい池公園」には、市街地の中に取りながら貴重な自然が残されている。しかし、近年、外来生物が定着・繁殖しており、在来種の駆逐によって大きな脅威となっている。今回の催し物では、公園内にとどのような動植物が生息しているのか、実際に観察、観察して調査を行う。	新規(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		環境部	環境政策課	
後援	2014年度日本鳥類保護協会全国大会-新潟大会-	日本鳥類保護協会新潟グループ	NPO	日本における鳥類保護調査事業(環境省)の発展と知識・技術の進歩を図るために、定期的な研究会を開催し情報交換を進める。その一環として新潟大会を開催する。	新規(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		環境部	環境政策課	
後援	新潟市の鳥(白鳥)制定記念白鳥写真公募展	日本白鳥の会新潟支部	NPO	ハクチョウが新潟市の鳥として制定されたことを記念し、全国の白鳥専門家から公募を行い、写真展を開催する。また開催にあたっては市内の児童生徒にも参加いただき自然保護意識を啓蒙する。	新規(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		環境部	環境政策課	
後援	第12回生物多様性シンポジウム「在来生物に新たな脅威・環境を懸念する侵略的外来種」	生物多様性保全ネットワーク新潟	NPO	地域在来の多くの生きものたちが、外来生物によって、生存が脅かされている。福島県裏磐梯に持ち込まれた侵略的外来種のナゲナガカサネは、阿賀野川を下って新潟県奥まで侵入し、新潟市横置橋まで達したとの情報もある。このように次々と持ち込まれる新たな外来種、追い詰められる在来生物、対策が追いつかない現状に対して、私たちに何ができるのかを考える。	新規(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		環境部	環境政策課	
事業委託	市民発電を進める主体となる団体立ち上げに係る支援	認定NPO法人環境エネルギー政策研究所	NPO法人	再生可能エネルギーの導入促進と、分散型エネルギーの地産地消をめざし、市民が主体となり太陽光発電等を行う市民発電事業を立ち上げるためのノウハウを有する団体にアドバイザー業務を委託。	新規(毎年度実施)	アドバイザー	アドバイスを受けて、市民団体へ助言、支援を実施	行政	行政	993,522	サービズ提供	4	4	3	4	3	4	5	5	5	5	早期の市民発電の立ち上げに繋がった。	環境部	環境政策課	
後援	再生可能エネルギーによる市民発電事業の周知イベント「おらつての電気をつくる」の開催	「おらつて」にいがた市民エネルギー準備会	NPO	再生可能エネルギーによる市民発電事業の実現を目指し、広く市民の協力を呼びかけるためのイベントを開催。	新規(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		環境部	環境政策課	

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的の共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)	部・区等		課等	
																								経緯
事業協力	再生可能エネルギーによる市民発電事業の実施	一般社団法人おらてにいがた市民エネルギー協議会	社団・財団法人	再生可能エネルギーによる市民発電事業の実現を目指し設立した団体に対し、市は支援を行うとともに、発電事業における役割について協議。	新規(次年度継続)	発電事業や地域活動の実施主体	団体のパートナーとして、人的支援や市施設の発電事業場所としての提供	多様な主体	双方	723,600	サービス提供	5	5	5	5	4	5	5	5	平成27年度には事業会社が設立され、市施設を含む複数の場所での市民発電が開始された。	環境部	環境政策課		
実行委員会	環境保全に関する研修会等の事業	新潟地区環境保全連絡協議会	NPO	環境保全のための知識や情報の交換、会員相互の交流等を図り、事業等を行っている。 ○先進事業所の視察研修会(年1回) ○法令等机上研修会(年1回) ○環境保全対策などの情報発信(年1回機関紙の発行)	継続(毎年度実施)	環境保全に係る事業活動への参加	事務局的運営、会報の作成等に対する支援	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	5	5	5	4	5	4	4	5	研修等を通じて会員相互の交流が深まり、事業所の環境保全活動の充実がみられた。	環境部	環境対策課		
事業協力	マイボトルキャンペーンによるリデュース意識啓発事業	マイボトルに飲料を提供できる飲食店、マイボトルを販売している小売店	企業	マイボトル等を利用・販売している店舗をマップ化したガイドを作成して、マイボトルキャンペーンを実施し、市民・事業者双方のごみ減量意識の向上を図る取り組み。	継続(毎年度実施)	マイボトルの販売、マイボトル普及にかかる広報	キャンペーン実施にかかわる物品等の提供、広報	多様な主体	行政	3,669,429	サービス提供	4	4	5	4	5	5	4	4	応募者数1,100人はキャンペーン開始以来最多となり、マイボトルの普及に効果があった。	環境部	廃棄物政策課		
事業協力	生ごみ減量運動推進事業	新潟県軽に省エネくらぶ	NPO	風乾容器「生ごみカラット」による「生ごみ水切り講座」を開催(2回)。	継続(毎年度実施)	講師	広報、募集の準備全般	多様な主体	行政	145,330	日常的連携	4	5	5	5	5	5	4	4	家庭で取り組める生ごみ減量方法である「水切り」の大切さを周知できた。	環境部	廃棄物政策課		
事業委託	地域における生ごみ堆肥化事業	亀田地区生ごみ堆肥化モデル事業実行委員会	その他	家庭から出る生ごみを堆肥化し、出来た堆肥を地域内で活用する取組。	継続(毎年度実施)	生ごみの水切り、堆肥化、堆肥利用	事業の委託、コーディネート	多様な主体	行政	1,555,200	参加意識	5	4	5	4	4	4	4	4	生ごみを約2,200kg回収し、堆肥化することで、生ごみの地域循環ループが構築できた。	環境部	廃棄物政策課		
公の施設管理	新潟市資源再生センターの管理運営	環境をサポートする株式会社きらめき	企業	新潟市資源再生センターの管理運営 (1)大研修室等の利用の許可に関する業務 (2)センター条例第3条に規定する事業の実施に関する業務 (3)過去の命令に関する業務 (4)センターの施設及び設備の維持管理に関する業務 その他センターの管理上、市長が必要と認める業務	継続(毎年度実施)	施設の管理運営全般	施設の設置者(指定管理者)の管理運営業務計画の承認及び必要に応じ、指示、助言	多様な主体	行政	24,070,629	経費削減	5	5	5	5	5	5	4	4	施設来館者数(施設見学・施設見学・申込み・主催事業参加)がH25年度19,331人からH26年度21,514人に増加した。	環境部	廃棄物政策課		
事業協力	新入生歓迎・地域キャンパス合同クリーンデー	新潟大学	大学等	毎年5月中旬に、新潟大学の学生・職員及び地域住民、市が協働で大学周辺(五ヶ所)での清掃活動を実施。例年200~300人程度参加。	継続(毎年度実施)	事業の企画・運営	スタッフとして、運営に協力	多様な主体	なし	0	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	大学、地元自治会、行政が連携することにより、学生への啓発が図られ、地域全体の美化意識の向上につながっている。	環境部	廃棄物対策課		
公の施設管理	青山商場の管理(指定管理)	施設業・新潟斎場サービス共同企業体	企業	新潟市青山商場を適正かつ円滑に管理するため指定管理者制度を導入。	継続(毎年度実施)	指定管理業務実施	業務管理及び経費支払	行政	行政	154,864,548	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	家庭の専門性を生かし、特殊な施設である火葬場の維持運営が行われている。	保健衛生部	保健所環境衛生課		
事業協力	森で遊ぼうin青山	近隣自治会・町内会 有明児童センター 新潟市道園建設業協会 青山保安林まもり隊	複数種別	市民の生活を飛砂・強風・海などから守り、かつ憩いの場となっている身近な森である海岸保安林を、大切に守り育て次の世代に引き継ぐことを目的として、森林整備を行う。	継続(毎年度実施)	イベント運営補助	広報、企画負担、イベント運営	行政	行政	76,481	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	地域市民やボランティア等、多数の参加による森林整備が実施され、大切な海岸保安林の保全に対する意識啓発が行われた。	農林水産部	水産林務課		
事業協力	海の森の集いin西内野	近隣自治会・町内会 海岸松林ボラの会	複数種別	市民の生活を飛砂・強風・海などから守り、かつ憩いの場となっている身近な森である海岸保安林を、大切に守り育て次の世代に引き継ぐことを目的として、森林整備を行う。	継続(毎年度実施)	イベント運営補助	広報、予算負担、イベント運営	行政	行政	4,096	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	地域市民やボランティア等、多数の参加による森林整備が実施され、大切な海岸保安林の保全に対する意識啓発が行われた。	農林水産部	水産林務課		
事業協力	海の森の集いin南浜	近隣自治会・町内会 海辺の森周辺整備協議会 新潟県山形ボランティアセンター 海辺の森愛護会	複数種別	市民の生活を飛砂・強風・海などから守り、かつ憩いの場となっている身近な森である海岸保安林を、大切に守り育て次の世代に引き継ぐことを目的として、森林整備を行う。	継続(毎年度実施)	イベント運営補助	広報、予算負担、イベント運営	行政	行政	28,020	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	地域市民やボランティア等、多数の参加による森林整備が実施され、大切な海岸保安林の保全に対する意識啓発が行われた。	農林水産部	水産林務課		

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政																部・区等	課等
												必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)				
事業委託	道湯広場維持管理	新島甲一自治会	自治会、町内会	道湯広場の維持管理を地元自治会と協働で維持管理する。	継続(毎年度実施)	委託業務の実行	指導・助言	多様な主体	行政	1,376,400	サービス提供	5	4	5	4	3	4	4	5	広場の草刈や池の水位調節を地元自治会で行うことで、福島県の安全を市民参画で行えた。		北区役所	地域課	
事業委託	オニバス自生池維持管理	オニバス69会	その他	希少水生植物オニバスの管理(水の管理や開引きなど)を地元住民のノウハウを生かして行う。	継続(毎年度実施)	委託業務の実行	指導・助言	多様な主体	行政	171,353	サービス提供	4	5	5	4	4	4	4	5	持っている知識や技術を生かし、福島県の魅力の一つである希少水生植物オニバスの保護管理を行えた。		北区役所	地域課	
事業委託	圏指定福島湖島嶼保護区管理棟「雇われ舎」管理	福島湖みらい連合(NPO法人ねとわく福島湖、中越グリーンカーブ株式会社、株式会社新潟フジカラー)	企業	水の公園福島湖および関連施設の管理運営に精通している団体に、清掃や草刈等の施設管理を委託するもの。	新規(次年度継続)	委託業務の実行	指導・助言	多様な主体	行政	117,000	サービス提供	4	5	4	5	3	4	4	4	施設の閉鎖や清掃等の施設管理を問題なく行えた。	平成26年9月より管理開始	北区役所	地域課	
後援	福島湖交流会	NPO法人ねとわく福島湖	NPO法人	これまで福島湖にかかわってきた個人や団体を呼び、活動報告や集団討議を行うことで、福島湖のあり方を若者たちと考える場をひらいた。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	サービス提供	0	0	0	0	0	0	0	0			北区役所	地域課	
後援	東京海上自衛隊GreenGift福島湖自然保護プロジェクト	NPO法人ねとわく福島湖	NPO法人	生き物の豊かな福島湖をこのまま維持するために、次代を担う子供たちに福島湖を知ってもらうため、ハスツアー等を実施。	新規(次年度継続)	イベントの企画・運営	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	サービス提供	0	0	0	0	0	0	0	0			北区役所	地域課	
後援	「感謝の桜」植樹祭とタイムカプセル事業	一般社団法人にいがた北青年会議所	社団・財団法人	地域の方々への感謝として福島湖に39本の桜を植樹した。また、地域のなかから、10年後に発送するタイムカプセル事業を開催した。	新規(単年度完結)	イベントの企画・運営	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	サービス提供	0	0	0	0	0	0	0	0			北区役所	地域課	
共催	福島湖「ブランド米」ふくまるみの試食販売	NPO法人ねとわく福島湖	NPO法人	北区で福島湖ブランド米「ふくまるみ」を生産する農家などと連携し、福島湖と周辺の環境保全及び環境保全型農業活動の普及啓発を行う。	新規(次年度継続)	イベントの企画・運営	金場の提供、指導、助言	多様な主体	多様な主体	0	サービス提供	4	4	4	5	3	4	4	4	北区が区づくり事業のホタル復元事業として取り組んできた「ふくまるみ」の啓発を行えた。		北区役所	地域課	
補助	雇われ活動助成金(外来植物除去及び在来種保護)	NPO法人ねとわく福島湖	NPO法人	セタカアワダチソウを除去し、その除去地に在来種(ヤブコウジ、ヤブカンゾウ、ノハシラソウ)と普通種(春の七草、秋の七草)を移植。	新規(次年度継続)	事業内容の企画、実施と活動の報告	事業内容の精査、活動資金の提供	多様な主体	双方	120,000	サービス提供	5	5	4	5	4	4	4	4	昨年度行った場所については、除草等の維持管理作業を行った。今年度は増殖を目指し株分け・移植を行い、種によっては定着に成功した。		北区役所	地域課	
補助	雇われ活動助成金(「奇跡のリンゴ」上映会)	NKS・ハビスカとよさかコンベンションリンケージ共同事業体	複数種別	翌日に開催される加藤登紀子氏の自然と農業をテーマにしたトークイベントの企画として木村秋則氏原作映画「奇跡のリンゴ」を上映した。	新規(単年度完結)	事業内容の企画、実施と活動の報告	事業内容の精査、活動資金の提供	多様な主体	双方	648,000	サービス提供	5	5	5	5	4	4	5	5	チケットは完売し、翌日のトークイベントの宣伝効果も発揮したと共に、福島湖の文化の発展と自然保護意識の高揚を図れた。		北区役所	地域課	
事業協力	水の駅「ビュー福島湖」名産館長事業	ときこピクニック福島湖自然文化祭実行委員会	その他	第1回:加藤登紀子名誉館長と農家の木村秋則氏らによる、自然と農業をテーマにしたトークイベントを行った。 第2回:自然文化祭と共同開催し、加藤登紀子名誉館長の足跡を辿りミニコンサートを行った。	継続(毎年度実施)	イベントの運営等	イベント会場等の提供等	双方	行政	2,200,000	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	第1回:環境保全型農業の実態等を調査してきた。第2回:会場が人で埋まるほど来場し、福島湖の観光振興にも大きく寄与した。	総経費 2,200,000円 第1回 1,000,000円 第2回 1,200,000円	北区役所	地域課	
共催	北区環境まつり	NPO法人エコネットにいがた	NPO法人	家族で楽しみながらエコを体験・参加することをコンセプトに開催。エコをテーマとしたクイズラリー、廃食用油や使用済み割りばし回収等。	継続(毎年度実施)	(事業の主催)事業の企画・立案、全体運営など (事業の共催)会場確保・チラシ配布・事業費の支援など	双方	双方	双方	299,992	日常的連携	4	5	4	4	5	5	5	5	一般市民2,500人が来場し、広く環境資源の大切さを啓発できた。		北区役所	区民生活課	

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】		
		団体名	種別			相手方	行政					評価											部・区等	課等	
												必要性	目的達成共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述)					
事業協力	鳥屋野湯一斉清掃	鳥屋野湯一斉清掃実行委員会(笹口校区・女池校区・上所校区・山崎校区・新市山崎校区・鳥屋野湯校区・上山校区コミュニティ協議会・新潟市鳥屋野湯漁業協同組合・新潟県)	複数種別	春と秋の年2回、鳥屋野湯周辺を清掃している。	継続(毎年度実施)	清掃活動	清掃に係る道具の準備、チラシ作成、当日の進行、ごみの処分、ボランティア保険料の支払い	双方	行政	461,091	参加意識	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	一斉清掃を通じ、鳥屋野湯の自然環境の保護、市民の環境保全やゴミ減量化に対する意識の向上、自治会や町内会等のまとまりの強化、ボランティア意識の向上などに貢献している。	「種別」：コミュニティ協議会・協働団体等、その他	中央区役所	区民生活課
事業協力	日和山海岸一斉清掃	日和山海岸一斉清掃実行委員会(入舟小学校区・淡路校区・東小学校区・新潟地区コミュニティ協議会)	コミュニティ協議会	新潟市内の各海岸(21会場)を「海の日」に一斉清掃を行う内の一つ、中央区は日和山浜を清掃している。	継続(毎年度実施)	清掃活動	清掃に係る道具の準備、チラシ作成、当日の進行、ごみの処分、ボランティア保険料の支払い	双方	行政	11,200	参加意識	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	一斉清掃を通じ、自然環境の保護、市民の環境保全やゴミ減量化に対する意識の向上、自治会や町内会等のまとまりの強化、ボランティア意識の向上などに貢献している。		中央区役所	区民生活課
事業協力	関屋浜一斉清掃	関屋小学校区青少年育成協議会、関屋小学校区コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	にぎわった海水浴場をきれいな海岸に民すために、関屋浜と周辺公園の清掃を行う。	継続(毎年度実施)	清掃活動	清掃に係る道具の準備、チラシ作成、ごみの処分、ボランティア保険料の支払い	多様な主体	行政	8,000	参加意識	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	一斉清掃を通じ、自然環境の保護、市民の環境保全やゴミ減量化に対する意識の向上、自治会や町内会等のまとまりの強化、ボランティア意識の向上などに貢献している。		中央区役所	区民生活課
実行委員会	とやの物語2014	とやの物語実行委員会(新潟市南商工振興会、山崎地区・鳥屋野湯校区・女池校区・常竹山校区・笹口校区・上所校区・山崎校区コミュニティ協議会、山崎中学校区・鳥屋野湯中学校区・上山中学校区青少年育成協議会、鳥屋野小学校・鳥屋野中学校・上山小学校・上山中学校PTA、亀田郷土地改良区)	複数種別	ウォーキングや環境講演会、鳥屋野湯水上観察などの鳥屋野湯の環境啓発を目的とした事業を実施。	継続(毎年度実施)	各ブースの運営等	運営全般(会場借用、後援申請、広報、契約事務など)	双方	双方	3,000,000	参加意識	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	鳥屋野湯に関する講演会や、鳥屋野湯をテーマにした小冊子「費用対効果」が作製したかるたの発表展示を行ったほか、鳥屋野湯の自然を肌で感じ取れる体験型メニューを中心としたプログラムを行った事で、鳥屋野湯の自然・環境等に対する関心を高める事ができた。	「種別」：コミュニティ協議会・協働団体等、その他 費用対効果：協働の相手方(亀田郷土地改良区)の負担額400,000円	中央区役所	区民生活課
事業協力	区民協働まつりモテモテ事業	浜浦小学校区コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	区民協働による継続的な松の植樹を行うことにより、区民の海岸林への関心を高め、区民による松林の管理、利活用の促進を図る。	継続(毎年度実施)	植樹イベントへの参加、地域の意見・密着活動	植樹イベント企画・運営、植樹後の維持管理	行政	行政	1,355,040	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	植樹イベント開催にあたり、浜浦コミュニティ協議会を通じて小学生や地域住民が多く参加し、区民の海岸林への関心を高めることができた。		中央区役所	建設課
事業協力	横越地区春の空き缶等一斉回収	横越地区自治町内会	自治会、町内会	毎年4月の第2日曜日を横越地区の一斉清掃日と定め生活道路を中心に清掃を行っている。	継続(毎年度実施)	清掃活動	ごみ袋配付、収集車両の手配、ごみの処分、ボランティア保険加入	多様な主体	行政	80,920	参加意識	3	3	3	3	4	5	4	4	5	5	区民協働での美しいまちづくりを実施することで、地域分、市民力、市民力の向上を図り、環境美化に対する意識を高めることができた。		江南区役所	区民生活課
事業協力	春の亀田一斉クリーン作戦	亀田地区自治町内会、新潟市住みよい郷土協議会江南支部、ボイスカウト、ガールスカウト、江南地区交通安全協会、(有)山崎駅前店、(有)五十嵐商店	複数種別	毎年5月の第2日曜日を亀田地区の一斉清掃日と定め生活道路を中心に清掃を行っている。	継続(毎年度実施)	清掃活動	ごみ袋配付、収集車両の手配、ごみの処分、ボランティア保険加入	多様な主体	行政	235,875	参加意識	3	3	5	3	4	5	4	5	5	5	区民協働での美しいまちづくりを実施することで、地域分、市民力の向上を図り、環境美化に対する意識を高めることができた。	「種別」：NPO、自治会、企業、社団、財団等法人、その他	江南区役所	区民生活課
事業協力	江南区一斉清掃みんな集まれクリーン作戦	江南区内の自治町内会、新潟市住みよい郷土協議会江南支部、ボイスカウト、ガールスカウト、江南地区交通安全協会、(有)山崎駅前店、(有)五十嵐商店	複数種別	江南区一斉環境美化活動として、毎年10月の第3日曜日を江南区の一斉清掃日と定め、生活道路を中心に清掃を行っている。	継続(毎年度実施)	清掃活動	ごみ袋配付、収集車両の手配、ごみの処分、ボランティア保険加入	多様な主体	行政	576,387	参加意識	3	3	5	3	4	5	4	5	5	5	区民協働での美しいまちづくりを実施することで、地域分、市民力の向上を図り、環境美化に対する意識を高めることができた。	「種別」：NPO、自治会、企業、社団、財団等法人、その他	江南区役所	区民生活課

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規 継続	役割分担		主体	費用 負担	費用額 (決算額) (円)	経緯	評価										備考	【所管所属】		
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的 達成 共有	役割 共有	進行 管理	振返 りの 機会	役割 達成 度	継続 発展	事業 効果	効果、成果に ついて(記述 式)	部・区等		課等		
補助	水難救済事業 補助金	NPO法人新潟 海難救助隊 新潟県水難救 済会 新潟五 十嵐救難所 新潟西蒲救難 所	複数種 別	市域沿岸部における海難 事故対策を主体的に補完 している団体に対し補助 を行う。	新規(次 年度継 続)	市域沿岸 部におけ る海難事 故対策。	補助金支 出	行政	双方	380,000	日常的 連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	新潟市域沿 岸において、 水難事故が 発生した場 合、100%救 助されるよう 活動が実施 された。		危機管理 防災課	防災課
後援	第7回東日本 大震災チャリ ティダンスイ ベント「百花繚乱 2014夏」	NPO法人新潟 恩返しプロジ ェクト	NPO法 人	地域における心のつなが り、人と人の絆の大切さを 学ぶ。	継続(毎 年度実 施)	事業の実 施	名義後援 者	多様な 主体	多様な 主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員 会	生涯学習 センター	
後援	第8回東日本 大震災チャリ ティダンスイ ベント「百花繚乱 2014冬」	NPO法人新潟 恩返しプロジ ェクト	NPO法 人	地域における心のつなが り、人と人の絆の大切さを 学ぶ	継続(毎 年度実 施)	事業の実 施	名義後援 者	多様な 主体	多様な 主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員 会	生涯学習 センター	
後援	「イシノマキに いた時間」新潟 公演	「イシノマキに いた時間」新潟 公演実行委員 会	NPO	東日本大震災復興支援	新規(単 年度完 結)	事業の実 施	名義後援 者	多様な 主体	多様な 主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員 会	生涯学習 センター	
7 地域安全活動(31件)																									
補助	校区交通安全 推進協議会補 助金	校区交通安全 推進協議会	地域自 治組織 (その 他)	小学校区を活動単位と し、主に児童の交通安全 の推進を図るため、小学 校、自治会、PTA等により 構成される校区交通安全 推進協議会の設立を促 し、その活動を支援する ため補助金を交付するもの ※平成26年度対象団体: 106団体(112校区)	継続(毎 年度実 施)	・交通安 全の街頭 指導 ・危険箇 所点検	・補助金 交付	双方	双方	12,181,400	サー ビス 提供	5	5	5	4	4	4	5	4	5	5	校区区内の 各団体が校 区交通安全 推進協議会 として、一丸 となった交通 安全啓発活 動を行うこと で、団体単 体で活用す るより効率 的で高い広 報効果を得 られました。		市民生活 部	市民生活 課
補助	交通安全協会 補助金	(一財)新潟北 交通安全協会 (一財)東新潟 交通安全協会 (一財)新潟中 央交通安全協 会 (一財)江南地 区交通安全協 会 (一財)秋葉区 交通安全協会 (一財)新潟南 区交通安全協 会 (一財)新潟西 交通安全協会 (公財)西蒲地 区交通安全協 会	社団・財 団法人	主として運転者への交通 安全啓発活動を行う交通 安全協会に対し活動支援 として補助金を交付する。	継続(毎 年度実 施)	・運転者 への啓発 活動の 開催等	・補助金 交付	双方	双方	2,400,000	サー ビス 提供	5	5	4	4	4	4	5	4	5	5	行政が関与 する機会が 少ない、運転 者を中心に 交通安全啓 発活動を行 うことで、高 い交通事故 抑止効果が 得られました。		市民生活 部	市民生活 課
補助	交通安全母の 会補助金	新潟市交通安 全母の会連合 会	NPO	家庭を中心とした草の根 的な交通安全啓発活動 を行う交通安全母の会に 対し、活動支援として補助 金を交付する。	継続(毎 年度実 施)	・交通安 全の街頭 指導 ・各種交 通安全教 室の開催	・補助金 交付 ・研修会 等への協 力	双方	双方	111,660	サー ビス 提供	5	5	4	4	4	4	5	4	4	4	交通事故防 止のため には、継続 した交通 安全啓 発が求め られてお り、家庭 を中心し た地域に おける交 通安全 教育を 継続実 施して まいら し		市民生活 部	市民生活 課
後援	産業安全講演 会	NPO法人 交 通新時代・新潟 一般財団法人 新潟県自動車 標板協会	複数種 別	公共交通機関の効果的な 事故防止対策等について 関係各位に学んでもらう 機会として開催。	継続(毎 年度実 施)	事業の実 施	名義後援 者	多様な 主体	多様な 主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		種別:NPO 法人、社団・ 財団法人	市民生活 部	市民生活 課
後援	親と子の交通 安全教室	NPO法人 交 通新時代・新潟 一般財団法人 新潟県自動車 標板協会	複数種 別	子どもたちの交通事故被 害が懸念されている か、親子が一掃に交通 ルールを学ぶ機会として 開催。	継続(毎 年度実 施)	事業の実 施	名義後援 者	多様な 主体	多様な 主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		種別:NPO 法人、社団・ 財団法人	市民生活 部	市民生活 課

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的成果共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述)	部・区等		課等	
補助	防犯業務補助事業	新潟北地区防犯組合連合会 新潟東地区防犯組合連合会 新潟中央防犯協会連合会 江南地区防犯組合連合会 秋葉地区防犯組合連合会 新潟南区防犯組合連合会 新潟西地区防犯組合連合会 西海地区連合防犯組合連合会	地域自治組織(その他)	犯罪のない明るいまちづくりを目的とした地域住民の自主的な防犯活動を促進するため、各地域(警察署単位)の防犯協会連合会の活動を支援する。	継続(毎年度実施)	・地域における防犯活動 ・補助金交付・研修会等への協力		双方	双方	10,263,459	サービス提供	5	5	5	4	4	5	4	5	5	地域住民の自主的な防犯活動が促進され、犯罪認知件数が15年度より減少し続けている。	市民生活課	市民生活課	
事業協力	古町地区環境健全化ハトリール	古町環境健全化実行委員会	NPO	・新潟古町周辺地区環境健全化実行委員会の活動支援と協働活動の推進 ・セーフティゾーン広報活動 ・定期的なハトリール活動の実施(客引き禁止呼びかけ・こみ拾い)	継続(毎年度実施)	・ハトリール活動 ・防犯カメラ運用	・ハトリール活動 ・活動の拠点施設提供 ・事務補助	双方	双方	13,250	その他	4	4	5	4	4	4	4	4	4	地域・行政・警察が協働で活動を行うことにより、客引き防止を呼び掛けることで環境健全化に貢献している。	市民生活課	市民生活課	
事業協力	新潟駅前地区環境健全化ハトリール	新潟駅前地区セーフティゾーン活動委員会	NPO	新潟駅前環境健全化実行委員会の活動支援と協働活動の推進 ・セーフティゾーン広報活動 ・定期的なハトリール活動の実施(客引き禁止呼びかけ・こみ拾い)	継続(毎年度実施)	・ハトリール活動 ・防犯カメラ運用	・ハトリール活動 ・活動の拠点施設提供 ・事務補助	双方	行政	45,650	その他	5	4	4	4	4	4	4	4	4	地域・行政・警察が協働で活動を行うことにより、客引き防止を呼び掛けることで環境健全化に貢献している。	市民生活課	市民生活課	
事業協力	新潟東港周辺地域安全ハトリール	新潟市東港セーフティネットワーク	NPO	新潟東港周辺地域における青色回転灯装束車による防犯ハトリール、外国人に対するマナーアップ広報活動。	継続(毎年度実施)	・ハトリール活動	・ハトリール活動 ・事務補助	双方	双方	243,738	その他	5	4	4	4	4	4	4	4	4	防犯ハトリールやマナーアップ広報活動を行うことで、地域環境健全化に貢献している。	市民生活課	市民生活課	
後援	働く女性と家族のための防災ワークショップ	NPO法人ウィメンズアクションネットワーク	NPO法人	女性の視点を取り入れた防災講座を開催することで、防災体制に男性同僚の視点を取り入れる。また、防災活動への女性の積極的な参画を推進する。	新規(単年度継続)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		危機管理防災局	防災課	
事業委託	「防災教育」学校・地域連携事業	公益社団法人中越防災安全推進機構	社団・財団法人	地域の災害特性を踏まえ、地域と連携した防災教育を実施する。	新規(次年度継続)	防災教育のノウハウ	地域の災害特性等資料・情報の提供	多様な主体	双方	2,920,040	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	モデル校8校において、学校と地域が連携した防災教育が実施された。	危機管理防災局	防災課	
事業協力	一般県道管野木一日市緑自転車利用推進計画	NPO法人アライアンス2002 樹アルビレックス新潟	複数種別	3者が協働し、樹アルビレックス新潟が開催するサイクルイベント参加者の歩行者及び自転車利用者の交通安全を図る。	新規(次年度継続)	サッカーイベント参加者に対する自転車の交通安全啓発活動等	自転車通行や歩行者の安全に関する路面表示設置	双方	双方	180,360	日常的連携	4	4	4	4	4	5	4	4	4	サポーターがボランティアでチラシ配布等を行うことで、多くの人が自転車通勤で安全な通勤ができた。また、公園緑地の減少が減少した。	土木部	土木総務課	
事業協力	交通安全運動交通事故防止運動	(一財)東新潟交通安全協会 (一財)新潟中央交通安全協会 (一財)江南地区交通安全協会	社団・財団法人	春・秋の全国交通安全運動及び夏・冬の県交通安全運動期間中、市民に啓発品等を配布し、交通事故防止を呼び掛ける。	継続(毎年度実施)	事業への参加、啓発品の提供・配布	事業の企画、啓発品の購入	双方	双方	110,820	日常的連携	4	5	4	4	4	5	3	5	5	交通安全運動期間中、交通安全講話。	中央区役所	総務課	
事業協力	交通安全運動交通事故防止運動	(一財)江南地区交通安全協会 亀田地区交通安全母の会	複数種別	春・秋の全国交通安全運動及び夏・冬の県交通安全運動期間中、市民に啓発品等を配布し、交通事故防止を呼び掛ける。	継続(毎年度実施)	事業活動の企画、参加及び啓発品提供	事業活動の企画、参加及び啓発品提供	双方	双方	233,339	日常的連携	4	5	4	4	4	4	5	5	5	H25年度より交通安全運動の費用負担は啓発品の購入。啓発品は3協会共通	江南区役所	総務課	
事業協力	江南区交通安全大会	(一財)江南地区交通安全協会 亀田地区交通安全母の会 亀田福寿大学	複数種別	交通安全功労者の表彰、交通安全講話。	継続(毎年度実施)	事業への参加、啓発品の提供・配布	事業の企画、参加、用品の提供	双方	双方	68,670	日常的連携	4	4	4	4	4	4	5	4	4	H25年度より交通安全運動の費用負担は啓発品の購入。	江南区役所	総務課	
事業協力	交通安全運動交通事故防止運動	(一財)秋葉地区交通安全協会	社団・財団法人	春・秋の全国交通安全運動及び夏・冬の県交通安全運動期間中、市民に啓発品等を配布し、交通事故防止を呼び掛ける。	継続(毎年度実施)	事業への参加、啓発品の提供・配布	事業の企画、啓発品の購入	双方	双方	209,664	日常的連携	4	5	4	4	4	5	5	5	5	H25年度より交通安全運動期間中、交通安全講話。	秋葉区役所	総務課	

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					評価											部・区等	課等
												必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)				
共催	高齢者自動車安全運転研修会	(一財)秋葉地区交通安全協会	社団・財団法人	高齢者の安全運転及び運転技術向上のための研修会を開催。	継続(毎年度実施)	事業への参加、運営費用負担	事業への参加、運営費用負担	双方	双方	250,000	日常的連携	4	5	4	4	4	5	5	5	5	参加した高齢者の、安全運転及び運転技術向上が図られた。	110,000円	秋葉区役所	総務課
事業協力	防犯運動	新潟南区防犯協会	NPO	南区の防犯に関する情報交換や警察による防犯指導を行い、地域主体となった防犯活動の実施など、防犯意識を共有し地域の繋がりを創る。	継続(毎年度実施)	事業への参加、啓発品の提供・配布	事業への参加、啓発品の購入	双方	双方	202,392	日常的連携	5	5	5	4	4	4	5	5	5	防犯啓発活動に係る啓発品等の提供及び活動の推進		南区役所	総務課
事業協力	交通安全運動交通安全事故防止運動	(財)新潟南区交通安全協会	社団・財団法人	春・秋交通安全運動および夏・冬の交通安全事故防止運動期間中、市民に啓発品等を配布し、交通安全事故防止を呼び掛ける。	継続(毎年度実施)	事業への参加、啓発品の提供・配布	事業への参加、啓発品の購入	双方	双方	226,756	日常的連携	5	5	4	4	4	5	5	5	5	連年を通じ、交通安全事故防止活動にて積極的に共同で活動している。		南区役所	総務課
事業協力	交通安全母の会補助金	新藤地区交通安全母の会・白井地区交通安全母の会・味方交通安全母の会・月潟地区交通安全母の会	NPO	家庭を中心とした革新的な交通安全啓発活動を行う交通安全母の会に対し、活動支援をする。	継続(毎年度実施)	事業への参加、指導	活動の補助、啓発品の購入	双方	双方	53,233	日常的連携	5	5	4	4	4	5	5	5	5	交通安全運動、交通安全事故防止運動、その他、交通安全に関する事業に積極的に参加・協力をいただいている。		南区役所	総務課
事業協力	新潟市西区私道除雪等歩道除雪奨励金交付モデル事業	自治会やボランティア団体など	複数種別	児童・生徒が安全に安心して登校できるよう、市と市民がそれぞれ役割分担を行い協働して、早期に冬季道路(西区内の私道等)の歩行空間を確保するもの。	継続(毎年度実施)	西区内の私道等の除雪	奨励金の交付	双方	双方	46,020	サービス提供	5	5	5	4	4	5	4	5	5	危険道路における歩行空間の確保		西区役所	建設課
事業協力	新潟市除雪支援世帯助成金交付モデル事業	自治会やボランティア団体など	複数種別	市が機械除雪した後の玄関前の積雪など、高齢者や障害者など自力では除雪が困難な世帯の玄関前を、市民団体が除雪した場合に、当該団体に助成金を交付することで、冬季の安心安全な暮らしを確保する。	継続(毎年度実施)	西区内の高齢者等	助成金の交付	双方	双方	81,000	サービス提供	5	3	5	4	4	5	4	3	5	高齢者等の安心安全な暮らしの確保		西区役所	建設課
事業協力	新潟市防火連合協議会	新潟市防火連合協議会	NPO	新潟市消防局と協力し、防火思想の普及、啓発と災害の未然防止に努め、震災・災害都市の実現を目指す。	継続(毎年度実施)	事業運営の全般	防火指導教育に関すること	多様な主体	双方	2,900,000	二一〇反映	5	5	4	4	4	4	4	5	5	平成26年中火災が160件で、出火率が2.0となった。政令市で、京都市に次いで火災が少なかった。一定の成果をあげた。	全体決算額 8,281,912円 (行政負担 280万円含む)	消防局	予防課
事業協力	新潟市防火管理連合協議会	新潟市防火管理連合協議会	NPO	会員相互の連携を密にし、防火管理技術及び知識の向上発展に寄与するとともに、新潟市消防局と協力して事業所の安心・安全を目指す。	継続(毎年度実施)	事業運営の全般	事業の支援・指導	多様な主体	多様な主体	0	サービス提供	5	5	4	5	5	4	4	5	5	平成26年中火災が160件で、出火率が2.0となった。政令市で、京都市に次いで火災が少なかった。一定の成果をあげた。	全体決算額 3,014,434円	消防局	予防課
事業協力	新潟市消防設備業連絡協議会	新潟市消防設備業連絡協議会	NPO	消防用設備等業務の進歩、改善、普及を図って、火災の未然防止又は被害を軽減することにより社会公共の安全向上を図る。	継続(毎年度実施)	事業運営の全般	消防用設備等の研修等	双方	多様な主体	0	日常的連携	5	5	5	5	4	5	5	5	5	消防用設備等の適正な維持管理により、火災の未然防止及び被害の軽減に貢献した。	全体決算額 994,260円	消防局	予防課
事業協力	新潟県危険物安全協会新潟地区支会	新潟県危険物安全協会新潟地区支会	NPO	(公財)新潟県危険物安全協会の目的及び事業の遂行を推進し、会の円滑な運営と会員相互の親睦発展を図るとともに危険物災害を未然に防止し、以って公共の安全に寄与する。	継続(毎年度実施)	事業運営の全般	危険物法令及び事故防止に関する研修等	双方	多様な主体	4,034,674	日常的連携	5	5	5	5	4	5	4	5	5	消防局で「危険物施設の審査基準」を改訂し、冊子版を各会員へ交付するとともに、希望する消防職員へも貸付した。		消防局	危険物保安課
事業協力	消防出初式における一斉放水時の協力	NPO法人新潟海難救助隊	NPO法人	新年を迎え消防伝統の出初式を実施することにより、市民と消防機関の連携を促進し、併せて消防関係者は使命達成の決意を新たにして「安心安全都市づくり」を目指すもの。	継続(毎年度実施)	消防出初式における一斉放水時の協力	消防出初式を主催する。	行政	多様な主体	0	参加意識	5	5	5	5	4	4	5	5	5	防火・防災意識の高揚を市民に対して行う良い機会となっている。		消防局	警防課

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述)	部・区等		課等	
																								経緯
事業協力	消防出初式における木遣り・継振り・はしご乗りの披露	NPO法人消防記念新潟保存会	NPO法人	新年を迎え消防団の出初式を実施することにより、市民と消防団の連携を促進し、併せて消防関係者は使命感の決意を新たにして「安心安全都市にいがた」を目指すもの。 ※古町通りにおいて木遣り・継振り・はしご乗りの技を披露していただく。	継続(毎年度実施)	消防出初式における木遣り・継振り・はしご乗りの披露	消防出初式を主催する。	行政	多様な主体	0	参加意識	5	5	5	5	4	4	5	5	5	5	消防・防災意識の高揚を市民に対してアピールする良い機会となっている。	消防局	警防課
共催	長寿を祝う会(庄瀬地区)	庄瀬コミュニティ協議会 庄瀬地区社会福祉協議会 庄瀬地区防犯協会	複数種別	健康・交通安全・防犯教室を通して、高齢者が元気に生活できるよう祝う会を開催。	継続(毎年度実施)	企画、準備、当日の運営全般	企画、資料作成、準備、当日の運営全般	行政	双方	13,500	二一五反映	5	5	5	4	4	5	4	5	4	5	地域の団体と協働することで、地域のニーズが把握しやすくなり、集客にもつながっている。	教育委員会	白根地区公民館
共催	旧電車線と新道路の解合に向けた機運醸成事業	新潟交通安全協会黒埼北地区支部 山田校区ふれあい協議会 立山校区ふれあい協議会	複数種別	旧電車線跡地に自歩道の整備が始まったことから、一部供用開始部分での自転車利用についてのマナー向上を図るため講演・実技指導を開催。	継続(毎年度実施)	広報、情報提供	事業の企画、運営	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	5	4	4	4	4	5	4	4	4	4	地域での交通安全意識の向上を図ることができた。	教育委員会	黒埼地区公民館
共催	あそぼうさい	立山校区ふれあい協議会 立山小学校	複数種別	地域の子どもたちを主な対象として、多様なメニューを揃えた防災イベントを開催。	継続(毎年度実施)	事業の企画、運営、会場提供、広報	関係機関との連絡調整、備品の準備、広報	双方	双方	13,500	日常的連携	5	5	5	5	4	4	4	4	5	5	地域・学校と連携を図り、日ごろの防災意識の向上を図ることができた。	教育委員会	黒埼地区公民館
8 人権の擁護又は平和の推進を図る活動(20件)																								
事業委託	新潟市配偶者暴力相談センター夜間電話相談	NPO法人女のスペース-にいがた	NPO法人	市役所閉庁後の電話相談を開設し、配偶者暴力相談支援センター開設時に相談できない配偶者等からの暴力による被害者の利便性を図り、支援につなぐことを目的とする事業。	継続(毎年度実施)	夜間電話相談の委託	事業にかかる経費の負担	行政	行政	986,340	経費削減	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	市役所閉庁時間後も相談を受けたことで、DV被害者への迅速な支援を行うことができた。	市民生活部	男女共同参画課
補助	女性緊急一時保護等事業	NPO法人女のスペース-にいがた NPO法人ウィメンズサポートセンターにいがた	NPO法人	配偶者等の暴力から逃れるための、緊急一時保護事業や自立支援事業を行う民間団体の保護施設運営実費に対して補助を行う。	継続(毎年度実施)	緊急一時保護施設の管理・運営	施設運営費の補助	多様な主体	双方	1,000,000	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	DV被害女性やその子どもへの保護と自立支援のため、民間団体が行う事業が円滑に行われた。 NPO法人ウィメンズサポートセンターにいがた負担額1,108,952円	市民生活部	男女共同参画課
事業委託	新潟市見守り・同行支援員研修会	NPO法人女のスペース-にいがた	NPO法人	新潟市見守り・同行支援事業の支援員を対象とした研修を行い、DV被害者支援について理解を深める。	新規(次年度継続)	支援員のスキルアップ研修の実施	事業にかかる経費の負担	行政	行政	43,200	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	効果的な内容で研修を実施することができ、支援員の理解が深まった。	市民生活部	男女共同参画課
補助	新潟市人権擁護委員協議会員負担金 新津市人権擁護委員協議会員負担金	新潟市人権擁護委員協議会 新津市人権擁護委員協議会	その他	新潟における人権擁護・人権啓発に関する活動を行っている。 ○人権擁護委員の職務に関する連絡調整・情報収集・研究 ○人権啓発に関する業務の国・県・市との連携 ○人権相談	継続(毎年度実施)	協議会として活動及び行う事業への協力	負担金交付による支援及び協議会が行う事業への協力	多様な主体	行政	2,568,287	その他	4	5	4	4	5	4	4	4	4	4	人権擁護委員(無報酬)が活動するための活動運営費を安定させることで、地域の人権擁護活動に貢献。 ○「種別」：人権擁護委員法に定められている活動 ○「経緯」：各人権擁護委員協議会からの協力依頼による	市民生活部	広域相談課 市民相談室
事業委託	Olalaga(命の阿賀)～新潟水俣病をみてこふれて～「親子でい」阿賀野川流域「ほんもの体験」ツアー	一般社団法人あがのがわ環境学会	社団・財団法人	小学校5・6年生の親子を対象に、阿賀野川流域をめぐり、水俣病について理解を深めてもらうとともに、現地の風土や産業を体験し、環境や人と人の絆の大切さを感じてもらおう。	継続(毎年度実施)	ツアーの企画・運営	事業の企画・参加者募集	行政	行政	153,380	サービス提供	5	5	5	5	4	5	4	4	4	4	阿賀野川流域にて水俣病の学習や産業体験を行う親子ツアーを実施。参加者からのアンケートでは親子ともに好評を得た。 開催日：8月3日 参加者：22名	保健衛生部	保健衛生総務課

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】										
		団体名	種別			相手方	行政					必要	目的	共有	役割	共有	進行	管理	振返	りの	機会		役割	達成	率	継続	発表	事業	効果	成果	について(記述)	部・区等	課等
共催	新潟水俣病・新潟大学公開講座	新潟大学医学部保健学科	大学等	大学の授業の1コマを利用して、学生及び一般市民に対し、水俣病についての公開講座を実施する。また、水俣病に関するパネルを展示する。	継続(毎年度実施)	授業の実施	講師の手配・広報・パネル展示	双方	行政	126,400	日常的連携	5	5	5	5	4	5	5	5	5	5	5	5	5	新潟大学医学部保健学科の講義において新潟水俣病を題材に講義を実施。一般市民の講聴も可とした。 開催日:11月4日 参加者:220名	保健衛生部	保健衛生総務課						
後援	第15回新潟水俣病環境賞作文コンクール	新潟水俣病被害者の会	NPO	新潟水俣病についての学習成果から環境について考える小中学生の作文コンクール。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		保健衛生部	保健衛生総務課							
共催	原爆犠牲者追悼式	新潟県原爆被害者の会 新潟市職員労働組合	複数種別	原爆犠牲者の追悼のため毎年8月6日、9日に行っている。またこの期間に原爆被害者のパネルの展示を併せて行っている。	継続(毎年度実施)	企画・運営・準備 当日進行	広報・会場管理 準備	双方	双方	84,240	日常的連携	5	5	5	5	4	5	5	5	5	5	5	5	【参加者数】 8月6日追悼式:約30名 8月9日追悼式:約50名	総務部	総務課							
共催	「平和」と声に出して集まりましょう!	灯の会 新潟県原爆被害者の会	複数種別	平和の貴さについて考えてもらうため毎年開催している。 ・コロナの演奏 ・原爆被害者のお話 ・詩の朗読 ・高校生の発言	継続(毎年度実施)	企画 出演者手配 準備 当日進行	出演者手配 広報 準備	双方	なし	0	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	【参加者数】 約80名	総務部	総務課							
補助	遺族会補助金	小須戸地区遺族会	その他	戦没者の英霊を顕彰し、戦没者遺族の福祉の増進を図るとともに、平和日本の建設に貢献することを目的に活動を行っている。	継続(毎年度実施)	事業の実施	補助金交付	多様な主体	双方	50,000	サービス提供	5	5	4	4	5	5	4	4	4	4	4	4	補助金を交付することで、戦没者の英霊を顕彰し、平和日本持続の折りに寄与した。	秋葉区役所	健康福祉課							
事業協力	人権啓発活動	新潟人権擁護委員協議会白根部会	NPO	市民から人権意識を求めってもらうため、以下の事業を行っている。 ・中学生を一日人権擁護委員に任命し、南区のイベント・大泉会館お祭り広場で、啓発活動を実施 ・人権週間に合わせて、市街地で啓発活動の実施及び人権パネルの展示	継続(毎年度実施)	事業の計画・運営	会場等の使用許可 活動への参加	多様な主体	双方	15,584	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	4	5	5	5	5	中学生が人権の啓発活動を行うことは、中学生及び一般市民の人権意識の高揚のために効果的と考える。	南区役所	区民生活課							
事業協力	人権啓発活動	新潟人権擁護委員協議会	NPO	中学生及び一般市民が「いじめ」について考える機会として講演会を実施した。	継続(毎年度実施)	事業実施についての協力	運営、事業実施	双方	行政	198,000	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	4	5	4	4	4	人権擁護委員と顔を合わせさせる機会を創出したことにより相談しやすい環境を醸成した。	西蒲区役所	区民生活課							
後援	高校生平和大使派遣事業	高校生平和大使派遣新潟委員会	その他	新潟県内の高校生をスウェーデン・ヨーロッパにある国連欧州本部に派遣し、核兵器廃絶を訴える。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	学校支援課							
後援	(一社)新潟ユネスコ協会「平和の鐘を鳴らそう!コンサート2014」	一般社団法人新潟市ユネスコ協会	社団・財団法人	平和の祈り、平和を考える機会を社会に投げかける	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター						
後援	シュリチンモイ・ワンネスホーム・ピースラン2014	ピースランジャパン	NPO	「人類はひとつ」という精神を一体感と喜びを体験していただき、皆で「平和な世界」への願いを共有する。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター						
後援	新潟市ユネスコ協会2015新年の集い 高橋道雄氏講演会「花開け! 越後・佐渡の文化」	社団法人新潟市ユネスコ協会	社団・財団法人	一般市民の皆様がユネスコ及び世界遺産活動への理解を広げるとともにユネスコの理念である「平和の文化」の構築を啓発する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター						

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的達成共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)	部・区等		課等	
事業委託	秋葉区青少年健全育成・人権啓発推進大会	秋葉区青少年育成協議会	地域自治組織(その他)	区民に対し青少年の健全育成と人権を考える機会の提供を図る。	継続(毎年度実施)	企画・運営・実施・広報	事業実施全般に係る補助	多様な主体	行政	128,000	二一ズ反映	5	5	5	5	5	5	5	5	市民の参加意識の向上	教育委員会	新津地区公民館		
共催	GIP集會	新津第五中学校	大学等	中学校での「いじめ問題」に対する集會に地域住民からも参加してもらうことで、地域の活性化、世代間交流を図る。	継続(毎年度実施)	会場提供・企画・運営・実施	広報・運営・実施	双方	なし	0	日常的連携	5	4	4	3	5	5	4	5	いじめ問題に対する関心を学校・地域へ拡大	教育委員会	新津地区公民館		
共催	家庭教育出前講座「地域で守る子どもの人権」	コミュニティ中野小、笠木小学校、中野小原地区三校連絡協議会、新潟市人権擁護委員協議会	複数種別	子どもの人権をとおして、大人の人権を一緒に考える研修会。	新規(毎年度実施)	運営補助	運営全般	行政	なし	0	日常的連携	5	5	5	5	5	5	4	5	学校と地域が一体となって子どもの人権について考えることで、平成27年度の「いじめ防止対策推進法」に基づいた防犯キャンプ～基本あそびの開催につながった。	教育委員会	西地区公民館		
事業協力	人権講座(現代的課題)	人権啓発活動地域ネットワーク協議会・新潟市人権擁護委員協議会	NPO	～豊かな高齢化社会の実現に向けて～と題し、現代的な課題の人権講座を開催。	継続(毎年度実施)	人権啓発資料の配布と説明	事業の企画運営	行政	行政	0	日常的連携	5	5	5	5	5	4	4	5	協働による連携強化	教育委員会	黒埼北部公民館		
9 国際協力の活動(4件)																								
後援	第39回(2014)海洋開発シンポジウム	公益社団法人土木学会海洋開発委員会	社団・財団法人	土木学会の最新の研究が理工に関する討論を行う海洋開発シンポジウムの開催。	新規(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		都市政策部	港湾課		
後援	平成26年度JICA教師海外研修	独立行政法人国際協力機構東京国際センター	社団・財団法人	開発教育(国際理解教育)を学校現場で実践する教員を育成する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	学校支援課		
後援	第7回国際教育研究会JICA教師海外研修実践報告会	JICA新潟デスク	その他	JICA教師海外研修参加者の授業実践報告を行い、県内における国際理解教育の裾野の拡大を図る。また、意見交換を通じ、参加者及び実践者同士のネットワークの構築を推進する。	新規(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	学校支援課		
共催	たいけん日本語教室	国際交流をすすめる市民の会	NPO	市内に在住する外国人の日常生活の自立のための日本語の能力の向上を図り地域行事や日本文化への理解を進める。3学期制 毎週火曜日10:00～12:00	継続(毎年度実施)	運営全般、施設提供	運営補助、施設提供	多様な主体	双方	11,142	サービス提供	5	5	5	5	5	4	5	5	国際交流をすすめる市民の会の会の主体的な運営のもと長年続いており、継続した取組として連携が図られた。	教育委員会	西地区公民館		
10 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動(6件)																								
事業委託	男性の育児休業取得促進事業	一般社団法人クラウドライフ・ス・ジャパン	社団・財団法人	男性の育児休業取得に向けたさらなる意識啓発と企業がワークライフバランスの推進に積極的に取り組める仕組みづくりを行う。	新規(毎年度実施)	男性の育児休業取得促進シンポジウムの開催、ワークライフバランス推進のための企業コンサルティングの実施	事業にかかる経費の負担	行政	行政	1,996,612	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	シンポジウムでは多くの方から参加いただき、男性の育児休業について意識啓発を図ることができた。	市民生活部	男女共同参画課		
後援	知っていますか?明るい未来の働き方	一般社団法人クラウドライフ・ス・ジャパン	社団・財団法人	広く一般市民に対し、ワークライフ・バランス及び自宅ワーキングなどを知って頂き、より良い働き方考えをきっかけを作る。	新規(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		市民生活部	男女共同参画課		

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価								備考	【所管所属】		
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果		効果・成果について(記述)	部・区等	課等
実行委員会	アルザフォーラム	アルザフォーラム実行委員会	NPO	市と市民による実行委員会の主催により、男女共同参画について広く啓発を行うとともに、問題解決に取り組む多くの市民の活動を紹介する。	継続(毎年度実施)	フォーラムの企画・実施	フォーラムの企画・実施・経費の一部負担	双方	双方	1,400,000	ニーズ反映	5	5	5	5	5	5	5	5	5	多くの方から参加していただき、男女共同参画を広く市民に啓発するとともに、アルザフォーラムの認知度をより高めることができた。	市民生活部	男女共同参画課
事業委託	男女共同参画推進センター相談事業「女性のこころからの相談」	NPO法人新潟フェミニストカウンセリングセンター	NPO法人	生き方、対人関係、DV被害、こころからなど主に女性の悩みについて、カウンセリングを中心に自立を支援するための相談事業。電話及び面談による相談。	継続(毎年度実施)	相談事業の実施	事業にかかる経費の負担	行政	行政	4,950,000	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	相談により、女性が抱えている問題を社会構造の中で考え解決の道を探し、自立への支援を行った。	市民生活部	男女共同参画課
事業協力	男女共同参画推進センター相談事業「女性のこころからの専門相談」	新潟大学	大学等	新潟大学医学部保健学科教授など看護職の専門相談員による女性のからだや性に関する悩みの相談事業。	継続(毎年度実施)	相談事業の実施	相談スペースの提供、広報	行政	なし	0	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	相談により、女性が抱えている問題を社会構造の中で考え解決の道を探し、自立への支援を行った。	市民生活部	男女共同参画課
事業委託	男女共同参画市民団体協働事業	新潟ワークライフ・バランス研究会	NPO	男女共同参画推進の活動を行っている民間団体と市が協働し、男女共同参画の啓発事業を行う。3回連続講座で、ワークライフ・バランスについて学ぶ。	継続(毎年度実施)	事業の企画・実施	事業企画の助言・指導・提供	双方	双方	114,000	参加意識	5	5	5	5	5	5	5	4	企業経営者、管理職、当事者等の参加を得て、事業所に男女共同参画の意識啓発を行うことができた。	新潟ワークライフ・バランス研究会 負担額26,106円	市民生活部	男女共同参画課
11 子どもの健全育成を図る活動(164件)																							
公の施設管理	新潟市ひまわりクラブの管理運営	(福)新潟市社会福祉協議会、山の地下区コミュニティ協議会、NPO法人新潟市木戸地区コミュニティ協議会、木戸ひまわりクラブ運営委員会	複数種別	秋労等により昼間保護者がいない家庭の小学生の健全育成を図る。	継続(毎年度実施)	事業実施	施設の維持管理、利用料徴収等	双方	行政	1,142,517,218	日常的連携	5	4	5	5	4	5	5	5	5	放課後児童クラブが円滑に運営できる環境づくりは地域、市民力を発揮した地域で子育てを支援する環境が育まれた。	福祉部	子ども未来課
補助	放課後児童健全育成緊急対策事業補助金	(学)聖母学園、(学)愛心学園、(学)藤見学園、(学)恵光学園、(学)特攻学院、(学)金鶏有明学園、(福)健康会、(福)新潟南福祉会、(社)啓明会、(社)みつばら福祉会、角田地区コミュニティ協議会、新潟医療生活協同組合、(株)みどり	複数種別	民設の放課後児童クラブを運営する実施主体に対し、補助金を交付する。	継続(毎年度実施)	クラブの運営	補助金交付等	多様な主体	双方	47,493,110	ニーズ反映	5	5	5	4	4	5	5	5	5	民間による特色ある運営を行うとともに、公民連携ひまわりクラブの未設置対策や抜ち対策において重要な役割を果たしている。	福祉部	子ども未来課
事業委託	放課後児童健全育成事業(委託)	(福)新潟市社会事業協会	社協・社福	ひまわりクラブ未設置校区において放課後児童クラブの運営を委託する。	継続(毎年度実施)	クラブの運営	委託料の支払い等	多様な主体	双方	5,579,500	日常的連携	5	5	5	4	4	5	5	5	5	民間による特色ある運営を行うとともに、公民連携ひまわりクラブの未設置対策において重要な役割を果たしている。	福祉部	子ども未来課
事業協力	にいがたっすすこやかバスポート事業	(事業協力) 市内に事業所を有する法人や個人商店(協賛企業) (事業委託) グローバルマーケティング(株)第一印刷所共同企業体 (株)第一印刷所	企業	企業の協力を基に、保護者の子育てを支援するとともに、「子育て支援は社会全体で取り組むものでもある」という認識を地域全体で共有しようとするもの。事業内容:小学生以下の子どもがいる保護者及び妊婦に対しバスポートを発行し、協賛する企業を利用する際にバスポートを提示することで、さまざまなサービスを受けることができる。	継続(毎年度実施)	サービスの提供	サービスの提供以外の事業実施全般。市民団体、協賛企業のサービスのHPへの掲載および冊子の発行。	双方	行政	11,020,092	その他	5	4	5	4	4	5	5	5	5	協賛店舗数も年々増加し、子育て支援の経済的負担軽減を図っている。	福祉部	子ども未来課
補助	子育てフックサービス事業(子育てなんでも相談センターの運営)	新潟市社会福祉協議会	社協・社福	子育てに関するフックスタッフ研修会「子育てなんでも相談センター」の運営を通じ、子育て支援団体、関係機関のネットワークを拡充強化化する。	継続(毎年度実施)	センターの運営全般	経費の補助、アドバイザー	多様な主体	行政	9,105,000	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	フックスタッフで対応する身近な相談窓口として認知度が向上し、相談件数が増加している。	福祉部	子ども未来課

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)	部・区等		課等	
																								継続(毎年度実施)
事業委託	ファミリーサポートセンター事業	(福)新潟市社会福祉協議会	社協+社福	子育てに関する援助を受けたい人(依頼会員)と援助を行いたい人(提供会員)を結びつけることで、社会全体で子育てを支え合う環境づくりを進める。	継続(毎年度実施)	センターの運営	事業実施経費負担	双方	行政	14,100,000	サービス提供	5	5	5	4	4	5	5	5	5	5	会員同士を結び付けることで、地域の子育ての助け合いに大きく貢献している。	福祉部	こども未来課
公の施設管理	新潟市こども創造センターの管理運営	にいがた未来協働事業体	企業	豊かな環境を活かしながら、多くの人々との交流や様々な創作活動・体験活動を通して、子どもたちの「生きる力」を伸ばし、育むための機会と場を提供する。	継続(毎年度実施)	施設の管理運営全般	施設の運営経費負担	双方	行政	105,158,683	経費削減	5	5	5	5	5	5	5	5	5	ボランティアや地域団体等との連携事業を行うことで、より充実した体験活動等を提供している。	福祉部	こども未来課	
後援	日本子ども家庭福祉学会第15回全国大会	日本子ども家庭福祉学会	その他	子ども家庭福祉に関する研究および実践の交流と協力を促進し、子どもと仮定の福祉に寄与するシンポジウムを開催。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		福祉部	こども未来課
後援	親子関係セミナーSMILE	マザーズフレンドくらぶ	NPO	養育者が自分の子育てを振り返り、勇気づけの親子関係を学ぶことにより、子育てに自信を持つことを目的とするセミナーを開催。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		福祉部	こども未来課
後援	NIGATA JOB WORLD	一般社団法人新潟県専修学校各種学校協会	社団・財団法人	職業教育の振興に資するため、記念事業を実施。	新規(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		福祉部	こども未来課
後援	第60回新潟県母親大会	第60回新潟県母親大会実行委員会	NPO	県内の母親、女性たちが子育てや教育、暮らしのことなどについて学習、交流するための話し合いの場を開くもの。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		福祉部	こども未来課
後援	万代ファミリーフェスタ2014	万代ファミリーフェスタ実行委員会	NPO	親子に楽しませたいイベントを発信し、子どもたちが街中で遊べるコンテンツ、学べるブース展開を2日間にわたり開催。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		福祉部	こども未来課
後援	新潟県私立幼稚園PTA連合会	新潟市市立幼稚園協会	大学等	子育てをするうえで子どもと向き合う歳にヒントとなる研修会を開催。	新規(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		福祉部	こども未来課
後援	新潟日報aashフェスタ	新潟日報社	企業	aashのメインの読者層である子育て世代に向けてブース出展やセミナーを開催し、子育て世代を応援する。	新規(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		福祉部	こども未来課
後援	児童虐待防止月間イベント「アニムは家族を救う」	株式会社新潟放送	企業	親子で楽しい時間を過ごすとともに、影響力のあるアニメーター・コメンタリーを活用し、オンライン配信を通じて親子の絆について考えるきっかけを提供する。	新規(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		福祉部	こども未来課
後援	地域講演「こまのおっちゃん」	新潟中央おやこ劇場	NPO	地域の身近な会場で、親子を対象とした観劇の場を提供し、伝承遊びを通じた異年齢交流を行うもの。	新規(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		福祉部	こども未来課
後援	にいがたキッズプロジェクト	株式会社新潟放送	企業	ラジオテレビの放送、自然体験学習イベント、支援活動などを通じ、子どもたちの健全育成と親士達の醸成をはかる活動。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		福祉部	こども未来課

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的共有	役割共有	進行管理	推進の機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)	部・区等		課等	
事業委託	地域によるこども居場所づくり支援事業(「いがたっ子」スペースくろさぎの運営)	いがたっ子スペースくろさぎ運営協議会	NPO	子どもと保護者が安心して暮らすことのできる居場所や、地域の子育てネットワークを創ることを目的に、既存施設や空きスペースを活用し、地域の方が主体となって運営するモデル的取り組み。	継続(毎年度実施)	居場所の運営	会場利用申請関連、事業に関する電話での問い合わせへの対応	双方	行政	309,000	二一 ズ反映	5	5	5	4	5	5	3	5		福祉部	こども未来課		
事業協力	子育て支援サイト「いがたっ子ひろば」(Web 携帯サイト)の運営	いがたっ子ひろば運営協議会	NPO	行政情報に限らず、子育てで中の方が求めている様々な情報を収集し、イベント情報、くろさぎ情報、メールマガジンとして発信している子育て情報交流サイトに「いがたっ子ひろば」の運営。	継続(毎年度実施)	情報収集・発信全般	サイト保守に係る費用の支出、行政情報の提供、広報	双方	行政	313,467	二一 ズ反映	5	4	4	5	5	4	3	5		福祉部	こども未来課		
共催	薬物乱用防止講演会	新潟国際情報大学、国際こども福祉カレッジ、アップルスポーツカレッジ、新潟医療福祉大学、新潟薬科大学、国際ビューティモード専門学校、新潟看護医療専門学校	大学等	携帯電話やインターネットの普及、薬物への抵抗感の希薄化など、若者をとりまく環境が変化するなか、薬物乱用防止のために、ひとりひとりの危険な薬物には手を出してはならないという意識の醸成が大切。これからの社会を担っていく若者に薬物乱用の恐ろしさや薬物に関する正しい知識を啓蒙する目的で、本講演会を実施している。(講師は薬物依存症の当事者及び家族会)	継続(毎年度実施)	会場設定、会場設営	講師の依頼及び派遣、謝礼及び旅費の負担	行政	行政	137,238	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5		保健衛生部	保健管理課		
補助	学校教育田設置事業	市内の農業協同組合	生協、商工団体等	学校教育田の設置に係る費用を助成することで、田植えから稲刈りまで年間の米作り体験を通して、郷土の食文化や農業への理解を深める食育を推進する。	継続(毎年度実施)	学校教育田の設置、運営、指導補助	補助金の交付	多様な主体	行政	10,499,984	サービス提供	5	4	4	4	4	4	5	4		農林水産部	食育・花育センター		
事業委託	「いがた」流食生活推進事業(料理教室及び食育体験等)	新潟キッズキッチン協会等	複数種別	食育・花育センターにおいて料理教室や食育体験プログラムなどを実施し、「「いがた」流食生活」の実践に向けた取組を推進する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	事業の企画、運営、広報、経費負担	行政	行政	4,674,136	サービス提供	5	5	5	5	4	5	5	5		農林水産部	食育・花育センター		
事業協力	子育て応援事業	子育て応援隊ほっとタイム	NPO	新潟市主催の親子あそび指導者養成講座を終了したメンバーで結成された自主グループ。親子あそびを中心に、軽快な音楽やダンス、絵本の読み聞かせなど次々とプログラムを提供して、区の事業に協力。	継続(毎年度実施)	事業の実施	広報・募集	多様な主体	行政	450,000	二一 ズ反映	5	5	5	5	5	5	5	5		東区役所	健康福祉課		
事業委託	人権教育プログラムの実施	子ども・人権ネットワーク「いがた」	NPO法人	東区の小学校に児童虐待を防止する人権教育プログラムを実施する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	広報・募集	多様な主体	行政	468,100	サービス提供	4	4	4	5	5	4	5	4		東区役所	健康福祉課		
企画立案への参画	子育てガイドブック「まっぴが」発行	まっぴが編集委員会	その他	子育て応援冊子を作成し、区民に子育てに関する身近な情報を提供する。	継続(毎年度実施)	内容の企画	印刷発行	双方	行政	736,200	二一 ズ反映	5	5	5	5	5	5	5	5		東区役所	健康福祉課		
事業委託	東区プラザフリースペース運営等委託事業	ワーカーズコープ	NPO法人	東区プラザ内に設置された東区プラザフリースペース「わいわいひろば」の管理運営及び託児保育等を実施する。	継続(毎年度実施)	フリースペースの管理及び使用料徴収	施設の維持管理、及び使用料徴収	行政	行政	16,851,000	二一 ズ反映	5	5	5	5	5	5	5	5		東区役所	健康福祉課		

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					評価											部・区等	課等
												必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述)				
補助	江南区都市交流事業	亀田ミニバススポーツ少年団 亀田商工会議所青年部 横越商工会青年部 横越美浦交流協会	複数種別	・亀田地区の団体が石川県旧鶴来地区で開催のミニバスケットボール大会への参加することにより鶴来交流を図る。 ・亀田商工会議所が石川県旧鶴来町イベントに鶴来青年クラブとともに参加することにより地域活性化の手法を学ぶ。 ・横越商工会及びNPOが茨城県美浦村の産業文化フェスティバルに出展参加し、横越地区産の農産物のPRと販路を巡り美浦村民と交流を図る。	継続(毎年度実施)	事業の企画、実施	補助金の交付	多様な主体	双方	636,478	参加意識	3	4	5	5	4	5	4	4	合併前からの交流のある団体同士がこの事業を通して都市交流を円滑に行えた。	分野:その他、経済活動の活性化、農山漁村又は中山間地域の振興	江南区役所	地域課	
公の施設管理	亀田東児童館の管理運営	特定非営利活動法人 ワークスコープ	NPO法人	新南児童館条例16条に規定する業務のうち(1) 条例第2条第2項に規定する事業の実施に関する業務 (2) 児童館の利用の許可に関する業務 (3) 条例第13条に規定する遊具等の命令に関する業務 (4) 児童館の施設及び設備の維持管理に関する業務	継続(毎年度実施)	施設目標設定及び評価指標の設定・モニタリング計画、目的外使用許可等	施設管理	行政	行政	20,826,732	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	魅力的な事業となるよう企画展開している組織力を生かして、利用者数が増加している。	「経緯」:(その他)指定管理者制から指定管理者制に転換する方針)。	江南区役所	健康福祉課	
実行委員会	江南区親子ふれあいまつり	江南区親子ふれあいまつり実行委員会	NPO	子どもたち自身の育つ力を育み、子どもたちが健やかに育つための支援として親子ふれあいまつり(カラダ遊びのイベント)を実施する。	新規(次年度継続)	企画・準備・事業実施	企画・準備・運営	双方	行政	400,000	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	イベント運営を通して、地域の児童福祉推進機関等のネットワークが広がった。		江南区役所	健康福祉課	
事業委託	学ぼう・育てよう「環境林・保健体養林」事業	NPO法人アキハロハスアクション	NPO法人	「アキハツリー&アドベンチャー」と称し、市内小中学校の児童・生徒を対象に里山での自然体験や冒険体験を通して、自然への理解を深めるとともに仲間との協力や信頼することの大切さを学ぶ。	継続(毎年度実施)	事業の実施	事業委託料支出	行政	行政	1,269,000	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	継続事業により、来遊校が参加するようになった。		秋葉区役所	産業振興課	
公の施設管理	児童館管理運営費	特定非営利活動法人 ワークスコープ	NPO法人	白根児童センター、味方児童館、白根北児童館、白根南児童館の管理運営	継続(毎年度実施)	白根児童センター、味方児童館、白根北児童館、白根南児童館の管理運営	包括的管理責任	行政	行政	61,161,600	その他	5	5	5	4	4	5	5	5	きめ細やかな施設管理運営を行っており、利用者から高い評価をいただいている。	「経緯」:(その他)指定管理者制移行に伴い、導入することとされた後に供用開始したため)	南区役所	健康福祉課	
事業委託	放課後児童健全育成事業	社会福祉法人育樹会	社協・社福	大通小学校区で放課後児童クラブを運営し、居間保護者のいない家庭の小学校1～3年生の児童の健全な育成を図る。	継続(毎年度実施)	放課後児童クラブの運営と利用料の徴収	委託料の支出	多様な主体	双方	5,306,500	二一ス反映	5	4	4	4	4	5	5	5	放課後の児童の健全育成が図られた。		南区役所	健康福祉課	
事業委託	放課後児童クラブ地域主体運営モデル事業	小林コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	小林小学校区で、居間保護者のいない家庭の小学校低学年の児童の健全な育成を図るため、地域が主体となって放課後児童クラブを運営する。	新規(次年度継続)	放課後児童クラブの運営と利用料の徴収	委託料の支出	多様な主体	双方	8,018,000	二一ス反映	5	4	4	4	4	5	5	5	放課後の児童の健全育成が図られた。		南区役所	健康福祉課	
共催	ふれあい親子まつり	大通学童クラブ 母親クラブ	NPO	会員や子育て中の親子の交流を通じ、子育てに関する情報交換を行いながら、親子の世代間交流を図る。	継続(毎年度実施)	事業の実施	けが人の看護事業の企画助言イベント補助	多様な主体	多様な主体	0	その他	3	4	5	4	1	4	3	3		「経緯」:(その他)行事の際にけが人が出た場合の保護及びイベントの補助の役割を依頼されたため、共催として参加した。	南区役所	健康福祉課	
補助	地域組織活動育成事業	きたもんクラブ 大通学童クラブ 母親クラブ	NPO	母親など地域住民の積極的な参加による母親クラブ等の地域組織活動の促進を図るため補助金を交付。	継続(毎年度実施)	事業の実施	補助金の交付	多様な主体	多様な主体	370,000	サービス提供	5	4	5	4	3	4	4	4	母親クラブ等の地域組織活動の促進が図られた。		南区役所	健康福祉課	
実行委員会	いしがた西っ子ふゆまつり	いしがた西っ子ふゆまつり実行委員会	NPO	外で遊べない冬の新年で、屋内で親子一緒に楽しんでもらい子どもの健全育成と子育て支援を図る。地域住民が事業の準備から開催まで主体的に関わることで、地域で子育てを支援する意識の醸成を図る。	継続(毎年度実施)	まつり事業の実施	事業実施のための支援	双方	行政	900,000	日常的連携	5	5	4	5	5	4	5	5	地域で子育てを支援する意識の醸成が図られている。		西区役所	健康福祉課	
事業協力	NPプログラムの実施	アシステーショ	NPO	自分らしい子育てを見出すための親支援プログラムを実施し、母親の孤立、児童虐待防止に結び付ける。	継続(毎年度実施)	プログラムの進行、企画提案	事業運営・準備、参加者募集	双方	行政	157,384	日常的連携	5	5	5	5	5	5	4	4	職員にファンリテータ資格を有する者を開催。10人以内の参加を得た。参加者アンケートでは高評価を得た。	9月から10月にかけての参加を得た。	西蒲区役所	健康福祉課	

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価								備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					評価									部・区等	課等
												必要性	目的成果共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発表	事業効果			
意見交換・情報交換	区教育ミーティング 中学校区教育ミーティング	区自治協議会 コミュニティ協議会 PTA	地域自治組織(複数)	自治協議会委員や中学校区内のPTA、コミュニティ協議会などと、区担当教育委員との懇談・意見交換を行う。 区MT・各区年2回開催 中学校区MT・各区1中学校区で年1回	継続(毎年度実施)	意見交換	運営情報提供 意見交換	双方	なし	0	二一ズ反映	5	5	5	4	4	5	5	4	全庁的な教育情報などを互いに共有するとともに、地域における教育の実状や区の特徴などを把握することができた。	教育委員会	教育総務課
後援	食に関する指導研究会	新潟県学校栄養士会協議会	NPO	学校における食育の中核となる栄養教諭・学校栄養職員等の指導力を向上させ、児童生徒の食に対する正しい知識の習得とその実践を促し、学校における食育の充実を目指す。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	保健給食課
後援	衛生管理研究会	新潟県学校栄養士会協議会	NPO	「学校給食衛生管理基準」に基づき、栄養教諭・学校栄養職員等が学校給食調理場における施設・設備、食品の取扱い調理作業、衛生管理体制等の現状把握とその改善方策の協議を行い、衛生管理の徹底を期することを目的とする。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	保健給食課
後援	平成26年度新潟県学校栄養士協議会第1回全体研修会	新潟県学校栄養士協議会	NPO	学校給食の円滑な運営と給食の向上を目指し、栄養教諭・学校栄養職員としての専門知識を身につけ、資質の向上と相互の連携を深める。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	保健給食課
後援	平成26年度新潟県学校栄養士協議会第2回全体研修会	新潟県学校栄養士協議会	NPO	学校給食の円滑な運営と給食の向上を目指し、栄養教諭・学校栄養職員としての専門知識を身につけ、資質の向上と相互の連携を深める。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	保健給食課
後援	キッズキッチン教室	キッズキッチン協会新潟支部	NPO	料理という五感体験を通じて子供のたくましく生きる力を育てる体験プログラム。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	保健給食課
後援	食育セミナー親子で挑戦！県内産トマトを使ったアイスクリーム	新潟県総合生活協同組合	生協、商工団体等	家庭であまり作ることのないアイスクリームを親子で協力し食べることにより楽しい食育を体験できる。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	保健給食課
後援	夏休み親子クッキング	㈱日本フードリンク	企業	黒崎学校給食センター受配校の児童と保護者対象に黒場で収穫される食材を使用し給食を作る。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	保健給食課
後援	総合生協フェスタ「食と暮らしの博覧会2014」	新潟県総合生活協同組合	企業	新潟市の取り組み課題である「食料自給率の向上、地産地消、食育・子育て支援・環境活動」などに関連した総合生協の支援事業内容を広く県民に紹介し、安全で安心して暮らせる活動の普及を目指す。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	保健給食課
後援	第9期アレルギー大学	特定非営利活動法人アレルギー支援ネットワーク	NPO法人	食物アレルギーに関する講習会	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	保健給食課
後援	学校給食フォーラム～今こそ考えよう！子ども達の食と学校給食の役割～	新潟県酪農産物協同組合連合会	生協、商工団体等	学校給食フォーラム 学校給食のあり方や役割について考える機会を提供し、食に対する正しい理解と適切な判断力を養う。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	保健給食課
共催	子どもふれあいスクール事業	市内66小学校のPTA等で組織された運営委員会	大学等	小学校の体育館や余裕教室などを活用し、子どもたちに安心安全な遊び場を提供し、地域の大人などとのふれあいを通じて、地域の教育力の向上を図る。	継続(毎年度実施)	事業の企画・運営	事業の企画・運営等の補助	双方	行政	36,896,190	サービスピッチ	5	5	4	4	5	5	5	5	地域ボランティアの参加やイベント内容の多様化につながった。	教育委員会	地域教育推進課

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政																部・区等	課等
												必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)				
公の施設管理	新潟市青少年三川自然の森の管理運営	環境をサポートする森きらめき・谷沢生産森林組合特定共同企業体	企業	青少年が野外活動と集団活動を通して、社会性や協調性を培う場として新潟市青少年三川自然の森を開設する。	継続(毎年度実施)	施設管理委託料の支出・施設の大規模修繕	双方	行政	8,042,488	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	地元と良好な関係を築きながら、行政では取り組むことが難しいサービスを提供できた。	教育委員会	地域教育推進課	
後援	YES. I. CAN! IN 信濃川 2014	国立青少年教育振興機構 国立妙高青少年自然の家	社団・財団法人	信濃川源流から河口まで12泊13日のキャンプを通して、困難に立ち向かう「実行力」を育む。	継続(毎年度実施)	事業の実施	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	学校支援課	
後援	第31回小学生作文コンクール	トーア株式会社	企業	子供たちにおじいちゃん、おばあちゃんのことを作文に書いてもらい、年上の人を敬う心や感謝の心を育てる機会とする。	継続(毎年度実施)	事業の実施	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	学校支援課	
後援	少年少女自然体験教室	新潟県少年少女自然体験研究会	その他	自然体験学習を通し、小・中学生に「自立心」「協調性」「たくましさ」を身につけてもらう。	継続(毎年度実施)	事業の実施	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	学校支援課	
後援	事例検討会 個別指導画作成評価	新潟いんぼの会ー発達障害児者親の会ー	NPO	学校や家庭で問題行動や学習困難を示す対象者に対して、当事者と保護者や担任など支援者が同席し、スーパーバイザーの長澤正樹教授から助言をもらい、個別支援計画を作成・実施・評価を行う。	継続(毎年度実施)	事業の実施	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	学校支援課	
後援	小学生向け金銭教育めざせおこづかいマスター	NPO法人日本ファイナンシャル・プランナーズ協会 新潟支部	企業	夏休み中の子供たちにゲームを楽しみながらお小遣い(お金)を管理し計画的に使うことの大切さを学んでもらう。	新規(単年度完結)	事業の実施	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	学校支援課	
後援	興味シンケン体験プログラム	新潟キャンピング協会	その他	小学校1年生からの子供だけで参加できる野外体験活動を日本キャンピング協会公認指導者による安全を配慮したプログラムと大学生ボランティアのサポートにより実施する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	学校支援課	
後援	気分爽海彦チャレンジキャンプ	新潟キャンピング協会	その他	新潟県民にとって近くて遠い島、佐渡において経験豊富な指導者のもとで、豊饒な自然を満喫、真っ青な空、満天の星、島人との交流を通して、心豊かな人を育てる。	継続(毎年度実施)	事業の実施	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	学校支援課	
後援	木崎中学校区三枚合同食育研修会	新潟市立木崎小学校	大学等	健やかな体をつくるもととなる「食育と健全育成」について、木崎中学校区の職員と保護者が参加して講演を聴く。	新規(単年度完結)	事業の実施	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	学校支援課	
後援	小中学生キャンプスクール NOES	新潟県野外教育研究会(N OES)	その他	新潟県内在住の子供たちに対し、自然に恵まれた新潟県の青少年宿泊施設を活用して、豊かな人間性を培い、社会性を身につけさせるために集団宿泊体験を味わわせる。	継続(毎年度実施)	事業の実施	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	学校支援課	
後援	夢ワークショップ2015新潟	こどもサミットプロジェクト実行委員会	その他	夢を引き出すワークショップ、夢発表会を通して、子供たちに夢の種を見つけてもらい、多くの子供たちが、未来に向かって生き生きとした人生を送ってもらえる。	新規(単年度完結)	事業の実施	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	学校支援課	

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)	部・区等		課等	
																								継続(次年度継続)
実行委員会	新潟市いじめ防止市民フォーラム	新潟市いじめ防止市民連絡協議会	その他	いじめ防止への市民の意識啓蒙を図ることを目的として、学校職員に加え、保護者、地域住民など一般市民を対象に、フォーラムを開催。	新規(次年度継続)	フォーラムの概要についての計画	事務局として、詳細の計画・準備及び当日の運営	行政	行政	14,600	その他	5	5	3	2	5	3	4	4	参加者の9割以上でいじめ防止に向けた急務の向上が見込まれた(アンケートより)	新潟市いじめ防止基本方針において、協議会の設置及び目的が記された(ターゲットより)に従って昨年度組織を立ち上げ、目的達成に向けた取組を進めている。	教育委員会	学校支援課	
共催	家庭早起朝ごはん推進事業「おはよう朝ごはん料理講習会」	新潟市内33か所の地域コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	地域コミュニティ協議会との協働により実施している。食生活改善推進委員の協力のもと、調理実習や、朝食の重要性等基本的な生活習慣の形成の大切さを伝えるミニ講話などを実施。	継続(毎年度実施)	企画立案、事業運営、広報	企画協力、事業運営補助、講師等の依頼	双方	双方	698,781	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	コミ協との協働で実施する。コミュニティ協議会と連携し、地域社会全体での家庭の教育力向上が図られるとともに、地域コミュニティの強化にもつながっている。	※費用額には、コミュニティ協議会に実施した特別企画講座分(1箇所)を含む。	教育委員会	生涯学習センター	
事業協力	家庭教育フォーラム	新潟市小中学校PTA連合会	NPO	家庭教育の大切さを再認識してもらうと共に、家庭・学校・地域が連携しての家庭教育力の向上を目指すことを目的に、専門の講師を招聘のうえ講演会を実施。	継続(毎年度実施)	広報	企画立案、事業運営、広報、参加者募集受付	行政	行政	204,000	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	家庭教育の大切さや「家庭・学校・地域」が連携しあうことで、社会全体で子どもの成長を支え合うことの重要性について、保護者や教育関係者、地域の人々等に再認識してもらう機会となった。	教育委員会	生涯学習センター		
後援	ゴールドリボン、小児がん、チャリティー「生きる」を楽しむ語りべ	株式会社新潟日報社	企業	小児がん患者や経験者への理解を深め、支援の一助とする。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター		
後援	日本子ども家庭福祉学会第15回全国大会	日本子ども家庭福祉学会	NPO	子ども家庭福祉に関する研究および実践の交流と協力を促進し、子どもと家庭の福祉に寄与する。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター		
後援	長編アニメ映画「ブレインズ」上映会	新潟信用金庫	企業	映画を通して、どんなに苦しくても夢をかなえるための気持ちを大切にすることを伝える。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター		
後援	「未成年者喫煙防止」キャンペーンと新聞広告の掲載	日本たばこ産業(株)新潟支店	企業	未成年者喫煙防止の啓蒙	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター		
後援	新潟県私立幼稚園PTA連合会、新潟市私立幼稚園協会研修会	新潟市私立幼稚園協会	NPO	幼稚園児保護者に教育に関する研修の場を提供	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター		
後援	ろうきん山の下支店開設40周年記念「水谷修」文化講演会	ろうきん山の下支店地区育成会	NPO	今後の地域社会を支える若者の健全育成	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター		

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要	目的	役割	進行	振返	役割	継続	事業	効果	部・区等		課等	
																								共有
事業協力	共育ひろば	大形地区民生児童委員協議会	地域自治組織(その他)	子育て世代の情報交換や仲間づくりを目的とした子育てサロンの開設	継続(毎年度実施)	企画・運営	企画・広報	行政	行政	3,000	日常的連携	5	5	5	5	5	5	4	4	地域住民と民生委員との交流、民生委員の活動の周知	教育委員会	中地区公民館		
事業協力	ジュニア将棋教室	新潟市将棋普及協議会、新潟大学将棋部	複数種別	小中学生対象の将棋教室。指導は普及協議会、新潟大学将棋部員。	継続(毎年度実施)	実技指導	運営・広報	行政	行政	80,800	日常的連携	4	5	5	5	4	5	4	4	多世代交流	教育委員会	中地区公民館		
企画立案への参画	大形ぼてっ子サークルつくてあそぼう何でもチャレンジ	新潟県立大学学生ボランティア	大学等	小学生がキャンプやレクリエーション、料理体験を集団の中で体験することにより、協調性や社会性を身に付ける機会とする。	継続(毎年度実施)	企画・運営	企画・広報	行政	行政	72,784	日常的連携	5	5	5	5	4	5	4	5	小学生と大学生の交流	教育委員会	中地区公民館		
共催	ふれあいスクール(桃山小笹園子作り)	桃山小学校	大学等	学校と連携し、地域住民も参加した掘土料理体験を実施。子どもたちと地域のふれあいを深める。	新規(単年度完結)	企画・運営	企画・運営	双方	双方	24,460	日常的連携	5	5	5	5	4	5	4	5	地域住民と小学生の交流	教育委員会	中地区公民館		
共催	桃山小学校サークル体験学習	桃山小学校	大学等	児童が公民館のサークル活動を体験することにより地域の人との交流を深める。	継続(毎年度実施)	企画・運営	企画・運営	双方	双方	0	日常的連携	5	5	5	4	4	5	5	学・社・民の連携。多世代交流	教育委員会	中地区公民館			
共催	学社民融合推進事業スクールコンサート	新潟小学校	大学等	小学校を会場にして、子どもたちが普段見ることのできない音楽やダンス、踊り等を鑑賞しながら、出演団体と子どもたちのふれあいを通して地域の教育力の向上を図っていくことを目指す。また、生涯学習センター及び中央公民館利用者の普段の活動の成果を発表する場とする。	継続(毎年度実施)	企画協力、事業運営補助、会場提供、広報	企画立案、事業運営、広報、講師等の依頼	行政	なし	0	日常的連携	5	5	5	4	4	5	5	5	出演サークルメンバーのやりがいとなっている。	教育委員会	中央公民館		
共催	学社民融合推進事業スクールコンサート	湊小学校	大学等	小学校を会場にして、子どもたちが普段見ることのできない音楽等を鑑賞しながら、出演団体と子どもたちのふれあいを通して地域の教育力の向上を図っていくことを目指す。また、二葉コミュニティハウス及び中央公民館利用者の普段の活動の成果を発表する場とする。	継続(毎年度実施)	企画協力、事業運営補助、会場提供、広報	企画立案、事業運営、広報、講師等の依頼	行政	なし	0	日常的連携	4	5	5	4	4	5	0	3		教育委員会	中央公民館		
共催	旧小澤家住宅に泊まろう	旧小澤家住宅	社団・財団等法人	新潟市文化財に指定された旧小澤家住宅に地域の小学生が宿泊し、古い日本家庭に於ける生活様式の一環を体験・学習する。	継続(毎年度実施)	企画立案、事業運営補助、講師手配	企画立案、事業運営、広報、講師手配	双方	双方	26,000	日常的連携	5	5	4	5	5	5	5	5	多世代交流、ボランティア等の人材育成	教育委員会	中央公民館		
共催	ジュニアリーダー育成講座	新潟柳都中学校	大学等	地域活動やまちづくりなどに参画する青少年リーダーの育成	継続(毎年度実施)	企画・運営・実施	企画・運営・実施	行政	行政	174,000	日常的連携	4	4	4	4	3	3	4	4	学校の授業以外を体験することにより、生徒の学びが深まった	教育委員会	中央公民館		
共催	とやの〜びバンドライブ	子育て支援鳥屋野地区教育会議	その他	『中高生の居場所とやの〜び』で音楽講座室を利用してバンド練習をしている中高校生の発表の場	継続(毎年度実施)	企画、事業運営	企画、事業運営	双方	行政	53,025	日常的連携	4	3	5	3	3	4	3	3		教育委員会	鳥屋野地区公民館		
共催	早稲早起ま朝ごはん推進事業「お寺でごはん」	沼垂小学校区コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	地域のお寺・縁場などを活動場所とした、様々な体験学習を実施。	継続(毎年度実施)	企画、事業運営、広報	企画協力事業運営補助	行政	行政	81,886	日常的連携	4	4	4	5	4	4	4	4	児童が、普段体験できないお寺での宿泊等の貴重な体験活動ができる事業として、児童・保護者ともに高い評価を得ている。	教育委員会	東地区公民館		
共催	子ども夏まつり	亀田地区青少年育成協議会	地域自治組織(その他)	子どもたちに科学や音楽への親しみや興味をもってもらい、創造性豊かな健全育成を図るための開催している。	継続(毎年度実施)	企画・イベントの運営全般	連絡・調整・講師依頼・広報	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	5	5	5	4	5	5	5	5	育成協との共同事業で子どもとふれあいができる。	教育委員会	亀田地区公民館		

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					評価											部・区等	課等
												必要性	目的達成共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)				
事業協力	子ども料理教室	食生活改善推進員江南グループ	NPO	小学校4～6年生を対象に料理教室を開催。	継続(毎年度実施)	事業立案、レシピ考案、調理実習指導	事業立案、参加者募集、受付、事業運営	双方	行政	23,041	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	料理の楽しさや食事のマナーなどを学び、郷土料理にも触れる機会になっている。地域住民との世代間交流の場にもなっている。	教育委員会	魚田地区公民館	
共催	平成26年度曾野木地区青少年健全育成大会	曾野木地区青少年育成協議会	その他	小学生の作文発表と表彰、ファンリレーション「曾野木の現在、過去、未来」～未来のために自分のできること～	継続(毎年度実施)	企画立案と当日の事業運営全般	会場提供、事前準備と当日の運営補助	多様な主体	双方	10,000	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	4	3	「種別」:9(9)曾野木地区青少年育成協議会	教育委員会	曾野木地区公民館	
事業委託	秋葉区一斉クリーン作戦	秋葉区青少年育成協議会	地域自治組織(その他)	地域全体でのボランティア活動による環境美化推進を行うことで青少年の健全育成につなげる。	継続(毎年度実施)	企画・運営・実施・広報	事業実施全般に係る補助	多様な主体	行政	303,760	参加意識	5	5	5	5	5	5	5	5	5	市民の参加意識の向上	教育委員会	新津地区公民館	
共催	家庭教育講演会	秋葉区幼稚園PTA連合会	地域自治組織(その他)	家庭での教育は、父親と母親が「共に」担い、子どもと「共に」親も成長することの大切さを考える機会とする。	継続(毎年度実施)	企画・運営・実施・広報	企画・運営・実施・広報	双方	行政	28,556	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	事業の周知および市民ニーズの把握	教育委員会	新津地区公民館	
事業協力	こども「創造塾」	阿賀、新開、第一、結小学校、金津コミュニティ協議会	複数種別	家庭ではできない集団活動や体験教室を実施し、子どもたちが自ら考え、創造する力を育み、また、地域住民との世代間交流の場を提供する。	新規(次年度継続)	広報・実施・会場提供	企画・運営・実施・広報	行政	行政	328,398	日常的連携	5	4	4	4	4	4	4	5	4	地域への有効な広報と世代間交流	教育委員会	新津地区公民館	
事業協力	地域交流事業	阿賀、金津小学校、新津第五、金津中学校	大学等	各種体験事業を地域団体との協働により実施することで、地域のつながりを促進し人材の育成につなげる。	新規(次年度継続)	広報・実施・会場提供	企画・運営・実施・広報	行政	行政	56,200	日常的連携	5	4	4	4	4	4	4	5	4	地域への有効な広報と世代間交流	教育委員会	新津地区公民館	
後援	平成27年度(第29回)秋葉区一斉クリーン作戦	秋葉区青少年育成協議会	地域自治組織(その他)	地域全体でのボランティア活動による環境美化推進を行うことで青少年の健全育成につなげる。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	新津地区公民館	
後援	野外活動	育て!!ガキ大将を考える会	NPO	団体活動において、人と協力し助け合いながらの活動や、自然の中で自分たちで考え、工夫して遊ぶことを学ぶ機会とする。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	新津地区公民館	
企画立案への参画	こども創造塾	小須戸小学校区コミュニティ協議会、山の手コミュニティ協議会、小須戸小学校、矢代田小学校	大学等	集団活動や体験教室により子どもたちが自ら考え創造する力を育む。	新規(次年度継続)	学校との連携、調整	事業の企画・運営、参加者の募集PR	行政	行政	221,810	日常的連携	4	4	4	4	4	5	4	4		学校の地域教育コーディネーターとの繋がりが持てたことができた。	教育委員会	小須戸地区公民館	
共催	チャレンジキャンパス(白根地区)	白根コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	夏休み(小学生の居場所)を提供し、日常生活では味わえない体験活動を実施。運営に地域住民を取り込むことにより、地域で子どもたちを見守り助け合いの心を育む。	継続(毎年度実施)	会場の提供、経費の負担	企画、資料作成、準備、当日の運営などの事業全般、経費の負担	行政	双方	34,936	日常的連携	3	5	4	4	5	5	5	3			教育委員会	白根地区公民館	
事業協力	中学生ボランティア交流会	南区社会福祉協議会	社協・社福	他校との情報交換を行いながら、次年度の活動につながる「きっかけづくり」の場。地域住民との協働による中学生ボランティアの育成。	継続(毎年度実施)	企画、資料作成、準備、当日の運営などの事業全般、経費の負担	企画、資料作成、準備、当日の運営などの事業全般、経費の負担	双方	双方	6,200	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	お互いの得意分野(社協・福祉、公民館・教育)を活かした内容になった。	教育委員会	白根地区公民館	
共催	南区生き方教育	南区各中学校	大学等	様々な分野で活躍した人を講師に招き、自身の体験に基づいた講演をしてもらうことで、中学生に大きな夢を与え、希望や豊かな心、自信が育まれるようにする。	継続(毎年度実施)	企画、準備、当日の運営全般	企画、準備、当日の運営などの事業全般の補助	多様な主体	行政	1,399,222	日常的連携	5	5	5	5	4	5	5	5	5	中学校が主体となり、事業を進めることにより、中学生が求める講演が行えている。	教育委員会	白根地区公民館	

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】			
		団体名	種別			相手方	行政				主体	経緯	必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果		効果・成果について(記述式)	部・区等	課等	
																									主体
後援	第34回白根ロータリークラブ杯争奪中学生野球大会	白根ロータリークラブ	NPO	野球を通じ、次世代を担う中学生の精神向上及び育成を図る。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	白根地区公民館
後援	シロウネふるさと塾	新潟南地区少年芸術ボランティア連絡協議会	NPO	夏休みに子どもたちが伸び伸びと楽しめる場を提供。消防署訪問、交通安全教室、サイエンス教室など手作りの体験塾。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	白根地区公民館
後援	職業体験フェスタin南区	一般社団法人白根青年会議所	社団・財団法人	子どもに南区の伝統工芸や様々な職業を体験してもらい夏休みの自由研究の題材を提供する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	白根地区公民館
後援	動物たちのこと、もっと考えようよ	一般社団法人白根青年会議所	社団・財団法人	捨て犬や捨て猫、またブリーダーから生産されペットショップで売られる動物たちの現状を知り、ペットの正しい飼い方、命の大切さを考えてもらう。	新規(単年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	白根地区公民館
共催	少年の主張大会	月潟地区青少年育成協議会	地域自治組織(その他)	小中学校の児童生徒5名が白根町について発表。地域全体で子供の成長を考える機会とする。	継続(毎年度実施)	企画、準備、当日の運営など	資料作成、準備、当日の運営など事業全般	行政	多様な主体	0	経費削減	4	4	4	4	3	4	4	4	4	4	4	月潟地区青少年育成協議会 38,000円	教育委員会	月潟地区公民館
共催	おんがっく子塾	生進学習音楽指導員研究会ネットワーク新潟	NPO法人	楽器演奏法・読譜指導により音楽の楽しさを体感する。	継続(毎年度実施)	企画、準備、当日の運営など	講座案内申込み受付、事業全般の補助	双方	双方	62,000	サービス提供	4	4	5	5	4	4	5	4	4	4	練習の成果を音楽祭や他の事業で発表することができた。	教育委員会	月潟地区公民館	
意見交換・情報交換	子育てスタッフ育成daijobu	daijobu新潟県立大学	NPO	子育て中の親の情報交換	継続(毎年度実施)	企画、準備、当日の運営	会場提供、参加者の受付、当日の運営補助など	双方	行政	220,039	サービス提供	5	5	5	5	4	4	5	5	5	5	5	少子化の中で子育てを支援する事業としてニーズも高い。	教育委員会	坂井輪地区公民館
意見交換・情報交換	リビングえる	ウィメンズハウス	NPO	親子の居場所	継続(毎年度実施)	企画、準備、当日の運営	会場提供、参加者の受付、当日の運営補助など	双方	双方	8,208	サービス提供	5	5	5	4	4	4	5	5	5	5	小さい子どもを持つ母親の居場所を求めている人は多いので、今後も継続できるように、調査をばかっしていきたい。	教育委員会	坂井輪地区公民館	
共催	私の主張大会	坂井輪中学校区青少年育成協議会	地域自治組織(その他)	小学校5年から中学2年生の子どもたちの主張を地域のひとが聴いて理解する。	継続(毎年度実施)	事業の企画実施、審査	会場の提供、広報	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	5	5	5	4	4	5	5	4	4	4	継続事業として、地域の青少年の健全育成に果たす役割は大きく、高く評価されている。	教育委員会	坂井輪地区公民館	
共催	キャリア教育出前事業	コミュニティ中野小、中野小、中野中学校、みらいずWorks	複数種別	中学生が未来について語り合うワークショップ	新規(単年度実施)	運営補助	運営全般	双方	双方	12,400	日常的連携	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	学校に外部のキャリア教育の専門家が入ること、生徒の職業意識が高まった。	教育委員会	西地区公民館	
共催	青年ボランティア研修会	新潟大学	大学等	新潟大学の学生を対象とし、地域のまち歩きを通じ、地域住民との交流・フィールドワークを体験する。	継続(毎年度実施)	運営全般	運営補助	双方	双方	23,716	日常的連携	5	5	5	5	4	5	5	5	5	5	新潟大学と連携し、役割分担をしながら進めることができ、参加者からは高い満足度を得た。	教育委員会	西地区公民館	
事業協力	夏休み子ども体験教室「うちのキッズらんど」	内野中学校区青少年育成協議会、新潟大学、新潟県福祉カレッジ、西地区公民館活動協力員	大学等	公民館の全室を貸切にして館内ごとに様々な体験活動を行う。	継続(毎年度実施)	事業内容の企画、運営補助	運営全般	行政	双方	31,555	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	多くの関係機関と連携し、子どもたちに様々な体験活動の場、異年齢交流の場を提供することができた。	教育委員会	西地区公民館	

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】		
		団体名	種別			相手方	行政					評価											部・区等	課等	
												必要性	目的達成共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)					
共催	赤塚地区子どもひろば	赤塚地区青少年育成協議会、木山小学校、赤塚小・木山小地域教育コーディネーター	大学等	子どもたちに様々な体験学習の機会を提供	継続(毎年度実施)	運営補助	運営全般	双方	双方	5,200	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	赤塚地区の小学校の交流の場となった。新潟大学まなび屋のボランティア講師の活用によりコストも削減できた。	教育委員会	西地区公民館	
共催	「佐潟を学ぶ」講演会	赤塚地区青少年育成協議会、コミュニティ佐潟	大学等	地域の宝である佐潟の学びを通じ、地域愛を育む機会を赤塚中学校の体育館で開催	継続(毎年度実施)	生徒対応	一般参加者対応	双方	多様な主体	0	日常的連携	5	4	5	5	4	4	4	4	4	4	越後平野の歴史と里山としての佐潟について中学生が地域住民と学び、湯普森への関心につながった。	教育委員会	西地区公民館	
共催	「内野三川源流歴史を学ぶ」講演会	内野中学校、内野中学校PTA、内野中学校区青少年育成協議会	大学等	内野三川源流親子巡礼を目前に控え、三川(西川、新川、広通川)の歴史について講演会をおして重要性や役割を考える機会とする。	継続(毎年度実施)	生徒対応	一般参加者対応	双方	多様な主体	10,027	日常的連携	5	4	5	5	4	4	4	4	4	4	内野三川源流親子巡礼に関連付けられ、中学生と地域住民が学びを共有し、学校が地域の学びの拠点となった。	教育委員会	西地区公民館	
共催	「西川を学ぶ」講演会	中野小屋中学校、コミュニティ中野小屋	複数種別	中野小屋中学校の生徒及び地域住民を対象に、地域の資源の学びから地域愛を育む機会とする。	新規(次年度継続)	生徒対応	一般参加者対応	双方	多様な主体	5,200	日常的連携	4	4	5	5	4	5	4	4	4	4	生徒及び地域全体で中野小屋地区を流れる西川について考えるきっかけとなった。	教育委員会	西地区公民館	
共催	まなび屋	新潟大学	大学等	新潟大学の学生が講師となり、小学生に学校とはひと味異なる学びを提供する。 ●週1回17:00～19:00前「フリースタイム」、後「まなびの時間」	継続(毎年度実施)	大学生が主となり運営	運営に関わる大学生の支援、運営補助、施設提供	双方	行政	45,037	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	大学と公民館の学社連携の実践が図られ、子どもと関わる大学生がともに学び、成長する場となった。	教育委員会	西地区公民館	
共催	黒埼地区青年の集い	黒埼地区青少年育成協議会	地域自治組織(その他)	当年、二十歳を迎える黒埼地区の若者が、手づくりによるミニ成人式を開催。	継続(毎年度実施)	事業の企画、運営	会場準備、備品等の貸与、広報	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	地域での青年交流の推進、地域のリーダーとなる人材育成の機会を創出することができた。	教育委員会	黒埼地区公民館	
共催	黒埼地区青少年健全育成大会	黒埼地区青少年育成協議会	地域自治組織(その他)	黒埼地区の青少年の実態について現状や課題を把握することを目的として、大会を開催。	継続(毎年度実施)	事業の企画、運営	会場準備、備品等の貸与	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	地域ぐるみでの青少年健全育成の推進	教育委員会	黒埼地区公民館	
共催	黒崎フリースペース「子どもたちの居場所」	黒崎青少年育成協議会	地域自治組織(その他)	学校と家庭以外の子どもたちの居場所として、公民館ロビーを開放。	継続(毎年度実施)	事業の企画、運営	会場の提供、備品・消耗品の貸与	多様な主体	双方	4,464	日常的連携	5	5	5	5	4	4	5	5	5	5	地域ぐるみでの青少年健全育成の推進	教育委員会	黒崎地区公民館	
共催	子ども将棋教室	日本将棋連盟新潟県黒崎支部	地域自治組織(その他)	日本の伝統文化である将棋を学ぶことにより、思考力や忍耐力を養い、また、礼儀作法の習得や仲間づくり及び異世代との交流機会とする。	継続(毎年度実施)	事業の役割、実施指導	参加者への連絡調整、広報	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	5	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	協働により事業の実施が可能となっている。	教育委員会	黒崎北部公民館
事業協力	子どもわくわくランド	子わくスタッフ	その他	工作・料理・人形劇・ベントホルツソーリー・スリッパ卓球	継続(毎年度実施)	企画・運営	企画・運営・広報・会場確保	双方	行政	112,867	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	「種別」：その他(ボランティアスタッフ)「経緯」：その他(H21年度まで実施された公民館事業(ウイークエンドサークル事業)で委嘱されたスタッフがボランティアとして関わる)	教育委員会	小針青山公民館	
事業協力	夏休み子どもチャレンジ	小学校・地域教育コーディネーター、コミ協	大学等	学・社・民の融合事業の一環として、夏休中の様々な活動や体験を関係小学校と公民館等で企画実施。この事業を通して、小学校間の交流や地域との交流を図る。	継続(毎年度実施)	基本的な事業企画と各校の参加児童募集、役割分担による事業実施	事業調整、事業主体として広報、役割分担による事業の協働実施	行政	双方	32,300	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	全13事業メニューを実施し、複数校の多数の児童の参加により地域との交流等がなされた。	教育委員会	巻地区公民館

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規・継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的達成共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)	部・区等		課等	
共催	家庭教育学級	幼児期・小学校の保護者	大学等	幼児期・小学生の保護者を対象にした家庭教育事業	継続(毎年度実施)	会場確保、事業の企画・運営	事業の運営補助	多様な主体	双方	123,200	経費削減	5	5	5	5	5	5	5	5	5	幼児期や児童の育児不安の解消等につながる事業として実施。	教育委員会	巻地区公民館	
後援	青少年健全育成共催事業	巻地区青少年育成協議会	地域自治組織(その他)	青少年の健全育成を目的とした中学校・育成協との共催事業	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	巻地区公民館	
後援	巻地区ウオークラリー「角田地区」	巻地区青少年育成協議会	地域自治組織(その他)	子ども達の交流と巻地区の再発見をする。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	巻地区公民館	
事業協力	岩室地区少年の主張発表会	岩室地区コミュニティ協議会 岩室地区青少年育成協議会	地域自治組織(複数)	小中学生がさまざまなテーマで、何を考えているのか、何を感しているのかを発表する。	継続(毎年度実施)	企画・運営	企画・運営	多様な主体	多様な主体	0	経費削減	5	5	4	4	4	4	4	4	4	中学生が進行役を務めたり、第2部では岩室中卒業生を招き講演会を開催したり、青少年の育成に役立っている。 ○「経緯」(二ス反映・その他):合併前からの事業であり協働で開催してきた。 ○公民館が青少年育成協議会の事務局をしている。	教育委員会	岩室地区公民館	
共催	少年少女宿泊研修「めだかの学校」	岩室地区青少年育成協議会 岩室地区子ども会育成会連絡協議会	地域自治組織(その他)	共同生活による積極的な仲間づくりと自主性を養い協調性を高める。	継続(毎年度実施)	企画・運営	企画・運営	行政	行政	15,200	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	4	4	毎年おこなわれている。子供たちの見守りや指導などよく知っており参加した子どもも満足度も高い。 ○「経緯」(二ス反映・その他):合併前からの事業であり協働で開催してきた。 ○公民館が青少年育成協議会の事務局をしている。	教育委員会	岩室地区公民館	
共催	読み聞かせ	岩室地区コミュニティ協議会 岩室地区青少年育成協議会	地域自治組織(複数)	読み聞かせを通して子どもたちから本に興味を持ってもらい、豊かな創造性を養う。	継続(毎年度実施)	企画・運営	企画・運営	行政	多様な主体	0	経費削減	4	4	4	3	3	3	3	3	3	○公民館が青少年育成協議会の事務局をしている。	教育委員会	岩室地区公民館	
共催	七つの輪少年野球大会	岩室地区青少年育成協議会	地域自治組織(その他)	野球を通して少年同士の交流や親睦を深め、青少年の体力向上と豊かな心の育成を目指す。	継続(毎年度実施)	企画・運営	企画・運営	行政	多様な主体	0	日常的連携	4	4	4	3	3	3	3	3	3	○「経緯」(二ス反映・その他):合併前からの事業であり協働で開催してきた。 ○公民館が青少年育成協議会の事務局をしている。	教育委員会	岩室地区公民館	
共催	七つの輪女子ジュニアバレーボール大会	岩室地区青少年育成協議会	地域自治組織(その他)	バレーボールを通して少年同士の交流や親睦を深め、青少年の体力向上と豊かな心の育成を目指す。	継続(毎年度実施)	企画・運営	企画・運営	行政	多様な主体	0	日常的連携	4	4	4	3	3	3	3	3	3	○「経緯」(二ス反映・その他):合併前からの事業であり協働で開催してきた。 ○公民館が青少年育成協議会の事務局をしている。	教育委員会	岩室地区公民館	

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述)	備考		部・区等	課等
共催	キャンドルのつどい	岩室地区青少年育成協議会 岩室地区子ども育成会 連絡協議会	地域自治組織(その他)	子どもたちの異年齢交流を推進し、他者と信頼し思いやる心や感動する心を育てる。	継続(毎年度実施)	企画・運営	企画・運営	行政	多様な主体	0	日常的連携	4	4	4	4	3	4	3	5	相互間で役割分担が図られスムーズに運営できた。学区を超えた異年齢交流の場となっている。	○「経緯」(二重反その他)：合併前からの事業であり協働で開催してきた。○公民館が青少年育成協議会事務局をしている。	教育委員会	岩室地区公民館	
事業協力	わくわくカレッジ	龍興小学校 管根小学校 升洞小学校	大学等	小学生向け出前型体験講座、小学校と連携し事業企画を行う。	継続(毎年度実施)	企画・運営	企画・運営・事業費	双方	行政	32,040	日常的連携	5	5	5	5	3	4	5	5	学校で開催することにより公民館事業の理解を得られ、また、学校との繋がりを深めることができた。		教育委員会	西川地区公民館	
事業協力	自由研究の広場	西川中学校	大学等	中学生が指導者になり小学生に工作などを指導する。	継続(毎年度実施)	企画・運営	企画・運営・事業費	双方	行政	20,000	日常的連携	4	4	5	5	3	5	4	4	中学生の地域活動の機会となった。学校との繋がりを深めることができた。		教育委員会	西川地区公民館	
共催	おほよう顔ごはん料理講習会	湯東地域コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	子ども達の健やかな成長を育むため、調理実習を行い「食」の大切さを伝える。	継続(毎年度実施)	事業の企画	事業の企画・実施	行政	行政	18,000	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	4	青少年の健全育成に寄与した。		教育委員会	湯東地区公民館	
実行委員会	子どもフェスタ	湯東地域コミュニティ協議会 湯東地区青少年育成協議会	地域自治組織(複数)	おまつり広場で、子どもを対象にスタンプラリー等おまつりに参加できるイベントの開催。	継続(毎年度実施)	事業の企画	事業の企画・実施	行政	多様な主体		日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	4	地域の活性化が図られた。青少年の健全育成に寄与した。	相手方の負担額 31,165円	教育委員会	湯東地区公民館	
事業協力	子どもの広場	子どもの広場	NPO	絵本の読み聞かせ 折り紙・切り絵 夏まつりごっこ クリスマス会など。	継続(毎年度実施)	事業立案	会場提供、各種資料作成、経費負担、参加者取りまとめ	双方	双方	20,000	サービス提供	4	4	4	4	4	4	4	3		【種別】ボランティア団体	教育委員会	中之口地区公民館	
事業協力	子ども書道教室	中之口書道愛好会・中之口コミ協	複数種別	夏休みの体験教室	継続(毎年度実施)	事業立案、経費負担	会場提供、各種資料作成、経費の一部負担、参加者取りまとめ	行政	双方	13,065	日常的連携	2	3	3	3	2	3	3	3		【経緯】(日常的連携)以前からの継続となっている。	教育委員会	中之口地区公民館	
事業協力	小学校出前講座	中之口書道愛好会・中之口コミ協・小中学校	複数種別	小学校を会場として体験教室の実施	継続(毎年度実施)	事業立案、会場提供、経費負担	各種資料作成、経費の一部負担	双方	双方	18,595	日常的連携	2	3	3	3	2	3	3	3			教育委員会	中之口地区公民館	
事業協力	もちつき体験	中之口地区青少年育成協議会・食生活改善推進委員	複数種別	餅つき体験	継続(毎年度実施)	事業立案、経費負担	事業立案、会場提供、各種資料作成、参加者取りまとめ	双方	多様な主体	0	日常的連携	3	4	4	4	3	4	3	3		【経緯】(日常的連携)以前からの継続となっている。	教育委員会	中之口地区公民館	
事業協力	新春書初め大会	中之口書道愛好会・中之口コミ協	複数種別	小・中学生が一堂に会して書初めの実施	継続(毎年度実施)	事業立案、経費負担	事業立案、会場提供、各種資料作成、参加者取りまとめ	行政	多様な主体	0	日常的連携	2	3	2	2	4	2	3	3		【経緯】(日常的連携)以前からの継続となっている。	教育委員会	中之口地区公民館	
事業協力	ふるさとかるた大会	青少年育成協議会	地域自治組織(その他)	中之口地区の文化などを盛り込んだかるたを使用しているかるた大会の実施。	継続(毎年度実施)	事業立案、経費負担	事業立案、会場提供、各種資料作成、参加者取りまとめ	双方	多様な主体	0	日常的連携	3	4	4	4	3	4	3	3		【経緯】(日常的連携)以前からの継続となっている。	教育委員会	中之口地区公民館	

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)	部・区等	課等			
事業協力	親子ドッジボール大会	中之口地区子ども育成会連合会	地域自治組織(その他)	親子ドッジボール大会	継続(毎年度実施)	事業立案、経費負担	事業立案、会場提供、各種資料作成、参加者取りまとめ	双方	多様な主体	0	日常的連携	3	4	4	3	2	4	3	3	【経緯】(日常的連携)以前からの継続となっている。	教育委員会	中之口地区公民館		
実行委員会	青少年健全育成講演会	中之口コミ協・中之口地区青少年育成協議会	地域自治組織(複数)	青少年健全育成に関する講演会	継続(毎年度実施)	事業立案、経費負担	事業立案、会場提供、各種資料作成、参加者取りまとめ	行政	多様な主体	0	日常的連携	2	3	2	1	1	1	2	2	【経緯】(日常的連携)以前からの継続となっている。	教育委員会	中之口地区公民館		
事業協力	青少年宿泊体験	中之口地区青少年育成協議会・中之口コミ協	地域自治組織(複数)	小学生を対象とした公民館に宿泊する体験学習	継続(毎年度実施)	事業立案、経費負担	事業立案、会場提供、各種資料作成、経費負担、参加者取りまとめ	双方	双方	64,587	日常的連携	3	4	4	4	3	4	4	3	【経緯】(日常的連携)以前からの継続となっている。	教育委員会	中之口地区公民館		
事業協力	親子料理教室	食生活改善推進委員	地域自治組織(その他)	親子のふれあいと食育についての学習機会の提供	新規(次年度継続)	事業立案	事業立案、会場提供、各種資料作成、経費負担、参加者取りまとめ	双方	行政	15,600	日常的連携	4	4	4	4	2	4	4	3	【経緯】(日常的連携)以前からの継続となっている。	教育委員会	中之口地区公民館		
事業協力	読書普及事業「おはなしのじかん」	読み聞かせ等ボランティアグループ ※市内45団体(平成26年度)それぞれに名称あり	NPO	中央図書館ほか各図書館で実施。(定例会及び読書週間行事で実施。)絵本の読み聞かせ・語り・紙芝居・わらべうた等	継続(毎年度実施)	事業の計画・実施	事業企画・会場提供・プログラム作成・広報等	行政	行政	0	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	読み聞かせボランティアや、お話し参加者の増加がみられる。	教育委員会	中央図書館サービス課ほか市立図書館		
共催	読み聞かせ等ボランティア自主研修会 スキルアップ講座	読み聞かせ等ボランティア自主研修会	NPO	図書館に登録している読み聞かせボランティアの自主研修内容・わらべうた等の講義と実習	新規(単年度完結)	事業の実施	会場提供・広報	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	4	実習の成果を、「おはなしのじかん」や学校での読み聞かせ等ボランティア活動に生かしている。	教育委員会	中央図書館サービス課		
共催	カシバイハウス	新潟かみしばいクラブ	NPO	紙芝居の上演等	継続(毎年度実施)	企画運営全般	会場提供・広報	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	4	事業として定着してきていると思われる。	教育委員会	中央図書館サービス課		
後援	絵本読み聞かせセミナー ～こんなに楽しい絵本の世界～	新潟読み聞かせセミナー	NPO	絵本の読み聞かせをする人を対象に、活動を支援し、スキルアップを図る。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	費用について相手方費用額:210,000円(参加者から実費として1人3000円徴収)	教育委員会	中央図書館サービス課		
共催	2014年度新潟絵本講座	新潟こどものとも社	企業	講師2名による講演会 第1部:片山健(絵本作家) 第2部:関根里江(福音館書店・こどものとも第一編集長) 対象:子どもと読書に関わる方(保育士・教諭・図書館司書等)	継続(毎年度実施)	企画運営全般	会場提供・広報	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	4	5	5	5	4	5	4	4	参加者が講座を通して学んだことを、子どもの読書活動の推進に役立っている。	教育委員会	中央図書館サービス課		
共催	絵本作家とよたかずひこさんとの本づくりと読み聞かせ会	きいちの会	NPO	絵本作家とよたかずひこ氏による本づくりのワークショップと読み聞かせ	新規(単年度完結)	事業の実施	会場提供・広報	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	4	5	5	5	4	5	4	0	費用について相手方費用額:36,160円(参加費として430円徴収)	教育委員会	中央図書館サービス課		
共催	LIX新潟テレビ21のアナウンサーと一緒に！絵本の読み聞かせ	LIX新潟テレビ21	企業	絵本の読み聞かせ、アナウンサーの仕事体験等	新規(単年度完結)	企画運営全般	会場提供・広報	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	5	5	5	5	4	5	0	4	読書推進や図書館の利用拡大に繋がる事業を実施できた。	教育委員会	白根図書館		
共催	絵本を楽しむ秋のひととき	西区自治協議会	地域自治組織(その他)	さとうわきこ講演会ワークショップ	新規(単年度完結)	企画・会場提供・広報	講師とのやり取り・会場提供・広報・司会・本の提供	双方	多様な主体	0	日常的連携	5	4	5	4	5	5	4	5	図書館のPRにつながった。	教育委員会	坂井輪図書館		

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的達成共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)	部・区等		課等	
共催	まつぼっくりの会えほんよみかたクリスマススペシャル	まつぼっくりの会	NPO	子供を対象とした夏休み行事として、絵本の読み聞かせを行う。	継続(毎年度実施)	企画会の実施	広報会場提供	双方	なし	0	日常的連携	5	5	5	4	5	4	5	5	子どもが本や図書館に親しむ機会を提供でき、多くの参加があったことからボランティアグループのモチベーションが上がった。	教育委員会	西川図書館		
共催	まつぼっくりの会えほんよみかたクリスマススペシャル	まつぼっくりの会	NPO	子どもを対象とした冬の行事として、読み聞かせを行う。	継続(毎年度実施)	企画会の実施	広報会場提供	双方	なし	0	日常的連携	5	4	5	4	5	4	5	4	子どもが本や図書館に親しむ機会を提供できた。	教育委員会	西川図書館		
事業協力	子ども向け行事	湯東図書館ボランティア ひまわり	NPO	子どもを対象として、読み聞かせや工作などの会を開催	継続(毎年度実施)	事業の企画及び運営	会場の提供、広報、チラシ・ポスターの印刷・配布	双方	なし	0	日常的連携	4	5	5	5	4	5	4	4	子どもが本や図書館に親しむ利用が増えた。	教育委員会	湯東図書館		
共催	ボランティアによるおはなしのじかんやクリスマススペシャル こわいおはなし会	おはなしのんぶん	NPO	子供を対象とした夏休み行事として、絵本の読み聞かせなどの会	継続(毎年度実施)	企画会の実施	企画会場提供	双方	なし	0	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	4	こわいお話を絵本や語りで聞き、お話をの世界を楽しむことができた。	教育委員会	巻図書館		
共催	ボランティアによるおはなしのじかんスペシャル	おはなしのんぶん	NPO	秋にちなんだ絵本の読み聞かせや語り等を楽しむ会	継続(毎年度実施)	企画会の実施	企画会場提供	双方	なし	0	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	3		教育委員会	巻図書館		
12 情報化社会の発展を図る活動(5件)																								
後援	第3回親子でチャレンジ!! 夏休み新聞スクラップコンテスト	新潟日報社	企業	親子で新聞記事をスクラップすることで、子供たちの学びを支援する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	学校支援課		
後援	情報教育対応教員研修全国セミナー	一般社団法人日本教育情報化振興会	社団・財団法人	高等学校の教職員を対象に情報教育に関する研修会を開催し、教職員のICT活用指導力を高める。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	学校支援課		
後援	情報教育対応教員研修全国セミナー	一般社団法人日本教育情報化振興会	社団・財団法人	中学校、高等学校の教職員を対象に情報教育に関する研修会を開催する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	学校支援課		
事業協力	人間学講座「超初心者向けパソコン教室」	内野中学校、内野中学校地域教育ボランティア	大学等	50歳以上の初めてパソコンに触れる方を対象に、生活に活かせるパソコン講座をうちの中学校コンピュータ室で開催。5月～6月、火・木曜日、全10回	継続(毎年度実施)	施設提供、運営補助	運営全般	行政	行政	41,239	サービス提供	5	4	5	4	4	4	5	5	内野中学校コンピュータ室の一部の学生がサポートし、世代間交流になった。	教育委員会	西地区公民館		
事業協力	出前型パソコン教室	内野中学校、内野中学校地域教育ボランティア	大学等	中学校のコンピュータ室を利用し、コンピュータ部の生徒が先生役となり、生活に活かせるパソコンの基礎操作を学ぶ。	継続(毎年度実施)	施設提供、運営補助	運営全般	行政	行政	37,759	サービス提供	5	4	5	4	4	4	5	5	講師が所属する自主サークルへの参加希望があり、継続した学びの支援が出来た。	教育委員会	西地区公民館		
13 科学技術の振興を図る活動(12件)																								
後援	第4回ロボコンジャバンカップ	特定非営利活動法人ロボコンジャパン	NPO法人	未来を担う子供たちにロボット作成教室や大会を通して、ものづくりに興味をもち、相違工夫することでものづくりの楽しさや達成感、難しさを感じてもらうことで人間形成の場とする。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	学校支援課		

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】		
		団体名	種別			相手方	行政					評価											部・区等	課等	
												必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)					
補助	新潟県労働金庫貸付金	新潟県労働金庫本店営業部	企業	労働者に資金を融資し運用させることにより、勤労者の生活資金等の広範囲な資金需要に対し、融資の円滑化と福祉の向上を図る。	継続(毎年度実施)	労働者への生活資金援助	事業にかかる経費の補助	多様な主体	双方	250,000,000	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	融資の円滑化と福祉の向上につながった。	経済部	雇用政策課
補助	新潟県労働者信用基金協会出資金	財団法人 新潟県労働者信用基金協会	社団・財団法人	協会に出借し運用させることにより、企業規模が小さく一般的に信用力が低いとされる中小企業等に働く勤労者に対して、その信用力を補完して労働金庫の融資利用を促進する。	継続(毎年度実施)	労働者の生活資金援助	事業にかかる経費の補助	多様な主体	双方	2,000,000	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	中小企業等に働く勤労者の信用力を補完し、労働金庫の融資利用につながった。	経済部	雇用政策課
補助	連合新潟地域協議会補助金	連合新潟地域協議会	NPO	労働者の文化体育向上を図るための福利厚生事業や労働者の組織化と労働条件の維持向上活動を行っている。連合新潟に補助する。	継続(毎年度実施)	連合の運営全般	事業にかかる経費の補助	多様な主体	双方	984,000	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	労働者の文化体育向上につながった。	経済部	雇用政策課
補助	メーデー開催費補助金	メーデー新潟県中央実行委員会 メーデー新潟県中央集会	NPO	労働者の団結を強め、労使関係の安定化、勤労者福祉の推進につなげるため、メーデーの運営に補助金を交付し、労働者の生活の向上を図る。	継続(毎年度実施)	メーデーの運営全般	事業にかかる経費の補助	多様な主体	双方	500,000	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	労働者の生活の向上につながった。	経済部	雇用政策課
補助	新潟港湾労働者福祉センター補助金	(財)日本海港労働者福祉協会 新潟港事業所	社団・財団法人	食堂、宿泊施設、研修会、会議室、理髪室を設備し、低料金を利用者に提供しているセンターに対し、港湾労働者の福祉の増進を図るとともに、その福祉に寄与するため、補助金を交付する。	継続(毎年度実施)	センターの運営全般	事業にかかる経費の補助	多様な主体	双方	517,400	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	港湾労働者の福祉の増進につながった。	経済部	雇用政策課
共催	がたまる・アイデアソン・ハッカソン	NPO法人にいがた地域情報化推進協議会 信越経済通信懇話会 NPO法人にいがたデジタルコンテンツ推進協議会	複数種別	産官学の支援機関とプラットフォームを形成し、民間事業者のノウハウを活用して起業家へのサポート支援を行うことで、創業を促し、新規事業の創出による本市産業の活性化を図る。	新規(次年度継続)	主催	主催	双方	双方	430,635	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	・ITの力で地域課題を解決する市民団体の誕生。 ・互いのネットワークや得意分野を連携させ、行政単体で行うよりもより効率的・効果的な事業展開が行えるため。	経済部	企業立地課	
後援	第16回協同組合まつり	新潟県協同組合間連携推進協議会	生協、商工団体等	協同組合の活動を県民にアピールするとともに、それぞれの組織と事業の連携を図るため、県内の協同組合が結集してイベント等を行う。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	「経緯」その他(団体から後援の依頼が有り、事業の目的が産業経済の普及振興に起因すると判断したため。)	農林水産部	農業政策課
後援	「中浦村の奇跡に学ぶ」第1回郷土史講演会	中浦村郷土史研究会	NPO	中浦村農地改革の歴史的価値について、東北大学大学院教授高橋満氏の講演会および「コム王国新潟」と題したシンポジウム。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	「経緯」その他(団体から後援の依頼が有り、事業の目的が産業経済の普及振興に起因すると判断したため。)	農林水産部	農業政策課
後援	JA新潟市農業まつり	新潟市農業協同組合	生協、商工団体等	イベントを通じて「食」の大切さや農産物のしめじを育む自然の役割について理解を深めるとともに、地域の「食」を楽しむことで、地域に根差した豊かな食の実践をめざす。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	「経緯」(8)団体から後援の依頼が有り、事業の目的が産業経済の普及振興に起因すると判断したため。)	農林水産部	農業政策課
共催	JA新潟みらい米品質向上生産者大会	新潟みらい農業協同組合	生協、商工団体等	新潟米の品質低下と産地間競争激化のなか、市場や消費者から支持される良質米生産への意識の高揚を図ることを目的として生産者大会を実施する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	共催	多様な主体	多様な主体	0	その他	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	生産者の品質向上のための取り組みに大きく寄与している。	農林水産部	農業政策課
補助	農業共済組合補助金	新潟中央農業共済組合 並米病害虫防除協議会	生協、商工団体等	水稲の損害を未然に防止する損害防止事業の強化のため、共済組合が行った灌漑水田、保全管理地等への防除にかかる経費の一部を補助する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	補助金支出	多様な主体	双方	16,800,000	サービス提供	4	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	一等米比率コンセカリは90%前後であったが、こしいぶきは30%前後と低迷した。	農林水産部	農業政策課

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的成果共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果成果について(記述式)	部・区等		課等	
事業協力	食と花の銘産品PR販売	いがた園芸農産物宣伝会	生協、商工団体等	旬の食と花の銘産品の消費宣伝活動を実施し、地産農産物の消費拡大を図る。(越後姫、チューリップ)	継続(毎年度実施)	事業の企画・運営実施	広報および人的支援	多様な主体	多様な主体	0	日常的連携	5	5	3	3	3	4	4	4	市民だけでなく首都圏での銘産品の認知度向上に寄与した。		農林水産部	食と花の推進課	
実行委員会	花を贈る日キャンペーン	いがた花推進委員会	NPO	市内産を中心とした地産の花の消費拡大を図るため、いい夫婦の日やフラワーアレンジメントの記念日に花を贈る習慣をつくるための消費者向けのキャンペーンを実施。	継続(毎年度実施)	事業の実施	事業の実施	双方	双方	827,331	日常的連携	5	5	3	3	5	4	5	5	行政単独ではなく花業界と一体となってPRを行うことで、消費者に向けたPRが大きく展開出来た。		農林水産部	食と花の推進課	
補助	青果物消費拡大対策事業補助金	新潟県青果物消費拡大推進協議会	NPO	一般消費者にイベント等を通じて青果物に対する関心を深めてもらい、消費拡大を推進している。	継続(毎年度実施)	青果物消費拡大イベント等の開催	補助金の交付	多様な主体	双方	327,000	日常的連携	5	5	0	0	5	5	5	5	イベントの開催回数が増え大きく上回り、一般消費者が関心を寄せ定着しているものもあることから、今後も継続支援すること。青果物に関する知識等の啓発・普及と市内産農産物の優秀性についても理解を深めてもらい、更なる青果物の消費拡大を推進する。		農林水産部	中央卸売市場	
事業委託	農業体験観光ツアー	(公財)新潟観光コンベンション協会	社団・財団法人	新潟の農業・農村の魅力を発信するとともに、生産者と都市生活者の交流を図り、農業への理解を深めるための、農業体験と観光が一体となった官民協働のツアーを実施する。	継続(毎年度実施)	旅行企画、実施	経費の負担、広報等事業実施支援	双方	双方	943,704	サービス提供	5	5	4	4	4	4	5	5	農業者と都市生活者の交流促進に繋がった。		農林水産部	食育・花育センター	
共催	がたまる・アイデアソン・ハッカソン	NPO法人にいがた地域情報化推進協議会、産学連携推進協議会、NPO法人にいがたデジタルコネクティブ推進協議会	複数種別	産官学の支援機関とプラットフォームを形成し、民間事業者のノウハウを活用して起業家へのサポート支援を行うことで、創業を促し、新規事業の創出による本市産業の活性化を図る。	新規(次年度継続)	主催	主催	双方	双方	910,000	その他	5	5	5	5	5	5	5	4	・ITの力で地域課題を解決する市民団体の誕生。 ・アプリ開発(一部製品化の検討も)。 ・参加者に起業への意識を啓発させた。	(種別)NPO、NPO法人(経緯)お互いのネットワークや得意分野を連携させ、行政単体で行うよりもより効率的・効果的な事業展開が行えるため。	総務部	IT推進課	
事業協力	農商工連携による特産物づくり事業	新潟市北区特産物研究協議会	その他	農商工が連携し、北区における栽培作物を活用した特産物を開発することにより、地域経済の活性化を図る。	継続(毎年度実施)	負担金の支出、事務局業務の実施	負担金の支出、事務局業務補助、事業計画の企画、事業の実施	双方	双方	2,079,942	日常的連携	5	5	4	4	4	5	4	5	5	サママイ(シルクスイート)の特産物推進(菓子開発(7品)) ・栽培面積の拡大(25年 207アール、26年 60アール)		北区役所	産業振興課
実行委員会	2014北区秋の祭典 キチミテ・キタク	キチミテ・キタク実行委員会	NPO	地域経済の活性化と産業の振興を目的として、北区の農水産業・商工業、観光等を広く内外にPRするイベント。	継続(毎年度実施)	企画・事務局ほか事業運営全般、負担金支出など。	補助金交付、事務局運営補助	多様な主体	双方	1,400,000	日常的連携	5	5	4	5	4	5	5	5	新潟商工振興会と農業商工会の両青年部が中心となり、1万6千人もの来場者があり、北区のPRを実施している。		北区役所	産業振興課	
実行委員会	かめた梅の陣	かめた梅の陣実行委員会	NPO	亀田のブランド梅・藤五郎梅をキーワードに地域資源を活用し、商店街など様々な産業の活性化を図る。	新規(次年度継続)	事業の主催、運営全般	負担金の補助、実行委員会に参加し、事業の運営補助	多様な主体	双方	3,000,000	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	4	4	「亀田=梅」のイメージが広がり、梅スイーツや亀田梅のPRにつながっている。		江南区役所	産業振興課
事業委託	新潟露店市場運営管理	新潟市場組合	生協、商工団体等	新潟の定期露店市場を開発することで地域住民の生活を支え、地域経済活動の機会を助長し、且つ、経済的地位の向上を図ることを目的とする。	継続(毎年度実施)	施設の維持管理、有料施設使用許可及び使用料徴収	事業委託・委託料支出	双方	行政	2,267,016	サービス提供	5	5	5	5	4	5	5	5	地域住民に生活必需品を購入する機会を場の機会を提供し、出店には販売の場を提供できた。		秋葉区役所	産業振興課	
事業委託	小須戸露店市場運営管理	小須戸商友会	生協、商工団体等	小須戸の定期露店市場を開発することで地域住民の生活を支え、地域経済活動の機会を助長し、且つ、経済的地位の向上を図ることを目的とする。	継続(毎年度実施)	施設の維持管理、有料施設使用許可及び使用料徴収	事業委託・委託料支出	双方	行政	1,683,400	サービス提供	5	5	5	5	4	5	5	5	地域住民に生活必需品を購入する機会を提供し、出店には販売の場を提供できた。		秋葉区役所	産業振興課	

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的達成共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)	部・区等		課等	
補助	アートサイト岩室	アートサイト岩室温泉実行委員会	NPO	温泉とアートも融合した地域活性化を図る。	継続(毎年度実施)	事業運営全般	補助金交付	多様な主体	双方	2,600,000	サービス提供	4	4	4	4	4	4	0	4	地域活性化が図られた。	補助対象経費 4,432,215円	西蒲区役所	産業観光課	
補助	角田山周遊バス運行事業	新潟交通観光バス株式会社	企業	角田山登山者の利便性及び山麓周遊観光を図るため4～6月、10月の土日・祝日に豪華バスを運行。	継続(毎年度実施)	事業運営全般	補助金交付	多様な主体	双方	900,000	ニーズ反映	4	4	4	4	4	4	0	4	登山者の利便性向上が図られた。	補助対象経費 1,427,712円	西蒲区役所	産業観光課	
後援	万代ファミリーフェスタ2014	万代ファミリーフェスタ実行委員会	NPO	集客力の高い街「万代シティ」から親子に楽しく楽しいイベントを発信	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		教育委員会	生涯学習センター		
事業協力	起業・経営相談会	新潟県中小企業診断士協会	社団・財団法人	起業や経営、ビジネスプランの作成について、中小企業診断士がアドバイザー。依頼者側が相談内容に応じた資料の紹介や調査のお手伝いを行う。	継続(毎年度実施)	相談業務全般	運営全般 会場提供 広報 資料の紹介 や調査 相談業務	双方	行政	246,840	サービス提供	5	5	5	5	5	5	4	5	司書も同席し、課題解決に役立つ資料を紹介することで図書館の活用につながっている。		教育委員会	中央図書館サービス課	
事業協力	起業のための融資相談会	日本政策金融公庫	その他	日本政策金融公庫新潟支店の職員が、資金調達や融資の相談を行う。	継続(毎年度実施)	相談業務全般	運営全般 会場提供 広報	双方	なし	0	サービス提供	5	4	5	4	4	5	3	4	図書館を会場とすることで、参加しやすい相談会となっている。	日本政策金融公庫は法律に基づく政府系金融機関	教育委員会	中央図書館サービス課	
事業協力	ほんぽーとビジネス支援セミナー	(公財)新潟市産業振興財団	社団・財団法人	企業で働くビジネスパーソンを対象に、ビジネスに役立つセミナーを開催。	継続(毎年度実施)	企画の支援	事業実施 会場提供	双方	なし	0	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	テーマに沿った資料を紹介することで図書館の活用につながっている。		教育委員会	中央図書館サービス課	
15 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動(24件)																								
実行委員会	新潟市障がい者就業支援センター事業	新潟市障がい者就業支援センター	複数種別	特別支援学校等生徒の保護者や障がい福祉施設職員向けの制度やサービスの説明会、及び特別支援学校等生徒を対象とした職業体験会の開催。	継続(毎年度実施)	イベントの企画・周知・運営等	事務局として全般の取りまとめ	双方	行政	422,634	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	参加者が自身の進路を考えた上で必要な情報、体験を提供することができた。		福祉部	障がい福祉課	
事業協力	新潟市障がい者雇用企業認定事業等	新潟市障がい者雇用支援企業ネットワーク「みっばら」	NPO	市内で障がい者雇用に取り組んでいる企業を認定。障がい者雇用に関するセミナー、見学会を開催。	新規(次年度継続)	イベントの企画・周知・運営等	事務局として全般の取りまとめ	双方	行政	256,137	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	障がい者雇用企業の増加、企業担当者が障がい者雇用に関する理解を深めることに寄与した。		福祉部	障がい福祉課	
事業委託	新潟市障がい者就業支援センター事業	社会福祉法人 栗岩福祉会	社協・社福	就職を希望する障がい者の相談から就職後の定着支援まで一貫した支援を実施することにより、障がい者の雇用率向上を図る。	継続(毎年度実施)	運営全般	委託元として全般の取りまとめ	行政	行政	15,429,000	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	関係機関と連携し、障がい者の就職者数の目標値を達成した。		福祉部	障がい福祉課	
補助	西蒲地区労働者連絡協議会補助金	西蒲地区労働者連絡協議会	NPO	西蒲地区内に働く労働者の団結を強化し、西蒲地区の民主化を図り、労働者の基本的権利の伸長と、社会的地位の向上に邁進することを目的に活動をする当該協議会に対し助成する。	継続(毎年度実施)	事業実施	補助金支出	多様な主体	双方	150,000	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	西蒲地区内の労働者の福利厚生等に寄与できた。		経済部	雇用政策課	
補助	西蒲原職業訓練協会補助金	西蒲原職業訓練協会	社団・財団法人	職業能力開発促進法に基づき認定職業訓練その他の職業訓練に関し必要な業務を行い、職業人として有為な労働者の養成と経済的地位の向上を図ることを目的とする当該協会に対し助成する。	継続(毎年度実施)	事業実施	補助金支出	多様な主体	双方	150,000	日常的連携	3	3	3	3	3	3	3	3			経済部	雇用政策課	

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					評価											部・区等	課等
												必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	推進の機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述)				
補助	新潟市雇用促進協議会負担金	新潟市雇用促進協議会	NPO	産業界が必要とする労働力の確保とその定着を図ることを目的とし、以下の事業を行っている。 ①新規卒業者の地元就職促進 ②一般求職者の地元就職促進 ③研究会の開催	継続(毎年度実施)	協議会の運営	協議会の運営	双方	双方	1,633,694	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	産業界が必要とする労働力の確保とその定着につながった。	経済部	雇用政策課
事業委託	新潟地域若者サポートステーション事業	企業組合労協センター事業団	生協、商工団体等	新潟地域サポートステーションを設置し、若年無業者(ニート)の職業的自立支援を行う。	継続(毎年度実施)	事業実施	委託	双方	行政	15,852,469	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	若年無業者の職業的自立支援に寄与した。	経済部	雇用政策課
事業委託	学生就活相談デスク	株式会社広報しえん	企業	就活学生やその保護者を対象に、地元就職に関するあらゆる相談に対応する電話等相談窓口を設置	継続(毎年度実施)	事業実施	委託	双方	行政	1,427,490	ニーズ反映	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	就職に対する情報提供を寄与した。	経済部	雇用政策課
事業委託	新潟発!1dayトライアルワーク	新潟大学 新潟国際情報大学 新潟経営大学 敬和学園大学	複数種別	主に大学1・2年生を対象に産学官連携により、参加型ワークショップを開催し、地元企業就労への意識醸成を促進する。	継続(毎年度実施)	事業実施	事業実施	双方	行政	470,797	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	産学官連携で実施することで、学生に対して、地元で働くよさを認識する機会を寄与した。	経済部	雇用政策課
事業委託	保護者のための就活応援講座	新潟テルサ(新潟市開発公社・愛宕共同事業体)株式会社広報しえん	複数種別	大学生の子どもを持つ保護者に対し、地元企業の情報をはじめ、就職活動の実態や方法、子どもへの支援などを知ってもらい、大学生のインターンや地元就職を応援する。	継続(毎年度実施)	事業実施	委託	双方	行政	375,086	ニーズ反映	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	保護者に対し、地元企業の就職情報や就職活動の実態等の情報を寄与した。	経済部	雇用政策課
事業委託	大学生等市内企業見学ツアー事業	株式会社広報しえん	企業	キャリア教育の一環として、大学生等を対象に中小企業見学のバスツアーを実施する。	継続(毎年度実施)	事業実施	委託	双方	行政	485,044	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	学生に対し、就職先の選択肢として、達成感を広げることによって寄与した。	経済部	雇用政策課
実行委員会	にいがた・技のにぎわいフェスタ	にいがた・技のにぎわいフェスタ実行委員会	NPO	県内の職能団体が集い、手仕事の実演や体験教室により、一般参加者に技能の楽しさや感動を体感してもらい、技能継承の機運醸成を図る。	継続(毎年度実施)	事業実施	事業実施	多様な主体	双方	500,000	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	実施者数10,000名(過去最高)ものをつくる楽しさや感動、達成感を体感してもらった。	経済部	雇用政策課
補助	高等職業訓練校運営費補助金	職業訓練法人新潟市職業訓練協会	社団・財団法人	新潟市職業訓練協会が認定職業訓練を行うための円滑な運営を支援するとともに、訓練生の確保、訓練校のPRに努め、職業訓練の振興を図るため、新潟市高等職業訓練校の運営を補助する。	継続(毎年度実施)	認定職業訓練の実施等を含む運営	補助金支出	多様な主体	行政	5,102,000	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	職業訓練校の円滑な運営、職業訓練の進捗を図ることができた。	経済部	雇用政策課
事業委託	地域人材育成事業	株式会社ハノナ、ランスタッド株式会社、マンパワーグループ株式会社	企業	就職のために必要な教育訓練や企業での職場体験研修を一体的に実施し、地域ニーズに応じた人材を育成するとともに、一般求職者および求職困難者等と正規雇用へ意欲のある中小企業とのマッチングを図り、体験先企業において正規雇用へ結び付けることを目的とする。	継続(毎年度実施)	事業実施	委託	行政	行政	247,168,163	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	雇用者数109名、うち正規雇用67名、非正規雇用22名に結びつけた。	経済部	雇用政策課
事業委託	介護人材育成事業	株式会社ハノナ、株式会社キャリアアシスト	企業	介護職員の人材確保が困難なため、無資格の求職者を対象に、教育訓練を奨励し、介護職員初任者研修資格取得を支援する。その後、職場体験先企業にて正規雇用へ結びつける。	新規(次年度継続)	事業実施	委託	行政	行政	26,626,919	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	雇用者数21名に結びつけた。平成27年6月まで事業継続。	経済部	雇用政策課
事業委託	女性再就職支援事業	ランスタッド株式会社	企業	出産や子育てなどにより離職し、再就職を希望する女性を対象として、スキル向上に係る講義・実習を内容としたセミナーを、専門的なノウハウを有する民間事業者へ委託して実施し、円滑な求職活動の促進と早期再就職に結びつける。また、企業に向けても多様な働き方に対応し、女性を含むすべての労働者が働きやすい職場になるよう働きかける。	継続(毎年度実施)	事業実施	委託	行政	行政	8,760,032	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	26名中10名の就職に結びつけた。	経済部	雇用政策課

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】				
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的成果共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)	部・区等		課等				
事業委託	農業生産者のための農業情報ポータルサイトの運営業務	ウオーターセル株式会社	企業	農業者就業人口の減少や高齢化の影響により担い手農家が不足している。新規就業農業者や若手農業者が農作業に必要な情報を取得・検索できるサイトを開設する。	継続(毎年度実施)	事業実施	委託	行政	行政	6,262,678	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	失業者に対する緊急雇用創出事業として実施し、提案を受けた事業で新規雇用が生まれた。	国の緊急雇用創出事業を活用して実施	経済部	雇用政策課
事業委託	若者の自立と高齢者地域活性化の支援業務	NPO法人にいがた若者自立支援ネットワーク推進者	NPO法人	ニート・ひきこもりなど困難を有する若者に対し、職業体験場所を提供し、職業の自立を支援するとともに、併せて高齢者の生活支援と地域活性化を図る。	継続(毎年度実施)	事業実施	委託	行政	行政	4,433,800	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	失業者に対する緊急雇用創出事業として実施し、提案を受けた事業で新規雇用が生まれた。	国の緊急雇用創出事業を活用して実施	経済部	雇用政策課
事業委託	地場産野菜の加工による6次産業化支援事業	株式会社 健康食品	NPO法人	耕作放棄地の問題により学校給食用野菜の栽培及び農産加工を行う。	継続(毎年度実施)	事業実施	委託	行政	行政	1,976,939	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	失業者に対する緊急雇用創出事業として実施し、提案を受けた事業で新規雇用が生まれた。	国の緊急雇用創出事業を活用して実施	経済部	雇用政策課
後援	新潟日報 看護師就職応援キャンペーン2014	新潟日報社	企業	新潟県内医療機関の看護師不足解消に向け、看護師を目指す看護学生やその保護者等を対象に県内病院の就職における情報交換の場を提供する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			経済部	雇用政策課
後援	平成26年度外国につながる子どもたちと保護者のための進路ガイダンス	公益財団法人新潟県国際交流協会	社団・財団法人	外国にルーツをもつ児童生徒と保護者を対象に、通訳や多言語資料を用い、日本の学校制度や高校進学等に関する説明を行い、日本での高校進学の可能性を伝え、将来の進路設計に必要な情報提供を行う。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			教育委員会	学校支援課
後援	平成27年度新潟日報進学相談会	新潟日報社	企業	県内の高校生、既卒生、保護者、関係者を対象にして、大学や短大、専門学校の人誌担当者が進路相談に乗り、進路決定の一助とする。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			教育委員会	学校支援課
事業協力	ふれジョブ	ふれジョブみなSUN	NPO	障がいなどで支援が必要な子どもが、ボランティアとともに就労体験を行い、地域とのつながりを深める。	継続(毎年度実施)	事業の実施	就労体験の受入	多様な主体	なし	0	その他	5	5	5	5	4	5	0	5					就労体験を通じて図書館業務への理解を深めてもらった。	相手方から協力要請があった。	教育委員会	白根図書館
事業協力	ジョブトレ	新潟地域若者サポートステーション	NPO法人	就労を希望する悩みを抱えた若者が自立できるよう、就労体験の場を提供するなどの支援を行う。	新規(次年度継続)	事業の実施	就労体験の受入	多様な主体	なし	0	その他	5	5	5	5	5	5	0	5					就労体験を通じて図書館業務への理解を深めてもらった。	相手方から協力要請があった。	教育委員会	白根図書館
16 消費者の保護を図る活動(9件)																											
共催	消費者月間記念事業	新潟市消費者協会	NPO	消費生活に関する啓発・教育等のため、全県一斉に行われる8月の消費者月間に合わせて、ふれあいショッピングローサー(委託販売)を行う。	継続(毎年度実施)	広報チラシの名称、実施の実施	広報チラシで参加者募集・施設の使用許可など	双方	双方	8,931	二一ズ反映	5	5	5	5	5	4	5	5					会場を消費生活センターで行うため、センターの周知につなげた。		市民生活部	市民生活課(消費生活センター)
事業委託	商品テスト	新潟市消費者協会	NPO	消費生活に関わる商品を選び、実際に類似した商品を数種類程度購入して、利用してモニター調査、アンケート調査を実施して、最終的に市民、事業者にも結果を公表している。	継続(毎年度実施)	モニター募集、商品の購入・利用、アンケート実施、報告会の実施	委託事務、スタッフ会議の場所の提供	双方	行政	300,000	日常的連携	4	5	5	5	5	5	5	5					災害時の食糧備蓄など、防災を意識した生活が日常的に営まれる参考となった。市民の要望があり、来年度の出前講座に加える。		市民生活部	市民生活課(消費生活センター)
後援	めざせ！おこずかいマスター	日本ファイナンシャルプランナーズ協会新潟支部	NPO法人	ファイナンシャルプランナーは、ライフプランに基づく最適な資産の形成と管理、そして効率的な運用プランをアドバイスし、ファイナンシャルプランニングの啓蒙と普及を図る。小学生を対象にゲーム等を通じて金融教育を行う。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0							市民生活部	市民生活課(消費生活センター)

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「〇調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「〇調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】			
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的成果共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)	部・区等		課等			
後援	新潟市消費者協会新潟支部40周年記念講演会	新潟市消費者協会	NPO	新潟市消費者協会は、消費者の権利の確立及び自立をめざし、かつ会員相互の親睦、協同のもとに、消費生活安定向上のために必要な組織活動を行う。市委託事業の商品テスト(災害食のテストとアンケート)の報告会を実施する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	広報チラシ配布	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		市民生活課(消費生活センター)	市民生活課(消費生活センター)	
事業協力	くらしのテスト教室	新潟市消費者協会	NPO	一般市民を対象に、暮らしに役立つ知識を学ぶための、出前形式で簡易テストを用いた講座を開催する。	継続(毎年度実施)	講師、講座の準備・開催	申込み受付、講座開催補助	行政	行政	172,661	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	4			市民生活課(消費生活センター)	市民生活課(消費生活センター)		
事業協力	子ども消費者学習	新潟市消費者協会	NPO	早期消費者学習の一環として、小学校へ向き、5、6年生を対象に、食品に関する簡易テストを用いた講座を開催する。	継続(毎年度実施)	講師、講座の準備・開催	参加小学校募集、講座開催補助	行政	行政	758,642	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5			市民生活課(消費生活センター)	市民生活課(消費生活センター)		
事業協力	住宅建築相談	(一社)新潟市建設業協会、新潟地域住宅相談協議会	複数種別	住宅の増改築・リフォーム・耐震等に関する相談・助言業務	継続(毎年度実施)	相談・助言等	相談・助言等	行政	なし	0	サービス提供	4	4	4	3	3	4	4	4			「種別」NPO,その他	建築部	建築行政課		
共催	くらしの情報講座	日本司法支援センター新潟地方事務所(法テラス)	その他	弁護士を講師に迎え、相続や遺言についての講座を開催。	継続(毎年度実施)	企画の支援、講師	講座運営会場提供広報	行政	行政	14,600	サービス提供	5	5	5	5	5	5	4	4			図書館のサービスや資料、連携先の施設を知ってもらえる機会が提供できた。	教育委員会	中央図書館サービス課		
意見交換・情報交換	行政書士無料相談会	新潟県行政書士会	その他	相続や遺言、エンディングノートについて行政書士に個別相談ができる。また、図書館は会場に関連資料を配置する。	新規(次年度継続)	相談業務全般	会場提供広報運営全般	双方	なし	0	サービス提供	5	5	5	5	5	5	4	5			図書館の資料も活用してもらう機会となっている。	教育委員会	中央図書館サービス課		
1.7 観光の振興を図る活動(29件)																										
補助	リハーとびあふエスタ	公益財団法人新潟市芸術文化振興財団	社団・財団法人	DC期間中の来訪者に本市の文化的な魅力や楽しさ、にぎわいなどを実感してもらい、観光誘客の拡大と定着を図り、地域経済の活性化につなげる。	継続(毎年度実施)	事業実施	補助	多様な主体	行政	8,352,133	日常的連携	4	3	3	3	2	3	2	3					文化スポーツ部	文化政策課	
実行委員会	ふるまち春フェスタ	ふるまち春フェスタ実行委員会	NPO	DC期間中の来訪者に本市の文化的な魅力や楽しさ、にぎわいなどを実感してもらい、観光誘客の拡大と定着を図り、地域経済の活性化につなげる。	継続(毎年度実施)	事務局、事業実施、負担金支出	負担金支出	多様な主体	双方	2,000,000	日常的連携	4	3	3	3	2	3	3	3			種別:社団・財団法人、学生協、商工団体等、その他費用負担:430千円	文化スポーツ部	文化政策課		
事業委託	みなと新潟春フェスタ～光の管弦～	株式会社 新宣	企業	DC期間中の来訪者に本市の文化的な魅力や楽しさ、にぎわいなどを実感してもらい、観光誘客の拡大と定着を図り、地域経済の活性化につなげる。	継続(毎年度実施)	事業実施	進行管理	多様な主体	行政	39,999,420	サービス提供	4	3	3	3	3	3	3	5			当初の来場者見込みを大きく上回る来場者があつた。	文化スポーツ部	文化政策課		
実行委員会	万代シティプロジェクションマッピング	万代シティプロジェクションマッピング実行委員会	NPO	DC期間中の来訪者に本市の文化的な魅力や楽しさ、にぎわいなどを実感してもらい、観光誘客の拡大と定着を図り、地域経済の活性化につなげる。	継続(毎年度実施)	事務局、事業実施、負担金支出	負担金支出	多様な主体	双方	3,000,000	日常的連携	4	3	3	3	3	2	3				種別:生協、商工団体等、他費用負担:3,000千円	文化スポーツ部	文化政策課		

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】			
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述)	部・区等		課等			
																								継続(毎年度実施)	継続(毎年度実施)	
事業委託	観光ボランティアガイド養成事業	NPO法人まちづくり学校	NPO法人	まち歩き観光ガイドの人材を育成する。	継続(毎年度実施)	講座の企画・運営業務	講座の企画・委託等	行政	行政	831,600	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	本市のまちの魅力を来訪者に伝える観光ボランティアガイドの養成や質の向上に貢献。当年度受講修了者は29名。		観光・国際交流部	観光政策課
共催	大河の感謝祭 in 信濃川	信濃川漁業協同組合	生協、商工団体等	新潟市を流れる大河「信濃川」でとれる川の幸を味わい川の恵みを享受することを目的にイベントを開催した。内容は以下の通り ○サケのつかみどり体験 ○サケのはん販売 ○サケの加工品販売 ○モクズガニの販売 ○サケの採卵実演	継続(毎年度実施)	イベントの実施	広報、予算補助、イベントの実施	双方	双方	195,968	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	多数の来場があり、信濃川のイベントの達成や環境保全について啓発できた。		農林水産部	水産林務課	
後援	飛鳥Ⅱ日本海クルーズ みなとロマン函館3日間	株式会社新潟日報社	企業	新潟港を飛着港とし、県内及び隣県からの乗客を図るなかで、新潟のすばらしさを「飛鳥Ⅱ」という豪華客船を利用することで見つけてもらう。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		都市政策部	港湾課		
実行委員会	信濃川フェスティバル	信濃川フェスティバル実行委員会(民間、行政)	NPO	信濃川感謝祭やさぎ堤川まつりの期間中、信濃川体験乗船を実施し信濃川川からやさぎ堤を眺めてもらうことにより、より一層信濃川とやさぎ堤への愛着を深めてもらうとともに、舟運の活性化を図ることを目的とする。	継続(毎年度実施)	事業実施(艇のほり掲揚、フリマ等)	事業実施(体験乗船)	双方	双方	1,699,700	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	3日間(5/3,4,5)の乗船者数1,683人		土木部	土木総務課	
公の施設管理	菱風荘運営	愛宕商事株式会社	企業	水の公園福島潟内にある宿泊施設菱風荘について指定管理によって民間が管理運営する。	継続(毎年度実施)	営業、施設管理運営全般	指導・助言	多様な主体	双方	4,457,231	サービス提供	5	5	4	5	4	4	4	4	5	5	目的に合ったサービスを提供することで、施設利用の目標を大きく上回る事が出来た。また多くの自主事業を行い、季節毎の福島潟の魅力をもっと多くの人に体感してもらいたい。	総経費 20,268,687円 うち指定管理料 4,457,231円	北区役所	地域課	
事業協力	海水浴場の開設	島見浜を考える会	NPO	島見浜海水浴場の開設準備及び開設期間中の遊泳客に対する安全を確保する。	継続(毎年度実施)	事業の補助	事業の実施	行政	双方	3,940,378	その他	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	行政では行っていない注意喚起を行ったり、監視員の設置や海水浴場へつながる道路の草刈など行っていただいている。		北区役所	産業振興課	
実行委員会	葛塚まつりの開催	葛塚まつり実行委員会	NPO	毎年9月6日から8日に開催される地域のまつりとして、葛塚地区の町内が連携して実施している。	継続(毎年度実施)	事業の実施	補助金の交付	多様な主体	行政	1,023,000	参加意識	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		北区役所	産業振興課		
補助	小須戸燈籠龍まつり	小須戸まつり協賛会	NPO	370年の伝統ある「小須戸燈籠龍まつり」を維持発展させ地域の活性化と観光誘客を図る。 ●小須戸燈籠龍まつり(8月24、25日)	継続(毎年度実施)	まつり運営全般	補助金の交付	多様な主体	双方	1,710,000	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	地域の伝統あるまつりを、地域住民主体で開催することができた。		秋葉区役所	産業振興課	
補助	新津観光協会補助	新津観光協会	NPO	地域の伝統文化に根ざした祭り・イベントや観光PRを実施し、秋葉区の観光振興を促すための新津観光協会への補助金	継続(毎年度実施)	事業の実施	補助金の支出	双方	行政	14,238,000	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	地域の伝統ある観光協会と共に、地域資源を活かした効果的な観光プロモーションを行った。		秋葉区役所	産業振興課	
公の施設管理	観光物産館古代館管理	NKS-1にいがた森林の仲間会共同事業体	複数種別	秋葉区の地域産業の振興及び観光宣伝の拠点施設である観光物産館・古代館の管理運営経費。	継続(毎年度実施)	物産館および古代館の運営全般	委託料支出、施設の大規模修繕、管理運営の最終的責任者	双方	双方	5,798,520	サービス提供	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	施設の運営が円滑にかつ利用者目線で行われた。		秋葉区役所	産業振興課	
実行委員会	新津まつり	新津まつり実行委員会	NPO	「新津春まつり」「新津夏まつり」の開催 ●春まつり臨時露店(4月23、24日) ●新津松坂流し(8月16日) ●夏まつり臨時露店(8月19、20日)	継続(毎年度実施)	まつり運営全般	負担金の支出、実行委員会に参加し、事業の運営	双方	双方	3,915,000	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	地域の伝統あるまつりを、地域の団体と協働で開催することができた。		秋葉区役所	産業振興課	

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政																部・区等	課等
												必要性	目的達成率	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述式)				
補助	黒埼まつり開催事業	黒埼まつり実行委員会	NPO	魅力ある地域づくりと地域の活性化。産業の振興を図る目的で開催する。 ・8月17日(土)大民謡流し ・8月18日(日)少年相撲大会、お祭り広場花火大会	継続(毎年度実施)	事業の実施・運営	補助金交付	多様な主体	双方	3,700,000	サービス提供	5	5	5	5	5	5	5	5	5	将来の担い手づくりやにぎわいづくりにつながった。	西區役所	農政商工課	
事業協力	歩いて見つける!「北園街道」おもてなし事業	佐田観光プロジェクトチーム 新潟国際情報大学	複数種別	赤塚地区佐田を中心とした北園街道沿いの観光資源を活用し、観光客誘客のため佐田観光プロジェクトチーム及び大学と協働し、受け入れ態勢の整備及び検討を実施。	継続(毎年度実施)	事業の提案・アドバイス	事業の実施・運営	行政	行政	1,385,139	参加意識	5	5	5	5	5	5	5	5	5	来訪者の受け入れ態勢を整えることができた。	西區役所	農政商工課	
後援	奇祭・山の神祭り と早春の北園街道を歩く	巻観光協会	NPO	西蒲区角田山麓の北園街道の魅力市内外にPRして地域交流の拡大を図る。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	サービス提供	0	0	0	0	0	0	0	0	0		西蒲区役所	産業観光課	
後援	遠藤実杯 in 巻	巻観光協会	NPO	新潟市になじみのある遠藤実の作曲した曲とおし、巻地区の活性化につなげ、交流人口の拡大を図る。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	サービス提供	0	0	0	0	0	0	0	0	0		西蒲区役所	産業観光課	
後援	第11弾 新そばまつり	巻観光協会	NPO	地産地消の拡大と市内外からの交流人口の増大に努める。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	サービス提供	0	0	0	0	0	0	0	0	0		西蒲区役所	産業観光課	
事業委託	わらアートまつり事業	武蔵野美術大学	大学等	武蔵野美術大学の学生へ福わらを使ったアート作品を制作・展示し、交流人口の拡大と地域振興を図る。	継続(毎年度実施)	作品制作、イベントPR等	委託料の支出	双方	行政	2,222,000	日常的連携	4	4	4	4	4	4	4	4	4	官学連携に伴うイベントPR及び地域振興、交流人口の拡大が図られた。	西蒲区役所	産業観光課	
共催	第9回 ヒヤガーデン	巻観光協会	NPO	西蒲区の魅力あふれる農産物を知ってもらうため、地産地の食材を使った料理を提供し、地産地消の拡大に資する。	継続(毎年度実施)	事業の実施	広報、職員派遣	双方	双方	0	サービス提供	4	4	4	4	4	4	0	4		交流人口の拡大が図られた。	西蒲区役所	産業観光課	
共催	多宝山・天神山登山道コース 開き	岩室温泉観光協会	NPO	地域の文化や自然を守り、併せて地域の産業経済の進展に寄与することを目的とし開催。	継続(毎年度実施)	事業の実施	広報、職員派遣	双方	双方	240,000	サービス提供	4	4	4	4	4	4	0	4		交流人口の拡大が図られた。	西蒲区役所	産業観光課	
後援	隠れた魅力「能面アトリエ無匠庵」と幻想的な堂の世界	岩室温泉観光協会	NPO	能面アトリエ「無匠庵」での風情あふれた建物の見学、筆鑑賞ツアー。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	サービス提供	0	0	0	0	0	0	0	0			西蒲区役所	産業観光課	
補助	岩室温泉観光協会補助金	岩室温泉観光協会	NPO	岩室温泉地区の観光情報や地域情報の発信し、観光客・交流人口増大させて地域を活性化を目的とし運営を行う。	継続(毎年度実施)	事業の実施	補助金の支出	双方	双方	4,185,000	サービス提供	4	4	4	4	4	4	0	4		交流人口の拡大が図られた	【補助対象経費】 9,388,910円	西蒲区役所	産業観光課
補助	巻観光協会補助金	巻観光協会	NPO	巻地区の観光情報や地域情報の発信し、観光客・交流人口増大させて地域を活性化を目的とし運営を行う。	継続(毎年度実施)	事業の実施	補助金の支出	双方	双方	2,550,000	サービス提供	4	4	4	4	4	4	0	4		交流人口の拡大が図られた	【補助対象経費】 5,315,079円	西蒲区役所	産業観光課
後援	新潟市観光・文化検定(ニイガタ検定)	新潟市観光・文化検定実行委員会	NPO	新潟の観光振興を図るため、新潟ファンの拡大につなげる。	継続(毎年度実施)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			教育委員会	生涯学習センター	

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規継続	役割分担		主体	費用負担	費用額(決算額)(円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政					必要性	目的成果共有	役割共有	進行管理	振返りの機会	役割達成度	継続発展	事業効果	効果・成果について(記述)	部・区等		課等	
																								経緯
事業協力	学生による政策提言プログラム事業	大学連携新潟協議会	大学等	市内等の13大学・短期大学等で組織されている大学連携新潟協議会と共催で実施。将来の新潟を担う人材を育成し、市の施策に活かしていくことを目的に、学生自らテーマを設定し、新潟市に提言する政策案を作成する。 【開催期間】 H26.9～10.18 全4回の連続講義と1～2日の現場にアテンド	新規(次年度継続)	企画立案 企画立案及び事業の実施	企画立案 企画立案及び事業の実施	双方	双方	108,052	日常的連携	5	5	4	4	5	4	5	4	これからの新潟市を担う「学生」に、市政に関心を持ってもらうことで、地域社会への愛着と関心を深めてもらう契機となった。		地域・魅力創造部	政策調整課	
事業協力	学生による政策提言プログラム	大学連携新潟協議会	大学等	市内等の13大学・短期大学等で組織されている大学連携新潟協議会と共催で実施。将来の新潟を担う人材を育成し、市の施策に活かしていくことを目的に、学生自らテーマを設定し、作成した提言を発表する。 【開催日】 H26.11.29 国際情報大学新潟中央キャンパス	新規(次年度継続)	企画立案 企画立案及び事業の実施	企画立案 企画立案及び事業の実施	双方	双方	26,055	日常的連携	5	5	4	5	5	4	5	4	これからの新潟市を担う「学生」に、市政に関心を持ってもらうことで、地域社会への愛着と関心を深めてもらう契機となった。		地域・魅力創造部	政策調整課	
事業協力	いがた市暮らしのガイド 官民協働発行事業	株式会社サイネックス	企業	市民に生活の手引きとして活用してもらう「いがた市暮らしのガイド」の製作。市は行政情報の提供・監修を行い、事業者が企画編集、印刷、配布、広告募集等を行う。市内全世帯へ配布。	継続(毎年度実施)	企画編集、印刷、配布、広告募集等、製作に係る一切の作業	行政情報の提供および監修	双方	多様な主体	0	経費削減	5	5	5	5	5	5	5	5	行政情報に加え、事業者企業による地域情報や生活情報等を掲載することでより生活に役立つ話題にたよるか、広告掲載により財政負担を軽減して発行できた。	事業者負担:7,783万円	地域・魅力創造部	広報課	
事業委託	新潟市プロモーション推進業務	株式会社 Casokdo	企業	市の主要施策や各種イベント、施設等の情報を市外に向けて積極的に発信し、市のイメージおよび知名度を向上させる。	新規(次年度継続)	PR活動企画、プレスリリース作成及び配信、メディア対応	PR活動に必要な情報の提供、機材、メディア対応	行政	行政	1,891,080	サービス提供	5	4	5	5	5	5	4	4	事業者独自のネットワークを活かし、テーマにより効果的に発信できる媒体に情報を掲載することができた。		地域・魅力創造部	広報課	
意見交換・情報交換	話し合い文化「推進」いがたにおける取り組み	新潟市市民活動支援センター運営協議会、新潟市社会福祉協議会、新潟県福祉大学、新潟青年会議所	複数種別	協働を推進する上で必要な高い関係づくりは、本当の意味での「話し合い」が行われることが重要である。との認識のもと、話し合いの場づくりに取り組んでいる。	新規(次年度継続)	事業企画	事業企画	双方	なし	0	日常的連携	5	2	2	2	2	2	2	2	〇「協働形態」:(他)事業協力 〇「種別」: NPO・大学等 社協・学生 社団・財団 等法人		市民生活部	市民協働課	
事業委託	市民活動支援センターの管理運営	市民活動支援センター運営協議会	NPO	市民公益活動を支援することを目的に、以下の事業を行っている。 ○ 情報収集・発信 ～ 市民活動新聞の発行(年4回)、ホームページの運営 ○ 団体の交流支援 ～ 市民活動フェスタの開催等、市民と市民活動団体との交流の場の提供	継続(毎年度実施)	センターの運営全般(賃料、業務費や主権事業など)	施設の維持管理、有料施設使用許可及び利用料徴収	双方	行政	28,965,634	サービス提供	5	5	4	4	4	4	4	4	市民公益活動を行っている運営協議会との協働により、利用者の意見を把握し、弱く、より効果的な市民公益活動の支援につながった。	〇「経緯」: ニーズを反映する運営協議会との協働により、協議会の代表者名を多く、より効果的な市民公益活動の支援につながった。		市民生活部	市民協働課
後援	平成26年度「全国社会福祉センター総合研究大会」	社会福祉法人全国社会福祉協議会	社協・社福	「優先推進法「障害者就労支援法」に代表される障害者就労に係る制度改革議論の方向性について議論・共有化を図る。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			福祉部	障がい福祉課	
後援	伴走型支援者養成講座2014	NPO法人 いがた若者自立支援ネットワーク伴走者	NPO法人	ひきこもり、ニート、発達障害などの若者への支援を産学で学ぶ。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			福祉部	障がい福祉課	
後援	新潟いなほの会主催講演会「大人の発達障害者の就労を考える」	新潟いなほの会 発達障害児者親の会	NPO	発達障がいのある人が自分にあった働き方や生き方をするために周囲の支援体制づくりが必要である。講演会を開催し、今後の様々な支援や今後の支援体制づくりについての理解を深める。	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			福祉部	障がい福祉課	
後援	NIIGATAキャンダルガーデン2014	特定非営利活動法人いがたエキナング	NPO法人	障害者就労支援プロジェクト、就労の場(キャンダルガーデン)の創出、共生する「いがた」を発信(キャンダル点灯)	新規(単年度完結)	事業の実施	名義後援	多様な主体	多様な主体	0	その他	0	0	0	0	0	0	0	0			福祉部	障がい福祉課	

(※1)「経緯」の詳細については、本書 11 頁「〇調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書 12 頁「〇調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

協働形態	名称	協働の相手方		概要	新規・継続	役割分担		主体	費用負担	費用額 (決算額) (円)	経緯	評価										備考	【所管所属】	
		団体名	種別			相手方	行政																部・区等	課等
												必要性	目的 達成 共有	役割 共有	進行 管理	振返 りの 機会	役割 達成 度	継続 発展	事業 効果	効果・成果に ついて(記述 式)				
補助	首都圏えちご蒲原会支援事業	首都圏えちご蒲原会	その他	西蒲原の魅力を関東圏へ積極的に発信するため、旧町村出身の同郷の方々で構成されている会に対する支援を行う。	継続(毎年度実施)	事業等の企画・実施	補助金の交付	多様な主体	双方	536,526	サービス提供	5	5	4	4	4	5	5	4	職員が領察に関東圏へ向けて西蒲原のPRをできないことから、同会が精力的な取り組みを行っている。イベント時にはJAとも連携しており、相乗効果もあって盛況である。	補助金:500,000円	西蒲原区役所	地域課	
補助	新潟市地域コミュニティ協議会運営助成金	西蒲原内の地域コミュニティ協議会	コミュニティ協議会	地域コミュニティ協議会が、持続的な活動を行い、また地域の特性を活かしたまちづくり活動を行うため、財政的な支援を行う。	継続(毎年度実施)	事業の企画、実施	補助金の交付	多様な主体	双方	2,800,000	日常的連携	4	5	5	5	5	5	5	5	地域コミュニティ協議会の安定した運営及び地域と行政が協働してまちづくりに取り組む環境を整備する一助となった。		西蒲原区役所	地域課	
共催	カルチャー-MXフェスタ	カルチャー-MXフェスタ実行委員会(創作表現集団D・Soul、みっくすじゅず倶楽部)	NPO	若者支援センターで活動する若者団体による文化活動推進交流会	継続(毎年度実施)	企画・運営・運営	企画補助・開催支援	双方	双方	72,800	日常的連携	5	5	5	5	5	5	5	5	それぞれの役割を自らの責任と判断のもと、全体を通して行動がとれるようになった。		教育委員会	地域教育推進課 若者支援センター	
共催	SOUL TO RADIO	創作表現集団D・SOUL	NPO	参加型トーク&エンタメショー。毎回多様なゲストを呼び、ラジオ公開番組風に仕立てオープンスペースを利用する若者へ情報発信を行う。	継続(毎年度実施)	講演の企画・運営・設営	場所の提供・開催支援	多様な主体	双方	0	日常的連携	4	4	5	5	4	4	4	5	居場所の若者同士の参加交流を図り、カルチャー-MXフェスタへの企画運営へ繋げる力が育った。		教育委員会	地域教育推進課 若者支援センター	
事業協力	団体貸出の資料選定	経費老人ホーム ケアハウス たいり	企業	老人ホームに入居している方が読む本を図書館が毎月2回、各40冊選り貸出を行っている。	継続(毎年度実施)	図書の出・搬送・返却	資料の選定・提供	行政	なし	0	日常的連携	5	4	5	5	3	4	5	5	来館できない入居者が本に親しむ機会を提供できた。		教育委員会	若室図書館	
20 その他(1件)																								
共催	明るい選挙推進活動事業	・新潟市明るい選挙推進協議会 ・北区明るい選挙推進協議会 ・東区明るい選挙推進協議会 ・中央区明るい選挙推進協議会 ・江南区明るい選挙推進協議会 ・秋葉区明るい選挙推進協議会 ・南区明るい選挙推進協議会 ・西区明るい選挙推進協議会 ・西蒲原区明るい選挙推進協議会	NPO	明るい選挙を推進するとともに、市民の積極的な政治参加を図ることを目的として活動を行っている。 ○市・各区での啓発活動 ○小学校での模擬選挙 ○街頭啓発	継続(毎年度実施)	各種啓発、模擬選挙などの計画、実施	各種啓発、模擬選挙などの計画、実施	双方	行政	149,833	その他	4	5	5	4	4	4	4	4	啓発活動、模擬選挙、街頭啓発を実施することにより協働の推進を図ることができた。	分野では該当項目なし 経緯 選挙が公明かつ適正に行われるための行政と民間が一体となった「明るい選挙推進運動」を進めるために、都道府県や市区町村に「明るい選挙推進協議会」が設置され、選挙管理委員会とともに活動しています。		選挙管理委員会事務局	

(※1)「経緯」の詳細については、本書11頁「調査結果の概要」中の「◆経緯」を参照。
(※2)「評価」の詳細については、本書12頁「調査結果の概要」中の「◆評価」を参照。

多様な主体との協働に関する調査『記載要領』

1 本調査における「多様な主体」とは

本調査における「多様な主体」とは、NPO（法人格の有無は問わない）、地域コミュニティ協議会などの地域自治組織、企業、大学、社会福祉協議会などの社会福祉法人、社団・財団などの公益法人等、行政以外の全ての団体を指します。

（例年同様、行政以外の全ての団体を対象にしていますので、ご注意ください。）

2 対象事業等

○ 平成26年度に実施した事業等

【対象事業等の内容と協働の形態】

事業等の内容	協働の形態
<p>多様な主体と行政の双方が情報交換や意見交換を行うことにより、住民ニーズや行政サービスなど地域の様々な課題について共有を図ること。</p> <p>事業検討の前段階として、政策全体や分野ごとに、協働の提案を受けたり、フォーラム（集団的な公開討論の手法）やワークショップ（意見交換を通じて解決方法を見いだす参加型の会議手法）などにより課題を集約する 等。</p>	意見交換・ 情報交換
<p>行政が事業を企画立案する段階で、多様な主体から意見や提案を受けることにより、行政の事業に多様な主体の特性や専門性などの能力を活かすこと。</p> <p>行政が施策や事業の原案を企画立案するに当たり、審議会、各種委員会などに継続的に参画を求める方法や、意見を聴くことでその意見を反映させる方法、企画コンペ方式で政策や事業提案を受ける場合などがある。</p>	企画立案への 参画
<p>多様な主体と行政との間で、目標と役割分担を決め、お互いのノウハウや資源を出し合い行う事業。</p> <p>共通目的のもと役割分担をして実施するケースもあれば、一方がもう一方の活動を後方支援するケースもある。</p>	事業協力
<p>多様な主体が行う公益性の高い事業に対し、行政が公益上必要であると認めた場合に、その事業を育成、助長するため、資金面で協力すること。</p> <p>事業の実施主体は補助を受ける多様な主体で、事業の実施責任も補助を受けた多様な主体の側にある。（地域活動や公益事業に対する補助金 等（運営補助金も含む））</p>	補助
<p>行政が担当すべき分野の事業を行政にはない優れた特性を持つ第三者に契約をもって委ねること。主体はあくまでも行政であり、事業についての最終的な責任と成果も委託者である行政に帰属する。（提案型事業委託、両者の協議の上での事業委託 等）</p> <p>※ 単に受託者（多様な主体）が発注者（行政）の要求に応えるだけでなく、当該事業等に対して、多様な主体が自らの運営方針等に基づいた独自の提案をもっている場合に限る。</p>	事業委託

公の施設の目的を効果的に達成するため必要があると認めるときに、法人その他の団体に当該公の施設の管理を行ってもらうこと。（指定管理者制度導入施設）	公の施設の管理
行政と多様な主体が新しい一つの組織を立ち上げ、そこが主催者となって事業を行うこと。（まつり実行委員会、〇〇イベント実行委員会等）	実行委員会
それぞれが主催者となって共同で一つの事業を行うこと。事業の実施責任や成果は構成するそれぞれの主体が共有する。	共催
多様な主体が行う事業で、行政にとってもその実施が行政の目的と合致する場合、行政の後援名義の使用を認めて、事業を支援すること。	後援

注）事業等によっては、複数の形態が該当するものも考えられます。

3 回答方法

【注意事項】

- 調査項目には、番号で回答するものと記述式で回答するものの2種類があります。
- 番号で回答する項目は、『調査票』ファイル（Excel ファイル）の各調査項目シートをご参照ください。
- 択一式の設問で、回答が複数の番号に該当する場合は、主となる番号1つを選んで回答し、それ以外の番号については、備考欄に記載願います。
- 番号で回答する項目において、「その他」を選択した場合は、具体的内容を備考欄に記載願います。

- ① **分野**：当該事業等の分野について、『調査票』ファイルの「分野」シートにある19の分野から番号を選択してください。
- ② **協働形態**：当該事業等の協働形態について、『調査票』ファイルの「協働形態」シートにある9の形態から番号を選択してください。
上記「2 対象事業等」でも触れているとおり、“事業委託”については、対象を限定しています。説明をよくお読みいただき、回答願います。
また、“後援”については、回答項目を限定しています。（『調査票』ファイル**記入例の網掛けセルのみ**。）
- ③ **名称**：実施した事業等の名称を記載してください。あくまでも事業等の単位での記載とし、“補助金の交付先が複数ある”，“事業の委託先が複数ある”，“施設の数だけ指定管理者がいる”，というような場合、相手先や施設ごとに記載するのではなく、一括して、まとめて記載してください。
- ④ **協働の相手方**：協働の相手方となった団体名を記載してください（複数の場合は列挙）。また、当該団体の種別について、『調査票』ファイルの「種別」シートにある回答番号から1つを選択してください。（種別が複数の場合は、回答番号「3 E 複数（地域自治組織のみ）」「10 複数」を選択の上、備考

欄に該当する種別を全て記載。)

- ⑤ **概要** : 実施した事業等の概要を記載してください。
- ⑥ **新規・継続の別** : 当該事業等が、26年度新規のものか、過年度から毎年度実施しているものか、また、26年度新規である場合は、単年度完結のものか、継続するものか、これらについて、『調査票』ファイルの「新規・継続」シートにある回答番号から1つを選択してください。
- ⑦ **役割分担** : 当該事業における相手方と行政それぞれの役割を記載してください。
- ⑧ **主体** : 事業の実施主体について、『調査票』ファイルの「主体」シートにある回答番号から1つを選択してください。
- ⑨ **費用負担** : 事業実施にかかる費用負担について、『調査票』ファイルの「費用負担」シートにある回答番号から1つを選択してください。
- ⑩ **費用額** : 実施した事業等にかかる費用のうち、行政が負担した費用(決算額)を記載してください。なお、協働の相手方の費用負担がある場合は、把握している範囲で、その額について備考欄に記載してください。
- ⑪ **経緯** : 当該事業等が協働で実施されることとなった理由(何故、行政単独で実施しなかったのか)について、『調査票』ファイルの「経緯」シートにある回答番号から1つを選択してください。
- ⑫ **評価** : 当該事業等について、“協働”という観点から実施状況を振り返っていただき、8つの評価項目にかかる達成度について、『調査票』ファイルの「評価」シートにある回答番号からそれぞれ1つを選択してください。また、事業効果について、回答番号5, 4を選択された場合は、具体的な内容等を「効果、成果について(記述式)」欄にご記入ください。

